

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第186集

一色青海遺跡Ⅲ

遺構編

2014

公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第186集

いっしきあおかい
一色青海遺跡Ⅲ

遺構編

2014

公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター

序

一色青海遺跡は平成5年度に発掘調査が始まって以来、早くも20年が経過しました。これまでの調査を振り返っても、東日本最大級の掘立柱建物など、新たな調査をおこなう度ごとに、遺跡の重要性が高まってきました。今回の調査におきましても、小さな土器に鹿を6頭、しかもベンガラで彩色するという、これまで全国でも例のない貴重な遺物がみつき、NHKなど全国ネットのテレビで大いに話題となりました。

このように重要な調査成果が収められた本報告書が、この地域の歴史研究、そして全国の弥生時代研究に寄与することを願ってやみません。

最後になりましたが、発掘調査ならびに報告書作成に際し、多大なご協力を賜りました原因者をはじめとする多くの方々に感謝いたします。

平成26年3月

公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団

理事長 加藤高明

例 言

1. 本書は、愛知県稲沢市一色青海町ほかに所在する一色青海遺跡（いっしきあおかいいせき：県遺跡番号 270013）の発掘調査報告書である。遺跡の所在地は、北緯 35 度 14 分 9 秒、東経 136 度 45 分 20 秒（世界測地系）である。
2. 調査は、日光川上流流域下水道浄化センター建設にともなう事前調査として、愛知県埋蔵文化財センターが愛知県教育委員会を通じて委託を受けて実施した。調査対象面積は 5,500 m²である。
3. 発掘調査は、平成 21 年 4 月から平成 22 年 3 月にかけて実施し、整理および報告書作成作業は平成 24 年 4 月から平成 26 年 3 月にかけて実施した。
4. 現地における発掘調査は、テイケイトレード（株）の支援を受けて、樋上 昇（調査研究専門員）・榊原清人（調査研究主事—現・半田市立乙川東小学校教諭）・小川 淳（調査研究主事—現・あま市立七宝北中学校教諭）が担当しておこなった。
5. 調査にあたっては、愛知県教育委員会生涯学習課文化財保護室、愛知県埋蔵文化財調査センター、稲沢市教育委員会、愛知県建設部下水道課をはじめとして、多くの関係諸機関のご協力を得た。
6. 本書の執筆は、深澤芳樹（元・奈良文化財研究所）、中塚武（総合地球環境学研究所）、鈴木三男（東北大学名誉教授）、能城修一（森林総合研究所）・小林和貴（東北大学植物園）、佐々木由香・黒沼保子・伊藤 茂・安 昭炫・佐藤正教・廣田正史・山形秀樹・小林紘一・Zaur Lomtadze・Ineza Jorjliani・小林克也・中村賢太郎（以上、（株）パレオ・ラボ）、奥野絵美（NPO 法人古代瀬波の里・文化遺産ネットワーク）、鬼頭 剛・樋上 昇（以上、愛知県埋蔵文化財センター）が分担し、編集は樋上がおこなった。執筆分担については、目次に執筆者名を記した。
7. 整理作業は、樋上 昇が担当した。作業にあたっては次の方々、諸機関の助力を得た。
瀧 智美・時田典子、（整理補助員）、金子知久（写真工房 遊）、（株）アルカ、アルケリーサーチ（株）、（株）シン技術コンサル、ナカシャクリエイティブ（株）、橋本技術（株）
8. 本書に示す座標数値は、国土交通省に定められた平面直角座標第 VII 系に準拠する。海拔表記は東京湾平均海面（T.P.）の数値である。ただし、表記は旧測地系（日本測地系）とした。
9. 遺物の登録は、本書図版の掲載番号を元に整理をおこなった。
10. 写真および図面などの調査にかかわる記録類は、愛知県埋蔵文化財センターで保管している。
（公財）愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センター
〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方 802-24（0567-67-4161）
11. 出土遺物は、愛知県埋蔵文化財調査センターで保管している。
愛知県埋蔵文化財調査センター
〒498-0017 愛知県弥富市前ヶ須町野方 802-24（0567-67-4164）
12. 本書を作成するにあたり、次の方々、諸機関から多くのご指導とご助言を得た。記して感謝したい。
石井智大・神谷友和・川部浩司・久保禎子・下濱貴子・鈴木とよ江・寺前直人・中西克宏・橋本裕行・北條献示・穂積裕昌・森 勇一・山田昌久・渡辺 誠・東大阪市教育委員会・東大阪市立郷土博物館（敬称略、50 音順）

遺構編 目次

第1章 調査の概要	(樋上 昇)
1. 既往調査と今次調査の経過	1
2. 位置と歴史的環境	2
第2章 遺構	(樋上 昇)
1. 概要と基本層序	4
2. 弥生時代中期後葉	4
3. 中世	91

遺構写真図版

挿図 目次

図 1-1 一色青海遺跡の位置	3	図 2-28 下面遺構全体図-7 (1:200)	40
図 2-1 一色青海遺跡 遺構全体図 (1:1,500)	6・7	図 2-29 下面遺構全体図-8 (1:200)	41
図 2-2 09B 区西壁土層断面図-1 (1:50)	8	図 2-30 下面遺構全体図-9 (1:200)	42
図 2-3 09B 区西壁土層断面図-2 (1:50)	9	図 2-31 下面遺構全体図-10 (1:200)	43
図 2-4 09B 区北壁土層断面図-1 (1:50)	10	図 2-32 河道部遺物出土状態図-1 (1:50)	44・45
図 2-5 09B 区北壁土層断面図-2 (1:50)	11	図 2-33 河道部遺物出土状態図-2 (1:50)	46・47
図 2-6 09B 区北壁土層断面図-3 (1:50)	12	図 2-34 河道部遺物出土状態図-3 (1:50)	48・49
図 2-7 09B 区北壁土層断面図-4 (1:50)	13	図 2-35 河道部遺物出土状態図-4 (1:50)	50・51
図 2-8 弥生中期後葉の遺構配置図 (1:800)	14	図 2-36 河道部遺物出土状態図-5 (1:50)	52・53
図 2-9 各ブロック別の主要遺構変遷図	15	図 2-37 河道部遺物出土状態図-6 (1:50)	54・55
図 2-10 下面遺構全体図 (1:400)	16・17	図 2-38 河道部遺物出土状態図-7 (1:50)	56・57
図 2-11 自然流路・大溝の変遷模式図-1	18	図 2-39 河道部遺物出土状態図-8 (1:50)	58・59
図 2-12 自然流路・大溝の変遷模式図-2 (1:100)	19	図 2-40 286SI 遺構平面図・土層断面図 (1:50)	60
図 2-13 自然流路・大溝の土層断面図-1 (1:50)	20	図 2-41 284SI 遺構平面図・土層断面図-1 (1:50)	61
図 2-14 自然流路・大溝の土層断面図-2 (1:50)	21	図 2-42 284SI 土層断面図-2 (1:50)	62
図 2-15 自然流路・大溝の土層断面図-3 (1:50)	22	図 2-43 201SI 遺構平面図-1 (1:50)	63
図 2-16 自然流路・大溝の土層断面図-4 (1:50)	23	図 2-44 201SI 遺構平面図-2 (1:50)	64
図 2-17 自然流路・大溝の土層断面図-5 (1:50)	24	図 2-45 463SK 遺物出土状態図・201SI 土層断面図-1 (1:50)	65
図 2-18 自然流路・大溝の土層断面図-6 (1:50)	25	図 2-46 201SI・463SK 遺物出土状態図 ・土層断面図 (1:50)	66
図 2-19 598・599NR 平面図-1 (1:100)	26	図 2-47 201SI 土層断面図-2 (1:50)	67
図 2-20 598・599NR 平面図-2/ 土層断面図 (1:100)	27	図 2-48 291SI 遺構平面図・土層断面図 (1:50)	68
図 2-21 下面遺構全体図-1 (1:200)	33	図 2-49 492・493SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50)	69
図 2-22 下面遺構全体図-2 (1:200)	34	図 2-50 248・259SI 遺構平面図 (1:50)	70
図 2-23 下面遺構全体図-3 (1:200)	35	図 2-51 248・259SI 土層断面図 (1:50)	71
図 2-24 下面遺構全体図-3 (1:200)	36	図 2-52 358SI・360SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50)	72
図 2-25 下面遺構全体図-4 (1:200)	37		
図 2-26 下面遺構全体図-5 (1:200)	38		
図 2-27 下面遺構全体図-6 (1:200)	39		

図 2-53	347SK・348SZ 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50)	73	・1798SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50) ..	107	
図 2-54	216・217SI 遺構平面図 (1:50)	74	図 2-88	1237・1248・1257・1258・1261 ・1798SK 土層断面図 (1:50)	108
図 2-55	216・217SI 土層断面図 (1:50)	75	図 2-89	1153・1188・1189・1211 ・1214SK 遺構平面図 (1:50)	109
図 2-56	1280・1213・1660・1897SI 遺構平面図 (1:50)	76	図 2-90	1153・1188・1189・1211 ・1214SK 土層断面図 (1:50)	110
図 2-57	1280・1213・1660・1897SI 土層断面図 (1:50)	77	図 2-91	1134・1137・1182・1462・1490 ・1573SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50) ..	111
図 2-58	1275・1314SI 遺構平面図 (1:50)	78	図 2-92	1182・1462・1490・1573SK 土層断面図 (1:50)	112
図 2-59	1275・1314SI 土層断面図 (1:50)	79	図 2-93	1183・1184・1187SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50)	113
図 2-60	1288・1289・1293・1318SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)	80	図 2-94	1223SI 遺構平面図・土層断面図 (1:50)	114
図 2-61	1317SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)	81	図 2-95	1220SI 遺構平面図・土層断面図 (1:50)	115
図 2-62	1240・1995SI 遺構平面図 (1:50)	82	図 2-96	1215・1919SI・1752・1860SB 遺構平面図 (1:50)	116
図 2-63	1240・1995SI 土層断面図 (1:50)	83	図 2-97	1752SB 土層断面図 (1:50)	117
図 2-64	1107SI 遺構平面図 (1:50)	84	図 2-98	1919SI・1860SB 土層断面図 (1:50)	118
図 2-65	1107SI 土層断面図 (1:50)	85	図 2-99	1093・1096SI 遺構平面図 (1:50)	119
図 2-66	1106SI 遺構平面図・土層断面図 (1:50)	86	図 2-100	1093・1096SI 土層断面図 (1:50)	120
図 2-67	1340・1354SI 遺構平面図 ・土層断面図-1 (1:50)	87	図 2-101	1050・1524・1693SI 遺構平面図 (1:50)	121
図 2-68	1340・1354SI 土層断面図-1 (1:50)	88	図 2-102	1050SI 土層断面図 (1:50)	122
図 2-69	1269・1357・11371SI・1776SB 遺構平面図 (1:50)	89	図 2-103	1524SI 土層断面図 (1:50)	123
図 2-70	1269・1357・11371SI・1776SB 土層断面図-1 (1:50)	90	図 2-104	1049・1903・2015SI 遺構平面図 ・土層断面図-1 (1:50)	124
図 2-71	1269・1357・11371SI・1776SB 土層断面図-2 (1:50)	91	図 2-105	1049・1903・2015SI 土層断面図-2 (1:50)	125
図 2-72	1343・1645SI 遺構平面図 (1:50)	92	図 2-106	1052・1115SK・1116SD 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50)	126
図 2-73	1343・1645SI 土層断面図 (1:50)	93	図 2-107	1035・1056SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50)	127
図 2-74	1489・1657SI 遺構平面図 (1:50)	94	図 2-108	1185・1399・1400・1909SK 遺構平面図 (1:50)	128
図 2-75	1489・1657SI 土層断面図 (1:50)	95	図 2-109	1185・1399・1400・1909SK 土層断面図 (1:50)	129
図 2-76	1378・1385・1416・1847SI ・1775SB・1774SA 遺構平面図 (1:50)	96	図 2-110	1998・2003SI 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50)	130
図 2-77	1378・1385・1416・1847SI ・1775SB・1774SA 土層断面図-1 (1:50)	97	図 2-111	1998SI 土層断面図 (1:50)	131
図 2-78	1378・1385・1416・1847SI ・1775SB・1774SA 土層断面図-2 (1:50)	98	図 2-112	1030・1487SI 遺構平面図 (1:50)	132
図 2-79	1391・1654SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50)	99	図 2-113	1030・1487SI 土層断面図 (1:50)	133
図 2-80	1379・1384SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50)	100	図 2-114	1048・1404SI 遺構平面図 (1:50)	134
図 2-81	1147・1235SI・1773SB 遺構平面図 (1:50)	101	図 2-115	1048・1404SI 土層断面図 (1:50)	135
図 2-82	1147・1235SI 土層断面図 (1:50)	102	図 2-116	1133・1902SI 遺構平面図 (1:50)	136
図 2-83	1773SB 土層断面図 (1:50)	103	図 2-117	1133・1902SI 土層断面図 (1:50)	137
図 2-84	1136・1208・1210SI・1772SA 遺構平面図 (1:50)	104	図 2-118	1127・1129・1157・1652SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)	138
図 2-85	1136・1208SI 土層断面図 (1:50)	105	図 2-119	1086・1114・1132SI・1112SK 遺構平面図 (1:50)	139
図 2-86	1210SI・1772SA 土層断面図 (1:50)	106			
図 2-87	1140・1149・1237・1248・1257・1258・1261				

図 2-120	1086・1087・1114・1133SI 土層断面図 (1:50) ……………140	図 2-153	099～103SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………174
図 2-121	1132SI・1112SK 土層断面図 (1:50) ……141	図 2-154	116～118SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………175
図 2-122	1007・1028SI 遺構平面図 (1:50) ……142	図 2-155	121SD・706SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………176
図 2-123	1007・1028SI 土層断面図 (1:50) ……143	図 2-156	127・128SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………177
図 2-124	1006・1029SI 遺構平面図 (1:50) ……144	図 2-157	139SD・155・156SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………178
図 2-125	1006・1029SI 土層断面図-1 (1:50) ……145	図 2-158	146・174・382SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………179
図 2-126	1029SI 土層断面図-2 (1:50) ……146	図 2-159	153・154・159・170SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………180
図 2-127	1861SB 遺構平面図・土層断面図 (1:50) …147	図 2-160	173・175・381SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………181
図 2-128	1060・1069SI 遺構平面図 (1:50) ……148	図 2-161	702～704SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………182
図 2-129	1060・1069SI 土層断面図 (1:50) ……149	図 2-162	707～710SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………183
図 2-130	502SI 遺構平面図 (1:50) ……150	図 2-163	705SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50) …184
図 2-131	1005SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50) …151	図 2-164	793SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50) …185
図 2-132	1304SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50) …152	図 2-165	796・805・807SD・804SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………186
図 2-133	2013・2014SD 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………153	図 2-166	815SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50) ……187
図 2-134	上面遺構全体図 (1:400) ……154・155	図 2-167	816SK・827・828SD 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………188
図 2-135	上面遺構全体図-1 (1:200) ……156	図 2-168	817・857SK・853・860SD 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………189
図 2-136	上面遺構全体図-2 (1:200) ……157	図 2-169	819・879SK・821・839SD 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………190
図 2-137	上面遺構全体図-3 (1:200) ……158	図 2-170	820・855・856SK・854SD 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………191
図 2-138	上面遺構全体図-4 (1:200) ……159	図 2-171	830・880SD・832・835・837SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50) ……192
図 2-139	上面遺構全体図-5 (1:200) ……160	図 2-172	840SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50) …193
図 2-140	上面遺構全体図-6 (1:200) ……161	図 2-173	842・844・845SK・843・846・889SD 遺構平面図・土層断面図 (1:50) ……194
図 2-141	上面遺構全体図-7 (1:200) ……162	図 2-174	876・878SK 遺構平面図・ 土層断面図 (1:50) ……………195
図 2-142	上面遺構全体図-8 (1:200) ……163	図 2-175	877SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50) …196
図 2-143	上面遺構全体図-9 (1:200) ……164	図 2-176	893SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50) …197
図 2-144	上面遺構全体図-10 (1:200) ……165		
図 2-145	上面遺構全体図-11 (1:200) ……166		
図 2-146	002・058SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………167		
図 2-147	012SD・019SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………168		
図 2-148	026SD・039SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………169		
図 2-149	028・041～043・109・110SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50) ……170		
図 2-150	030SD 遺構平面図・土層断面図 (1:50) …171		
図 2-151	067・068・080SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………172		
図 2-152	076・086SK 遺構平面図 ・土層断面図 (1:50) ……………173		

表 目 次

表 1-1	一色青海遺跡の発掘調査歴……………1	表 2-2	一色青海遺跡の竪穴建物 (SI) 規模一覧 (今次調査分) ……………29
表 2-1	一色青海遺跡の竪穴建物 (SI) 規模一覧 (今次調査分) ……………28		

遺構写真図版

遺構図版 1	A区	上面	遺構図版 39	B区	下面
遺構図版 2	A区	上面	遺構図版 40	B区	下面
遺構図版 3	A区	上面	遺構図版 41	B区	下面
遺構図版 4	A区	下面	遺構図版 42	B区	下面
遺構図版 5	A区	下面	遺構図版 43	B区	下面
遺構図版 6	A区	下面	遺構図版 44	B区	下面
遺構図版 7	A区	下面	遺構図版 45	B区	下面
遺構図版 8	A区	下面	遺構図版 46	B区	下面
遺構図版 9	A区	下面	遺構図版 47	B区	下面
遺構図版 10	A区	下面	遺構図版 48	B区	下面
遺構図版 11	A区	下面	遺構図版 49	B区	下面
遺構図版 12	A区	下面	遺構図版 50	B区	下面
遺構図版 13	A区	下面	遺構図版 51	B区	下面
遺構図版 14	A区	下面	遺構図版 52	B区	下面
遺構図版 15	A区	下面	遺構図版 53	B区	下面
遺構図版 16	A区	下面	遺構図版 54	B区	下面
遺構図版 17	A区	下面	遺構図版 55	B区	下面
遺構図版 18	A区	下面	遺構図版 56	B区	下面
遺構図版 19	A区	下面	遺構図版 57	B区	下面
遺構図版 20	A区	下面	遺構図版 58	B区	下面
遺構図版 21	A区	下面	遺構図版 59	B区	下面
遺構図版 22	A区	下面	遺構図版 60	B区	下面
遺構図版 23	A区	下面	遺構図版 61	B区	下面
遺構図版 24	A区	下面	遺構図版 62	B区	下面
遺構図版 25	A区	下面	遺構図版 63	B区	下面
遺構図版 26	A区	下面	遺構図版 64	B区	下面
遺構図版 27	A区	下面	遺構図版 65	B区	下面
遺構図版 28	B区	上面	遺構図版 66	B区	下面
遺構図版 29	B区	上面	遺構図版 67	B区	下面
遺構図版 30	B区	上面	遺構図版 68	B区	下面
遺構図版 31	B区	上面	遺構図版 69	B区	下面
遺構図版 32	B区	下面	遺構図版 70	B区	下面
遺構図版 33	B区	下面	遺構図版 71	B区	下面
遺構図版 34	B区	下面	遺構図版 72	B区	下面
遺構図版 35	B区	下面	遺構図版 73	B区	下面
遺構図版 36	B区	下面	遺構図版 74	B区	下面
遺構図版 37	B区	下面	遺構図版 75	B区	下面
遺構図版 38	B区	下面	遺構図版 76	B区	下面

第1章 調査の概要

1. 既往の調査と今次調査の経過

一色青海遺跡は、愛知県稲沢市一色青海町・儀長町・井堀野口町・平和町須ヶ谷にかけて広がる、弥生中期後葉～江戸時代の遺跡である。愛知県土木部道路建設課によって計画された県道馬飼井堀線の建設にともない、一色長畑遺跡という名称で平成3（1991）年度に（財）愛知県埋蔵文化財センターによって発掘調査がおこなわれ、弥生中期後葉の竪穴建物5棟と土坑4基、中世の土坑1基を確認した（石黒ほか1994）。

その後、愛知県土木部下水道課によって計画された日光川上流流域下水道浄化センターおよび前記の馬飼井堀線建設に先立ち、平成4（1992）年度に愛知県埋蔵文化財調査センターによって試掘調査がおこなわれ、集落の範囲がほぼ確定し

た。この両事業にともなう発掘調査は表1のように、平成5～8年度の4ヶ年にわたって（財）愛知県埋蔵文化財センターがおこない、総面積は23,500㎡におよんだ。その結果、弥生中期後葉（凹線紋期）の竪穴建物94棟・掘立柱建物6棟・方形周溝墓25基・溝32条・土坑96基・旧河道9条と、古墳～平安時代の土坑・柵が各1基、鎌倉～戦国時代の土坑241基のほか、江戸時代の遺物などが確認され、特に凹線紋期の集落域と墓域の変遷が明確に追える重要な遺跡であることがわかった。この調査成果は、平成9（1997）～10（1998）年度にまとめられた（蔭山ほか1998）。

次いで平成15（2003）年度には、日光川上流流域下水道浄化センターの施設拡充にともなう事前調査が（財）愛知県教育サービスセンター 愛知県埋蔵文化財センターによっておこなわれた。

表 1-1 一色青海遺跡の発掘調査歴

調査年度	調査委託者	事業	調査区	面積(㎡)	調査期間	調査担当者
平成3年度	愛知県土木部道路建設課	県道馬飼井堀線建設	一色長畑91A・B区	880	1991年6月～8月	石黒
平成5年度	愛知県土木部下水道課	日光川上流流域下水道浄化センター建設	一色青海93A～E区	8,800	1993年5月～1994年1月	前田・池本
平成6年度	愛知県土木部下水道課	日光川上流流域下水道浄化センター建設	一色青海94A～F区	3,900	1994年4月～12月	福岡・水谷・池本
平成7年度	愛知県土木部下水道課	日光川上流流域下水道浄化センター建設	一色青海95A～E区	5,000	1995年4月～1996年2月	水谷・鈴木・蔭山
	愛知県土木部道路建設課	県道馬飼井堀線建設	一色青海95F区	800	1996年2月～3月	水谷・蔭山
平成8年度	愛知県土木部道路建設課	県道馬飼井堀線建設	一色青海96A区	600	1996年4月～5月	高橋・加藤・早野
	愛知県土木部下水道課	日光川上流流域下水道浄化センター建設	一色青海96B～D区	4,400	1996年11月～1997年3月	高橋・加藤・早野
平成15年度	愛知県建設部下水道課	日光川上流流域下水道浄化センター建設	一色青海03A・B区	7,124	2003年6月～2004年3月	石黒・樋上・早野
平成21年度	愛知県建設部下水道課	日光川上流流域下水道浄化センター建設	一色青海09A・B区	5,500	2009年4月～2010年3月	樋上・小川・榊原

7,124 m²におよぶこの調査では、竪穴建物 104 棟・掘立柱建物 15 棟・方形周溝墓 5 基など、これまでも増して濃密な遺構群を確認することとなった。なかでも調査区中央で検出した掘立柱建物 SB017 は、弥生中期としては東日本最大級の規模であることが判明した。さらにこの大型掘立柱建物の周囲には長軸が 10m 近い規模の大型竪穴建物が集中することがわかった。これらのことから、一色青海遺跡は弥生時代中期後葉において、尾張低地部では清須市の朝日遺跡に次ぐ規模を誇る中核的な大型集落であることが明らかとなった。この調査に関わる報告書は平成 20 (2008) 年 3 月に刊行されている (樋上ほか 2008)。

今回の調査も日光川上流域浄化センターの施設拡充にともなう事前調査で、愛知県建設部下水道課より愛知県教育委員会を通じた委託事業として、(財)愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県埋蔵文化財センターが発掘調査を実施した。調査期間は平成 21 (2009) 年 4 月から平成 22 (2010) 年 3 月で、調査面積は 5,500 m²である。発掘調査に際しては、テイケイトレード (株) の調査支援を受けた。支援体制は次のとおりである。

現場代理人：与安典昭

調査補助員：雑賀重智・前田卓宏

主任測量技師：尾崎裕司

重機等管理者：川元康民

報告書作成にともなう整理作業には、平成 24 (2012) 年 4 月から平成 26 (2014) 年 3 月までの 2 年間で費やし、遺構図の整理と 476 点の弥生土器・土製品、16 点の古代～中世の土器・陶磁器・土製品、246 点の木製品、237 点の石器・石製品の接合・復元・実測作業をおこなった。なお、土器の接合・復元・実測・デジタルトレース作業はナカシャ・クリエイティブ (株)、木製品の实測・デジタルトレースはシン技術コンサル (株)、石器の実測・デジタルトレースは橋本技術 (株)・(株)アルカに業務委託をした。遺物の写真撮影は、写真工房遊の金子知久氏に依頼し、写真図版の編集作業はアルケリサーチ (株) に業務委託した。

2. 位置と歴史的環境

一色青海遺跡は愛知県西部、濃尾平野のなかでも南西寄りに位置し、木曾川の旧河道である三宅川と日光川に挟まれた沖積微高地上に立地する。標高は弥生時代の遺構検出面で約 1m である。

一色青海遺跡の周辺では、東に隣接する弥生前期～中期中葉の野口・北出遺跡 (北條 2000・2006)、南約 400m の須ヶ谷遺跡 (弥生前期～中期前葉・中期中葉～後葉)、弥生中期後葉～後期初頭の遺物が出土している跡ノ口遺跡 (石黒ほか 1994)・長田遺跡を含めた、周囲 1km を超える弥生前期～後期初頭の大きな遺跡群を形成している (図 1-1)。おおまかには、野口北出遺跡および須ヶ谷遺跡から一色青海遺跡への集落の移動が想定できるが、須ヶ谷遺跡については、一部時期的に一色青海遺跡と重複する点が注目される。

このほか、三宅川を挟んで東約 1.5km には弥生後期の堀之内花ノ木遺跡 (赤塚ほか 1994) があり、さらに東には琵琶戸遺跡 (弥生後期)、高町畑遺跡 (弥生中期～後期)、流遺跡 (弥生後期) など、弥生中期～後期の遺跡群が展開する。これらの集落群が乗る微高地は、かつては縄紋海進高潮期以降の汀線安定期 (縄紋中期前半) に形成された海浜性浜堤のうち、海側から数えて二列目の浜堤列 (第二浜堤) とされている。

引用文献

赤塚次郎ほか 1994 『堀之内花ノ木遺跡』

井口善晴ほか 1984 『新修稲沢市史 資料編六 考古』

石黒立人ほか 1994 『跡ノ口遺跡・一色長畑遺跡・船橋宮裏遺跡』

蔭山誠一ほか 1998 『一色青海遺跡』

樋上 昇ほか 2008 『一色青海遺跡 II』

北條献示 2000 『野口・北出遺跡発掘調査報告書』

北條献示 2006 『野口・北出遺跡発掘調査報告書 (II)』

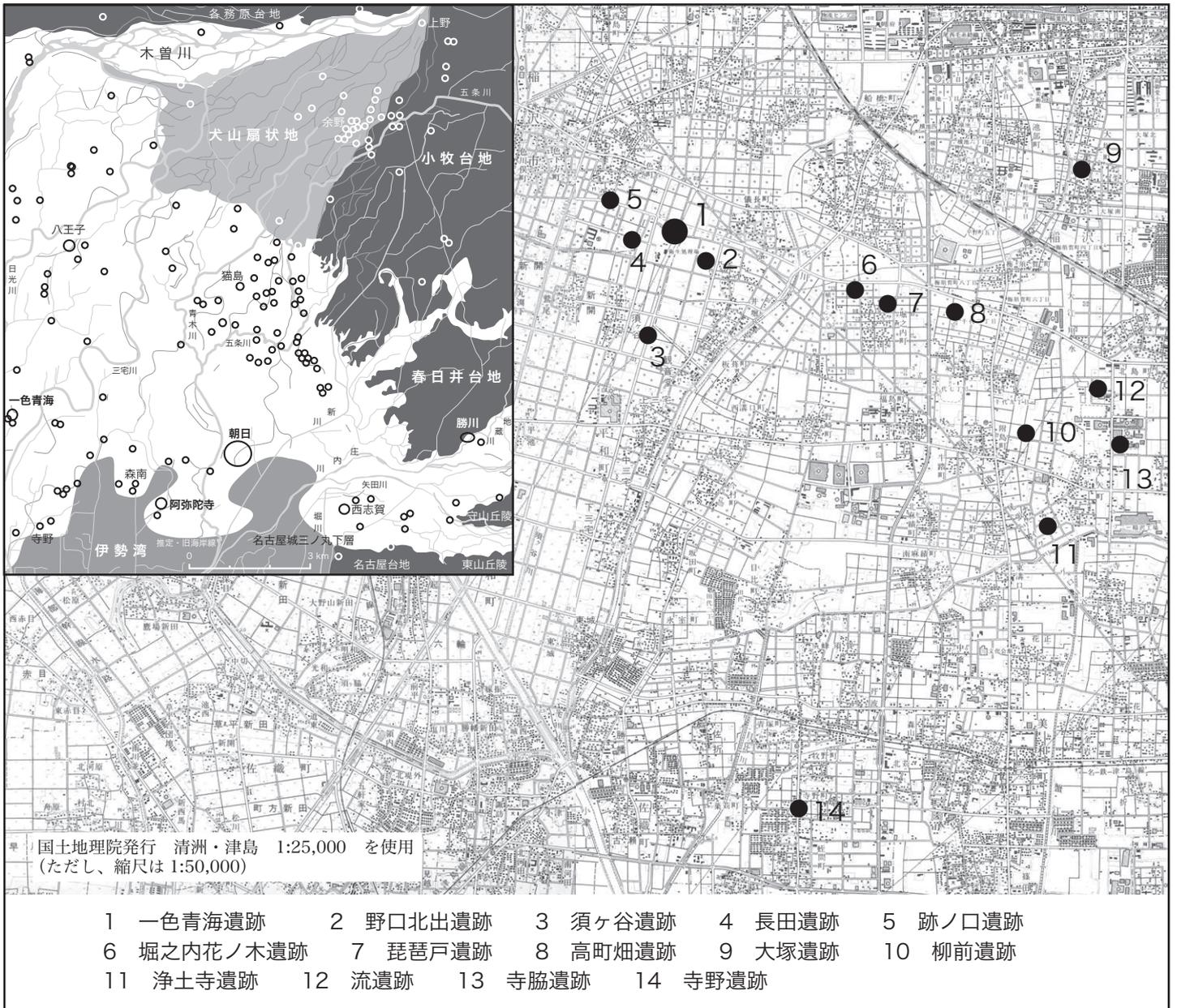
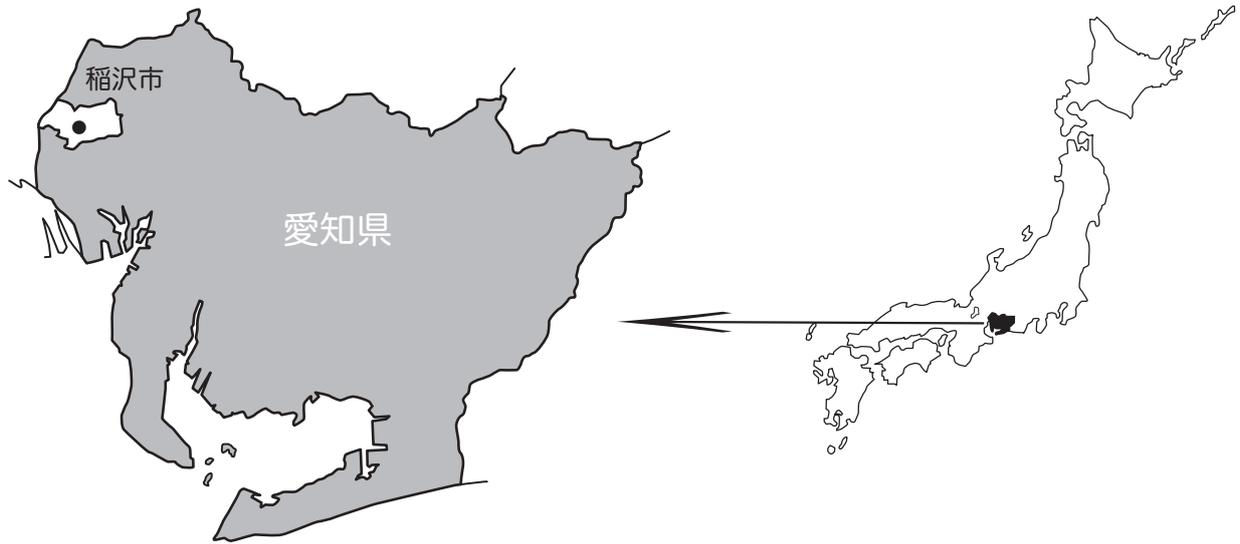


図 1-1 一色青海遺跡の位置

第2章 遺構

1. 概要と基本層序

今回の調査においても、これまでと同様に弥生時代中期後葉と中世の、大きく分けて2時期の遺構を確認した(図2-1)。

今回の調査区は03A・B区の真北にあたり、最初に着手した東側を09A区、西側を09B区としている。09A区は調査面積の半分以上が浄化センター建設にともなう用地買い上げ後の攪乱であったが、09B区は比較的遺構の残存状況が良好であった(図2-2・8)。

確認した遺構は、下面の弥生時代中期後葉で竪穴建物69棟、掘立柱建物7棟、柵列3条、自然流路3条、溝36条、土坑339基、上面の中世で溝94条、土坑159基である。

地形的には、今回の調査で確認した自然流路400NRによって形成された自然堤防上に位置しており、弥生時代中期の遺構掘り込み面は最高所で標高1.1m、中世ではそれより0.2～0.5mほど高い。中世以降は主に09B区で旧河道(400NR)に直交する方向で平行する溝を多数確認しており、最も安定した場所には畠が作られていたようである。

400NRは94Ae・95Cb区で検出された自然流路が09B区を北西から南東に流れ、09A区と09B区の境で大きく屈曲して北東へと抜けて96D区へとつながる。そしてこの河道は再度蛇行して95F区から03D区へと伸びて南下していく。おそらくはこの流路が運んだとみられる土砂によって、概ね09A区側の地山と遺構埋土中には砂層が形成されるが、09B区側の地山・遺構埋土は基本的にシルトないしは粘土である。

09A区を、自然堤防を分断するかたちで北西から南東に流れる自然流路598・599NRもまた、

埋土はすべて細流砂であることから、400NRを襲った鉄砲水などによる自然堤防の破堤によって形成され、同じく400NRによって運ばれた砂で埋没したとみられる。

なにぶん遺構の数が多いことから詳細なデータはCDに同梱した遺構一覧表に譲ることとし、ここでは弥生時代中期後葉と中世の主要遺構に絞り込んで記述を進めていくこととしたい。

2. 弥生時代中期後葉

自然流路および溝と、建物・柵列・土坑に分けて記述する。このうち、建物・柵列・土坑は重複が激しく、個々の遺構のみを取り上げて詳述しても要領を得ないことから、前回の報告書と同様に、遺構の重複が認められるブロック単位に掘削された順番を示し、個々の属性については表としてまとめた(図2-9/表2-1・2)。

自然流路・溝

竪穴建物や掘立柱建物が密集する居住域の北に位置する自然流路400NRと、この流路埋没後に掘削された大溝200SDと600SD、そして09A区自然流路598・599NRについて述べる。

400NR 前述のように、400NRは09B区を北西から南東方向に流れ、09B区と09A区の境で屈曲して09A区の北東方向に抜けている。

川幅はD-D'セクションで約20mを測るが、B-B'・F-F'セクションでは北肩が調査区外に出るために20mを超える。深さはE-E'セクションで標高-1.2mまで掘削したが、本来の川底は確認できていない。堆積土は概ね細流砂ないしは極細流砂で、シルトが混じる。

出土遺物は、400NRの上面から約1m下で弥生土器のほか、斧柄や鋤の未成品など木製品も多

数出土している。なかでも D-D' セクションに接してみつかった赤彩カゴや、円形に束ねたカゴ素材の出土は注目される。

また、この流路の下層にあたる砂層中から出土した全長 11m を測る枝付きのコナラ節の自然木 (樹 -796) は、総合地球環境学研究所の中塚武教授による酸素同位体比の年代測定の結果、156BC という年代値を得た。この結果を尊重すれば、紀元前 2 世紀半ば頃に河畔林をなぎ倒して 400NR を埋没させる洪水が起こっていた可能性を示唆している。

600SD 400NR が砂層で埋没したのちに、河道痕跡の中央部に幅約 5m、深さ 1.2～1.5m を測る大溝 600SD が掘削される。この溝は 09A 区では後述する 200SD とほぼ重なってしまうために、面として確認できたのは 09B 区のみだが、09A 区北壁付近では 200SD より東側でこの溝の痕跡が残っている。

埋土はシルトないしは極細流砂で、F-F' セクションでは上層・中層・下層に分層できる。

出土遺物は下層からのものが多く、弥生土器のほか、鍬・鍬未成品・分割材などが出土している。**200SD** 600SD が砂層で埋没してから 400NR の河道痕跡に厚さ 0.2～0.7m のシルト層が堆積したのち、旧 400NR の南肩に沿うように幅約 5m、深さ 1～1.8m の大溝 200SD が新たに掘削される。

埋土は 09A 区では 1～6 層と最下層に、09B 区では上層・中層・下層に分層できる。このうち 09A 区の 1 層からは古代の須恵器片が出土していることから、200SD の痕跡そのものは古代にまで残存していたようである。また、2 層とした灰白色シルトないしは粘土層は、清須市朝日遺跡の大溝上層に堆積する朝日 M 層 (愛知県埋蔵文化財センター 2009) にきわめてよく似た埋土であることから、古墳時代前期頃の堆積層である可能性が高い。3・4 層の堆積時期は不明で、5・6 層にいたって弥生時代中期後葉の土器・木製品が出土する (ただし、大半は 6 層からの出土)。09B 区での土層堆積と対比させると、1～4 層

=上層、5 層=中層、6 層=下層に相当するとみてよい。以上のことから、09A 区 -5・6 層 (09B 区 -中・下層) の掘削時期は弥生中期後葉に収まるが、09A 区 4 層 (09B 区上層) の掘削時期は、現時点では不明である。ただ、弥生時代後期から古墳時代の遺物はほぼ皆無であることを考えれば、4 層=上層も弥生時代中期後葉に掘削されたのち、長期間かけて自然に埋没していったと考えることも可能である。

なお、酸素同位体比の年代測定の結果、200SD-6 層中から出土した樹皮付きのコナラ節の板 (56) で 138BC、マツ属の自然木 (樹 -679) で 64BC という年代値を得ている。このうちコナラ節の板の年代値は前述の 400NR 出土の自然木に近いことから、伐採後、一定期間を経ている可能性が高く、もう一方のマツ属の自然木が 200SD-6 層の年代により近いと考えられる。

598・599NR 598・599NR は 03A 区の NR01 へとつながる自然流路である。一応、両溝の合流地点での土層断面をみる限り、598NR が 599NR を切っているが、おそらくは同時期に機能していたとみてよい。前述のように、400NR を襲った鉄砲水などによって自然堤防が破堤して形成されたと考えられ、南端は 93Ba 区に達している。

溝としても一定期間は機能していたようで、前回調査時にはアカガシ亜属・コナラ節・クヌギ節の分割材や、スギ・ヒノキ科の板や杭が出土していることから、木製品生産にも利用されていたことがわかっている。

400NR の時期に機能していたことは確かだが、600SD の時期もなお、存在していた可能性がある。しかし砂層で埋没したのちには、直上に 201・248・259・358SI が築かれていることから、集落存続期間の前半期のうちには埋没したと考えられる。

竪穴建物・掘立柱建物・柵列・土坑

前述のように、今回の 09A・B 区では竪穴建物 69 棟、掘立柱建物 7 棟、柵列 3 条、土坑 339 基を確認した。これらの遺構群は広範囲に散漫と

图2-1 一色青海遺跡 遺構全体図

S=1:1,500





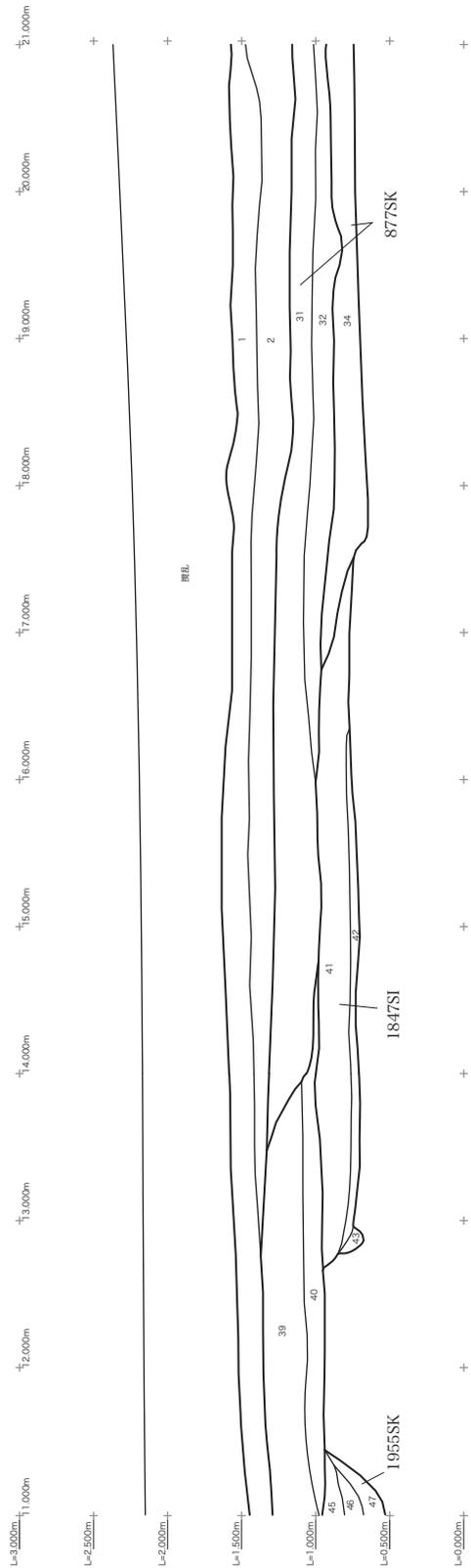
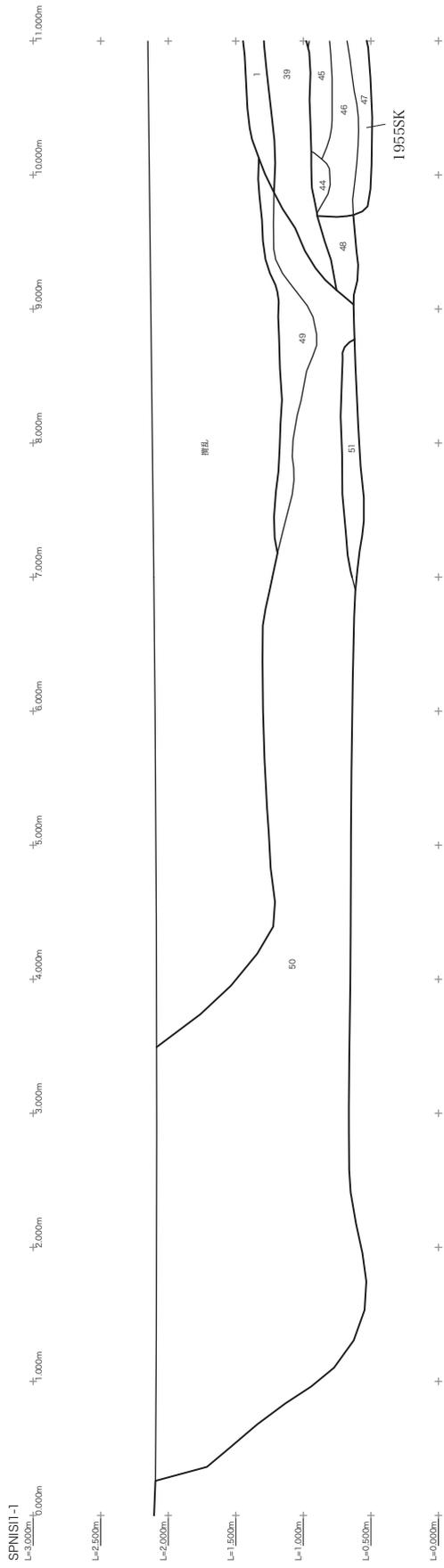


图 2-2 09B 区西壁土层断面图 -1 (1:50)

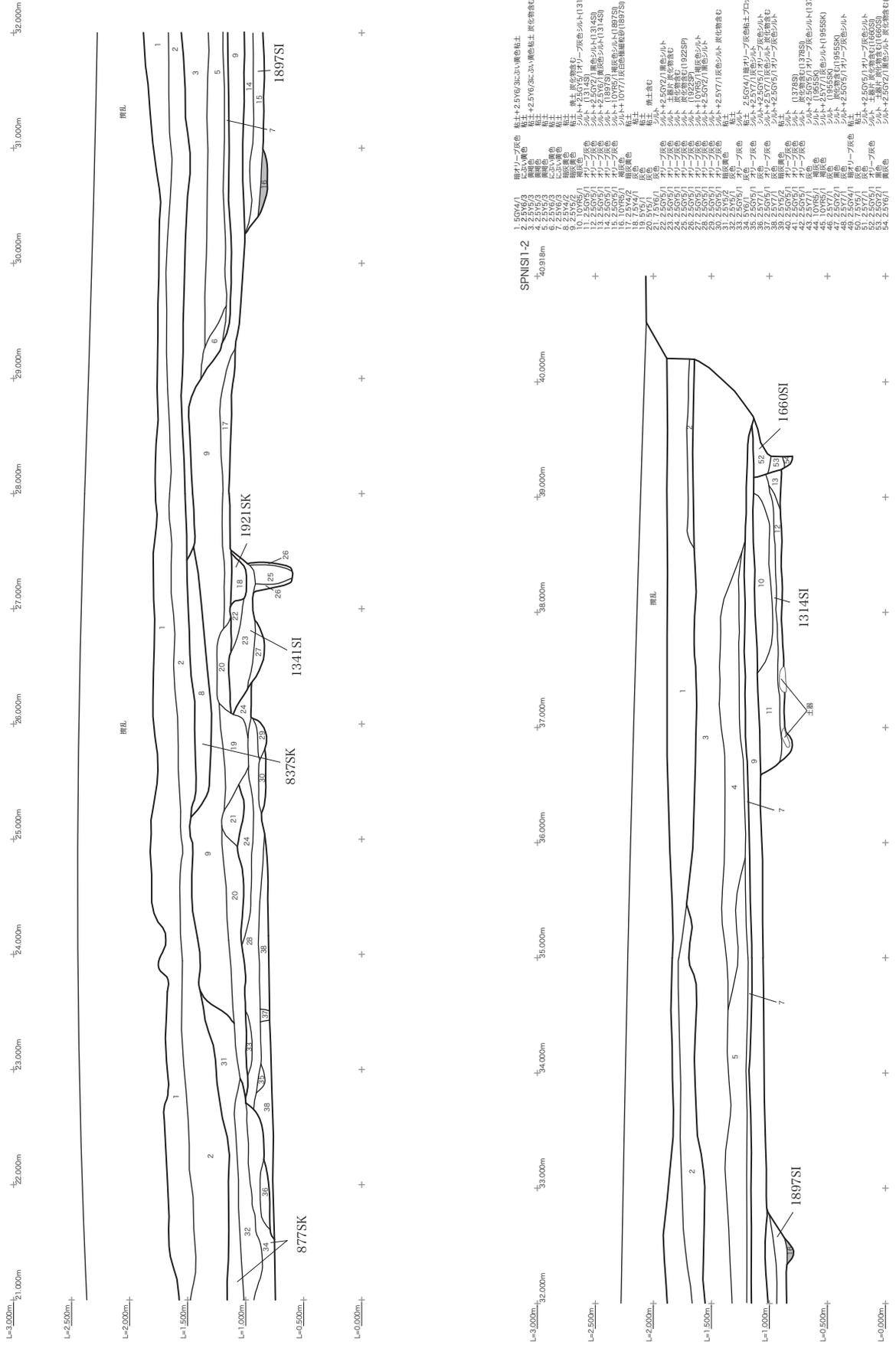


図 2-3 09B 区西壁土層断面図 -2 (1:50)

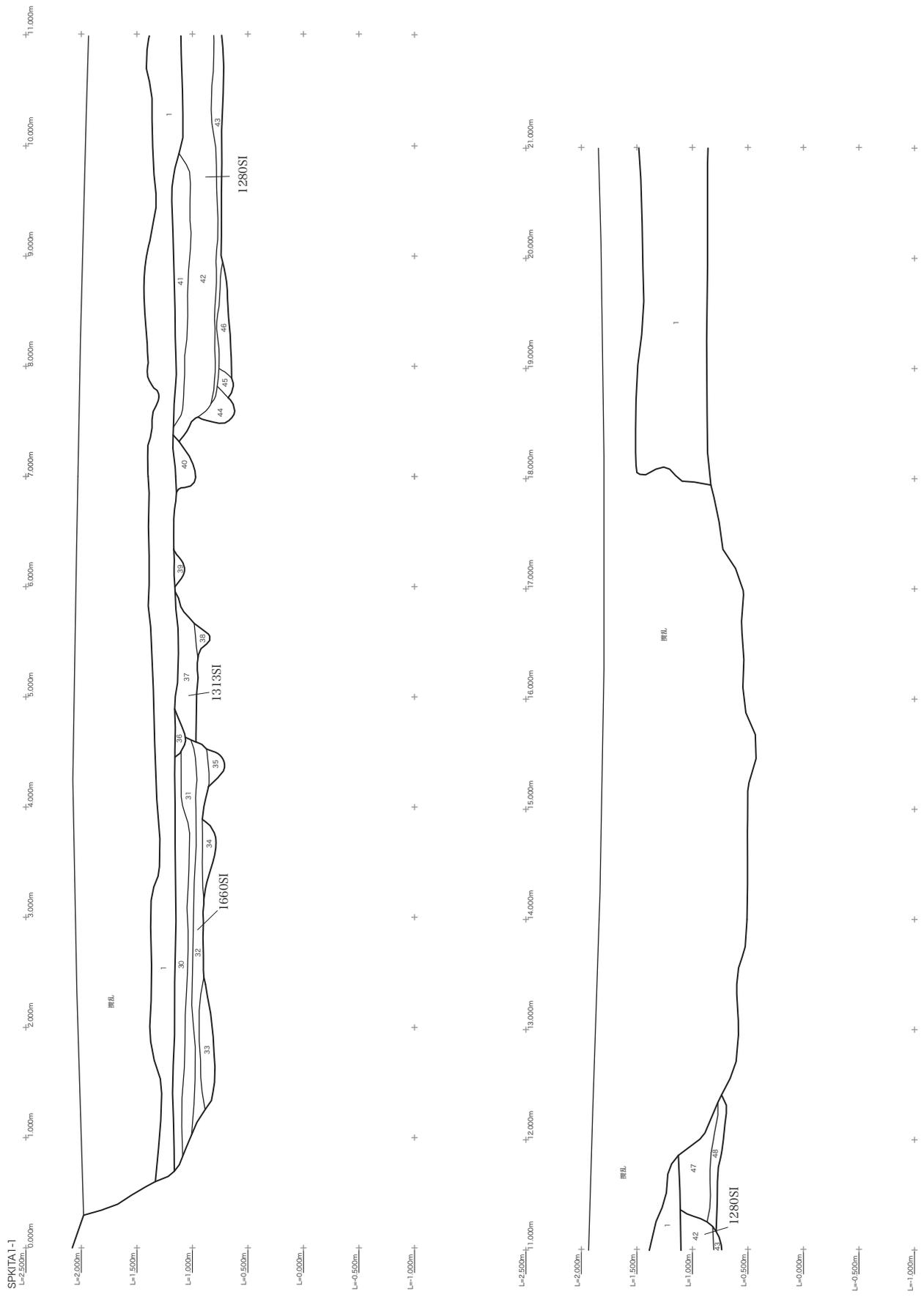


图 2-4 09B 区北壁土层断面图 -1 (1:50)



图 2-5 09B 区北壁土层断面图-2 (1:50)

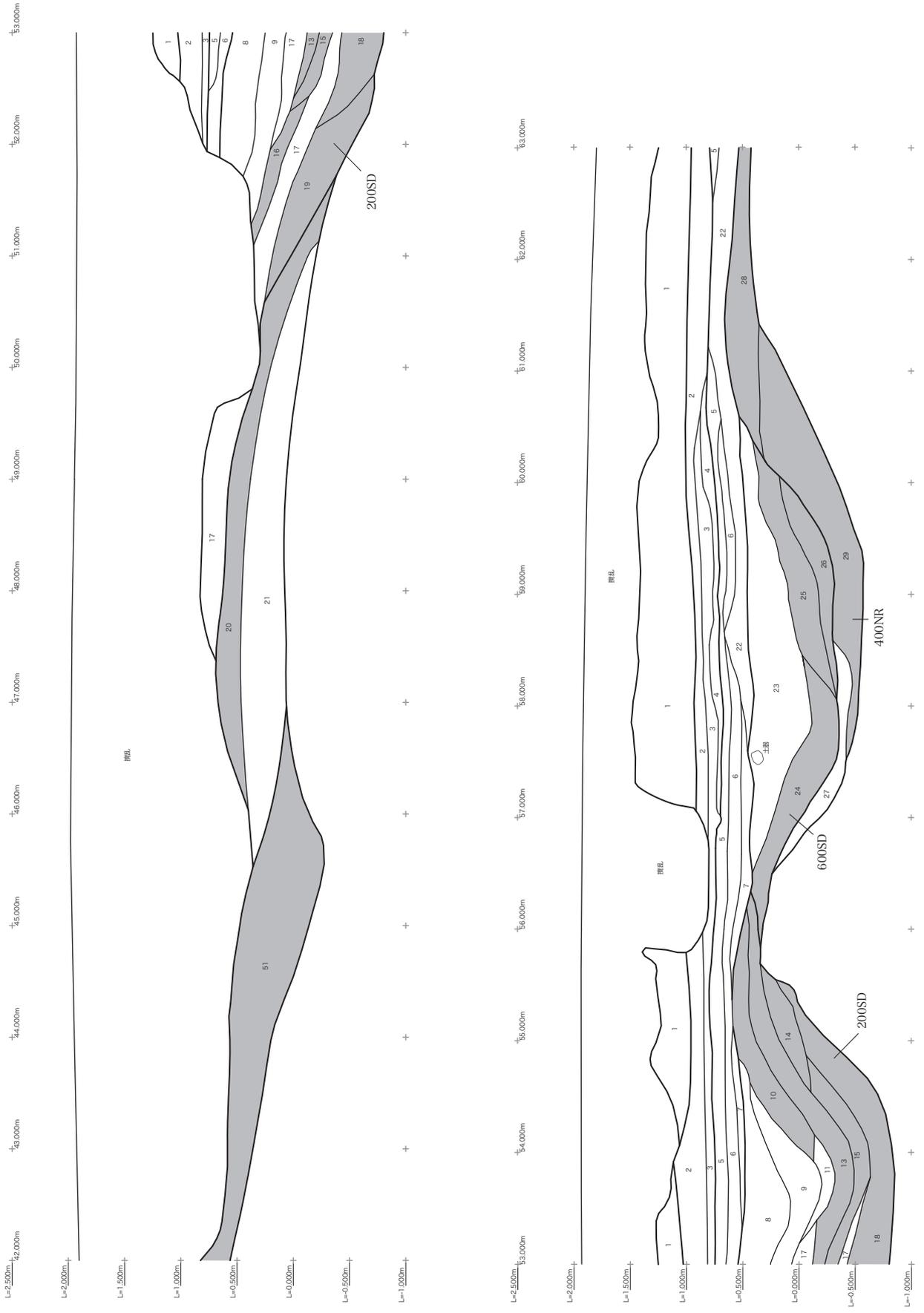


图 2-6 09B 区北壁土层断面图-3 (1:50)

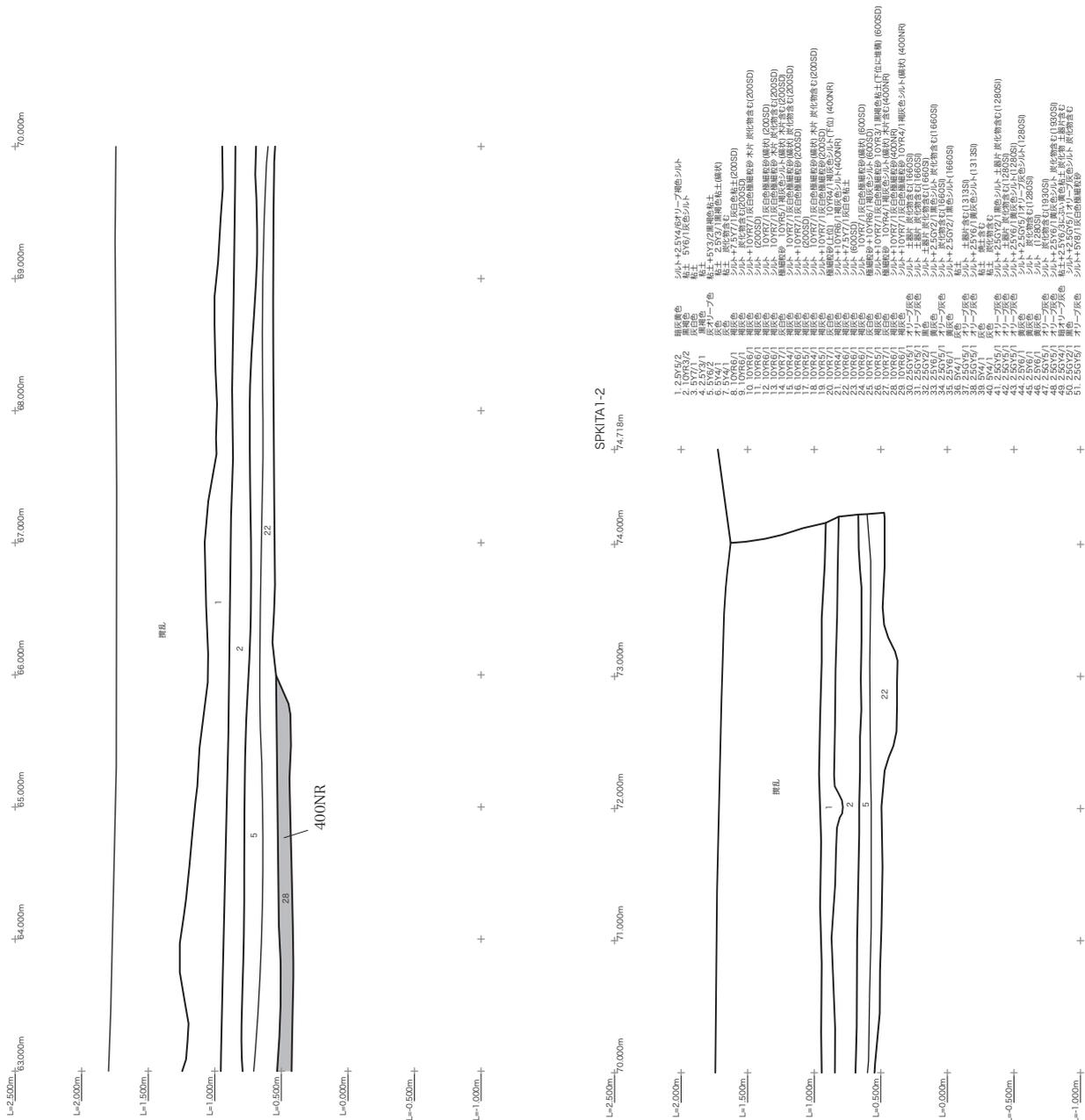


図 2-7 09B 区北壁土層断面図-4 (1:50)

展開するのではなく、03A・B区と同様に、ある一定エリアごとで建て替えがなされている。それゆえ今時調査でも、A～Pのブロックを設定し、ブロック単位で建て替えの変遷をみていくこととする。A～Dブロックが09A区、E～Pブロックが09B区で、ブロック外の遺構については後述する。なお、個別遺構の属性については、遺構

属性表を参照されたい。
Aブロック Aブロックは09A区のほぼ中央を占め、竪穴建物4棟、柵列1条、土坑多数からなる。竪穴建物の築造順は286SI→284SI→201SI・291SIである。599NRと直接の重複関係にあるのは201SIだけだが、284SIも599NRにきわめて近接することから、284SI築造段階には599(・

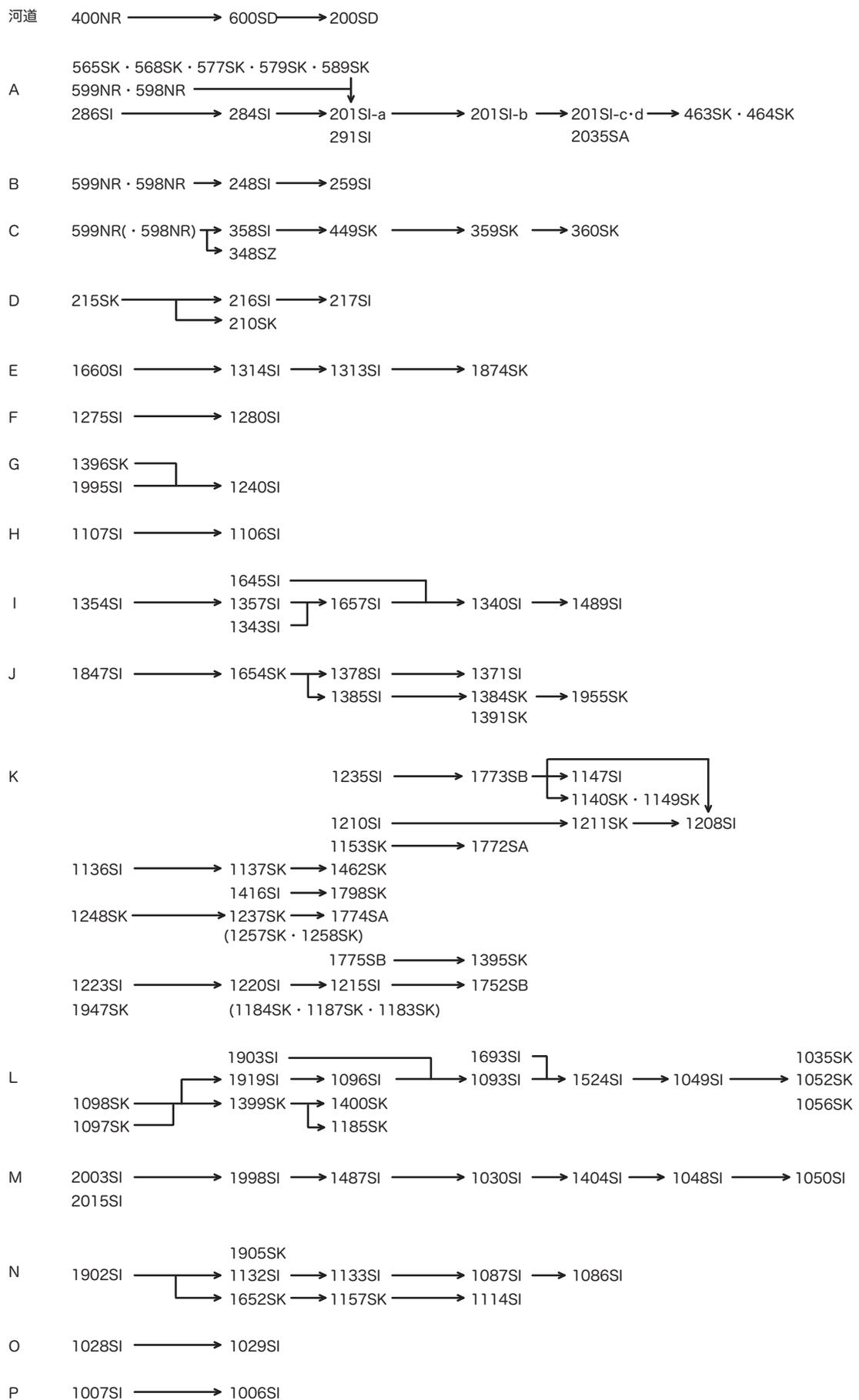


図 2-9 各ブロック別の主要遺構変遷図

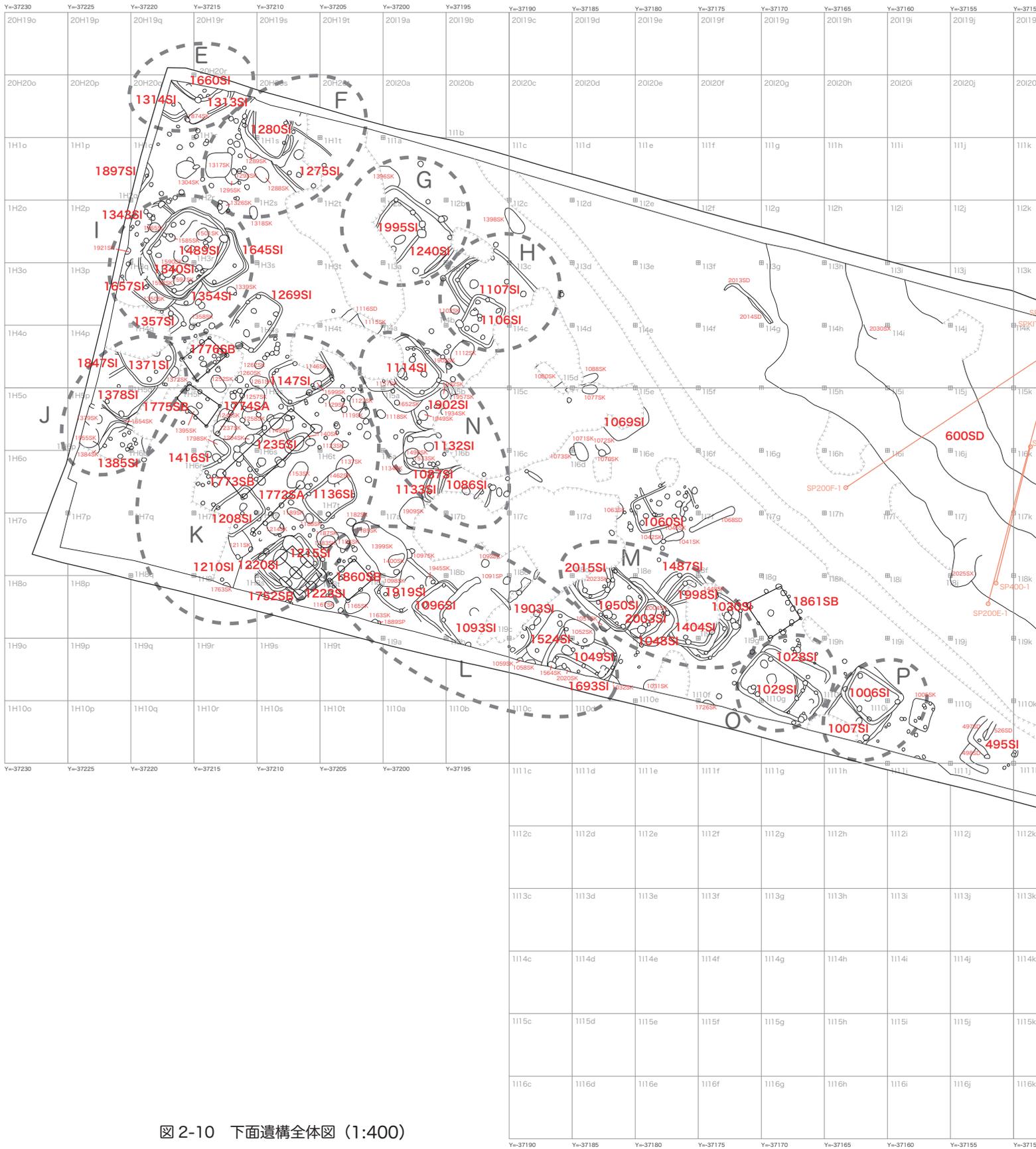
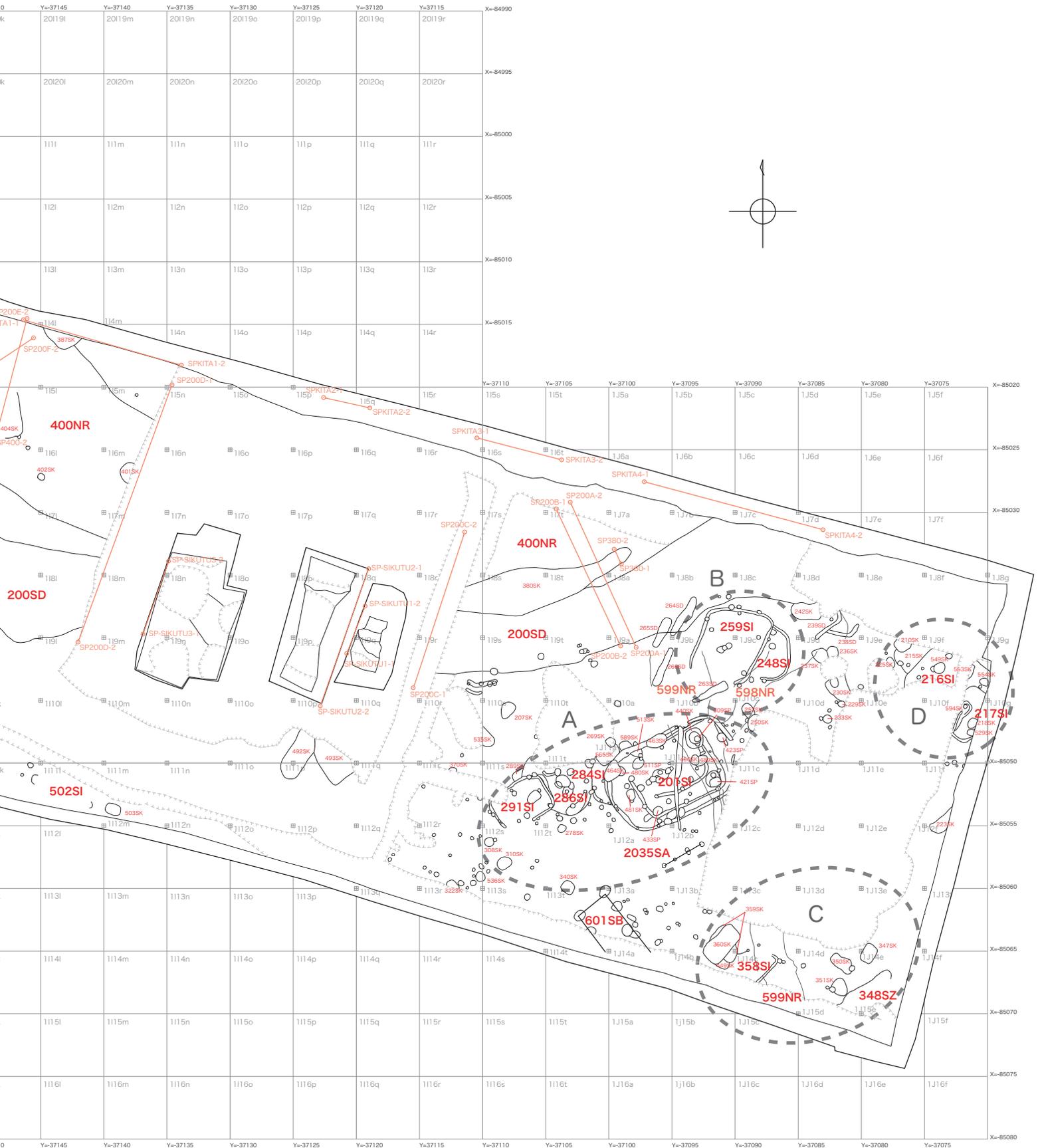


图 2-10 下面遺構全体图 (1:400)



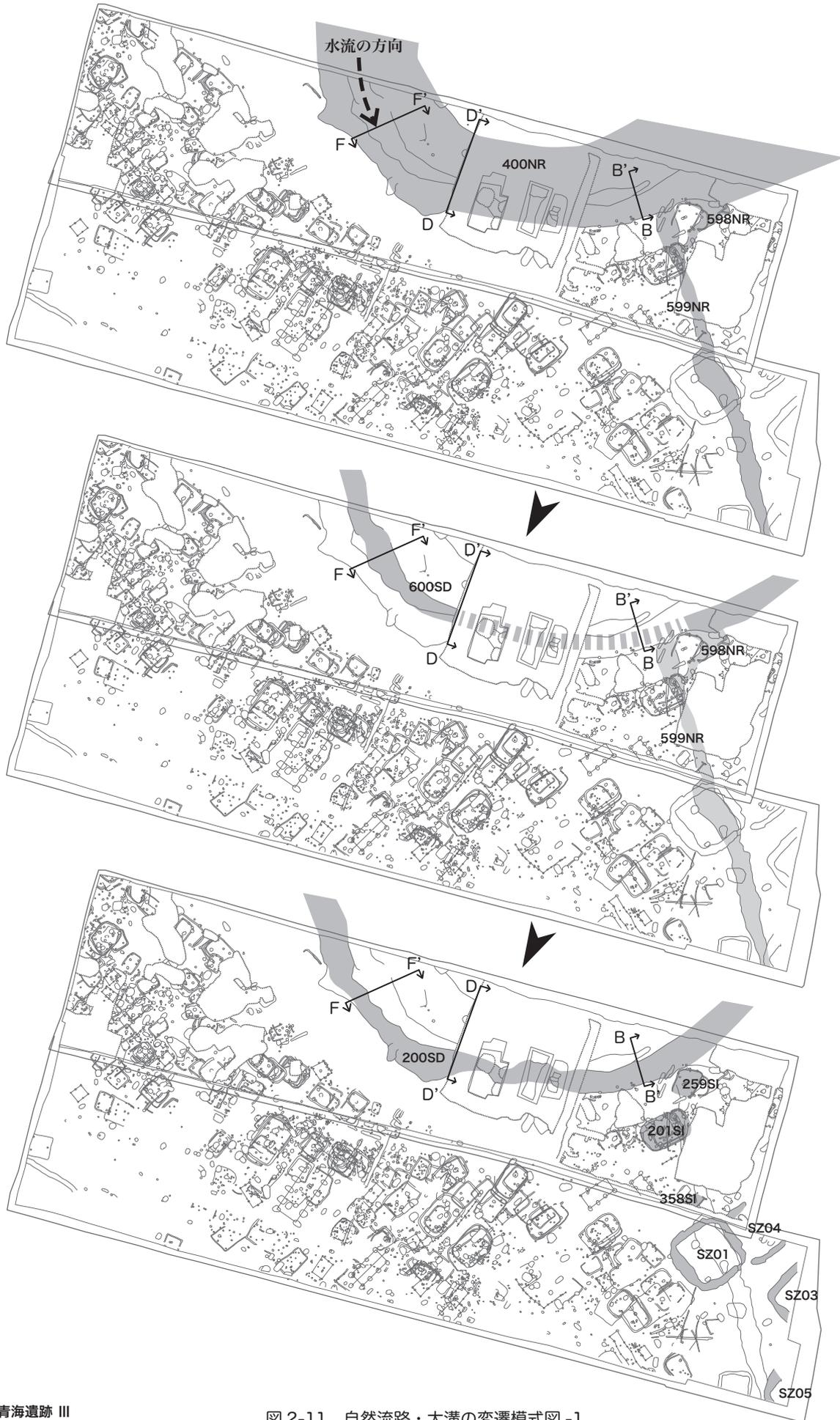


図 2-11 自然流路・大溝の変遷模式図 -1

※ トーンは砂層の堆積を示す

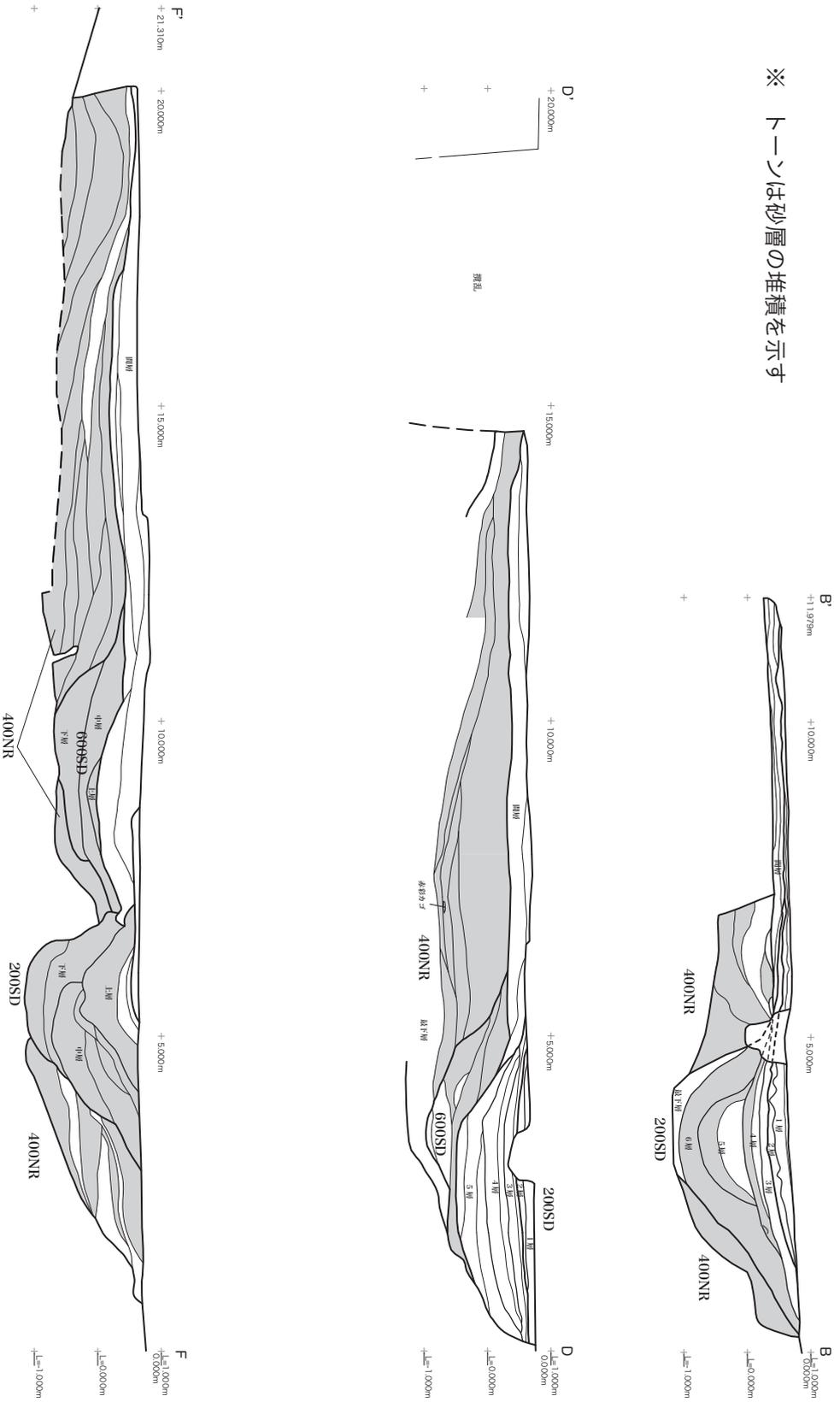
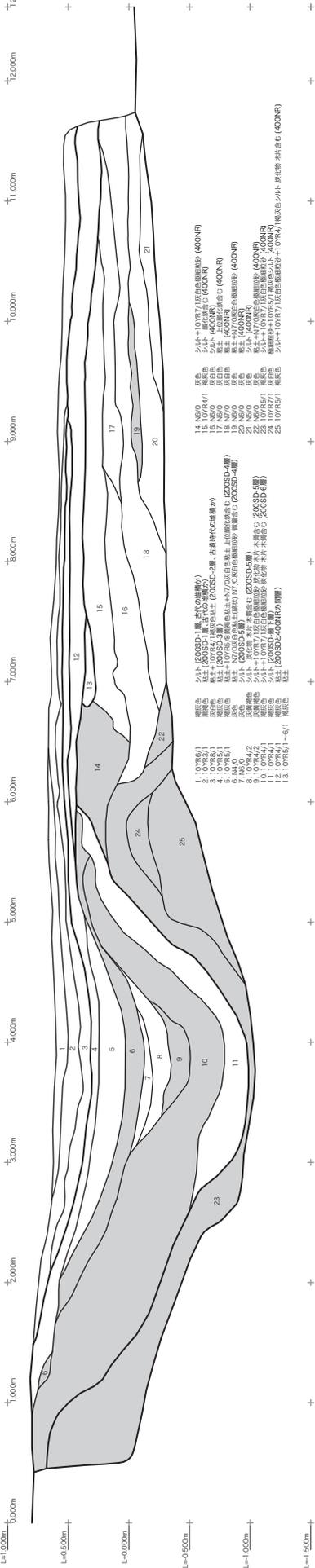


図 2-12 自然流路・大溝の変遷模式図-2 (1:100)

SP200A-2
±12.817m

SP200A-1
L=1.000m
±0.000m



SP200B-2
±11.979m

SP200B-1
L=1.000m
±0.000m

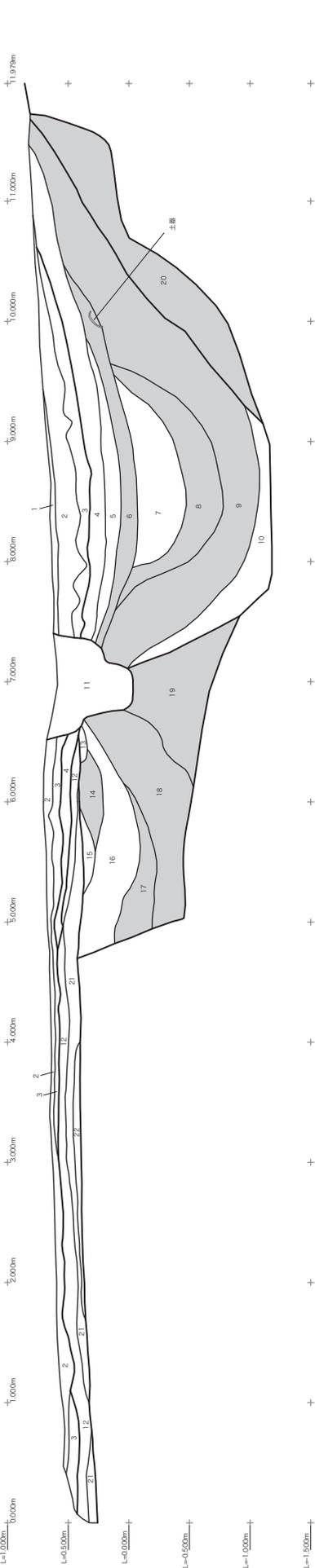
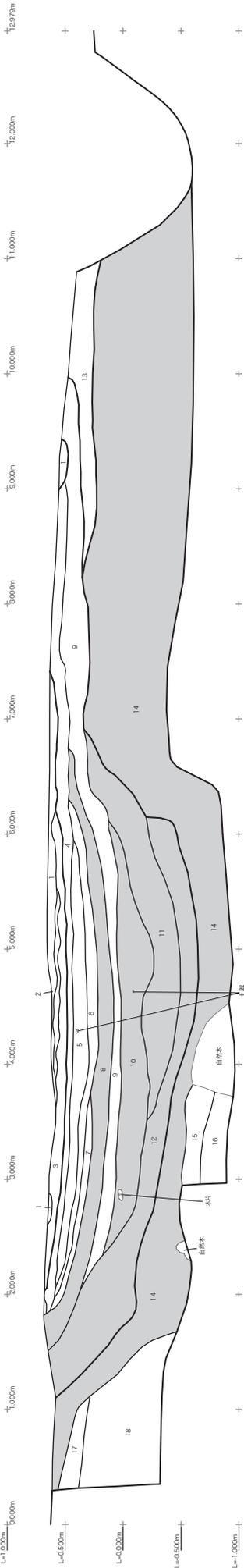


図 2-13 自然流路・大溝の土層断面図-1 (1:50)

SP200C-2
12.97m

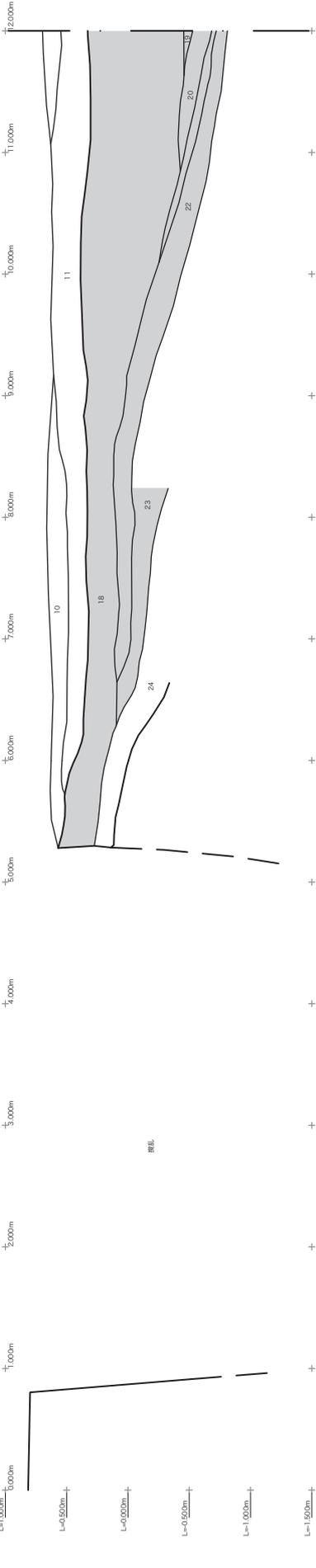
SP200C-1
L=1.020m
0.000m



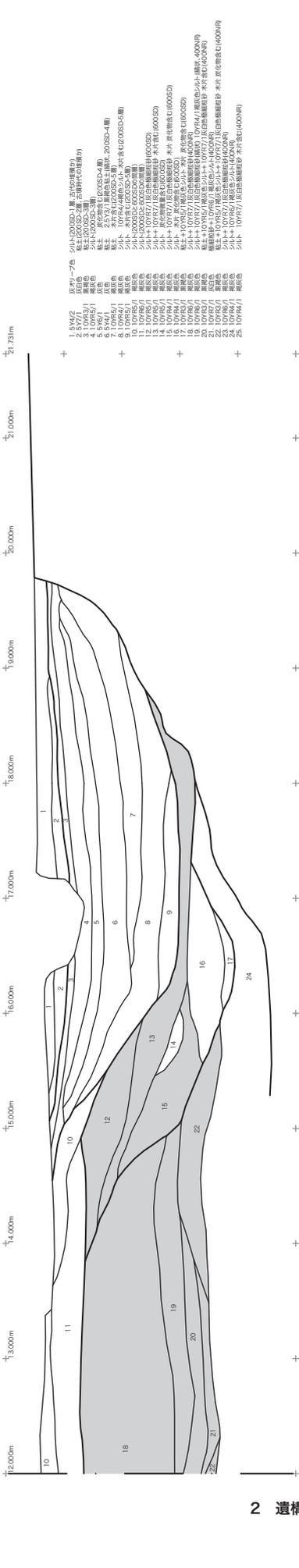
10. 10P54/2 灰緑褐色 シルト+10P57/1(原田組)硬質砂 相模赤土 本郷赤土(200SD-6層)
 11. 10P54/1 黒褐色 シルト+10P57/1(原田組)硬質砂 相模赤土 本郷赤土(200SD-6層)
 12. 10P53/1 黒褐色 シルト(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 13. 10P56/1 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 14. 10P56/2 黒褐色 凝灰土(200SD-4層) 土中砂(4000R層)
 15. 10P56/3 黒褐色 凝灰土(200SD-4層) 土中砂(4000R層)
 16. 10P56/4 黒褐色 凝灰土(200SD-4層) 土中砂(4000R層)
 17. 10P56/5 黒褐色 凝灰土(200SD-4層) 土中砂(4000R層)
 18. 10P56/6 黒褐色 凝灰土(200SD-4層) 土中砂(4000R層)

1. 10P56/1 黒褐色 シルト(200SD-1層)土中砂(4000R層)
 2. 10P53/1 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 3. 10P53/2 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 4. 10P53/3 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 5. 10P53/4 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 6. 10P53/5 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 7. 10P53/6 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 8. 10P53/7 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 9. 10P53/8 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)

SP200D-1
L=1.020m
0.000m



SP200D-2



1. 5M/2 灰サリ一色 シルト(200SD-1層)土中砂(4000R層)
 2. 5P/3/1 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 3. 5P/3/2 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 4. 10P53/1 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 5. 5M/1 灰褐色 凝灰土(200SD-4層) 土中砂(4000R層)
 6. 5M/2 灰褐色 凝灰土(200SD-4層) 土中砂(4000R層)
 7. 10P54/1 黒褐色 シルト+10P54/4(原田組)硬質砂 相模赤土 本郷赤土(200SD-4層)
 8. 10P54/2 黒褐色 シルト+10P54/4(原田組)硬質砂 相模赤土 本郷赤土(200SD-4層)
 9. 10P55/1 黒褐色 シルト(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 10. 10P55/2 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 11. 10P55/3 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 12. 10P55/4 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 13. 10P55/5 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 14. 10P55/6 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 15. 10P55/7 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 16. 10P55/8 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 17. 10P55/9 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 18. 10P55/10 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 19. 10P55/11 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 20. 10P55/12 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 21. 10P55/13 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 22. 10P55/14 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 23. 10P55/15 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 24. 10P55/16 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)
 25. 10P55/17 黒褐色 凝灰土(200SD-3層) 土中砂(4000R層)

図 2-14 自然流路・大溝の土層断面図 -2 (1:50)

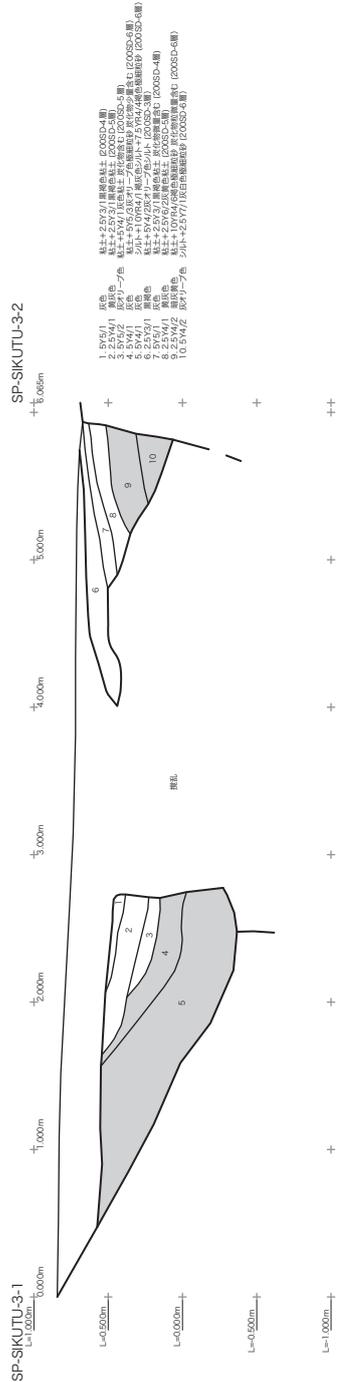
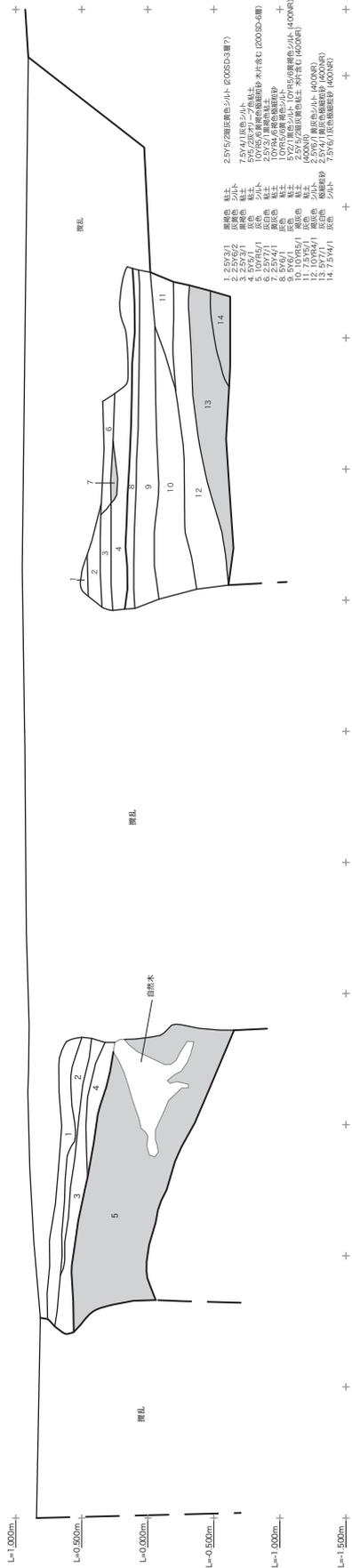
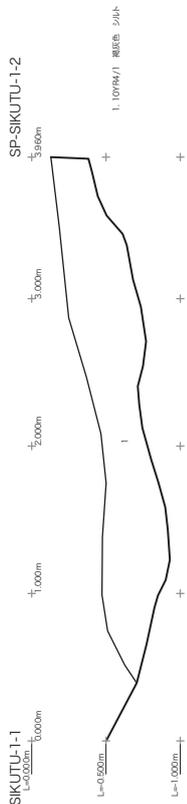


図 2-15 自然流路・大溝の土層断面図 -3 (1:50)

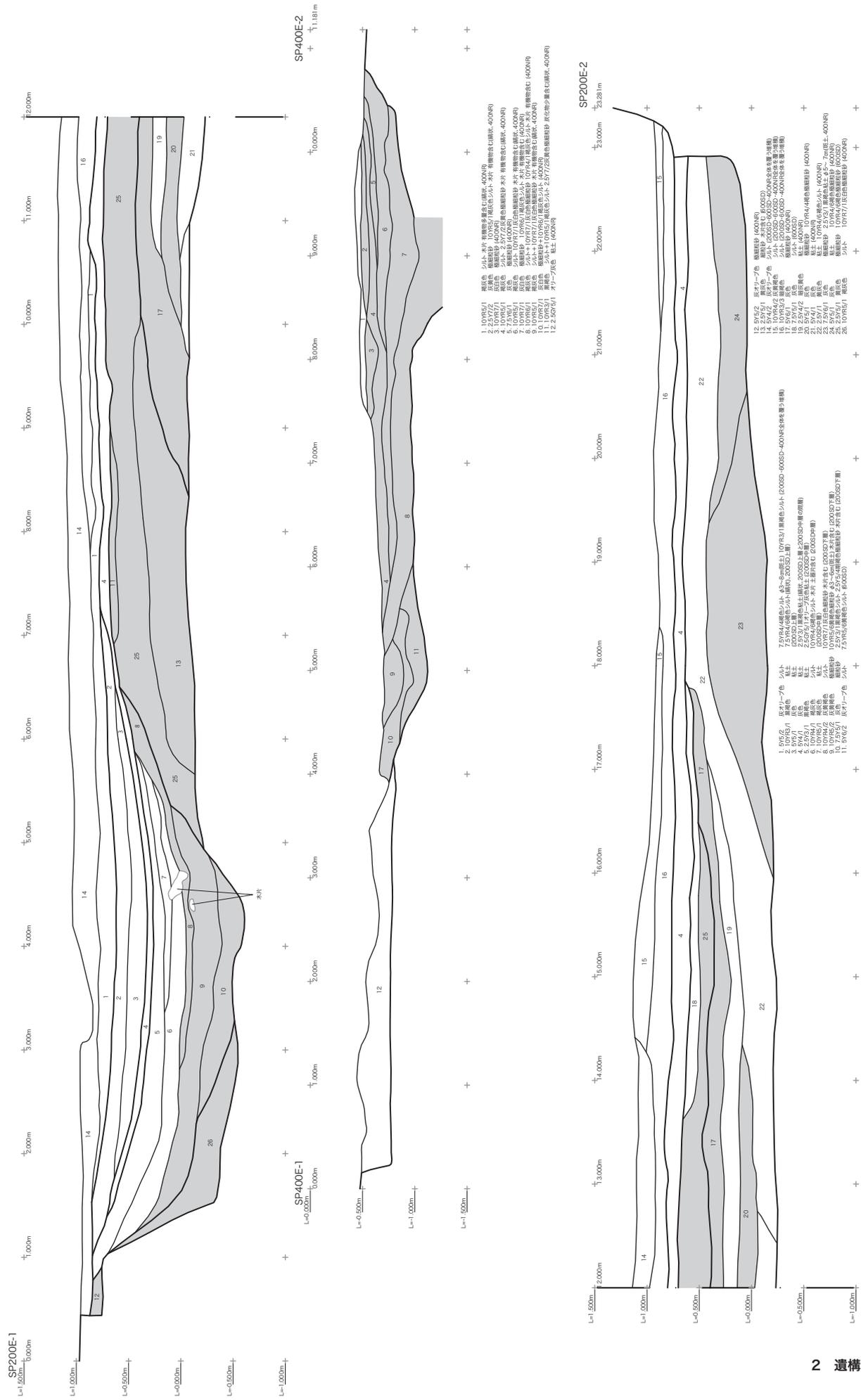
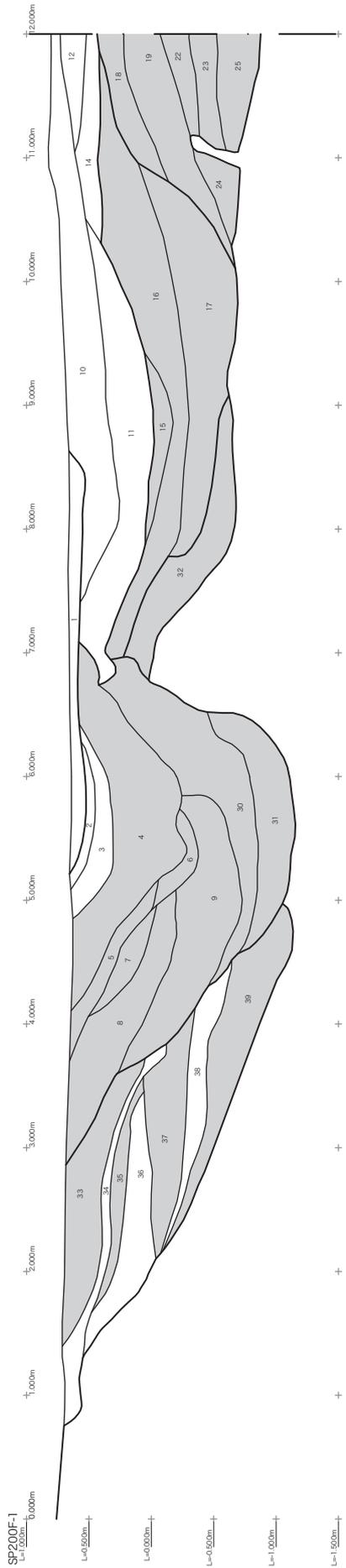
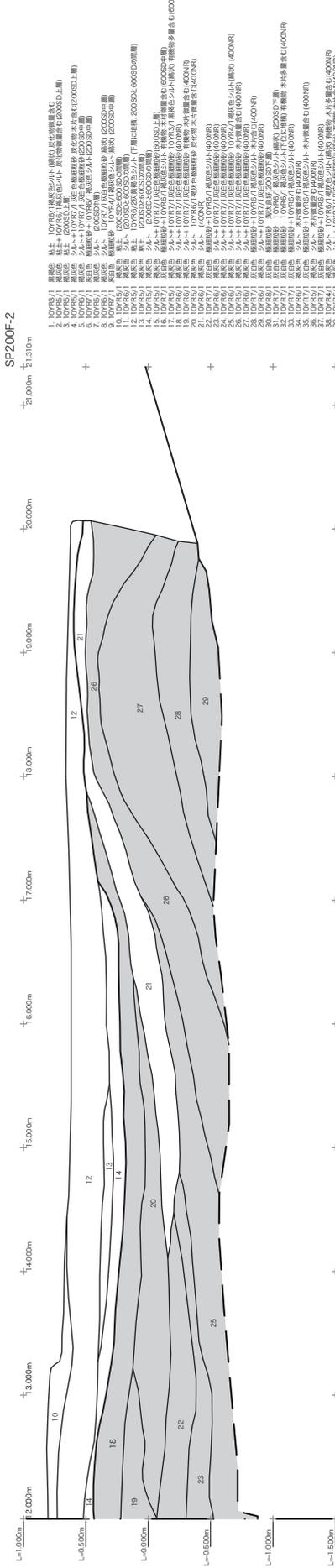


図 2-16 自然流路・大溝の土層断面図-4 (1:50)



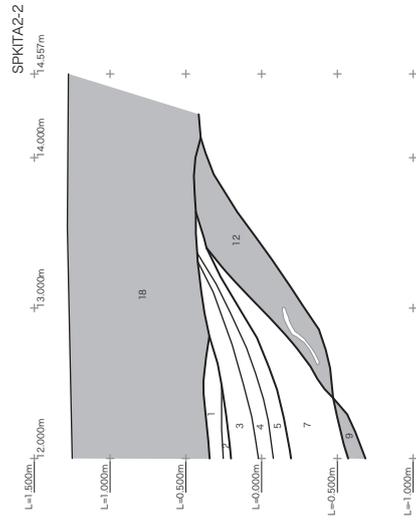
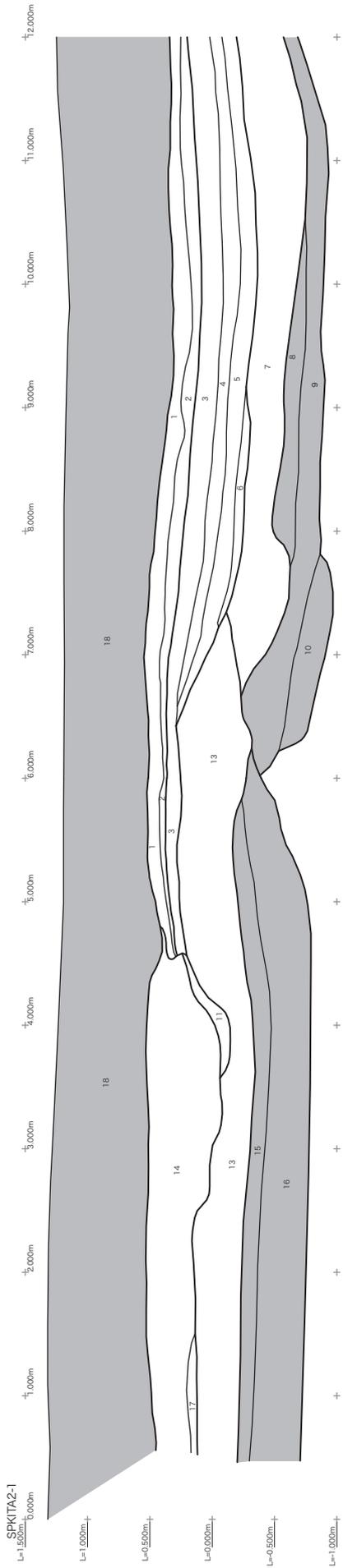
SP200F-2



- 1. 107R5/1 暗灰色 粘土 107R6/1 暗灰色シルト (横紋) 灰化暗褐色土C
- 2. 107R5/1 暗灰色 粘土 107R6/1 暗灰色シルト 灰化暗褐色土C (200SD上層)
- 3. 107R5/1 暗灰色 粘土 107R6/1 暗灰色シルト 灰化暗褐色土C (200SD上層)
- 4. 107R5/1 暗灰色 粘土 107R6/1 暗灰色シルト 灰化暗褐色土C (200SD上層)
- 5. 107R7/1 灰白色 砂 107R8/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 6. 107R7/1 灰白色 砂 107R8/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 7. 107R7/1 灰白色 砂 107R8/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 8. 107R8/1 灰白色 砂 107R9/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 9. 107R7/1 灰白色 砂 107R8/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 10. 107R7/1 灰白色 砂 107R8/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 11. 107R7/1 灰白色 砂 107R8/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 12. 107R7/1 灰白色 砂 107R8/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 13. 107R8/1 灰白色 砂 107R9/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 14. 107R7/1 灰白色 砂 107R8/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 15. 107R7/1 灰白色 砂 107R8/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 16. 107R7/1 灰白色 砂 107R8/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 17. 107R7/1 灰白色 砂 107R8/1 灰白色シルト (200SD下層)
- 18. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 19. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 20. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 21. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 22. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 23. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 24. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 25. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 26. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 27. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 28. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 29. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 30. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 31. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 32. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 33. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 34. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 35. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 36. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 37. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)
- 38. 107R6/1 暗灰色 粘土 107R7/1 灰白色砂 (200SD上層)

図 2-17 自然流路・犬溝の土層断面図-5 (1:50)

北壁4



- | | | | | | | |
|-------------|--------|-------------|-----|-------------|----------------|------------|
| 1. 5.5/2.1 | 層別色 | 2. 5.5/2.1 | シルト | 2. 5.5/2.1 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-3層) |
| 2. 5.5/2.2 | 灰サレープ色 | 3. 5.5/2.2 | シルト | 3. 5.5/2.2 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-4層) |
| 3. 5.5/2.3 | 黄褐色 | 4. 5.5/2.3 | 粘土 | 4. 5.5/2.3 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-5層) |
| 4. 5.5/2.4 | 黄褐色 | 5. 5.5/2.4 | シルト | 5. 5.5/2.4 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-6層) |
| 5. 5.5/2.5 | 黄褐色 | 6. 5.5/2.5 | シルト | 6. 5.5/2.5 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-7層) |
| 6. 5.5/2.6 | 黄褐色 | 7. 5.5/2.6 | シルト | 7. 5.5/2.6 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-8層) |
| 7. 5.5/2.7 | 黄褐色 | 8. 5.5/2.7 | シルト | 8. 5.5/2.7 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-9層) |
| 8. 5.5/2.8 | 黄褐色 | 9. 5.5/2.8 | シルト | 9. 5.5/2.8 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-10層) |
| 9. 5.5/2.9 | 黄褐色 | 10. 5.5/2.9 | シルト | 10. 5.5/2.9 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-11層) |
| 10. 5.5/3.0 | 黄褐色 | 11. 5.5/3.0 | シルト | 11. 5.5/3.0 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-12層) |
| 11. 5.5/3.1 | 黄褐色 | 12. 5.5/3.1 | シルト | 12. 5.5/3.1 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-13層) |
| 12. 5.5/3.2 | 黄褐色 | 13. 5.5/3.2 | シルト | 13. 5.5/3.2 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-14層) |
| 13. 5.5/3.3 | 黄褐色 | 14. 5.5/3.3 | シルト | 14. 5.5/3.3 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-15層) |
| 14. 5.5/3.4 | 黄褐色 | 15. 5.5/3.4 | シルト | 15. 5.5/3.4 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-16層) |
| 15. 5.5/3.5 | 黄褐色 | 16. 5.5/3.5 | シルト | 16. 5.5/3.5 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-17層) |
| 16. 5.5/3.6 | 黄褐色 | 17. 5.5/3.6 | シルト | 17. 5.5/3.6 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-18層) |
| 17. 5.5/3.7 | 黄褐色 | 18. 5.5/3.7 | シルト | 18. 5.5/3.7 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-19層) |
| 18. 5.5/3.8 | 黄褐色 | 19. 5.5/3.8 | シルト | 19. 5.5/3.8 | 10YR7/1 (湿り粘土) | (COSD-20層) |

図 2-18 自然流路・大溝の土層断面図 -6 (1:50)

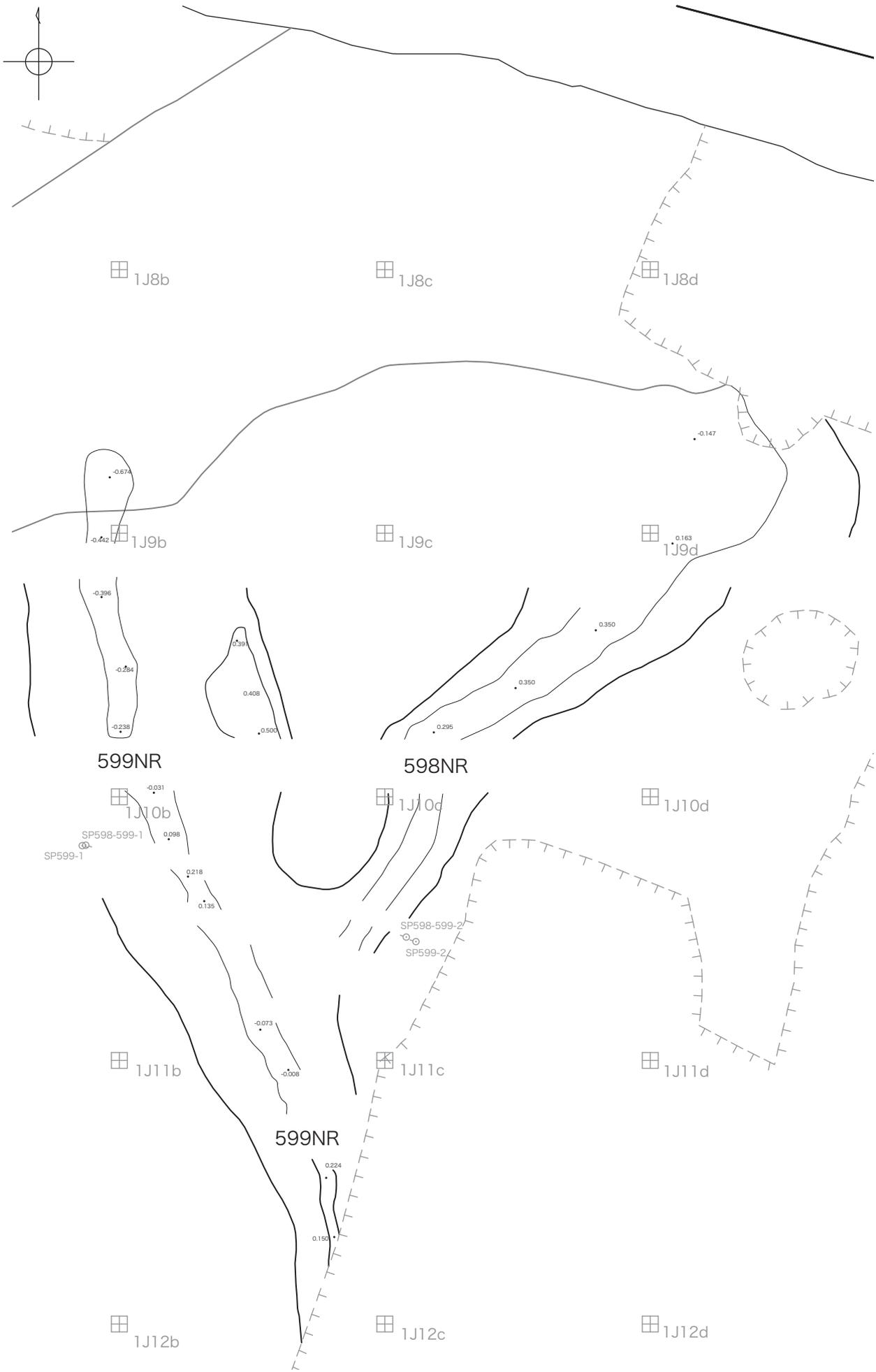
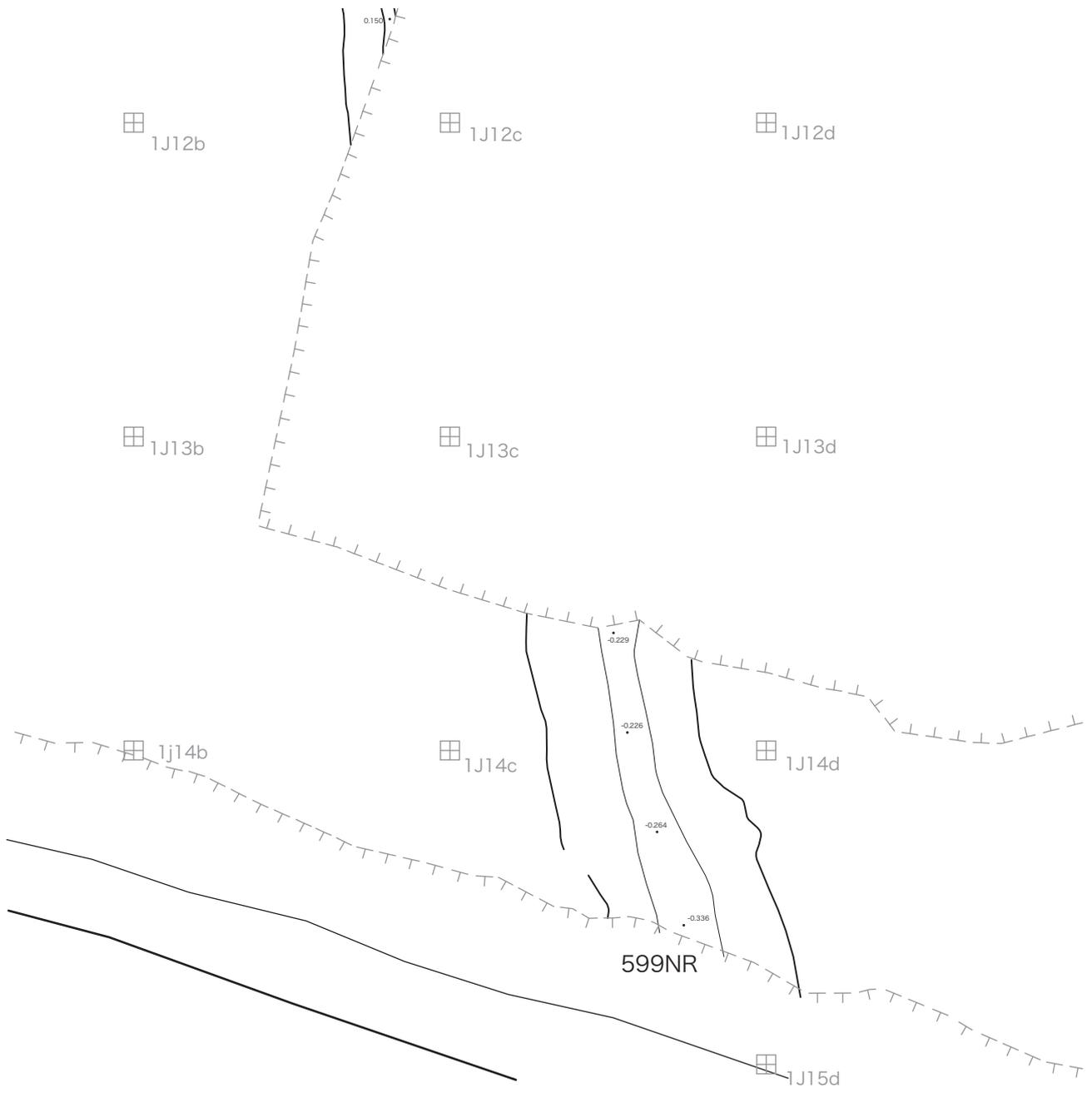


図 2-19 598・599NR 平面図 -1 (1:100)



598-599NR

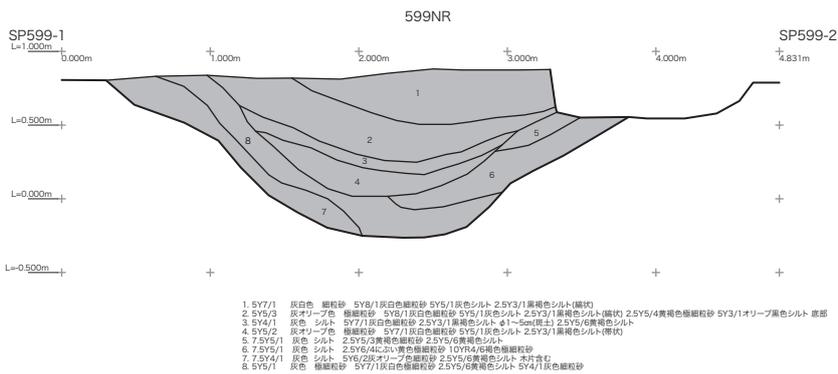
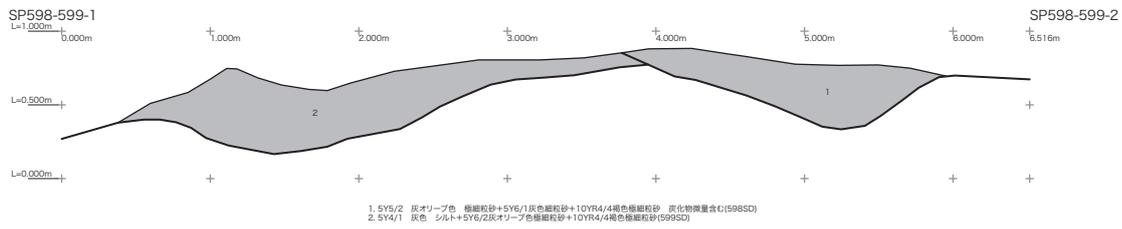


図 2-20 598・599NR 平面図 -2/ 土層断面図 (1:100)

表 2-1 一色青海遺跡の竪穴建物 (SI) 規模一覧 (今次調査分)

ブロック	遺構番号	調査区	グリッド	長軸 m	短軸 m	深さ m	平面形	炉石の有無	備考
A	0286SI	09A	I111t	5.8	-4.5	0.2	隅丸長方形	無	
A	0284SI	09A	I111t	-1.2	-4.0	0.08	台形	—	堀方は隅丸長方形 焼失住居
A	0201SI	09A	IJ11a	10.9	6.9	0.23	隅丸長方形	有	建て替え3回 焼失住居
A	0291SI	09A	I111s	5.0	3.42	0.15	隅丸長方形	有	建て替え1回 焼失住居
B	0248SI	09A	IJ9c	-3.6	-4.5	0.02	台形	—	
B	0259SI	09A	IJ9c	-6.2	5.3	0.03	台形	無	
C	0358SI	09A	IJ14c	-3.5	-2.9	0.06	—	—	
D	0216SI	09A	IJ9f	-5.5	-5.7	0.17	隅丸長方形	—	217SIと同一の可能性有 焼失住居
D	0217SI	09A	IJ10f	4.29	-3.1	0.03	隅丸長方形	—	216SIと同一の可能性有
E	1660SI	09B	20H20r	-3.0	-2.0	0.38	隅丸長方形	—	
E	1314SI	09B	20H20r	-2.5	-2.7	0.22	台形	—	
E	1313SI	09B	20H20r	-4.0	-4.2	0.38	隅丸長方形	—	
F	1275SI	09B	I11s	-5.1	-4.2	0.31	隅丸長方形	有	
F	1280SI	09B	I11s	-4.7	-4.7	0.56	台形	—	建て替え1回
G	1995SI	09B	I12a	-4.0	3.5	—	台形	—	
G	1240SI	09B	I12a	-7.6	-4.7	0.16	隅丸長方形	無	建て替え1回
H	1107SI	09B	I13b	-5.9	5.7	0.29	台形	無	建て替え1回 焼失住居
H	1106SI	09B	I13b	3.7	3.0	0.14	長方形	—	
I	1354SI	09B	I13q	-2.7	-1.3	0.2	隅丸長方形?	—	
I	1645SI	09B	I12r	4.0	3.9	0.32	台形	—	
I	1357SI	09B	I13q	-1.8	2.5	—	台形?	—	
I	1343SI	09B	I12q	-4.0	-3.0	0.17	隅丸長方形	有	
I	1657SI	09B	I13q	4.7	3.7	—	台形	無	
I	1340SI	09B	I12q	7.4	5.3	0.16	隅丸長方形	有	建て替え1回 台形に縮小
I	1489SI	09B	I12r	3.4	3.35	0.21	台形	有	
J	1847SI	09B	I14q	-4.85	-1.85	0.44	—	—	
J	1378SI	09B	I15p	4.9	-3.7	0.18	台形	—	
J	1371SI	09B	I14q	-4.0	4.0	0.08	台形	—	
J	1385SI	09B	I15p	-3.5	-3.1	0.12	隅丸長方形	—	
K	1235SI	09B	I16s	-4.0	3.1	0.07	台形	無	
K	1147SI	09B	I14s	4.7	3.3	0.15	隅丸長方形	—	建て替え1回
K	1210SI	09B	I17r	-3.9	-1.7	0.16	—	—	
K	1208SI	09B	I16r	-3.6	2.9	0.12	隅丸長方形	有	焼失住居
K	1136SI	09B	I16t	4.3	2.9	0.04	台形	有	
K	1416SI	09B	I16r	-2.5	-2.9	0.11	台形?	—	
K	1223SI	09B	I17s	3.9	3.0	0.34	台形	—	
K	1220SI	09B	I17s	4.15	3.5	0.16	隅丸長方形	有	
K	1215SI	09B	I17s	4.15	3.4	0.22	隅丸長方形	—	
L	1093SI	09B	I18b	7.0	5.3	0.22	隅丸長方形	有	
L	1919SI	09B	I18a	4.1	-3.1	0.26	台形	有	
L	1096SI	09B	I18a	-4.65	3.9	0.14	台形	—	堀方は隅丸長方形
L	1693SI	09B	I19d	-4.95	-1.3	—	台形?	有	
L	1903SI	09B	I18c	-5.0	-1.1	0.42	隅丸長方形?	—	
L	1524SI	09B	I18c	-4.35	-1.9	0.18	台形?	—	
L	1049SI	09B	I19d	5.4	-3.65	0.16	台形	—	建て替え1回
M	2003SI	09B	I18e	3.5	2.6	0.1	台形	—	焼失住居
M	2015SI	09B	I18d	2.8	3.1	0.24	台形	—	焼失住居?
M	1998SI	09B	I18e	5.3	3.6	0.12	台形	—	
M	1487SI	09B	I18e	-2.7	-3.3	0.21	台形?	—	
M	1030SI	09B	I18f	6.3	5.3	0.27	台形	—	焼失住居
M	1404SI	09B	I18e	-4.0	-3.8	0.16	台形	—	
M	1048SI	09B	I18e	5.4	3.9	0.16	台形	無	焼失住居
M	1050SI	09B	I18d	-5.8	4.0	0.13	隅丸長方形	無	焼失住居

表 2-2 一色青海遺跡の竪穴建物 (SI)・掘立柱建物 (SB)・柵列 (SA) 規模一覧 (今次調査分)

ブロック	遺構番号	調査区	グリッド	長軸 m	短軸 m	深さ m	平面形	炉石の有無	備考
N	1902SI	09B	1I5a	3.95	-3.45	0.29	隅丸正方形	—	
N	1132SI	09B	1I5a	4.5	3.5	0.36	台形	無	
N	1133SI	09B	1I6a	-3.0	-3.2	0.23	台形	—	
N	1087SI	09B	1I6b	-0.4	-2.5	0.25	台形?	—	
N	1086SI	09B	1I6b	3.95	-2.8	0.2	台形?	有	
N	1114SI	09B	1I4a	5.4	3.7	0.28	台形	無	建て替え1回
O	1028SI	09B	1I9g	5.7	-1.5	0.15	台形?	—	
O	1029SI	09B	1I9g	6.5	3.8	0.19	台形	無	建て替え2回 (拡張型)
P	1007SI	09B	1I10h	-4.3	4.3	0.12	隅丸正方形	無	
P	1006SI	09B	1I9h	4.5	3.6	0.24	台形	無	焼失住居?
—	0495SI	09A	1I10j	-2.5	-2.0	0.1	隅丸長方形?	—	建て替え1回
—	0502SI	09A	1I11l	4.7	-3.4	0.07	—	—	
—	1060SI	09B	1I6e	4.9	3.2	0.17	台形	有	建て替え1回 焼失住居?
—	1069SI	09B	1I5d	-2.4	3.5	0.09	隅丸長方形	—	
—	1269SI	09B	1H3s	-4.5	3.1	0.04	隅丸長方形	無	焼失住居
—	1897SI	09B	1H1q	-2.3	-1.0	0.24	隅丸長方形?	—	

ブロック	遺構番号	調査区	グリッド	長軸 m	短軸 m	梁間 × 桁行	備考
K	1773SB	09B	1H5s	8.1	2.55	1×4	堀方大
K	1775SB	09B	1I5r	3.1	1.9	1×3	堀方小
K	1752SB	09B	1H7s	3.4	2.4	2×2	総柱建物 堀方大
L	1860SB	09B	1H8t	2.6	2.15	1×2	堀方小
—	0601SB	09A	1I13t	4.0	2.7	1×3 以上	堀方大
—	1776SB	09B	1H4r	3.1	2.0	1×3	堀方小
—	1861SB	09B	1I8g	3.35	3.0	2×3	堀方小

※ 長軸・短軸・深さの数値につくマイナス表記は、検出が遺構の一部にとどまったことを指す

ブロック	遺構番号	調査区	グリッド	長軸 m	間数	備考
A	2035SA	09A	1J2b	3.4	3	201SIと同時期か
K	1772SA	09B	1H6s	5.4	5	1773SB・1752SBと同時期か
K	1774SA	09B	1H5r	4.5	3	1775SBと同時期か

598) NR はすでに埋没していた可能性が高い。

201SI は検出した周溝から3度の建て替えが確認でき、小型のもの(201SI-a)から順次大型化し、最終的(201SI-d)には長軸10.9m、短軸6.9mを測る、今回の調査区では最大の竪穴建物となる。この201SI-dの支柱穴は4本で、それぞれ柱堀方は長軸約1mで、深さは検出面から0.7～1.0m、いずれも柱根が遺存していた。この201SI-dは、さらに土坑463・464SKに切られている。また、柵列2035SAは方位と西端の位置が201SI-dとほぼ一致ことから、両者は同時期と考えられる。201SI-d出土の太頸壺E-193は200SDから出土した破片と接合関係にあることから、201SI-dは200SDが機能していた時期に建っていた可能性が高い。

201SI-dと291SIはいずれも炉石を有する焼失住居で、多量の土器が出土している。このうち201SI-dは床面直上ではなく覆土全体に土器の細片が含まれることから、建物廃絶にともなう廃棄行為によるものと考えられる。一方、291SIの土器は炭化材とともに床面からの出土である。291SIは東辺で周溝の重複が認められる。

なお、201SIと291SIの前後関係は不明であり、位置的には同時併存の可能性もある。

Bブロック Bブロックは200SDのすぐ南に位置する。598・599NR埋没後にまず248SIが築かれ、その廃絶後に259SIが掘削される。

Cブロック Cブロックは09A区の南東隅に位置する。このブロックも599(・598)NRの埋没後に形成されている。まず358SIができ、その廃絶後に449SK→359SK→360SKの順に土坑が掘削される。

03A区方形周溝墓SZ04の北溝にあたる348SZと358SIとの前後関係は不明だが、一色青海遺跡全体において、方形周溝墓は竪穴建物を破壊して築造されるパターンが多いため、348SZの方が新しい可能性が高い。

Dブロック Dブロックは09A区の北東隅に位置する。215SK→216SI→217SIの順に遺構が築かれる。

このうち216SIと217SIは、調査時の所見では別の竪穴建物と認識しているが、両建物の南隅(528SD)がほぼ一致すること、出土土器の多くが接合関係にあることから、同一建物(216SI)である可能性も考えられる。

Eブロック Eブロックは09B区北西隅に位置する。竪穴建物3棟と大型土坑1基からなり、築造順は1660SI→1314SI→1313SI→1874SKである。

3棟の竪穴建物はいずれも断片を確認したに過ぎないので、全体像は不明である。このうち1313SIは東コーナーが隅丸で、南コーナーは比較的直角に曲がるいびつな形状を呈する。

Fブロック FブロックはEブロックのすぐ東に隣接する。竪穴建物は2棟で、1275SIから1280SIへと変遷し、1280SIは建て替え痕跡を有する。

1280SIは検出面から床面まで0.3～0.4mを測る、今回の調査では特に遺存状況の良好な竪穴建物である。また、南西隅のコーナーが極端に鈍角をなすことから平面が台形を呈し、床面からは完形の壺(E-384)を含む多くの土器が出土している。

1275SIは炉石を有する、平面が隅丸長方形を呈する竪穴建物である。

なおこのFブロックには、1280SIの南西に土坑1317SKがある。堀方は一辺が約2m、深さは検出面から0.7mを測る大型の土坑で、中端から下は平面が直径0.8mの円形を呈する特異な形状であることから、井戸の可能性も考えられる。

Gブロック Fブロックの東に隣接する。1995SIと1240SIが完全に重なっており、1995SIが先行して築かれる。

1240SIは東辺に周溝の重複が認められる。この1240SIは土坑1396SKを切っている。

Hブロック HブロックはGブロックの東に隣接する。1107SI→1106SIの順に築造されている。

1107SIは平面が台形の堀方に隅丸長方形の周溝を有する。周溝は北側と西側に掘り直しが認められる。床面には多数の土器と炭化材が出土する

焼失住居である。

1106SI は長軸 3.7m、短軸 3.0m を測る小型の
竪穴建物である。

Iブロック IブロックはFブロックの南西に位
置し、半径 5m の狭いエリアに 7 棟もの竪穴建
物が重複している。

主系列の築造順は 1354SI→1357SI→1657SI→
1340SI→1489SI で、さらに 1645SI が 1340SI
に、1343SI が 1657SI に切られている。これら
7 棟の竪穴建物は位置的に、1357SI と 1343・
1645SI のうちのどちらか 1 棟以外は同時併存が
不可能であることから、最低でも 6 回の建て替
えがおこなわれたこととなる。さらに 1340SI に
は周溝の重複が認められることから、同じブロッ
ク内で竪穴建物が 7 回は建て替えられたことが
わかる。同一ブロックでの 7 度の建て替え痕跡は、
今回の調査では後述する L・M ブロックにおい
ても認められており、03A・B 区での最も激しい重
複の数とも一致する。

1354SI は 1340・1657SI による破壊が著しく、
全体像は不明。1357SI は 1657SI とのみ重複す
る小型の竪穴建物。1343SI と 1345SI も小型の
竪穴建物で、1343SI は炉石を有する。1345SI は
深さが検出面から 0.3m あり、平面は台形を呈す
る。1657SI は周溝の北東コーナーが緩やかに屈
曲する、三角形に近い台形の平面をもつ。

1340SI は長軸 7.4m、短軸 5.3m を測る I ブロ
ックで最も大きな竪穴建物で、炉石を有する。当
初は小判形に近い隅丸長方形を、のちに台形に縮
小している。

I ブロックで最後に作られた 1489SI は、ほぼ
3.4m 四方の台形を呈する小型の竪穴建物で、炉
石を有する。

Jブロック Iブロックの南に隣接してい
る。竪穴建物は 4 棟で、1847SI→1378・
1385SI→1371SI の順に築かれる。

1847SI は北と南の周溝の一部が残るのみで、
全体像は不明。

1378SI は周溝が台形の平面を呈するが、西溝
が直線的であるのに対し、東溝はコーナーが緩や

かに屈曲する。

1378SI の南コーナーとほぼ接する位置に北西
コーナーを有する 1385SI が築かれている。この
両コーナーの中央に 1654SK があり、いずれの
建物にも切られている。1378SI と 1385SI はき
わめて近い位置にあるために同時併存の可能性は
皆無だが、その前後関係は不明である。1385SI
は土坑 1384・1391SK に、1384SK は 1399SK
に切られている。

1371SI は隅丸台形のややいびつな周溝を有す
る。Iブロックの 1357SI に近接するが、重複す
べき箇所が攪乱で破壊されているために前後関係
は不明。ただ I・J ブロックそれぞれの遺構の築
造順からみれば、1371SI の方が新しくなる可能
性が高い。

Kブロック Kブロックは今回の調査区で最も遺
構が複雑に重複している箇所で、竪穴建物 9 棟、
掘立柱建物 3 棟、柵列 2 条、土坑多数からなっ
ている。特に大型土坑が集中するのがこのブロッ
クの特徴である。

遺構の変遷は 1235SI を起点とするグループ、
1136SI を起点とするグループ、1248SK を起
点とするグループ、1223SI を起点とするグループ
の 4 グループに分けられる。

まず 1235SI を起点とするグループは、主系列
が 1235SI→1773SB→1147SI と変遷し、さら
に 1773SB の柱堀方 1579SP を切って大型土坑
1149SK、1609SP を切って 1140SK が掘削され
ている。次に 1210SI→1211SK→1208SI の流
れと 1153SK→1772SA の変遷があり、このう
ち 1772SA の南端から 2 番目の柱穴と 1773SB
の南端の柱位置がほぼ揃うことから、この 2 遺
構は同じ企画性の元で建てられたと考えられる。

1136SI を起点とするグループは、
1136SI→1137SK→1462SK と変遷する。

1248SK を起点とするグループは、
1248SK→1237SK→1774SA と変遷する。こ
のうち柵列 1774SA の南端と、西に位置する掘
立柱建物 1775SB の南側柱列が揃うことから、
同時併存と考えられる。

1223SIを起点とするグループは、1223SI→1220SI→1215SIとほぼ同規模の竪穴建物の建て替えが続いたのち、総柱の掘立柱建物1752SBとなる。

このKブロックに建つ掘立柱建物のうち、1773SBと1752SBは長軸1m前後という大きな柱堀方を有するのに対し、1775SB・1772SA・1774SAの柱堀方は概ね長軸0.5m以下と小型である。

竪穴建物に大型のものはなく、建て替え痕跡をもつものは1147SI、焼失住居は1208SI、また1208・1136・1220SIは炉石を有する。

大型土坑からの出土遺物は少ないが、1257SK出土の鹿の絵の筒形土器は特に注目される。

Lブロック LブロックはKブロックの東に隣接し、竪穴建物7棟、掘立柱建物1棟、大型土坑数基からなる。

遺構変遷の主系列は1919SI→1096SI→1524SI→1049SI→1052SKで、さらに1903SI→1093SI、1693SI→1524SIという流れもある。この変遷をみる限り、1903SIは1919SIと、1693SIは1919・1096・1093SIのいずれかとは同時併存していた可能性がある。また掘立柱建物1860SBは、前述の竪穴建物と重複関係を有していない。

1399SKは不整形の大型土坑で1098SKを切って掘削されており、1919SI・1185・1400SKに切られる。

1093SIは長軸7.0m、短軸5.3mを測り、今次調査区では201・1204・1340SIに次ぐ大型竪穴建物である。

建て替え痕跡をもつのは1049SIのみで、1919・1693SIは炉石を有する。

Mブロック MブロックはLブロックの北東に位置し、竪穴建物8棟が重複している。

直接の重複関係をもつ竪穴建物の掘削順序は2003SI→1998SI→1487SI→1030SI→1404SI→1048SI→1050SIで、さらに2015SIは1050SIに切られている。このうち2015SIのみ2003・1998・1487・1030・1404SIのいずれかと同時

併存する可能性を有している。

このブロックは焼失住居が2003・2015・1030・1048・1050SIと特にめだつ。また、2003・2015・1404SIは小型で不整形の周溝が特徴的である。

Nブロック NブロックはKブロックの東に隣接し、竪穴建物6棟と大型土坑で構成される。

1902SI→1132SI→1133SI→1087SI→1086SIと1902SI→1652SK→1155SK→1114SIの2系列からなる。また1652SKと1905SKは同一遺構の可能性がある。

1902SIは平面形がほぼ隅丸正方形。1114SIは北側の周溝に重複が認められる。1086SIは炉石を有する。1086・1114SIより多量の土器が出土。

Oブロック OブロックはMブロックの東に接する。1028SI→1029SIの順に築かれる。

1029SIは2度の建て替え痕跡をもつ拡張型住居である。

Pブロック PブロックはOブロックの東側。1007SI→1006SIの順に築造。

1007SIはやや不整形の隅丸長方形を呈する。1006SIは隅丸長方形の堀方に台形の周溝を有する。焼失住居で床面に土器が遺存する。

その他 1269SI・1776SBはIブロックの東に位置する。1269SIは長軸4.5m、短軸3.1mの隅丸長方形を呈する焼失住居。1776SBは1×3間の掘立柱建物。

1060・1061SIはMブロックの北に位置する。うち、1060SIは長軸4.9m、短軸3.2mの台形を呈する焼失住居で、建て替え痕跡を有する。

1861SBはMブロックの東にある2×3間の掘立柱建物。

1897SIはIブロックの北に位置する。隅丸方形を呈する周溝の一部を確認している。隣接して直径約1.5mの円形土坑1304SKがあり、多数の土器が出土している。

495・502SIはPブロックの東に位置する竪穴建物の痕跡で、うち495SIは周溝の幅が広く、建て替え痕跡を伴う。

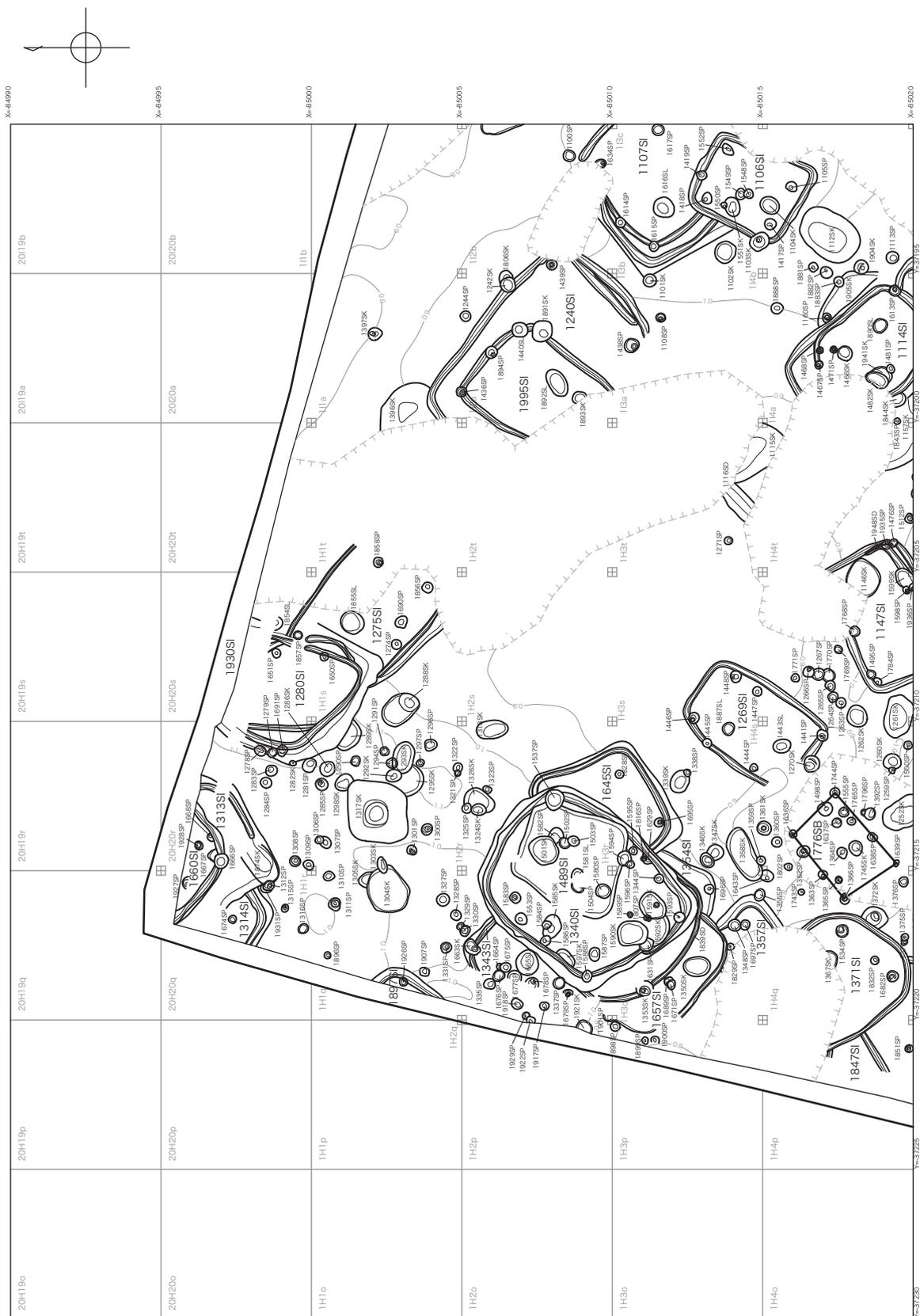


図 2-21 下面遺構全体図-1 (1:200)



図 2-22 下面遺構全体図 -2 (1:200)

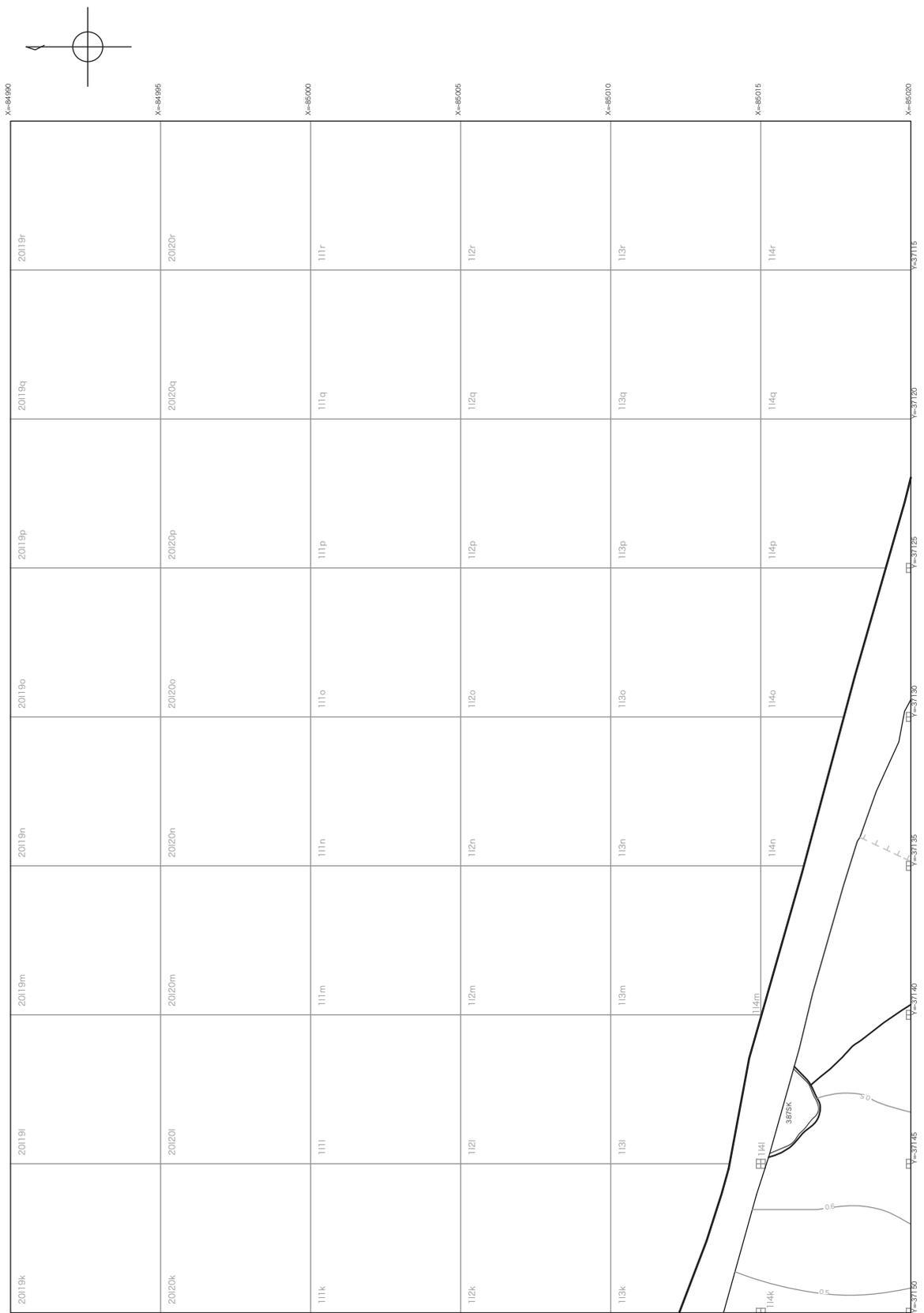


图 2-23 下面遺構全体図 -3 (1:200)

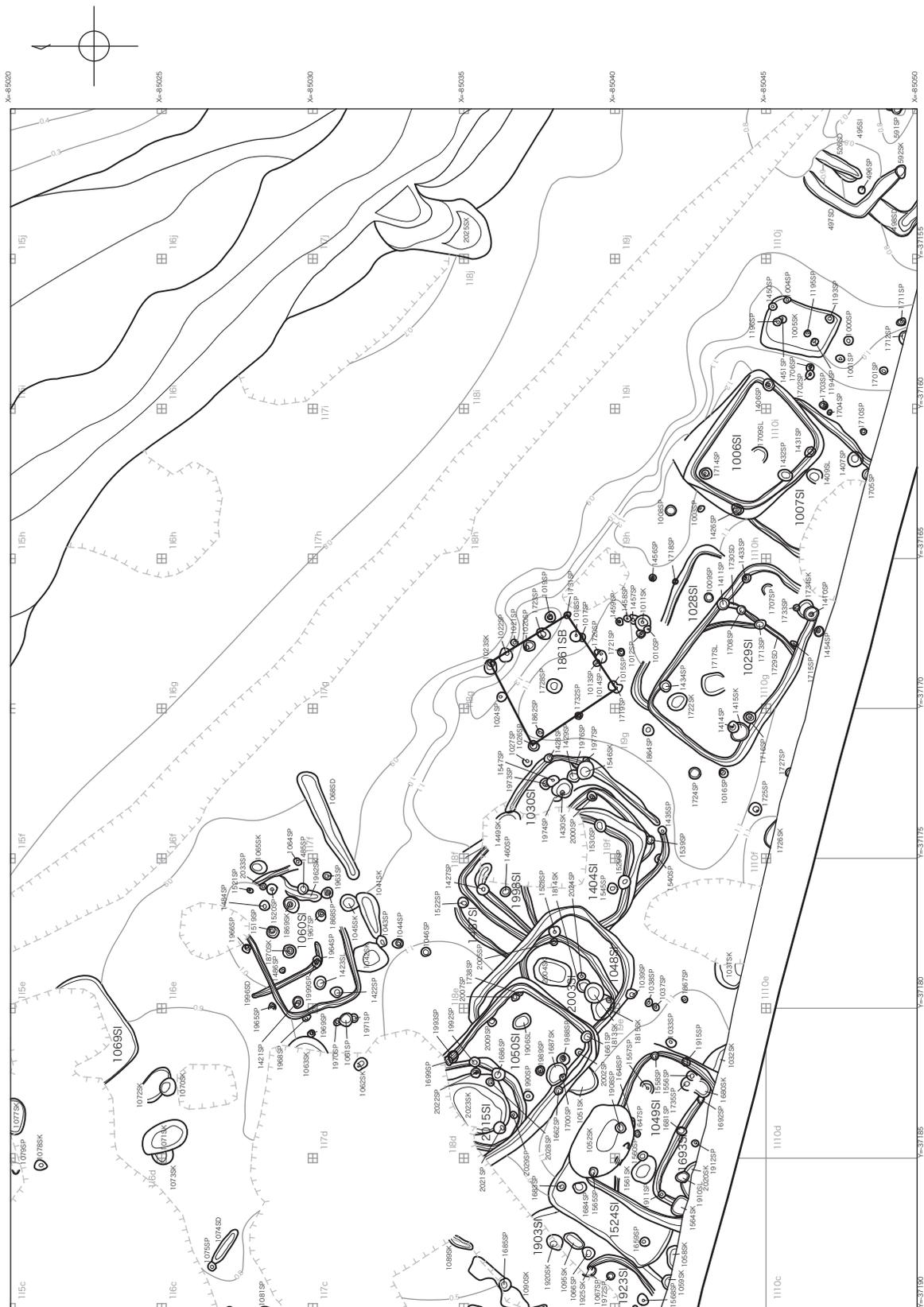


图 2-25 下面遺構全体图-4 (1:200)

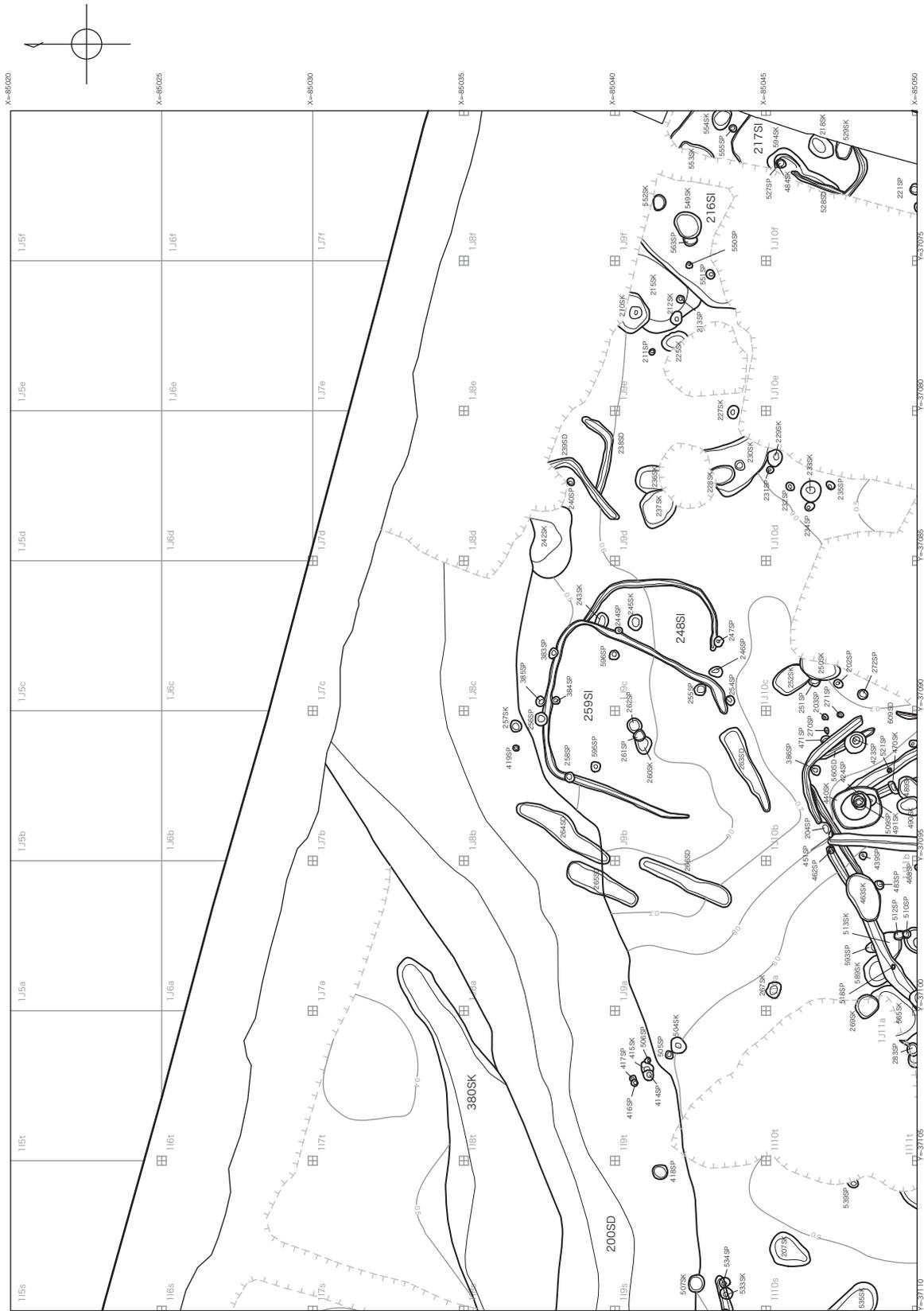


図 2-27 下面遺構全体図-6 (1:200)

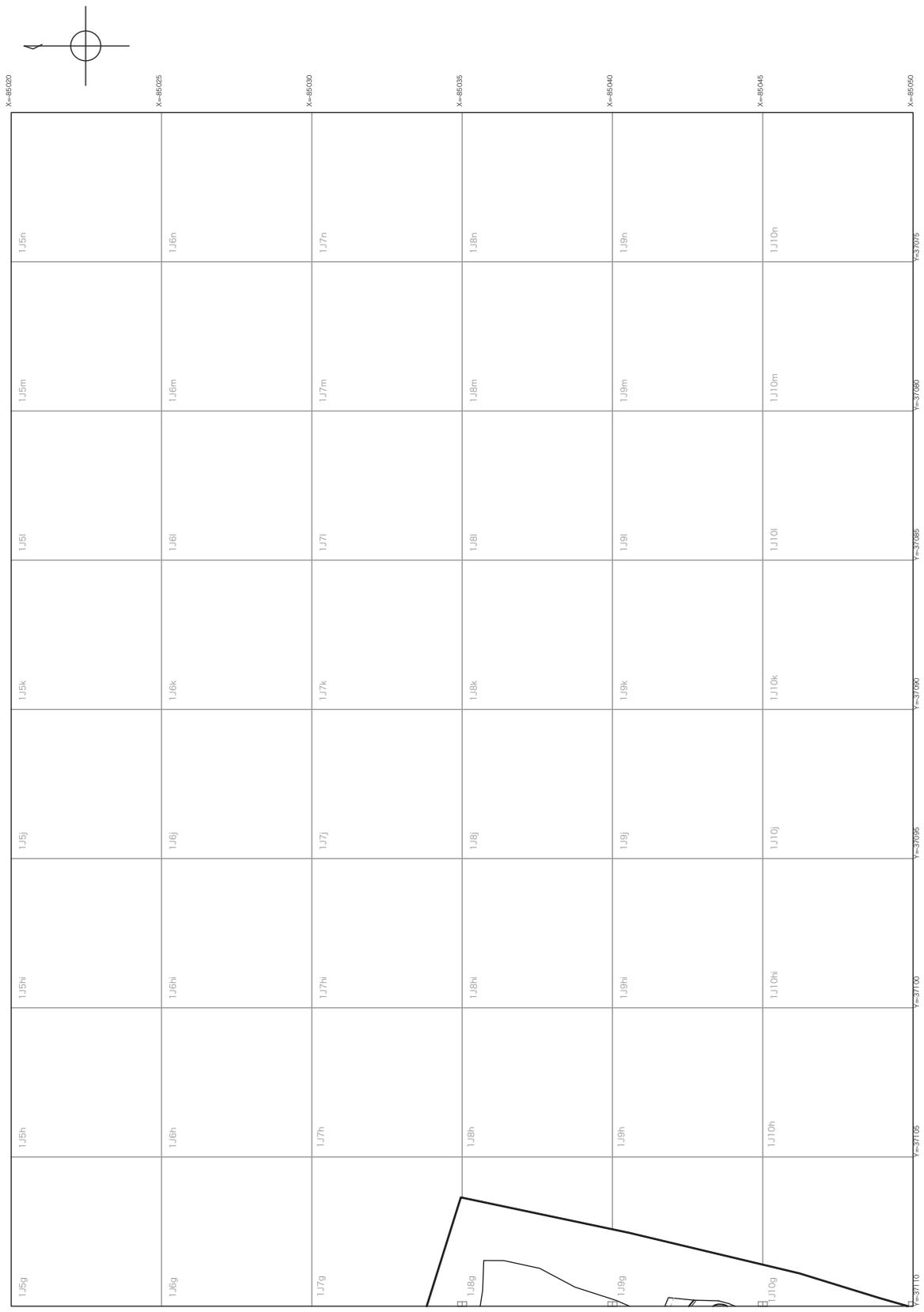


図 2-28 下面遺構全体図 -7 (1:200)

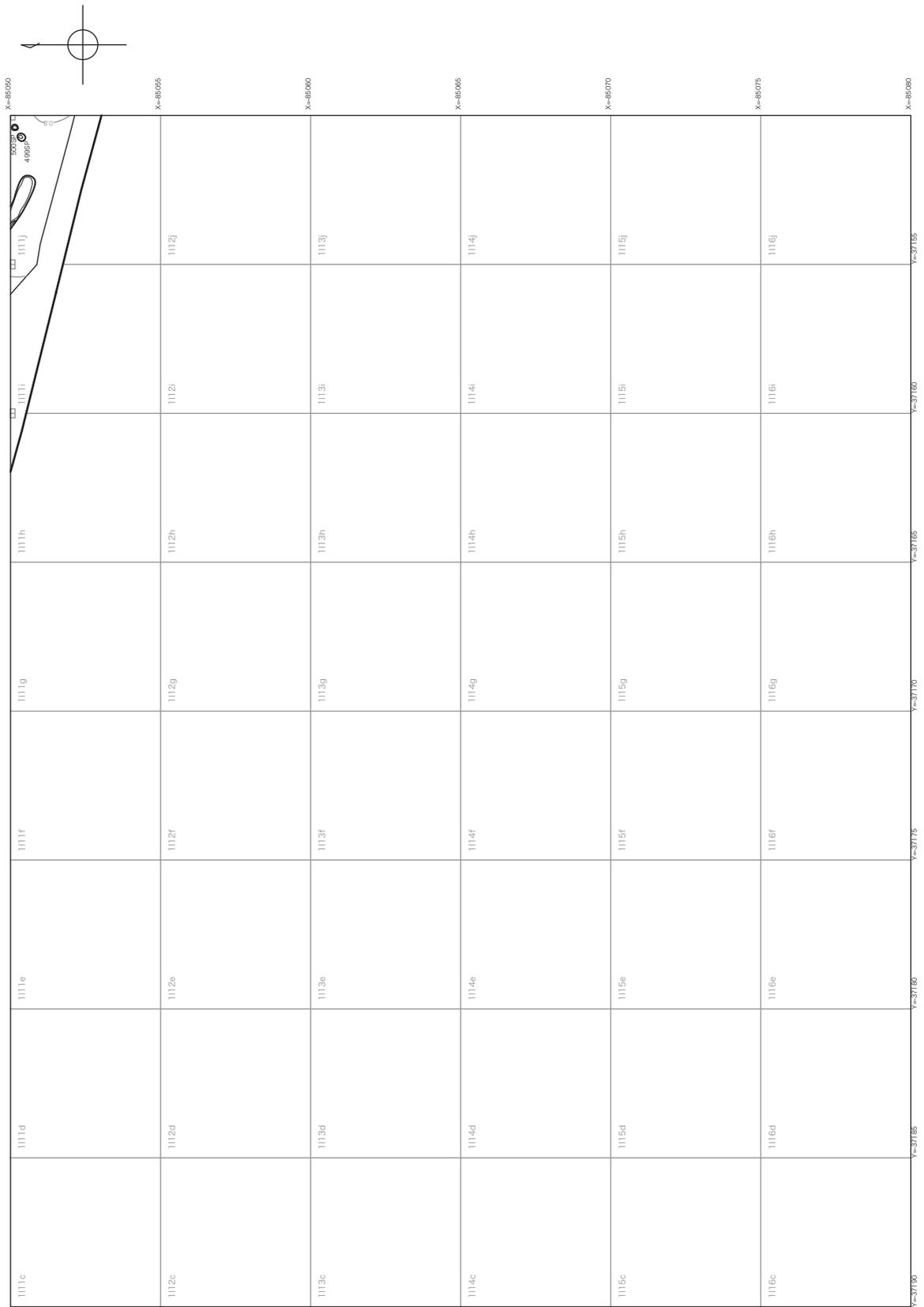


图 2-29 下面遺構全体图 -8 (1:200)

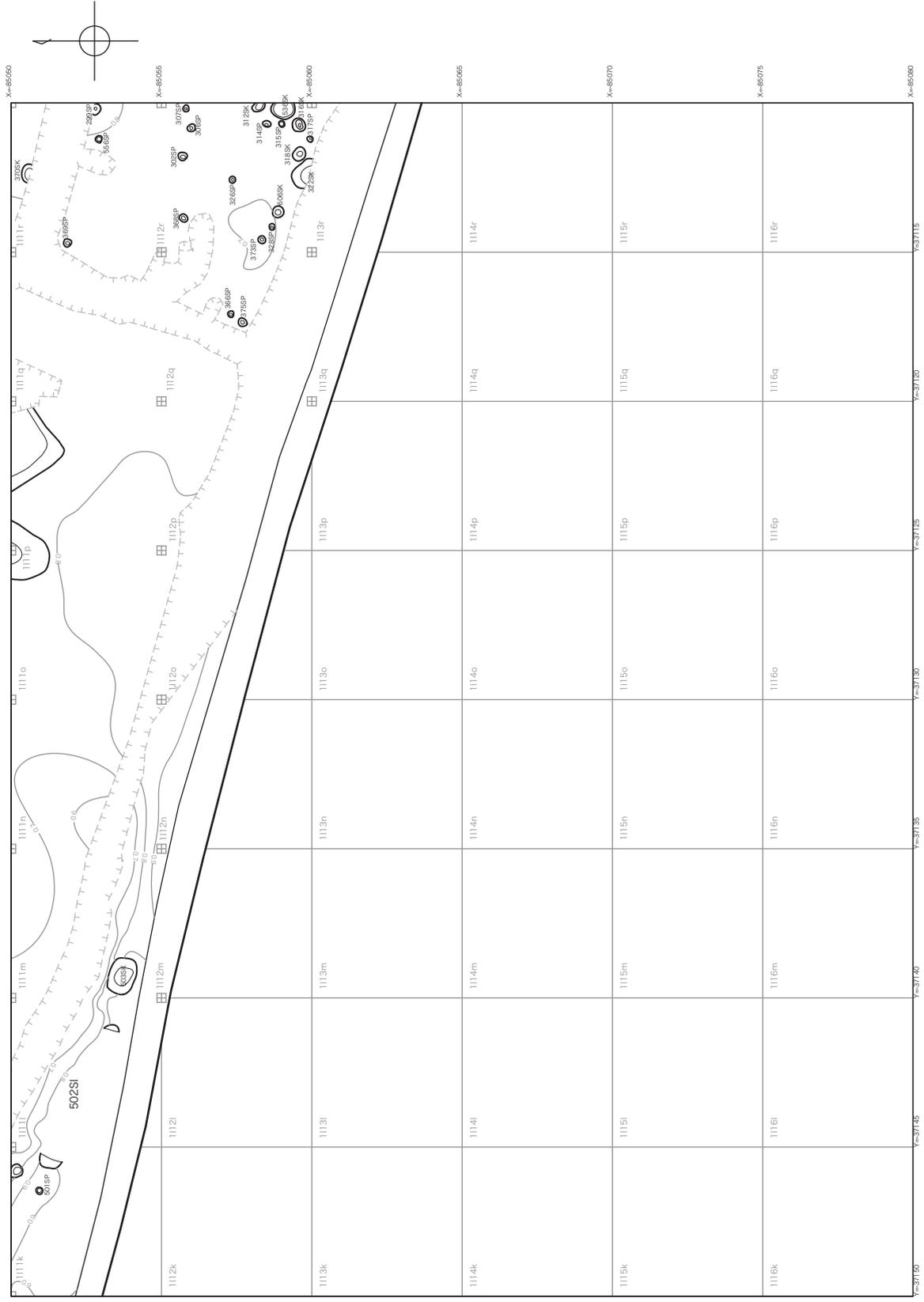


図 2-30 下面遺構全体図 (1:200)

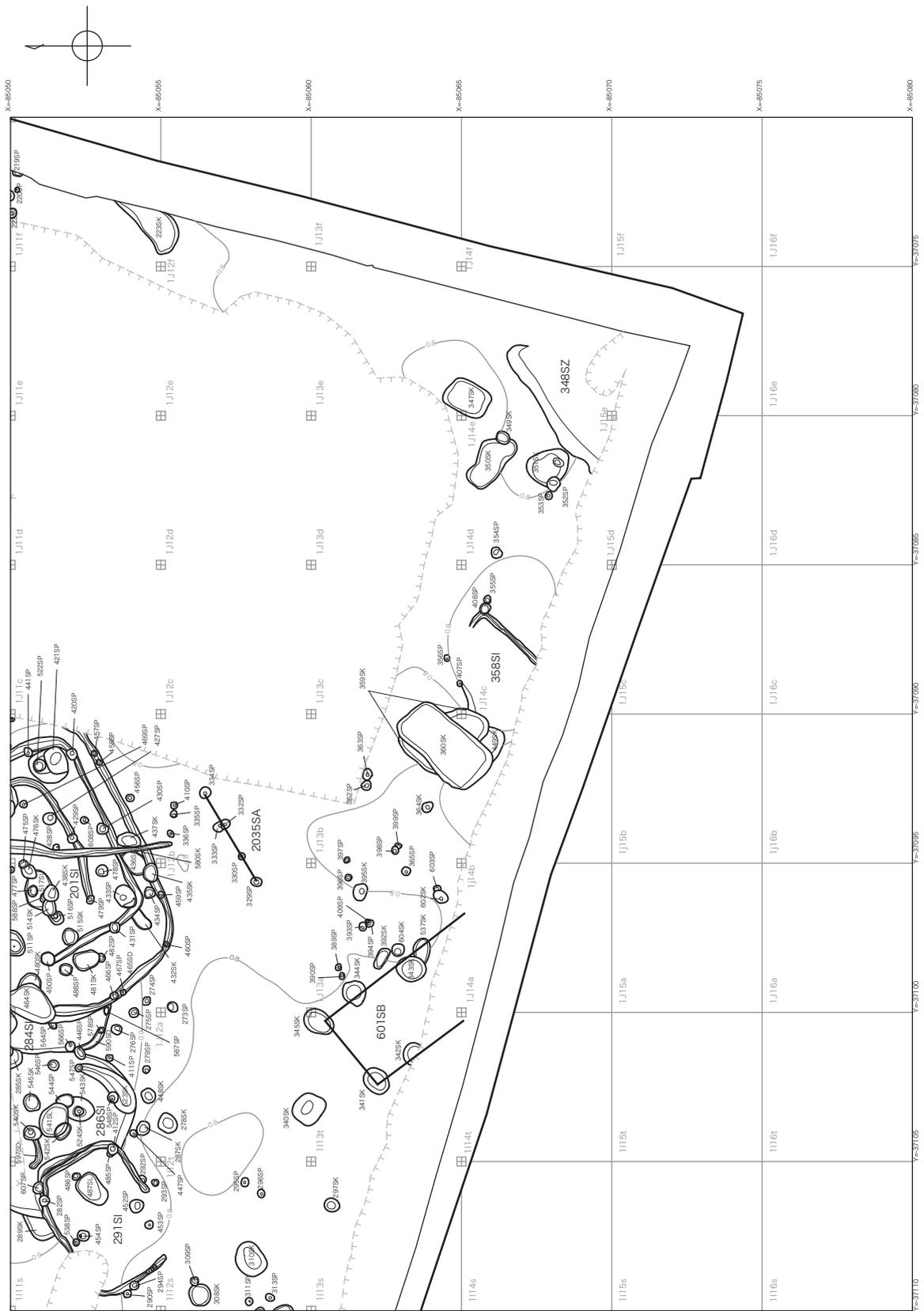


図 2-31 下面遺構全体図 (1:200)

1J6d

1J6c

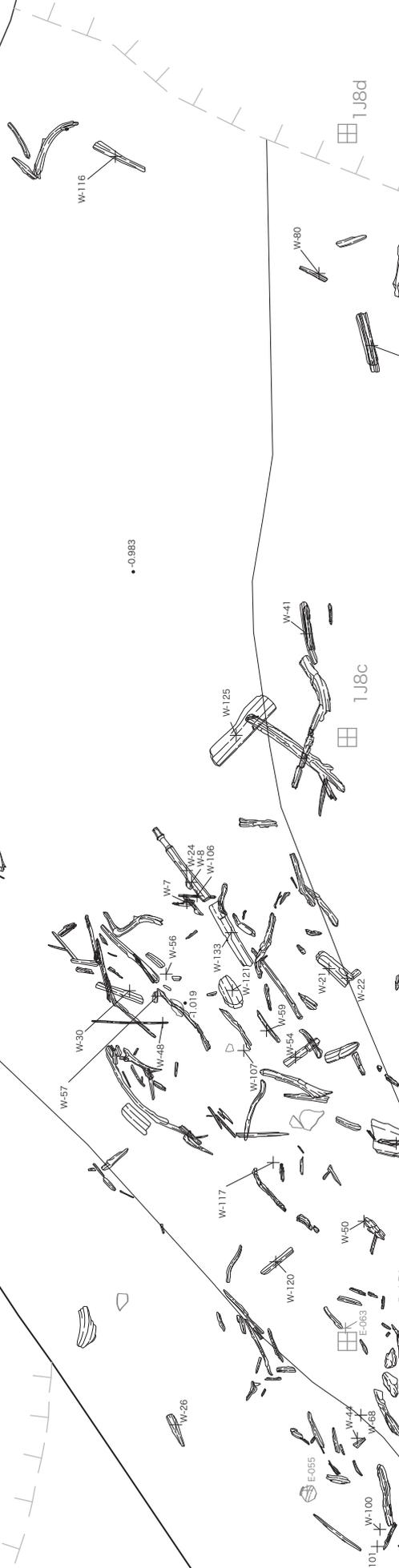
1J6b

1J7d

1J7c

1J7b

SPKITA2-2



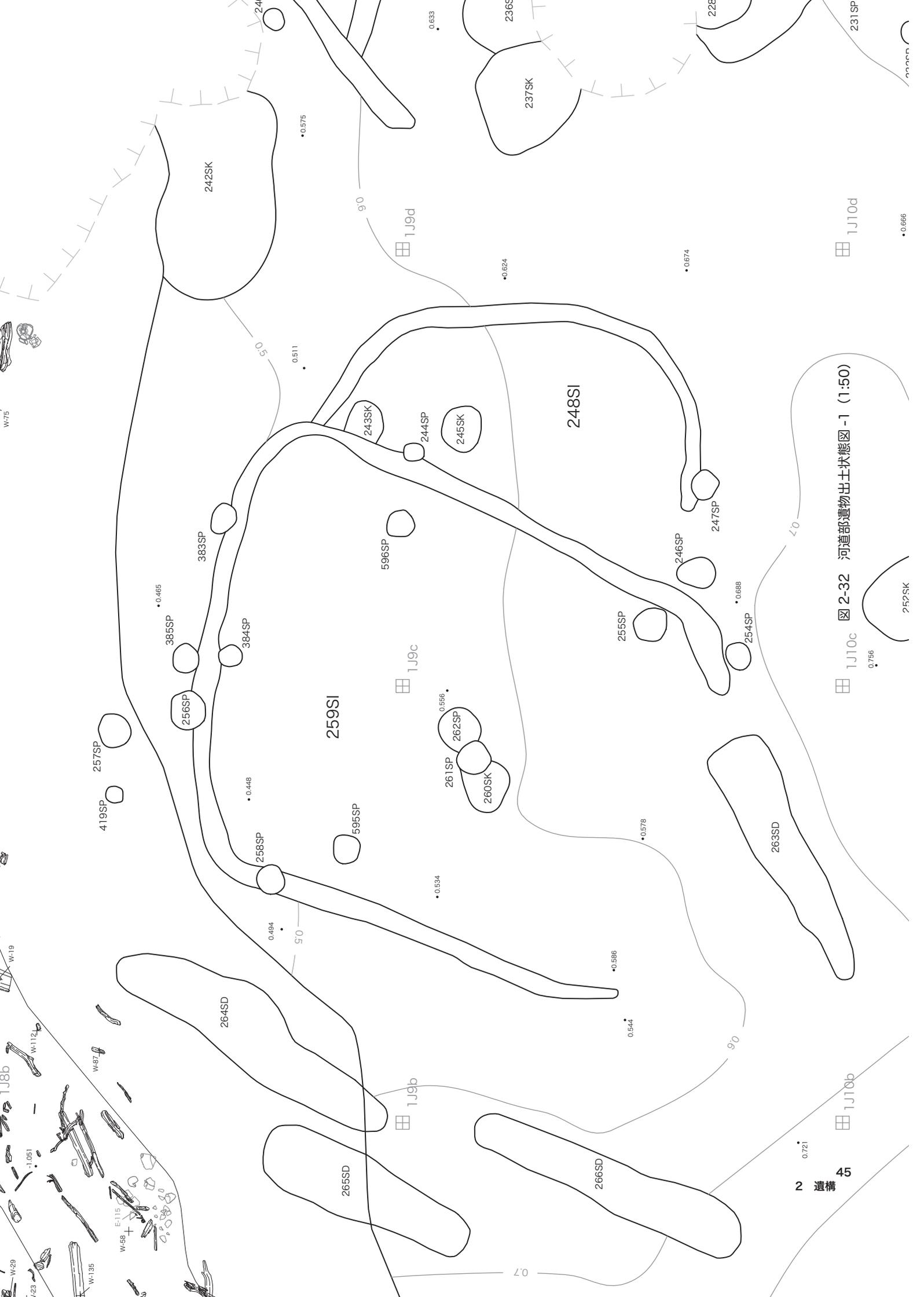


図 2-32 河道部遺物出土状態図 -1 (1:50)



X=85025

X=85030

X=85035

116r

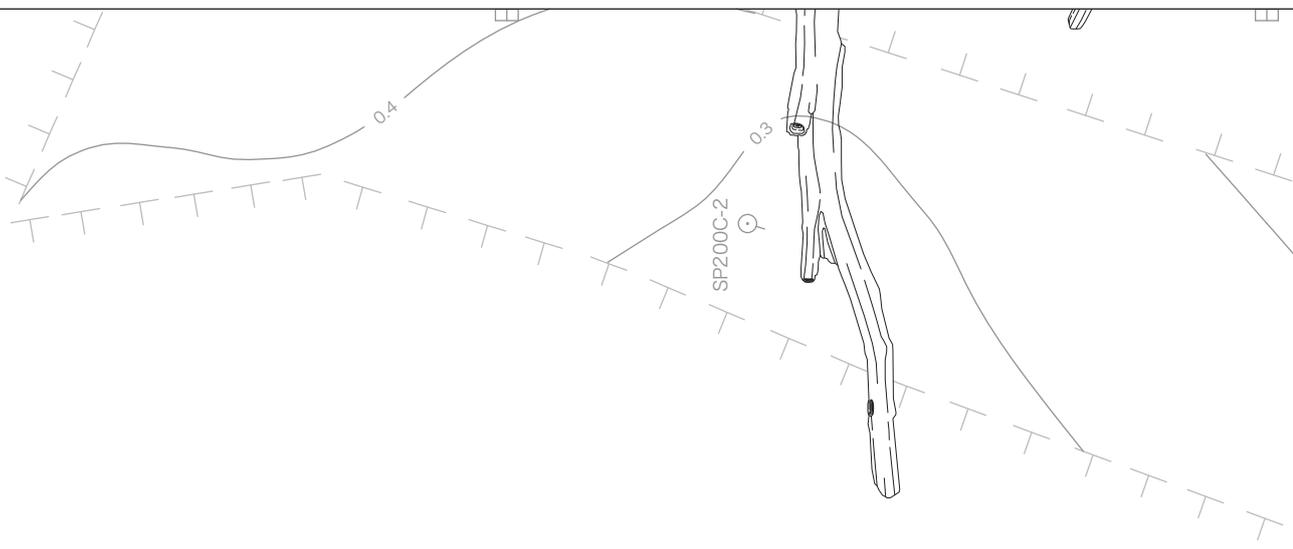
117r

118r

116q

117q

118q



SP-SIKUTU2-1

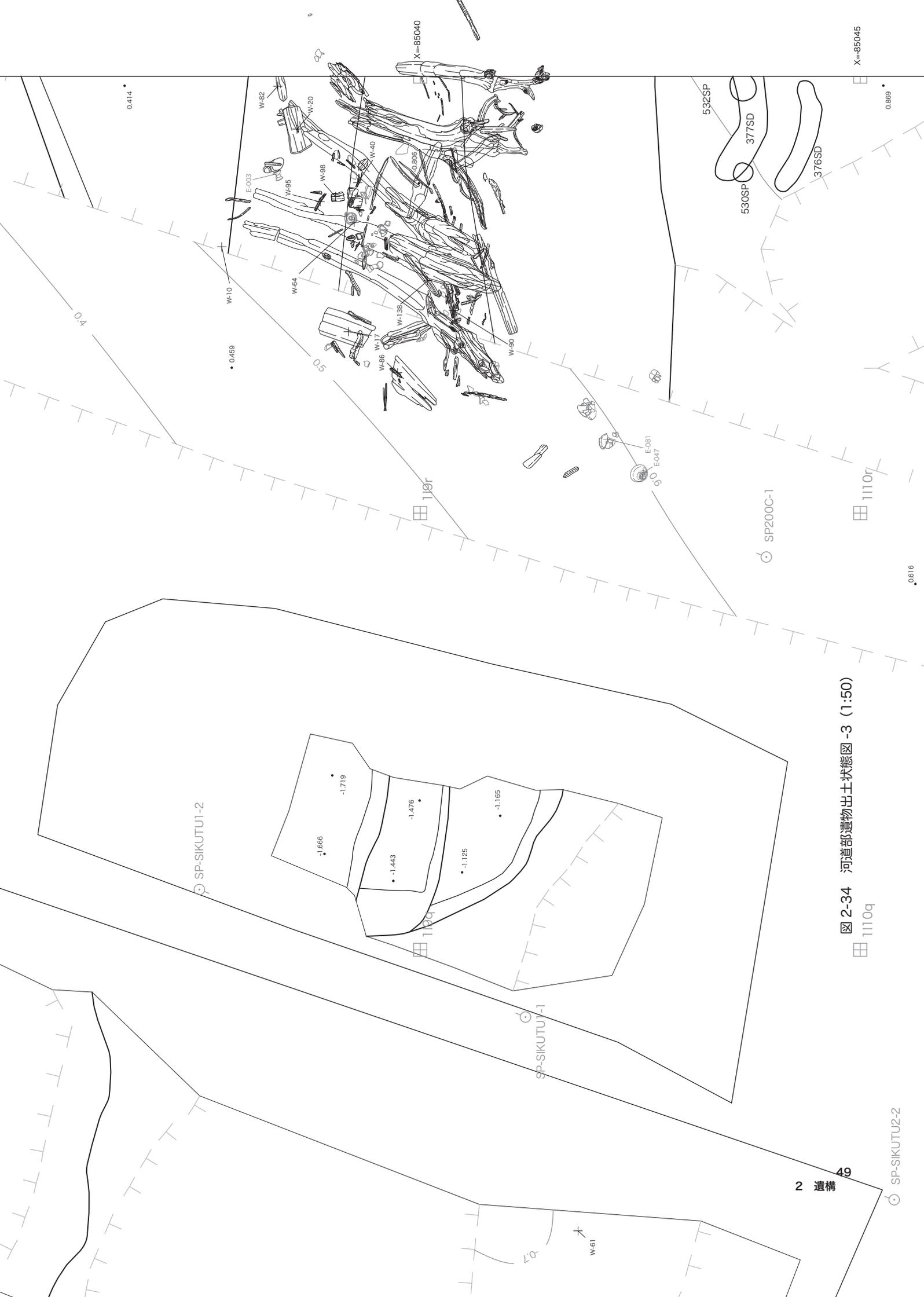


図 2-34 河道部遺物出土状態図 -3 (1:50)

1110q

SP-SIKUTU2-2

2 遺構

1110r

SP200C-1

532SP

377SD

376SD

X=85040

X=85045

0.414

0.616

0.969

0.459

0.4

0.5

W-10

W-82

W-20

W-40

W-95

W-98

E-003

0.806

W-64

W-138

W-90

W-86

W-17

E-081

E-047

110r

SP-SIKUTU1-2

-1.666

-1.719

-1.443

-1.476

-1.125

-1.165

110q

SP-SIKUTU1-1

W-61

0.4

116p

117p

118p

116o

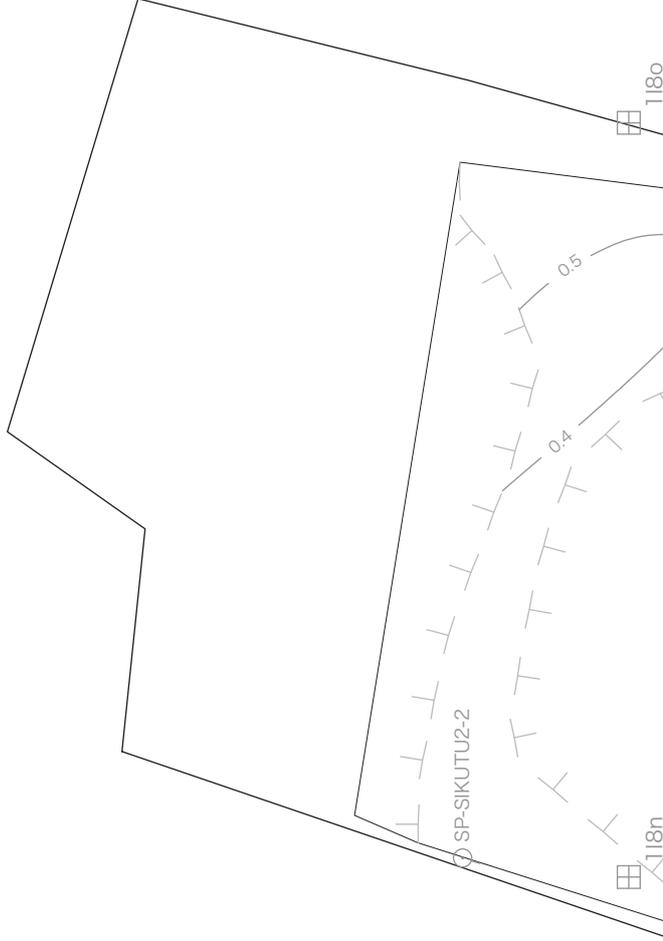
117o

118o

116n

117n

118n



50

一色青海遺跡 III

0.482

SK

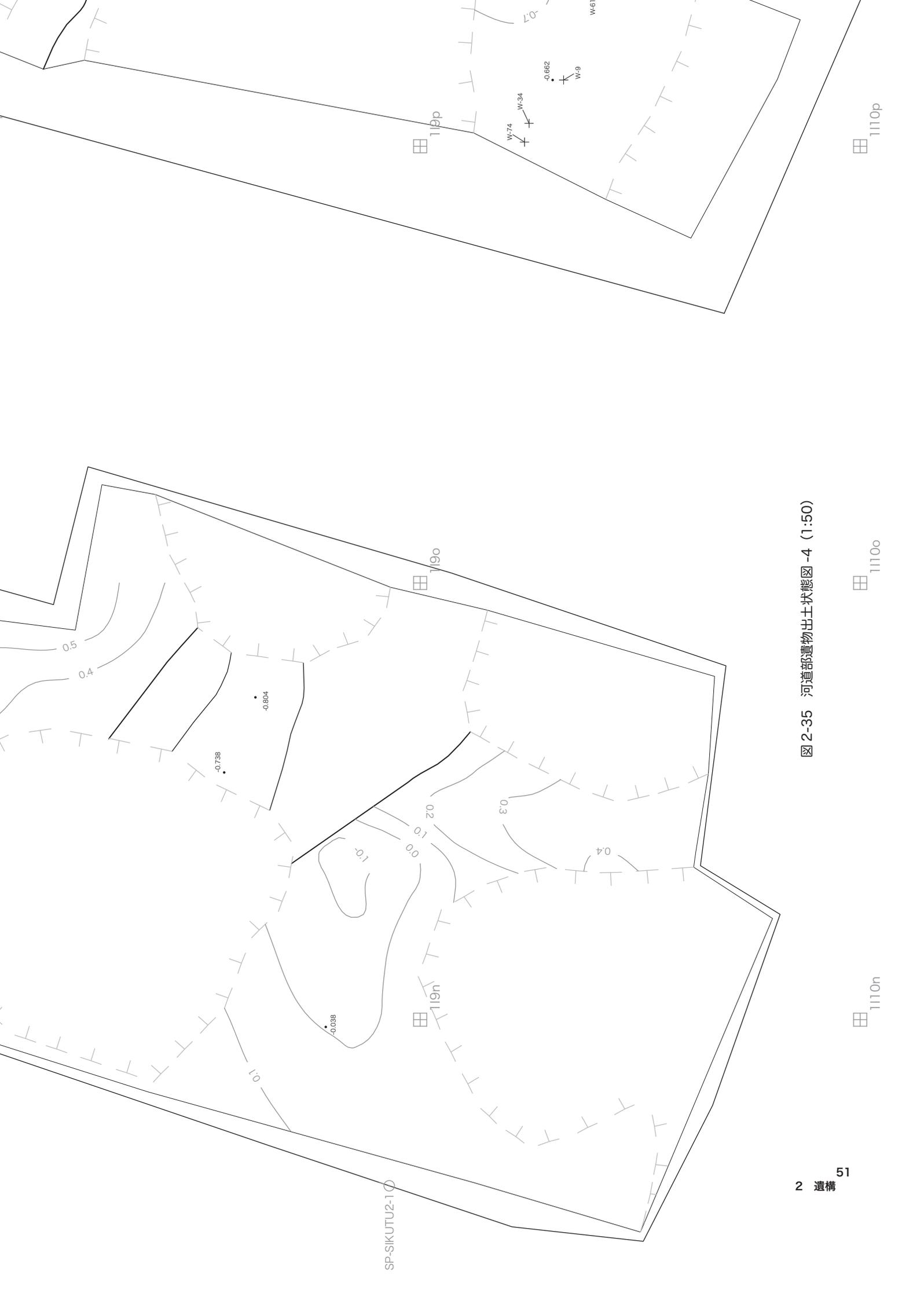


図 2-35 河道部遺物出土状態図-4 (1:50)



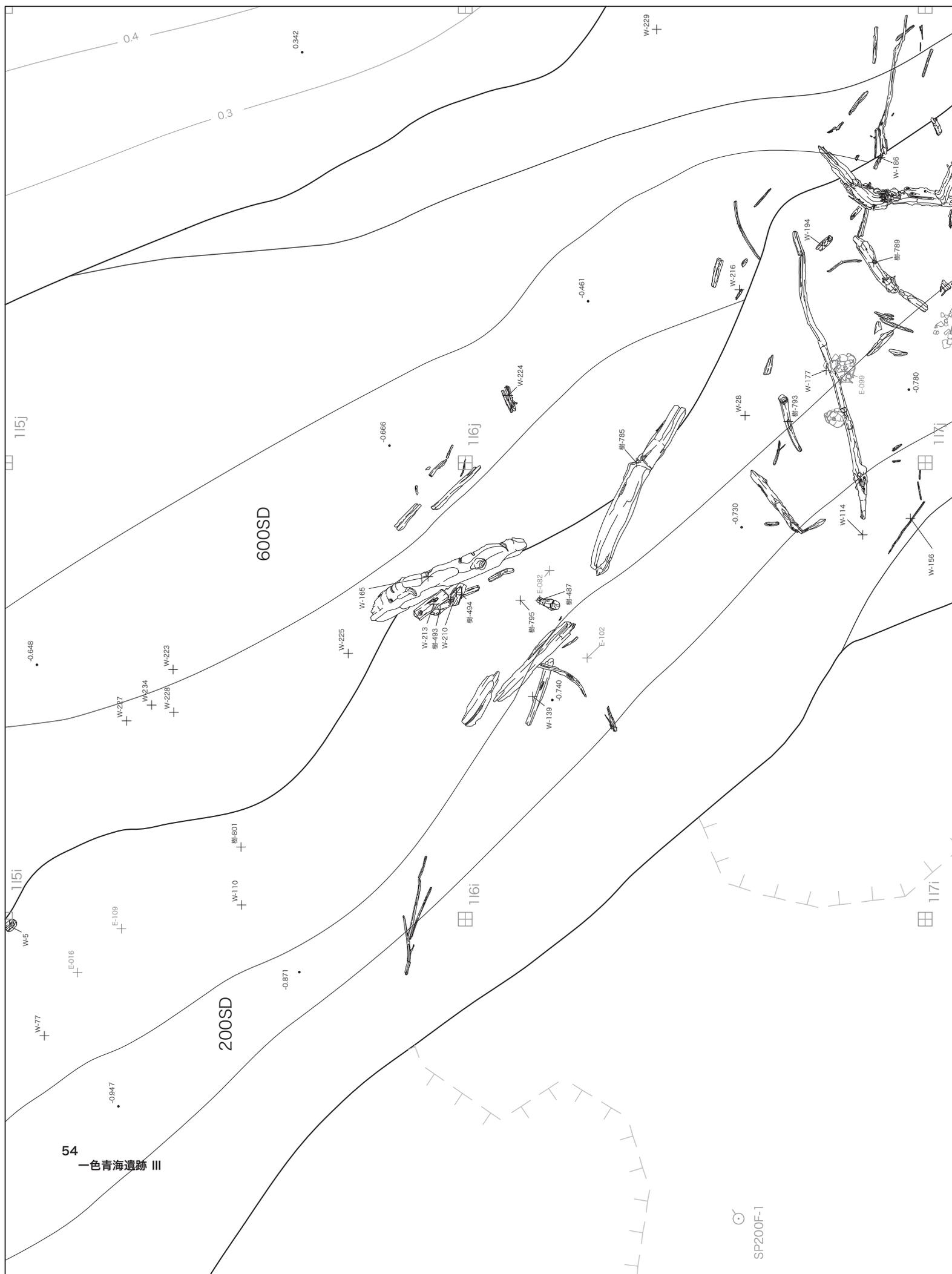
52
一色青海遺跡 III



図 2-36 河道部遺物出土状態図-5 (1:50)

SP-SIKUTU3-1

SP200D-2



54 一色青海遺跡 III

SP200F-1

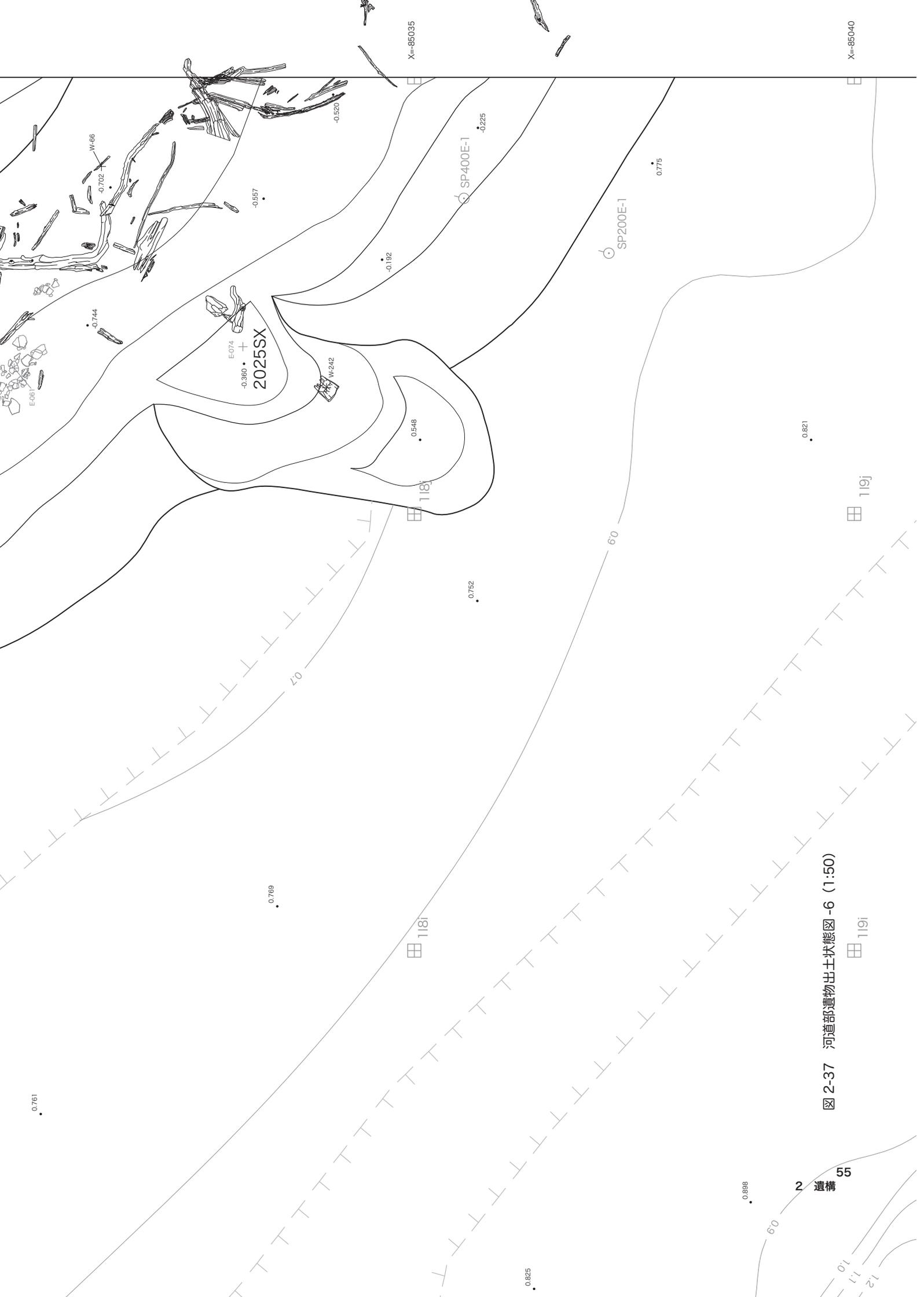
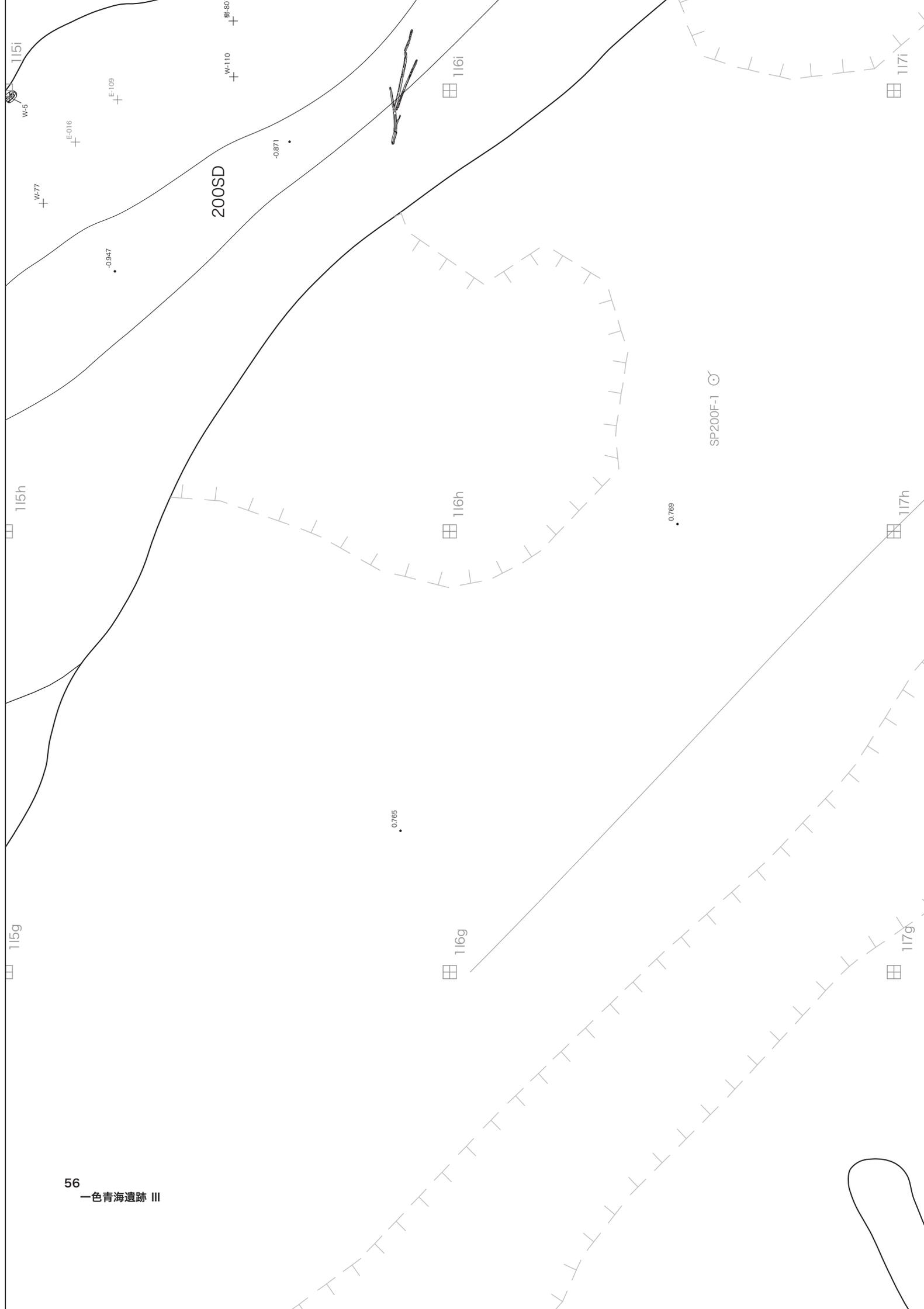


図 2-37 河道部遺物出土状態図 -6 (1:50)



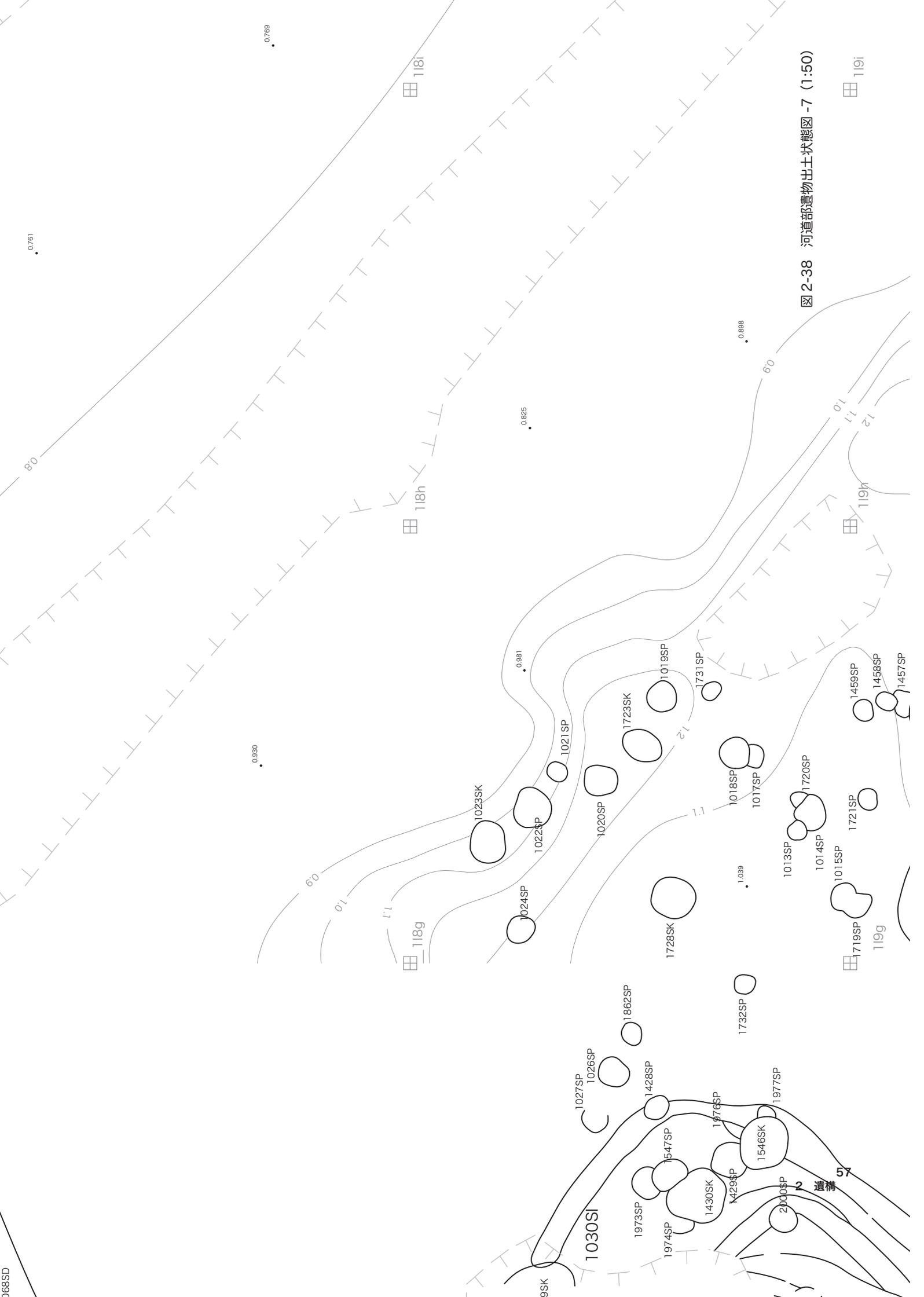


图 2-38 河道部遺物出土状態図 - 7 (1:50)

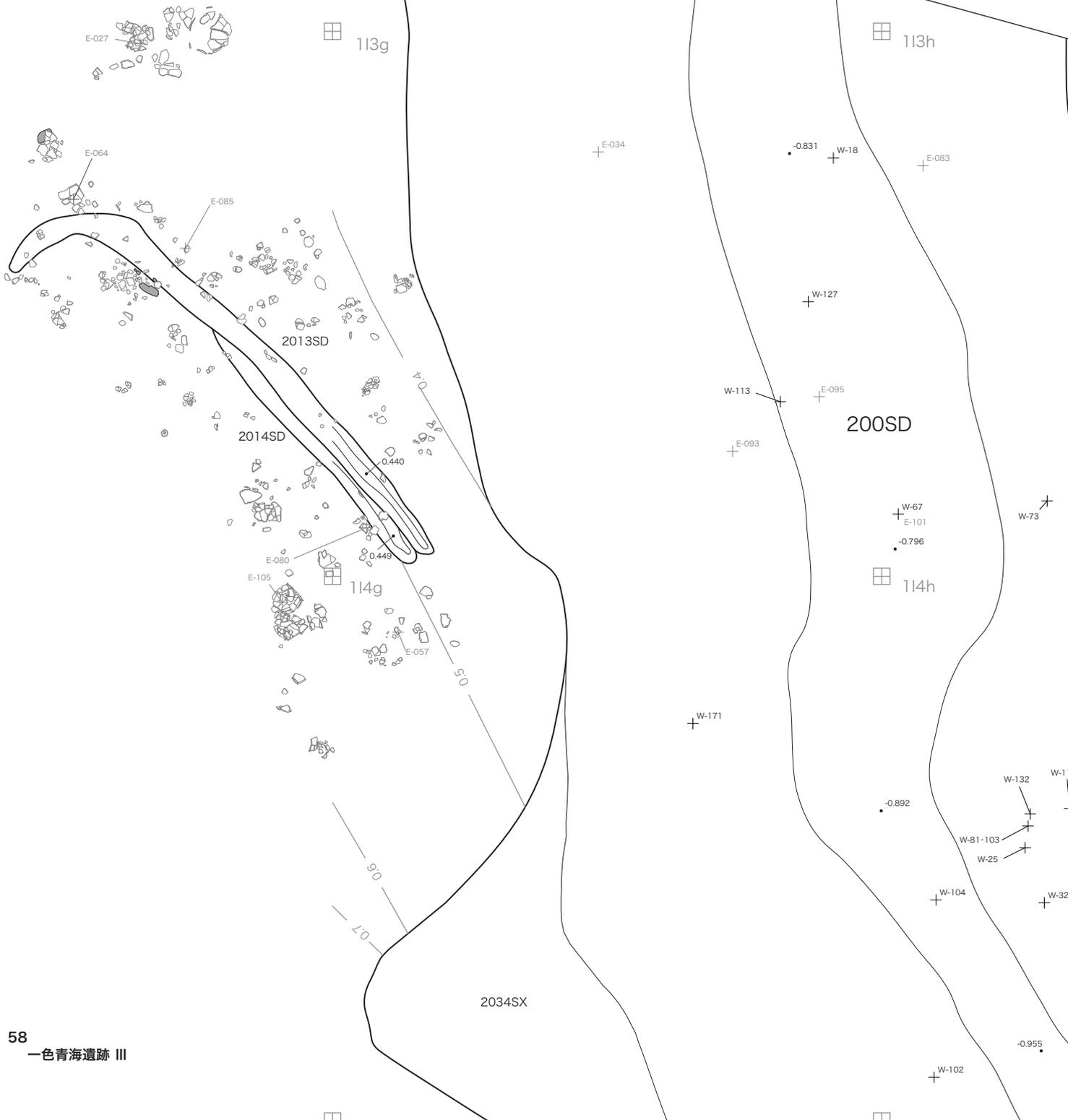




図 2-39 河道部遺物出土状態図 -8 (1:50)

59
2 遺構

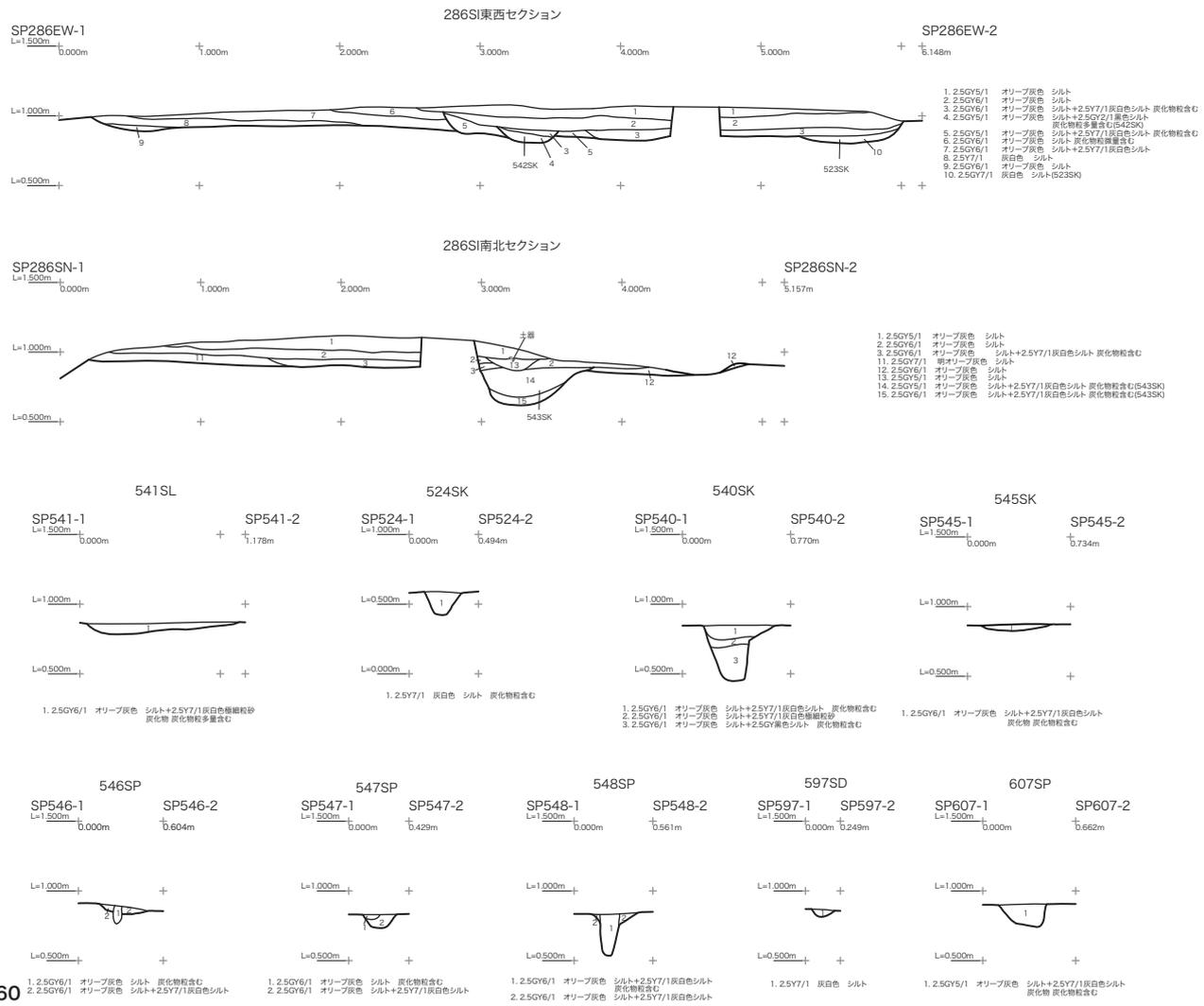
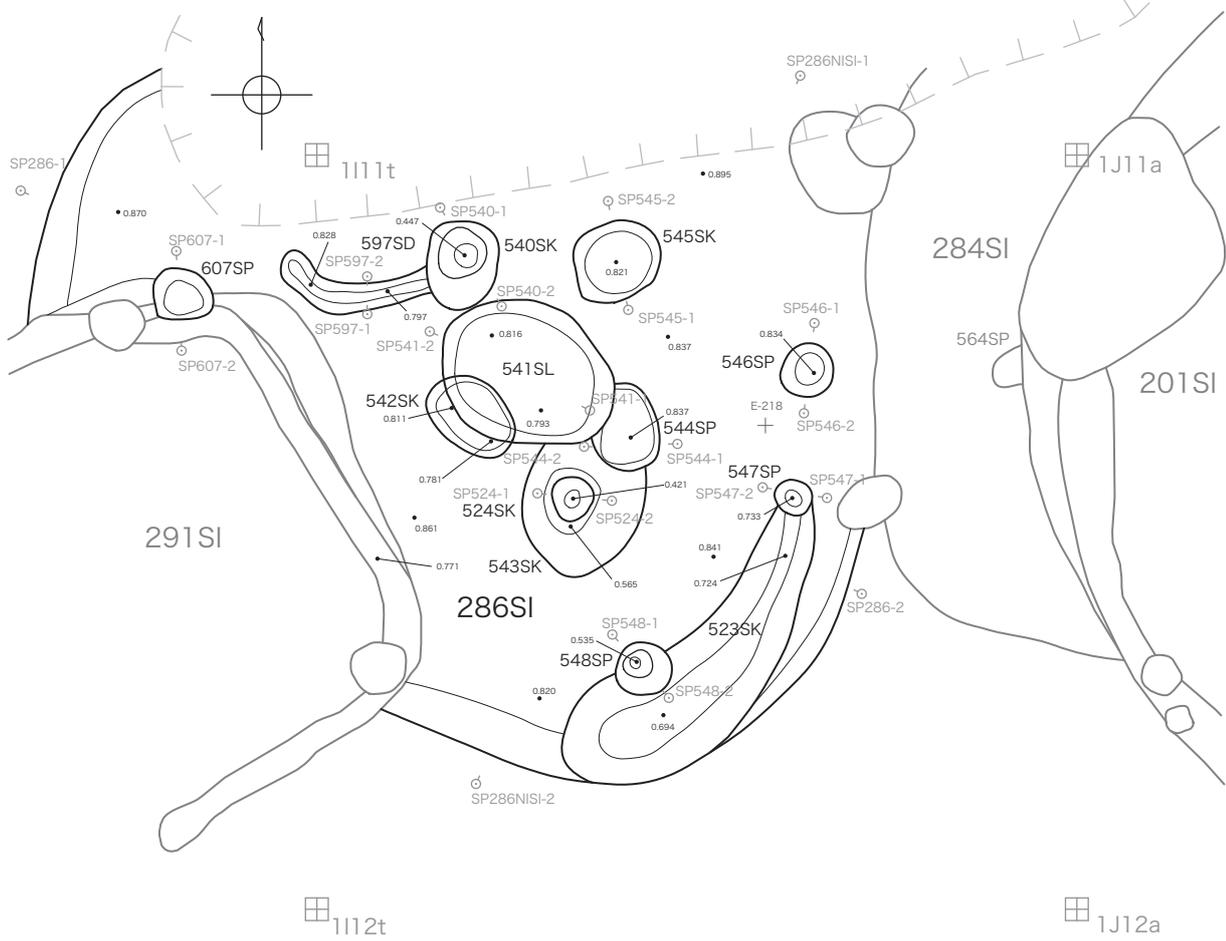


図 2-40 286SI 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

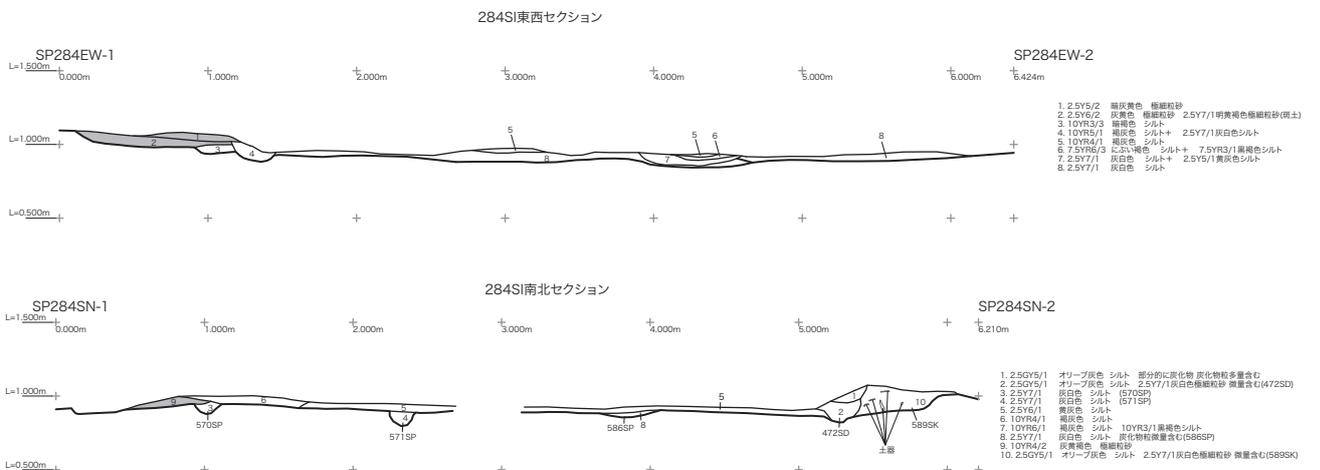
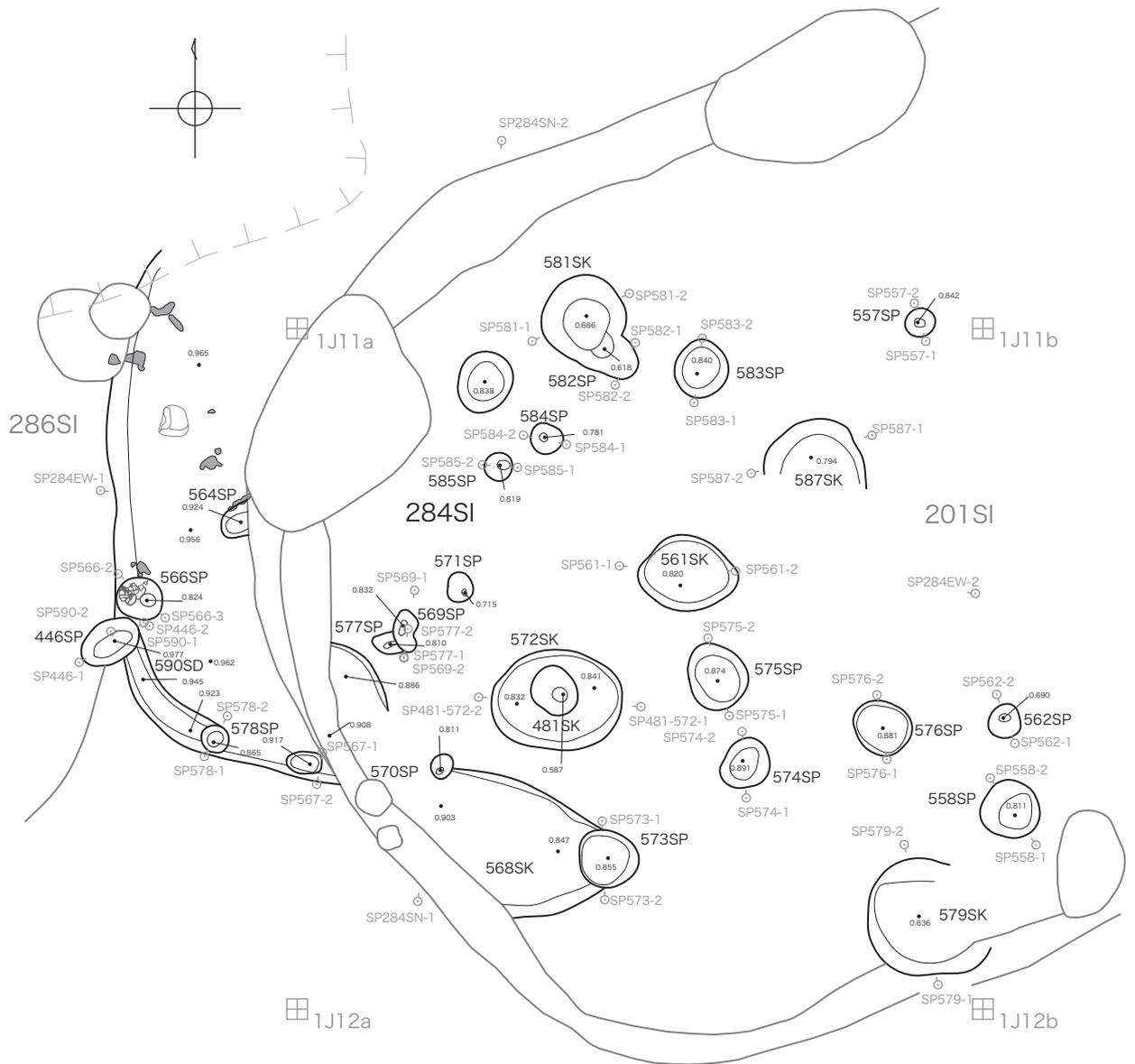


図 2-41 284SI 遺構平面図・土層断面図 -1 (1:50)

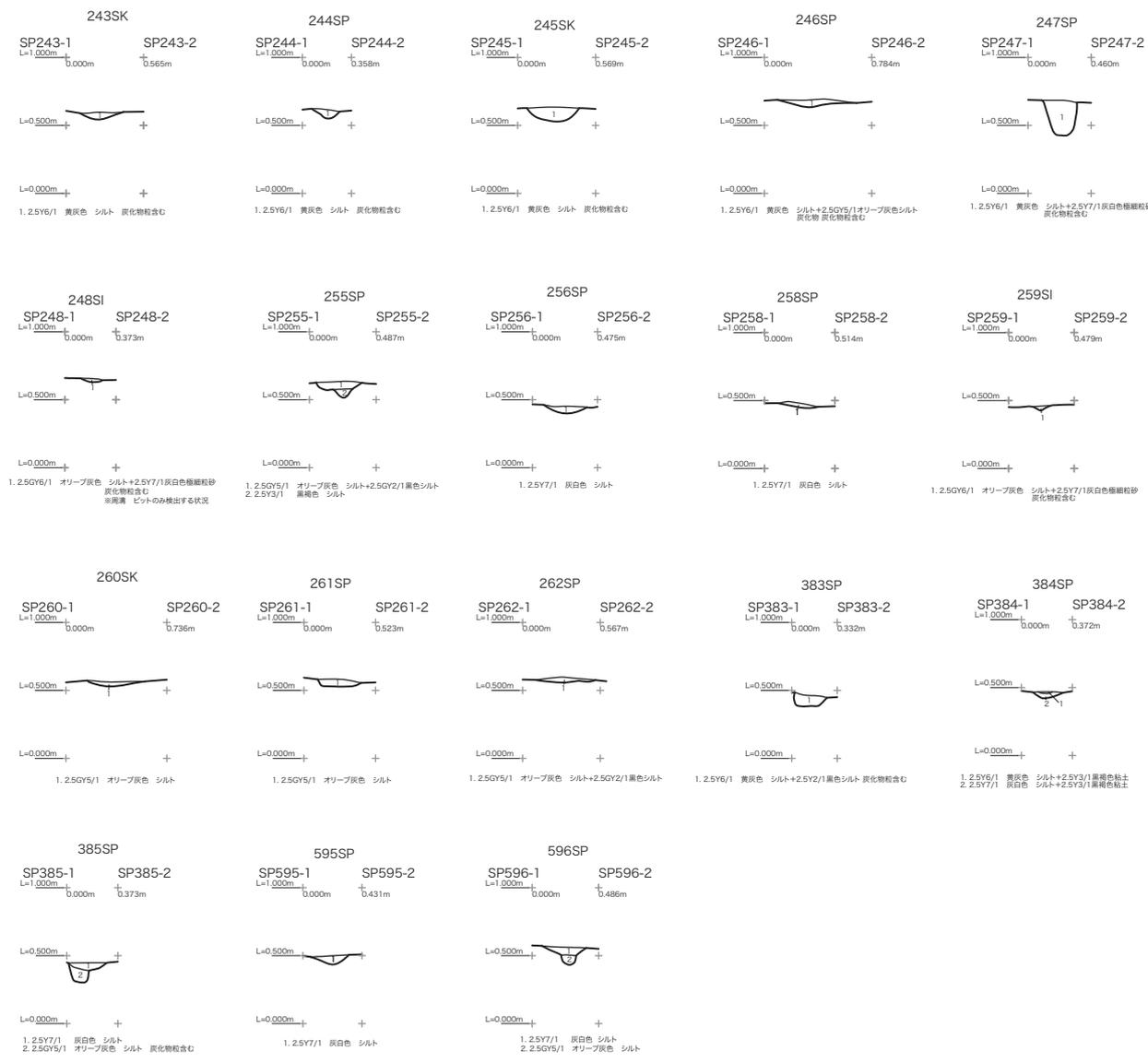


図 2-42 284SI 土層断面図 -2 (1:50)



図 2-43 201SI 遺構平面図 -1 (1:50)

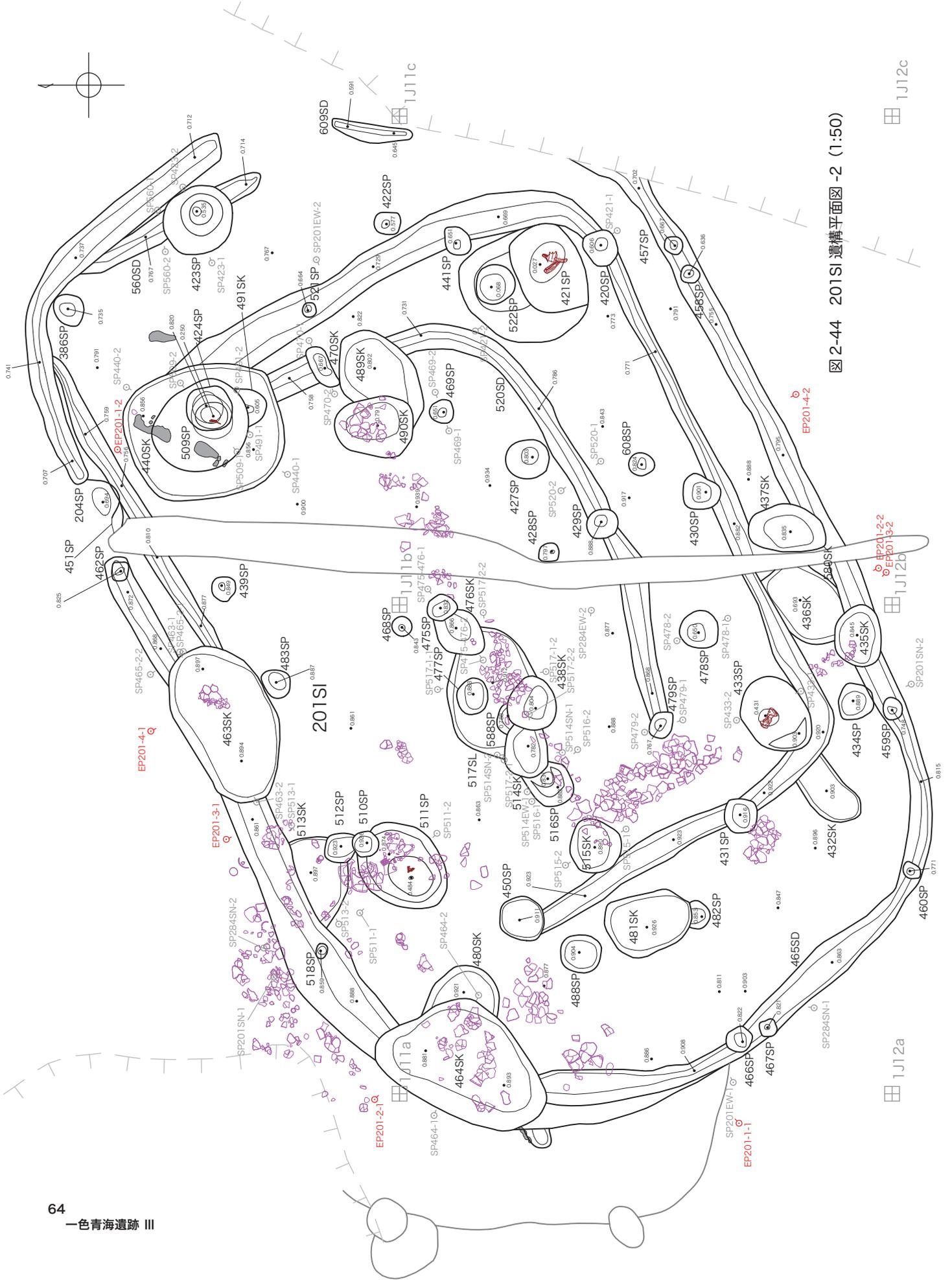


図 2-44 201SI 遺構平面図 -2 (1:50)

1J12c

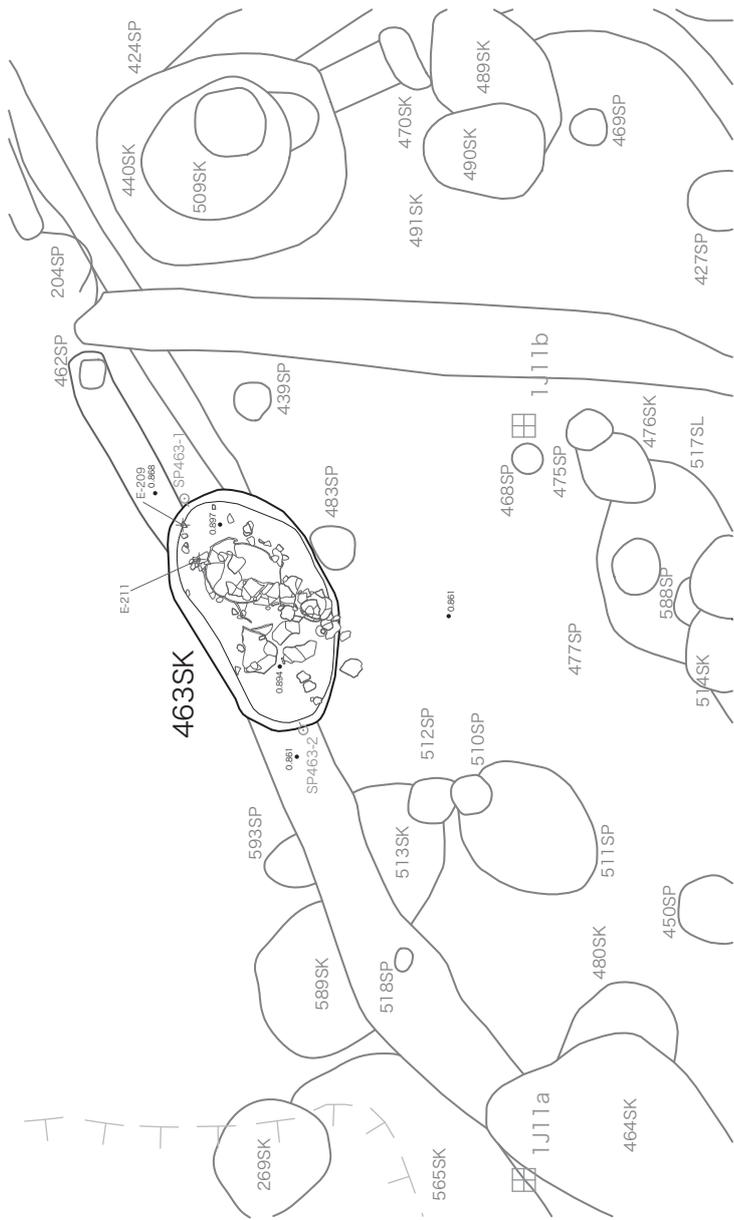
1J12b

1J12a

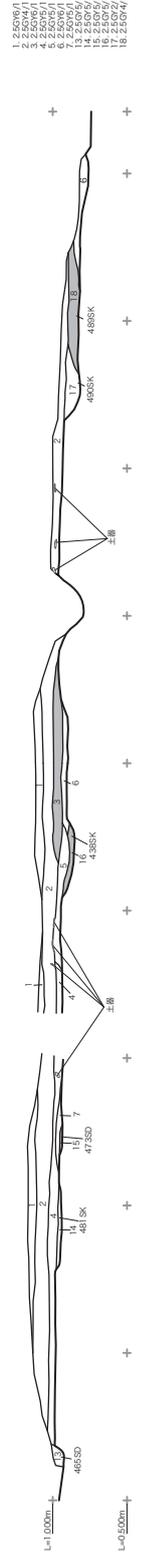
1J11c

1J11b

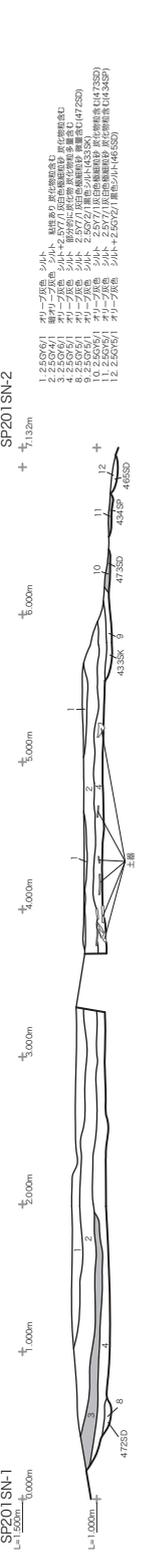
1J11a



SP201EW-1 L=1,000m 1:1,000
 201SI東西セクション
 SP201EW-2 L=1,000m 1:1,000
 201SI南北セクション



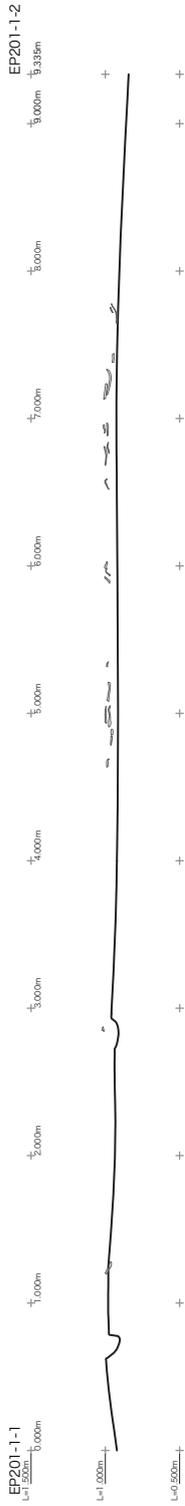
SP201SN-1 L=1,000m 1:1,000
 201SI南北セクション
 SP201SN-2 L=1,000m 1:1,000
 201SI南北セクション



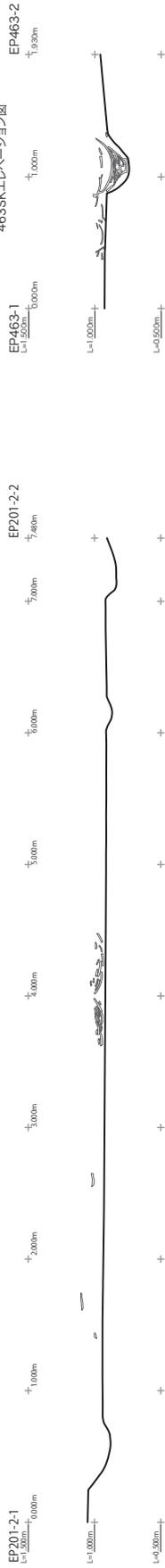
1. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 2. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 3. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 4. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 5. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 6. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 7. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 8. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 9. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 10. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 11. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 12. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 13. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 14. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 15. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 16. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 17. 2.550/6/1 赤土層 赤土層
 18. 2.550/6/1 赤土層 赤土層

図 2-45 463SK 遺物出土状態図・201SI 土層断面図-1 (1:50)

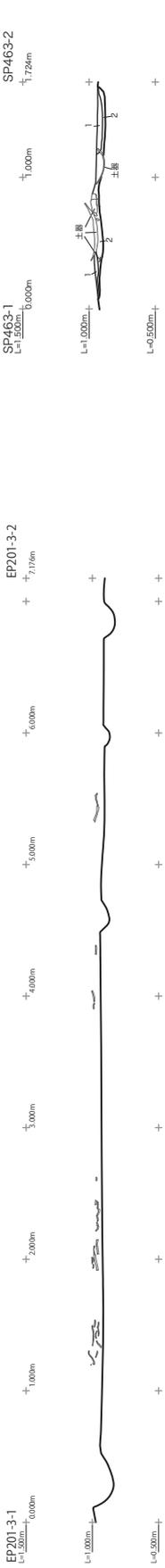
201SI-1エレベーション図



201SI-2エレベーション図



201SI-3エレベーション図



201SI-4エレベーション図

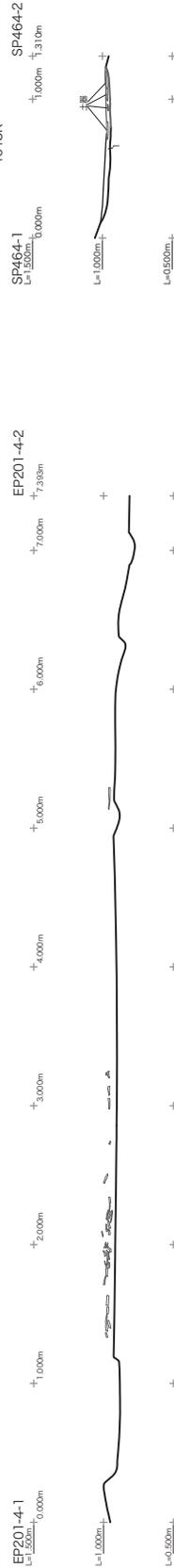


図 2-46 201SI・463SK 遺物出土状態図・土層断面図 (1:50)

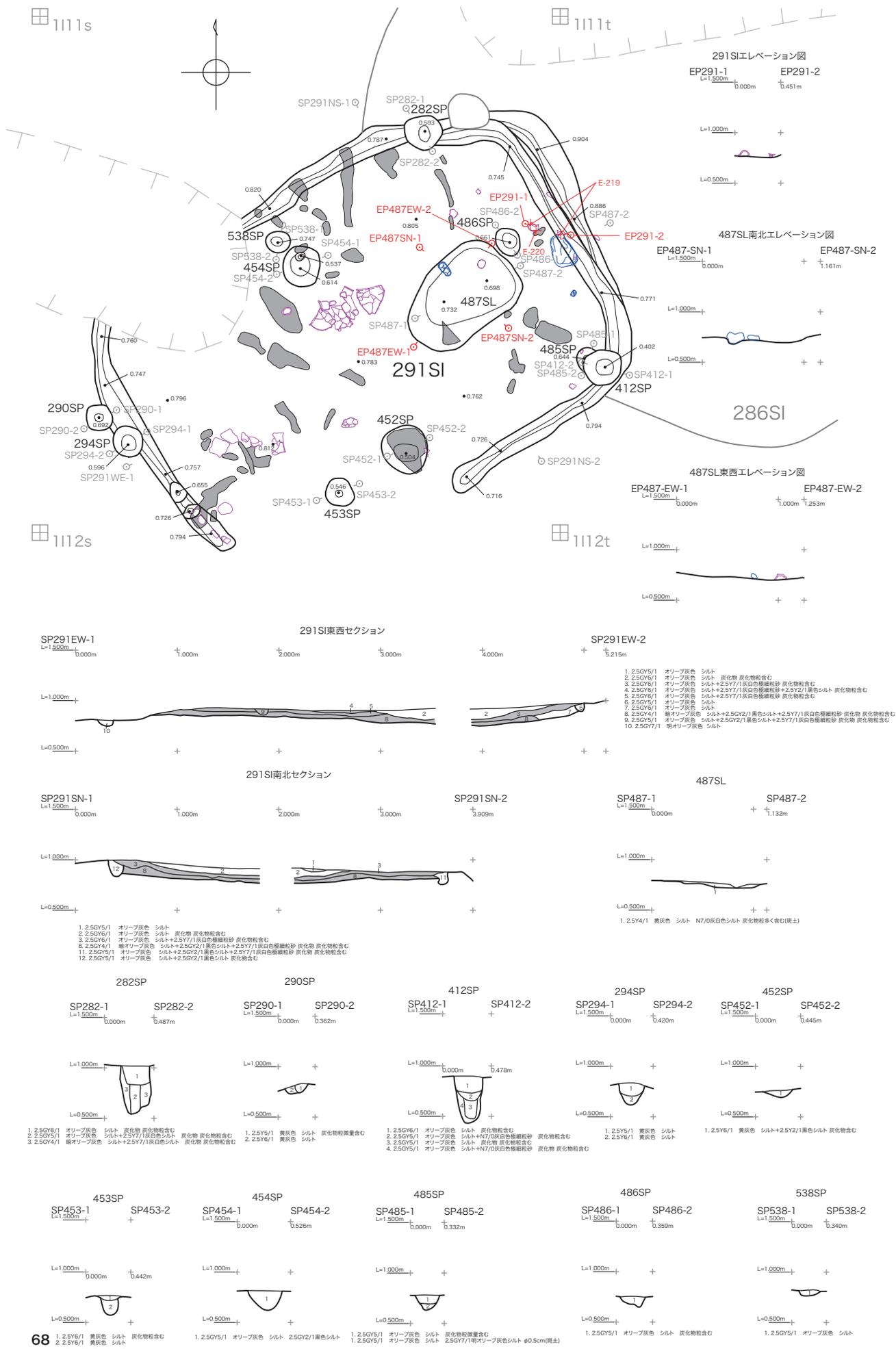


図 2-48 291SI 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

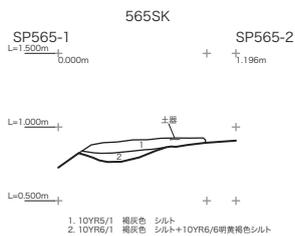
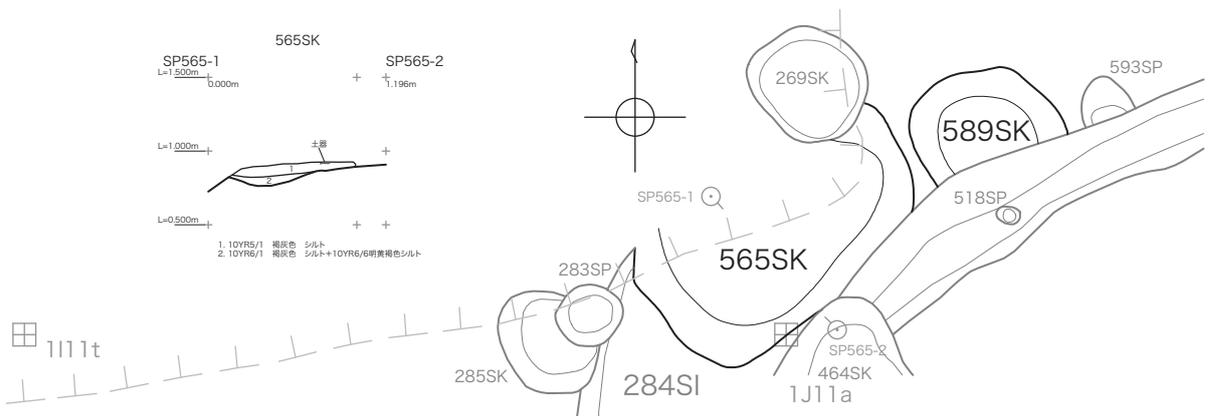
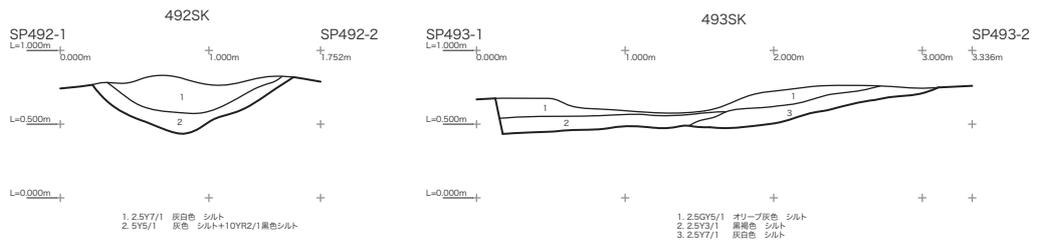
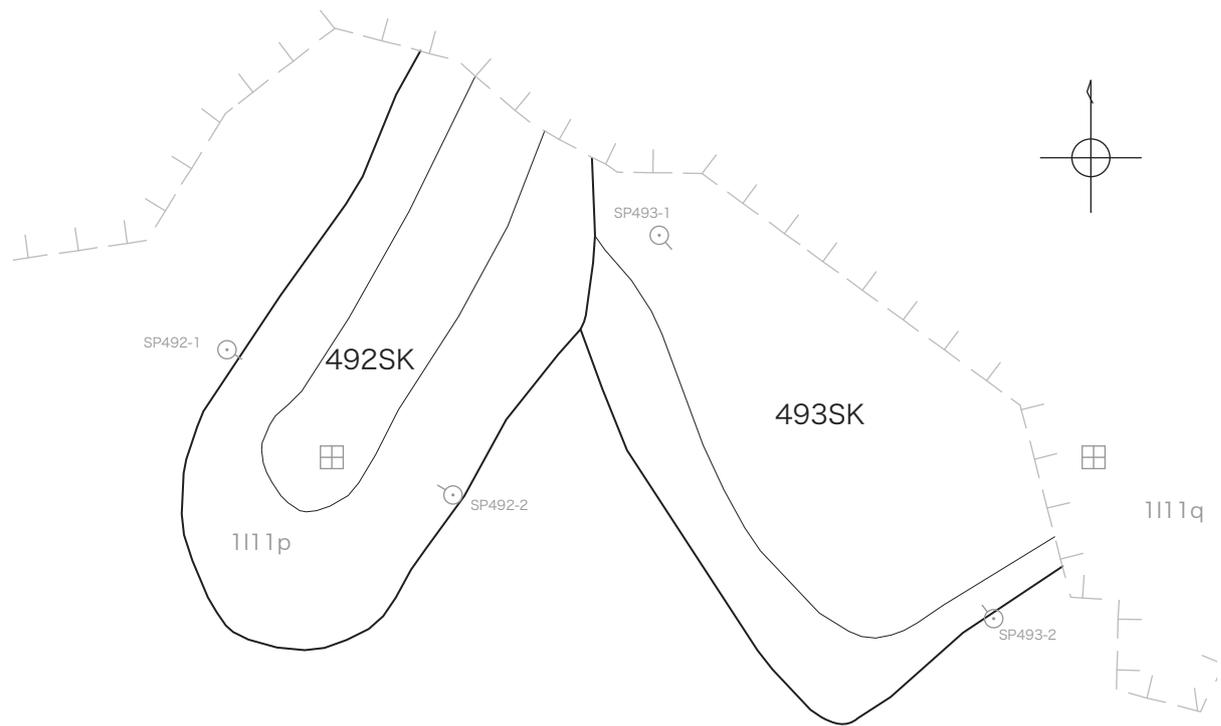


図 2-49 492・493SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

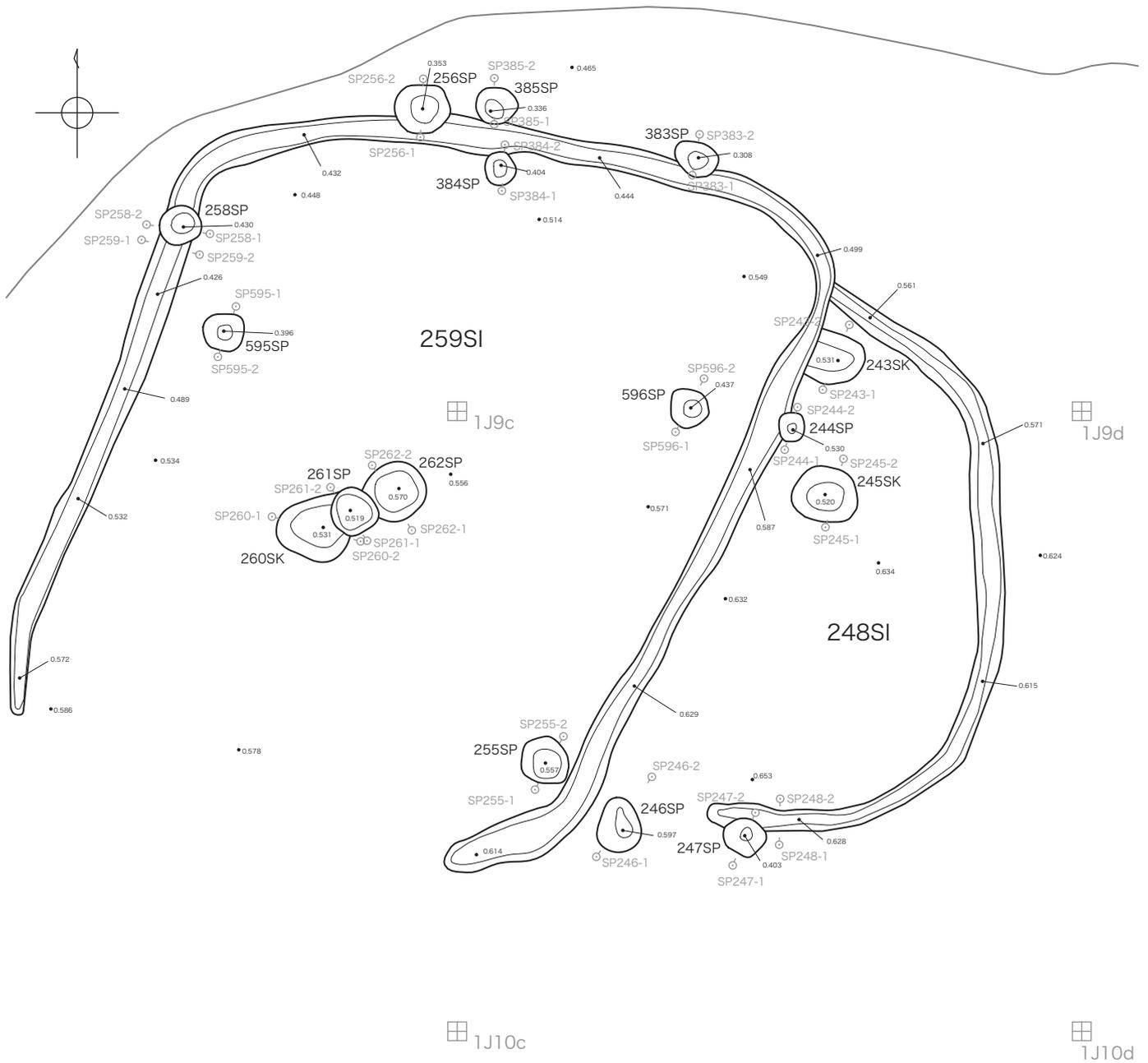


図 2-50 248・259SI 遺構平面図 (1:50)

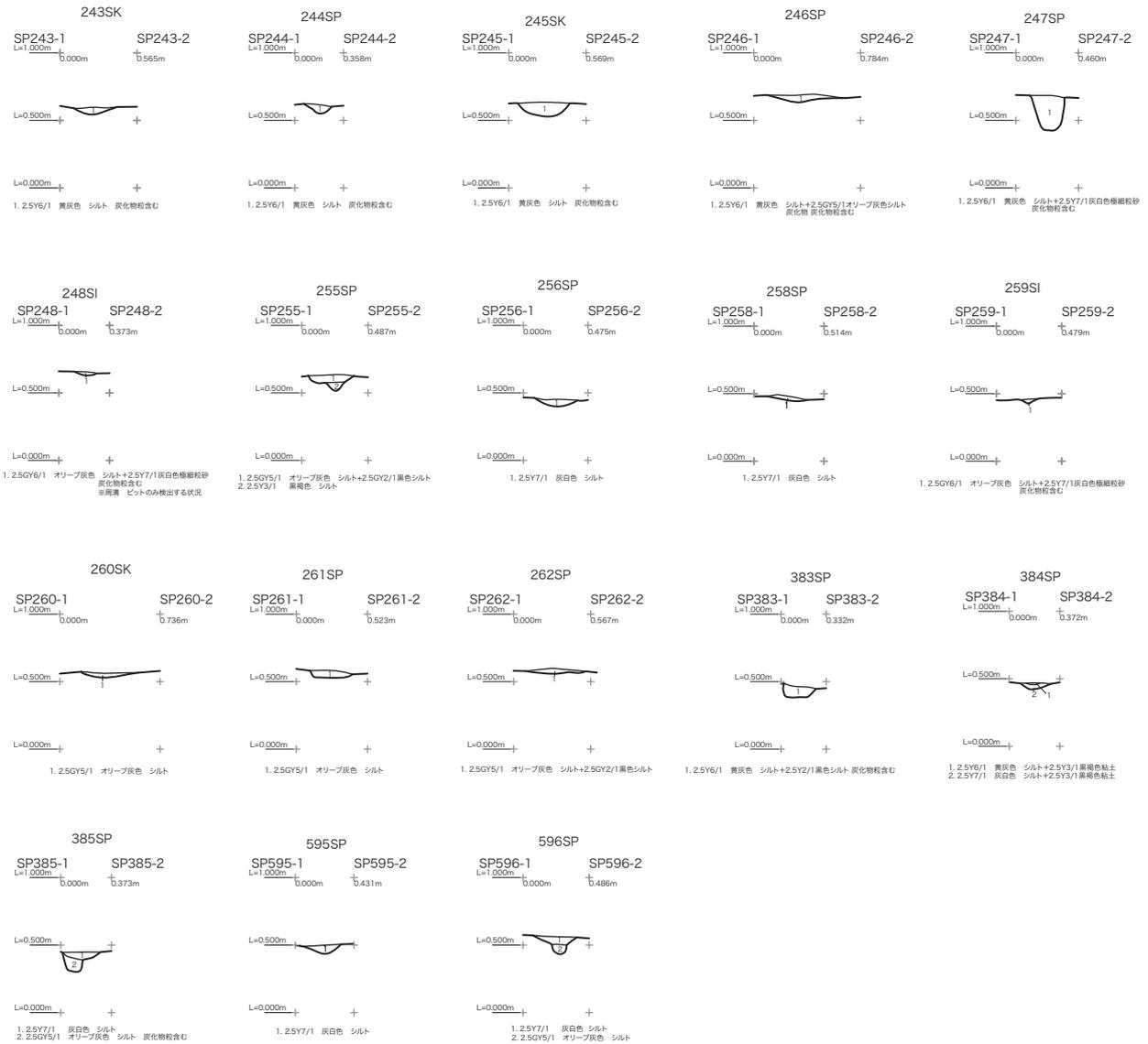


図 2-51 248・259SI 土層断面図 (1:50)

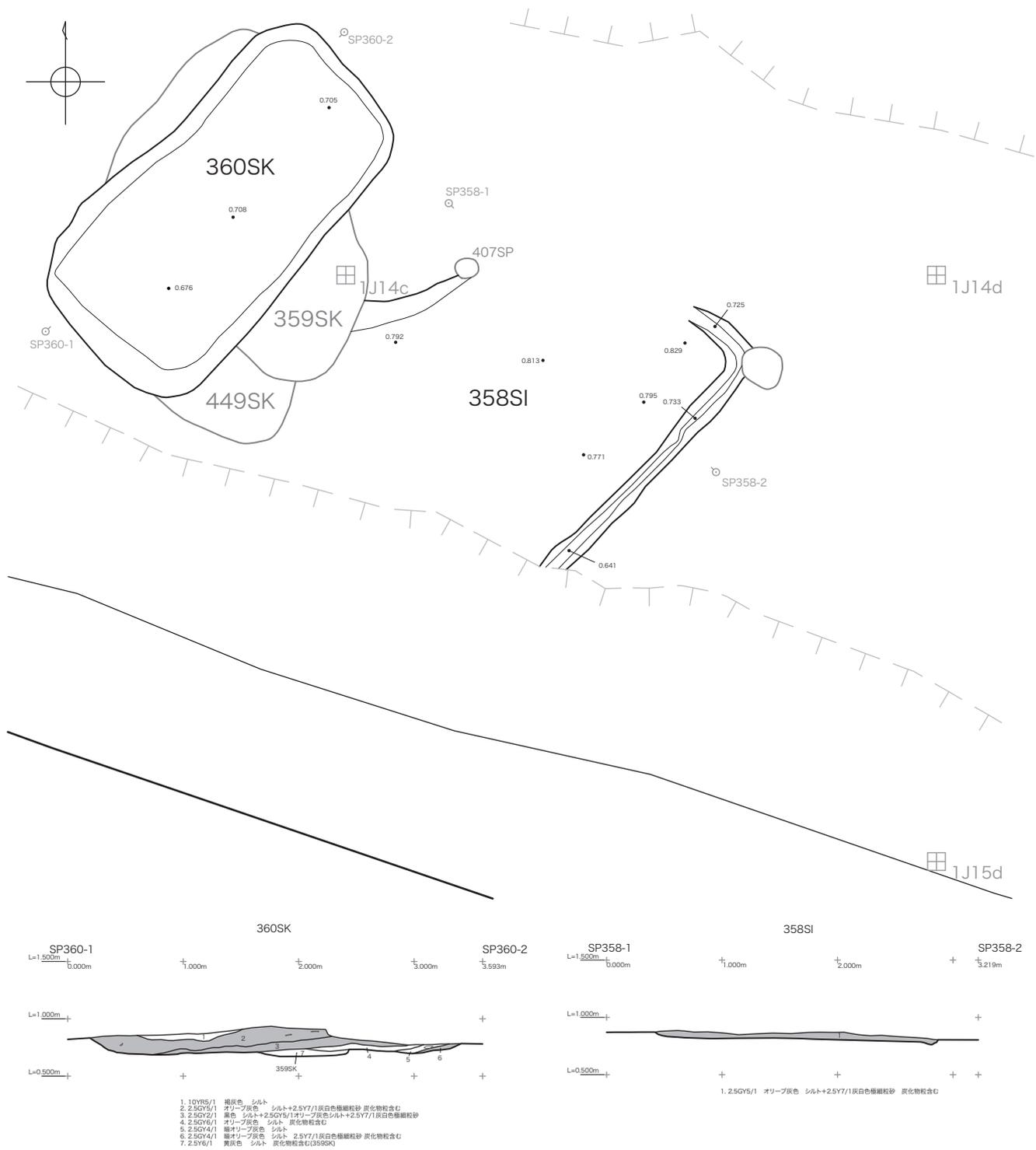


図 2-52 358SI・360SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

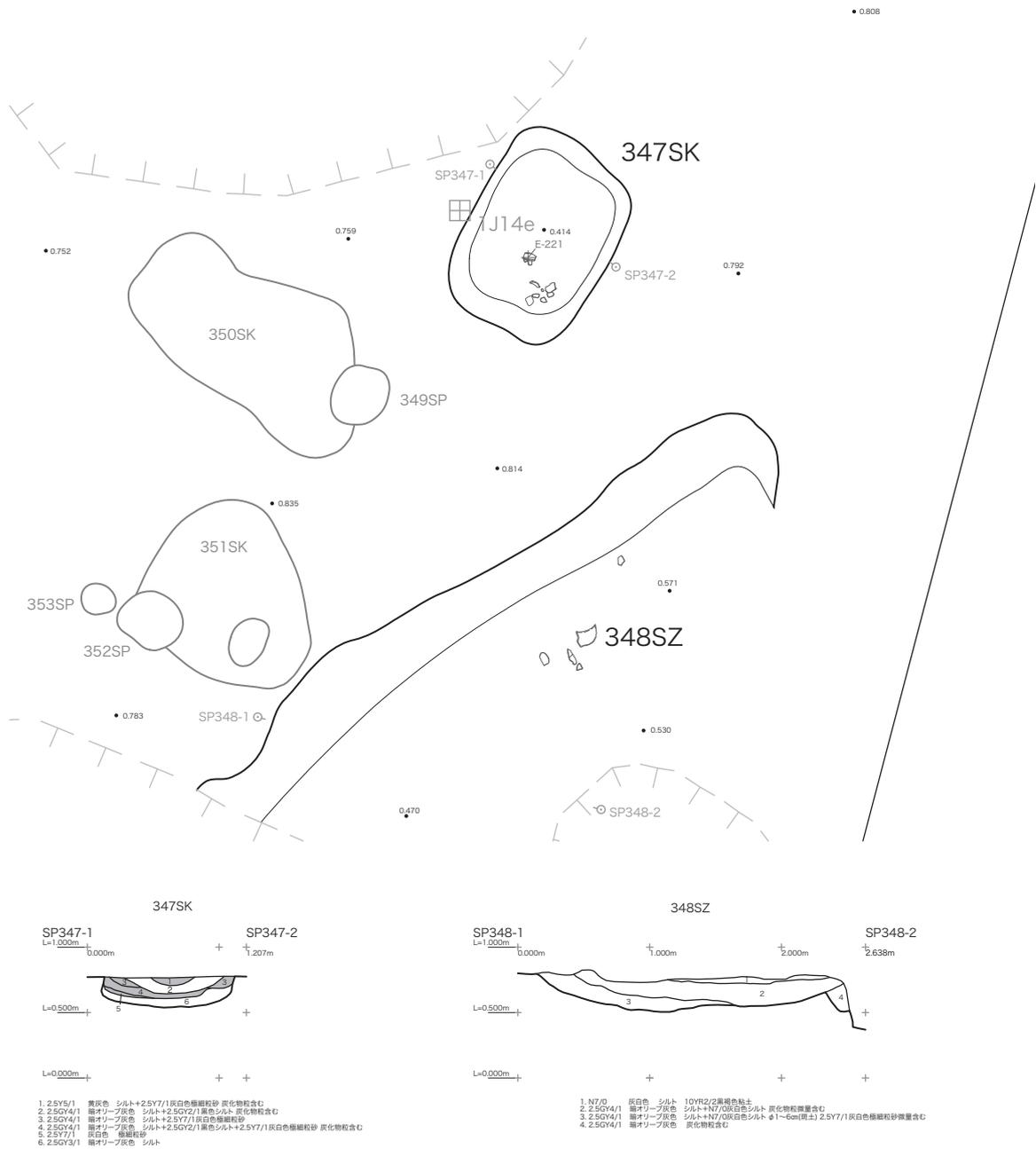


図 2-53 347SK・348SZ 遺構平面図・土層断面図 (1:50)



图 2-54 216·217SI 遺構平面図 (1:50)

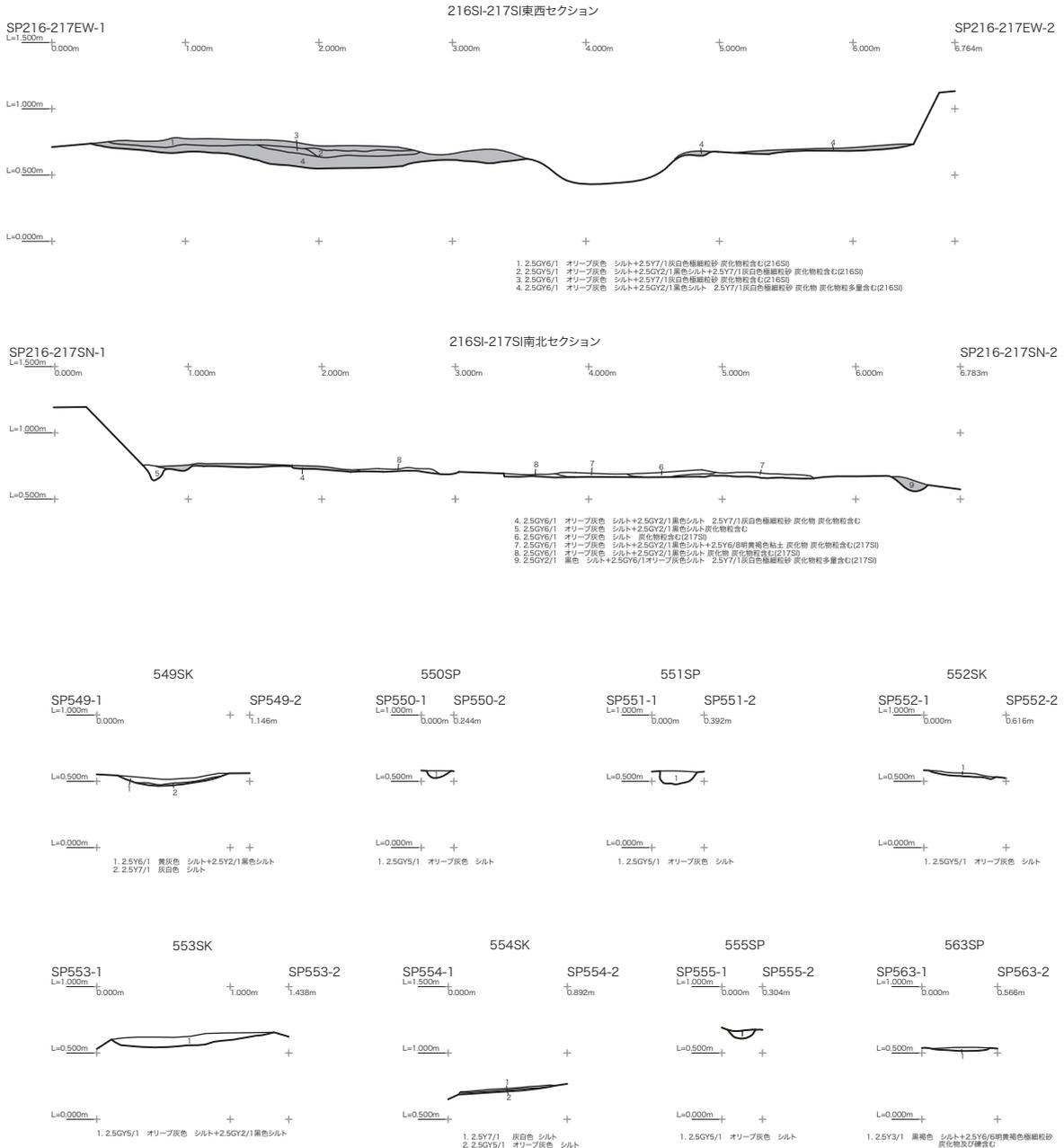


図 2-55 216・217SI 土層断面図 (1:50)

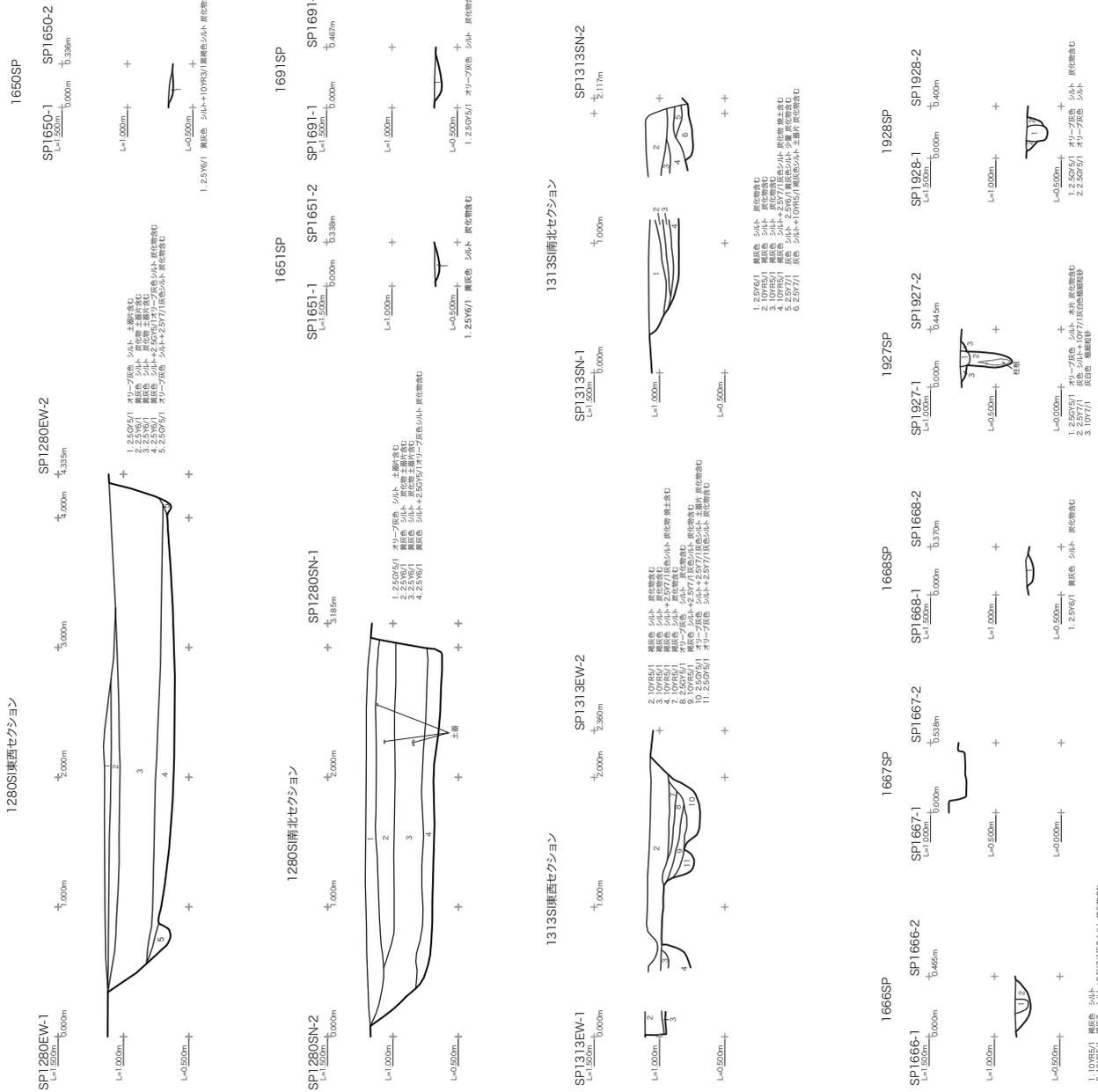


図 2-57 1280・1213・1660・1897SI 土層断面図 (1:50)

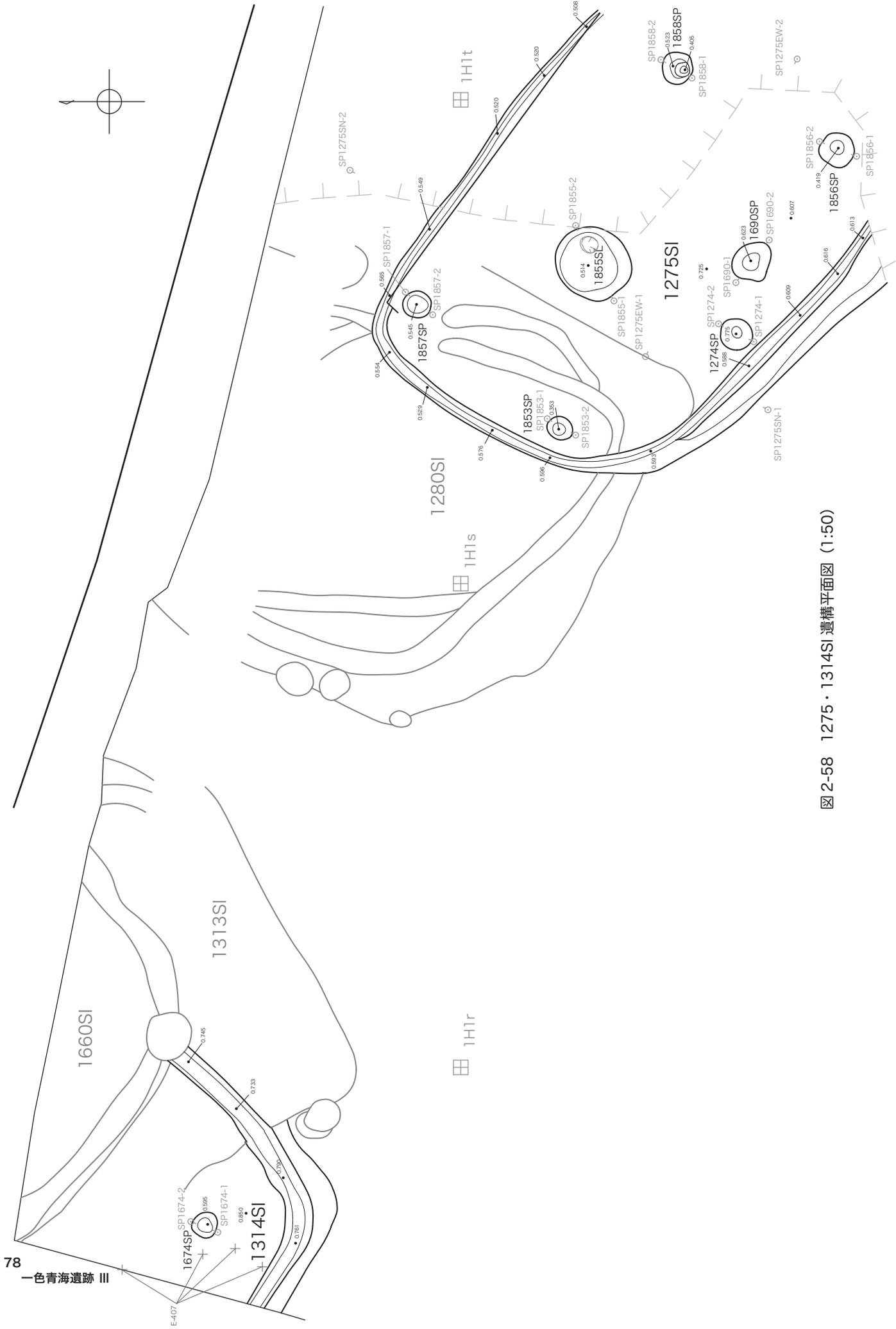


図 2-58 1275・1314SI 遺構平面図 (1:50)

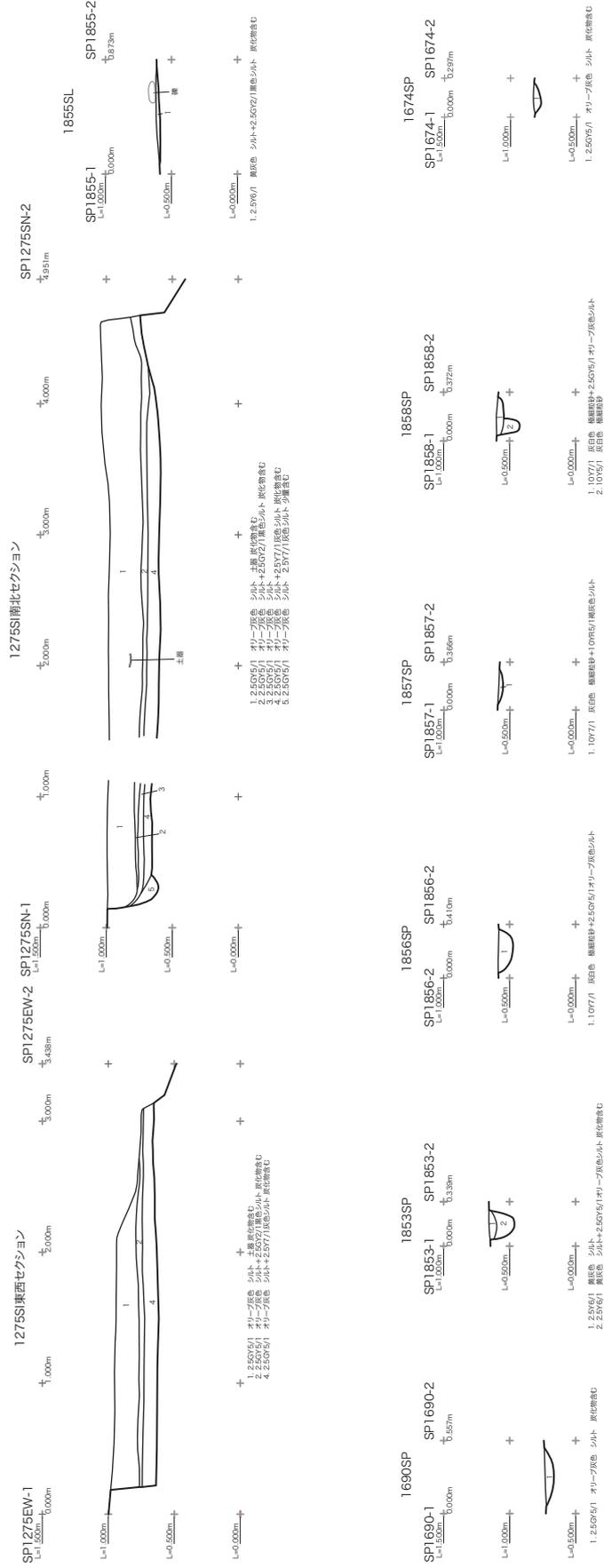
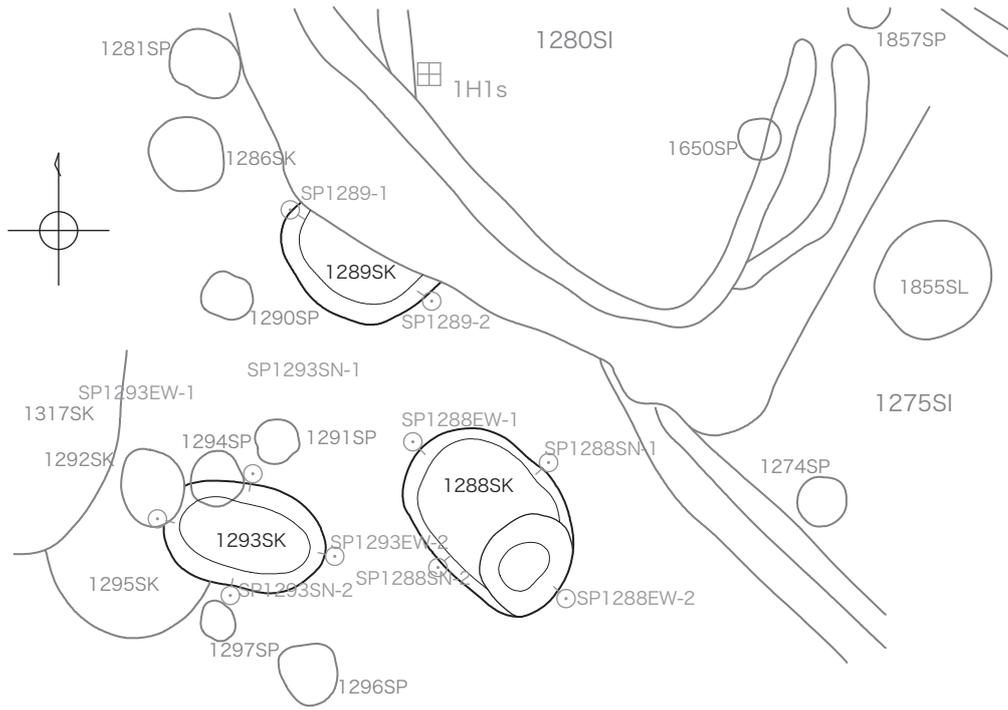


図 2-59 1275・1314SI 土層断面図 (1:50)



1321SP 1322SP

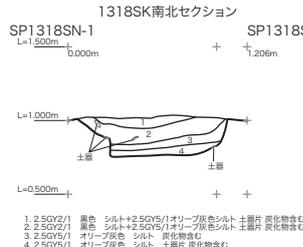
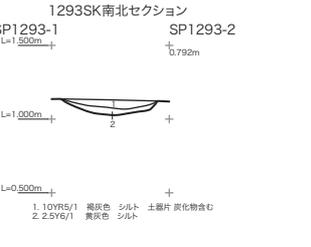
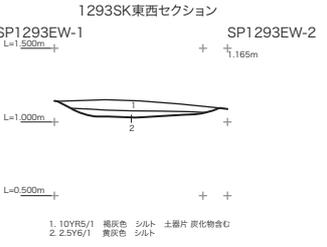
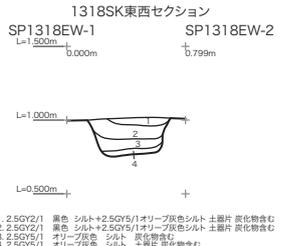
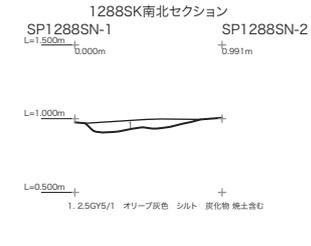
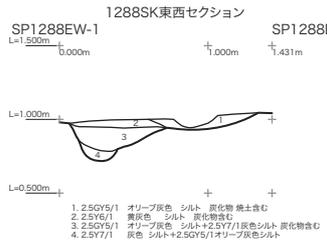
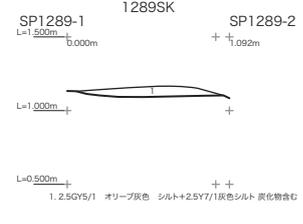
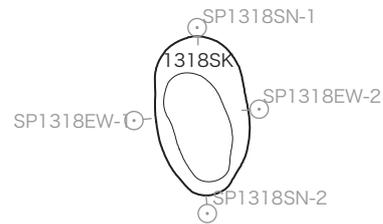


図 2-60 1288・1289・1293・1318SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

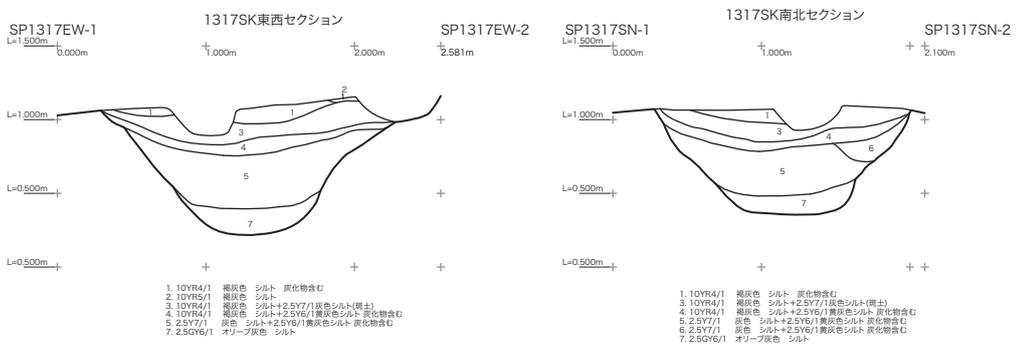
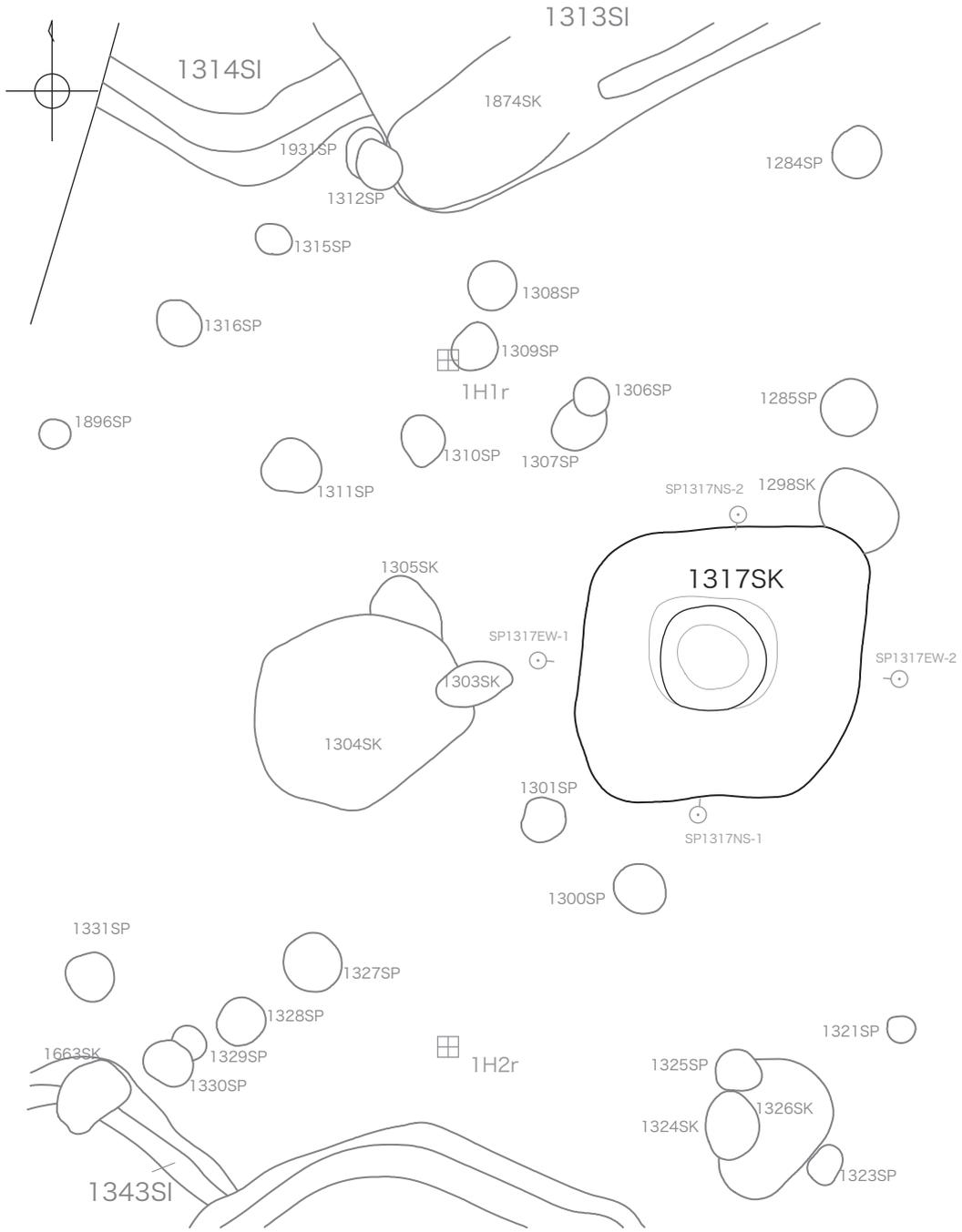


図 2-61 1317SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

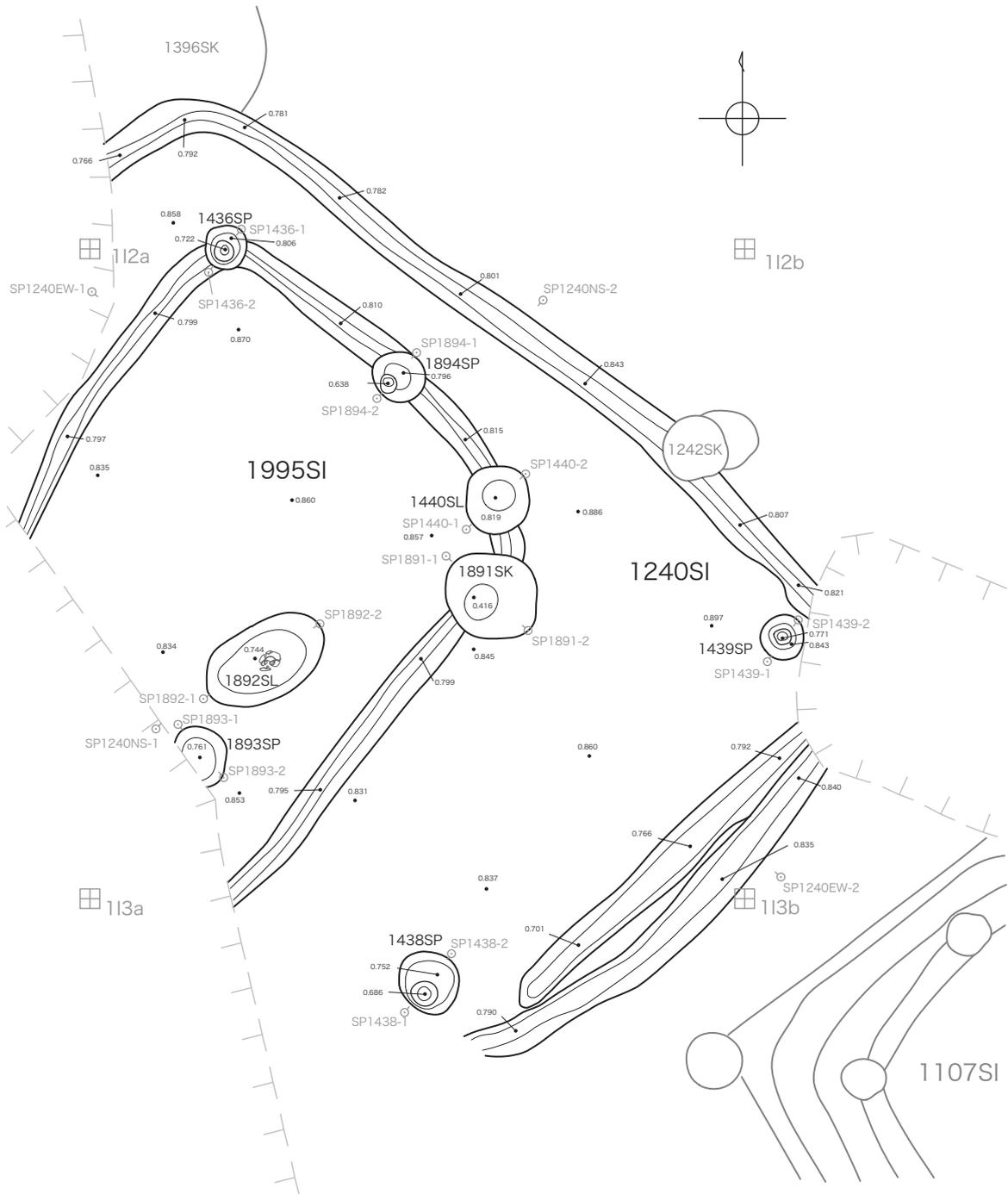


图 2-62 1240·1995SI 遺構平面図 (1:50)

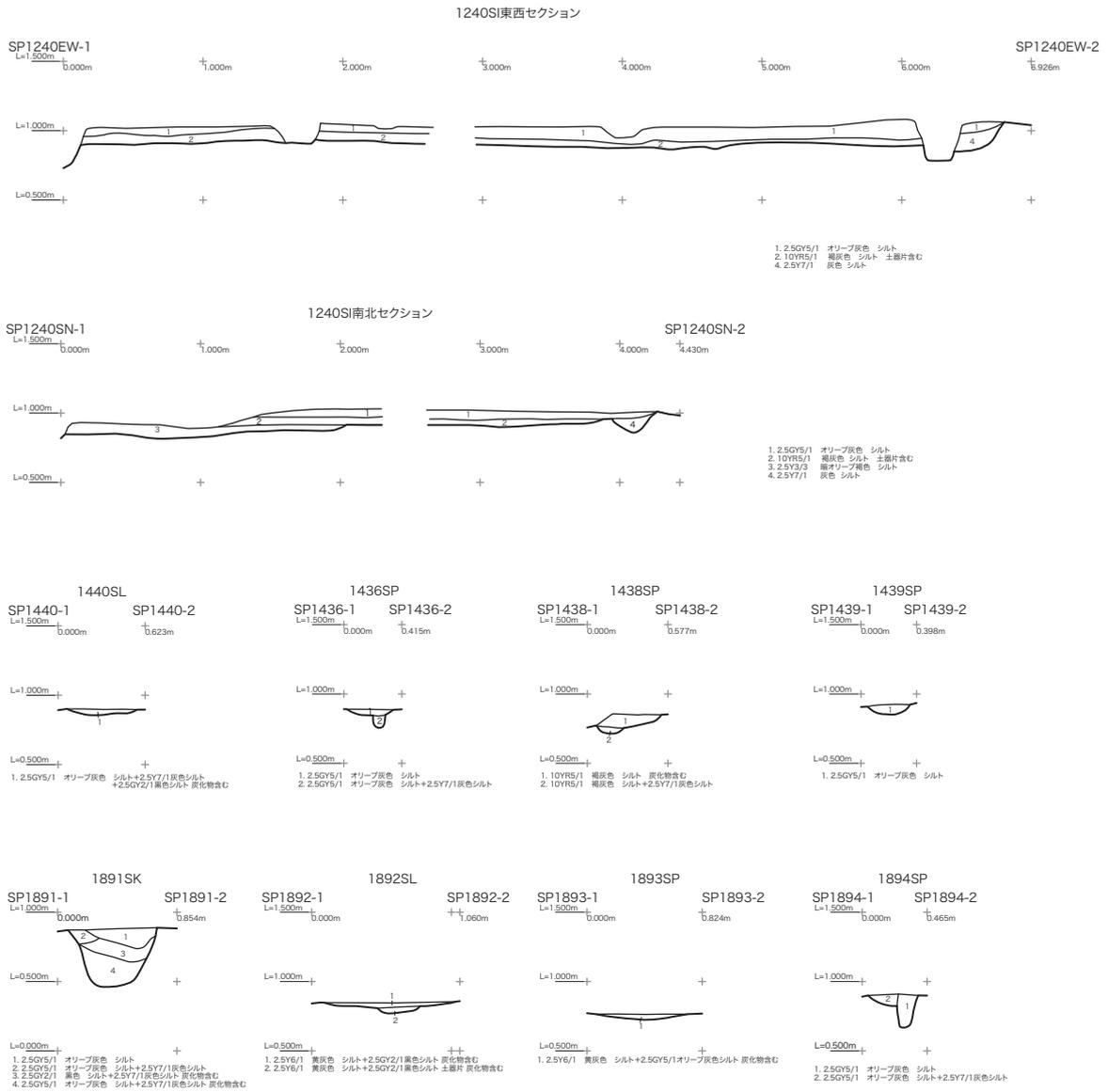


図 2-63 1240・1995SI 土層断面図 (1:50)

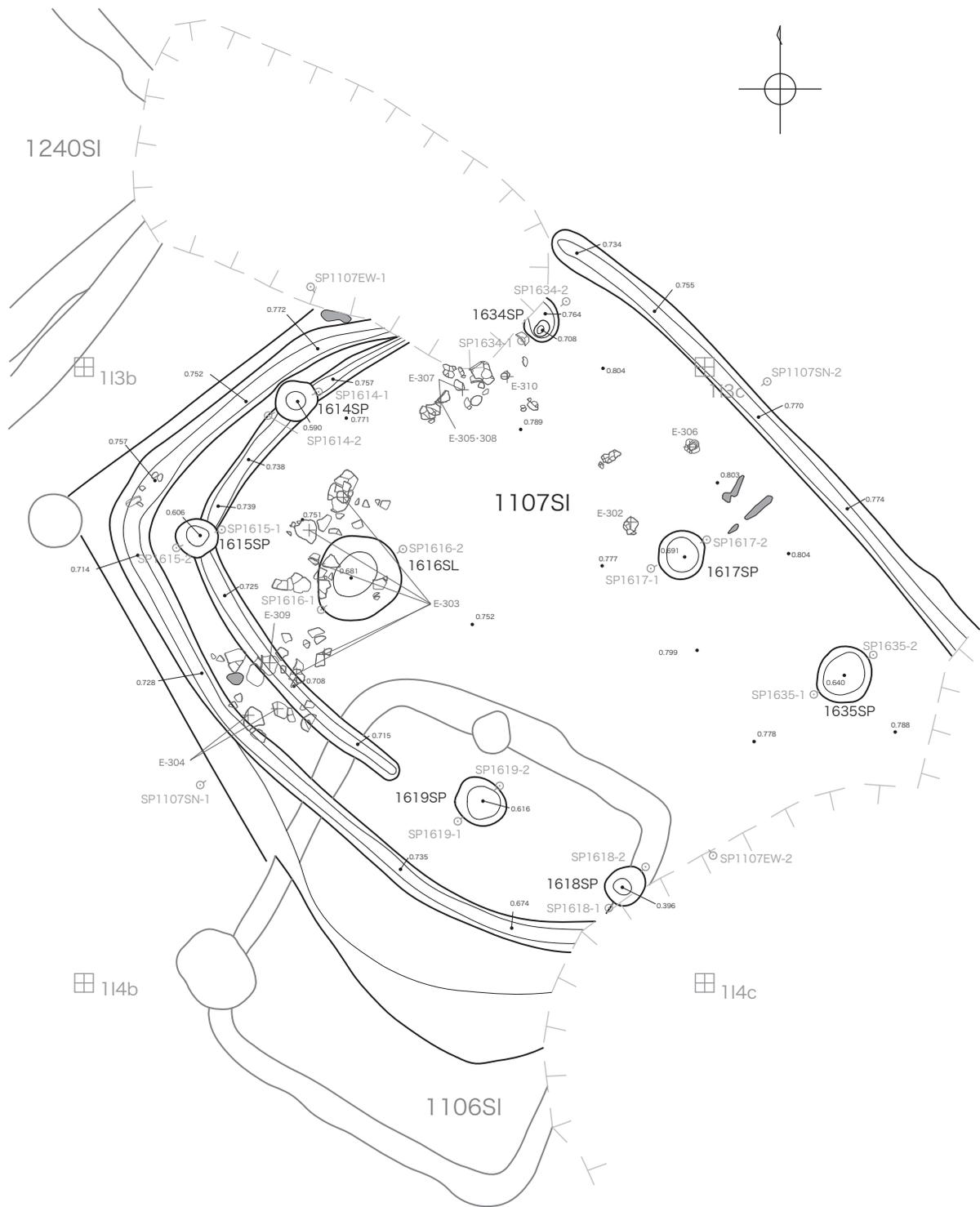
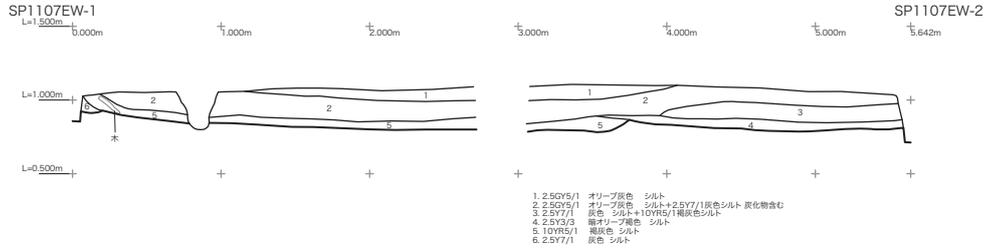


图 2-64 1107SI 遺構平面図 (1:50)

1107SI東西セクション



1107SI南北セクション

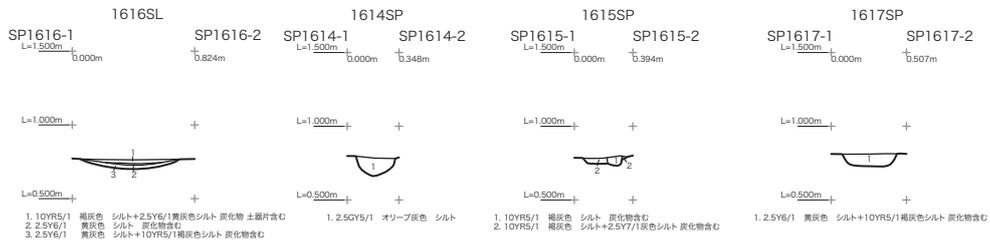
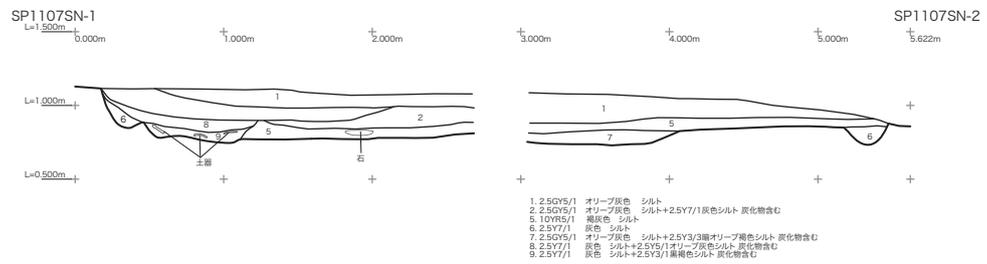


図 2-65 1107SI 土層断面図 (1:50)

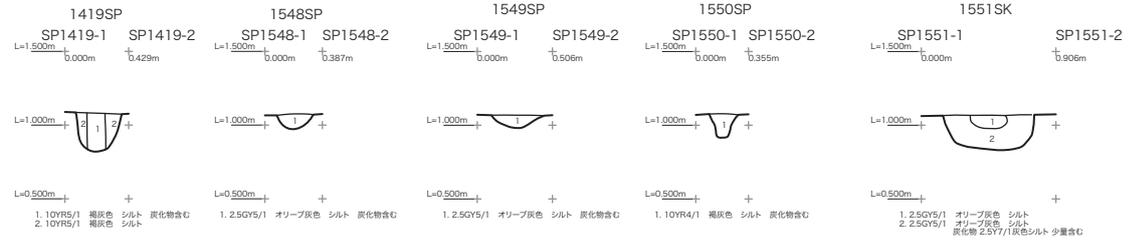
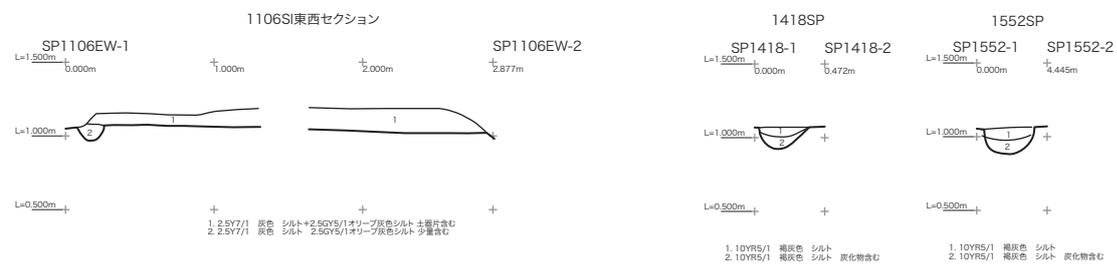
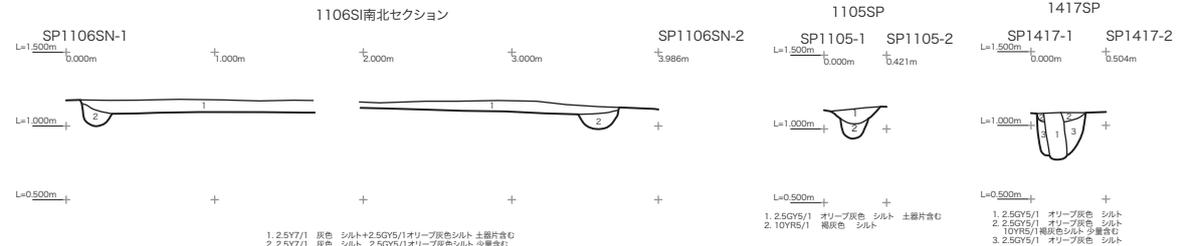
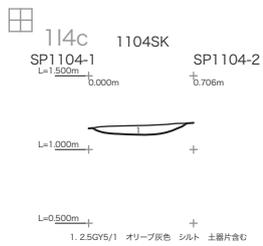
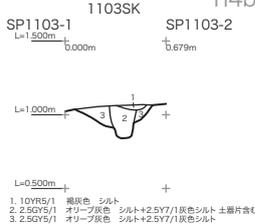
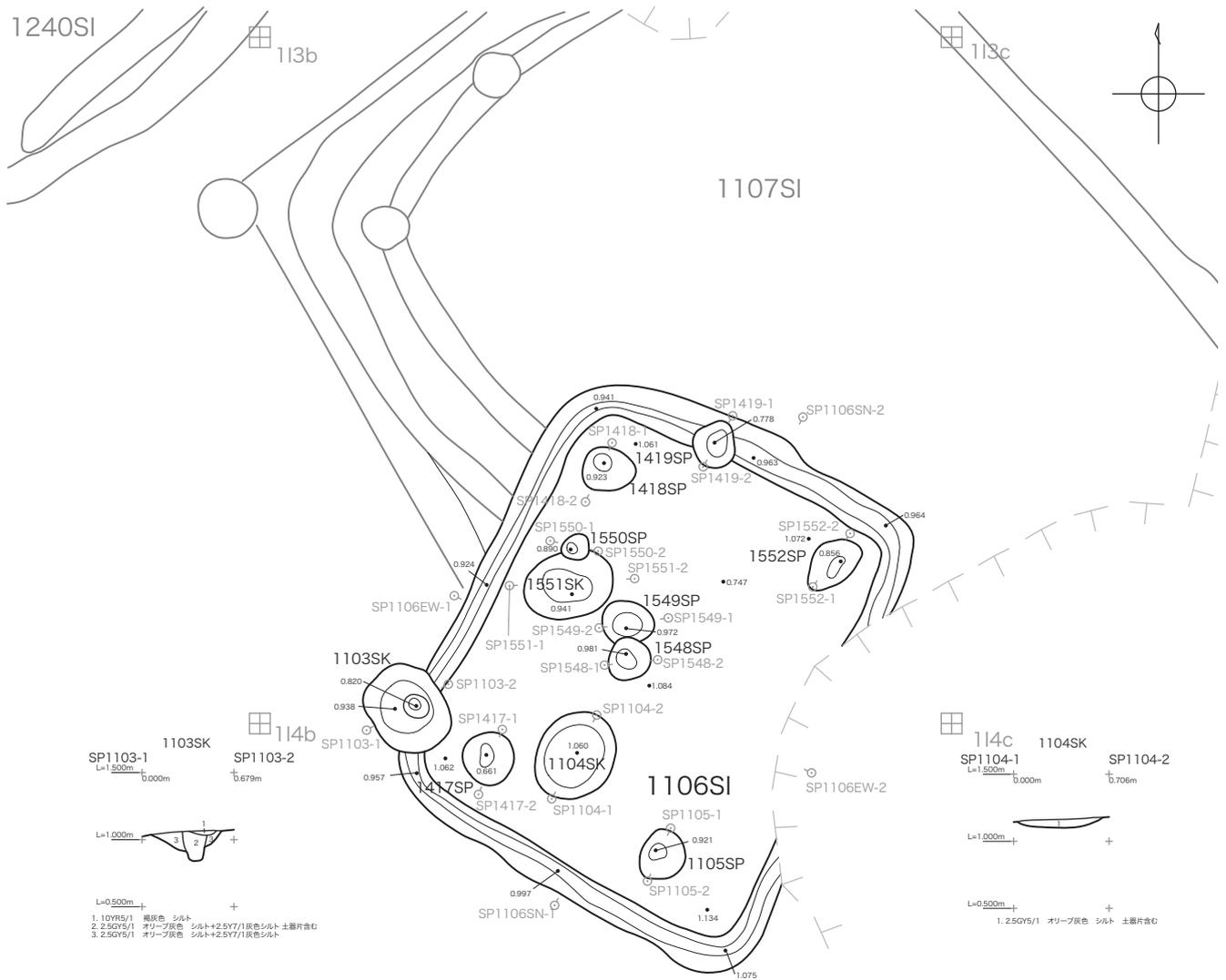


図 2-66 1106SI 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

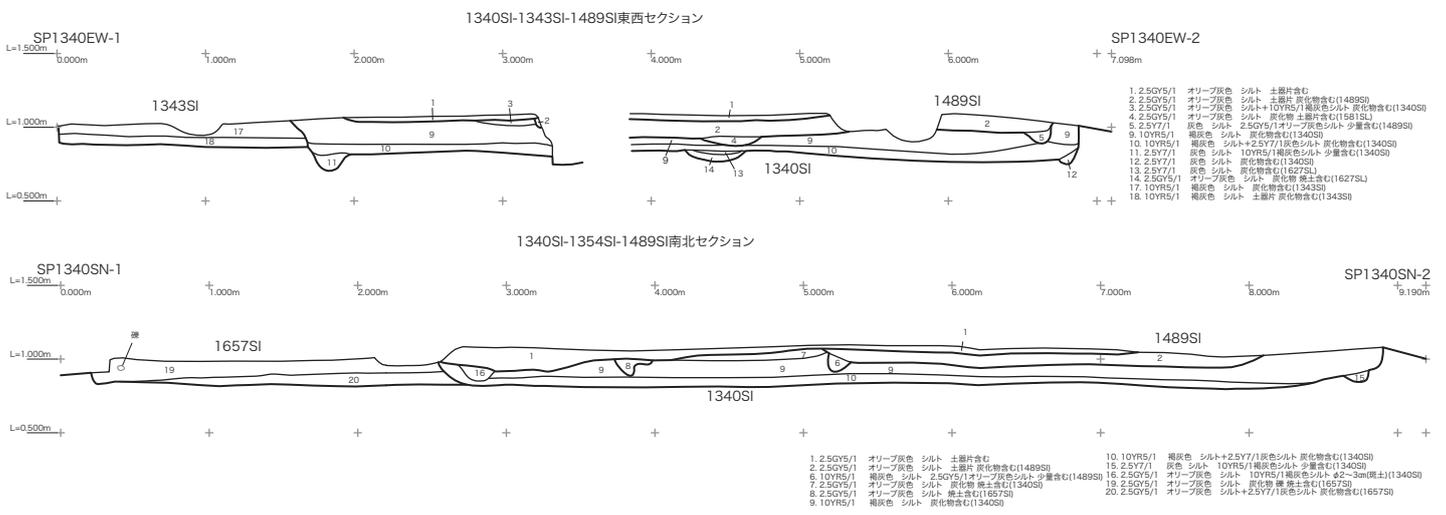
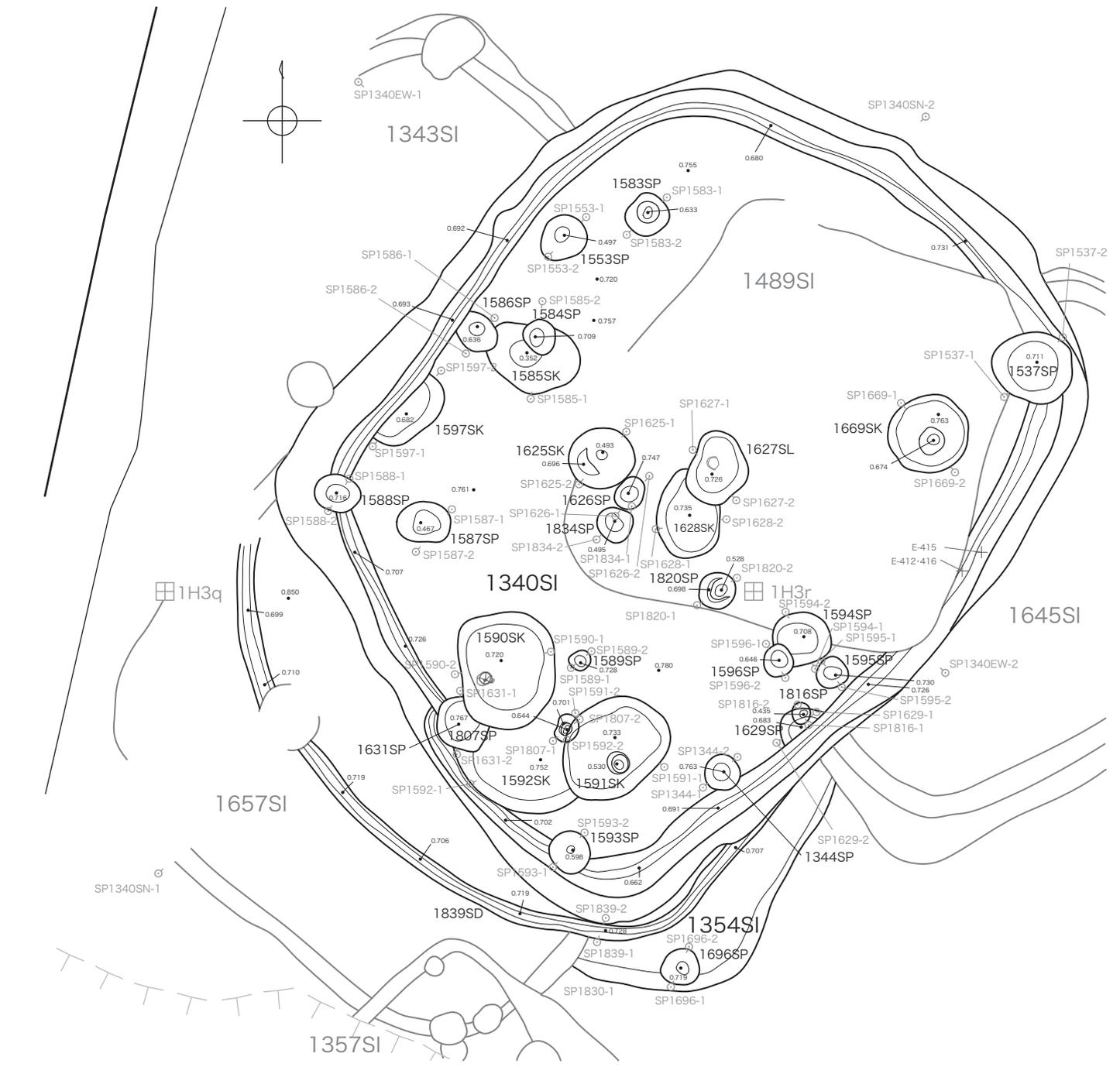


図 2-67 1340・1354SI 遺構平面図・土層断面図 -1 (1:50)

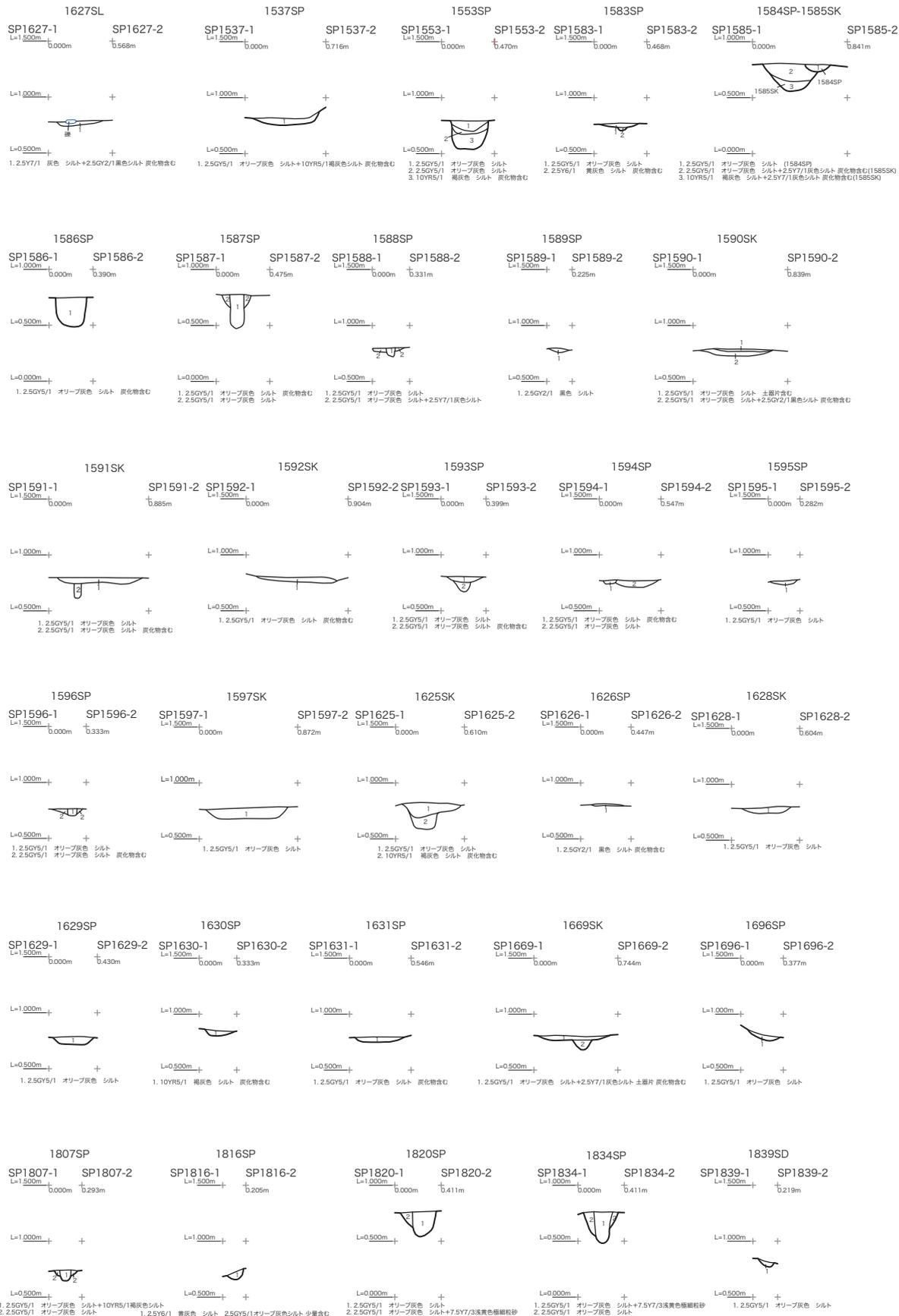


図 2-68 1340・1354SI 土層断面図 -1 (1:50)

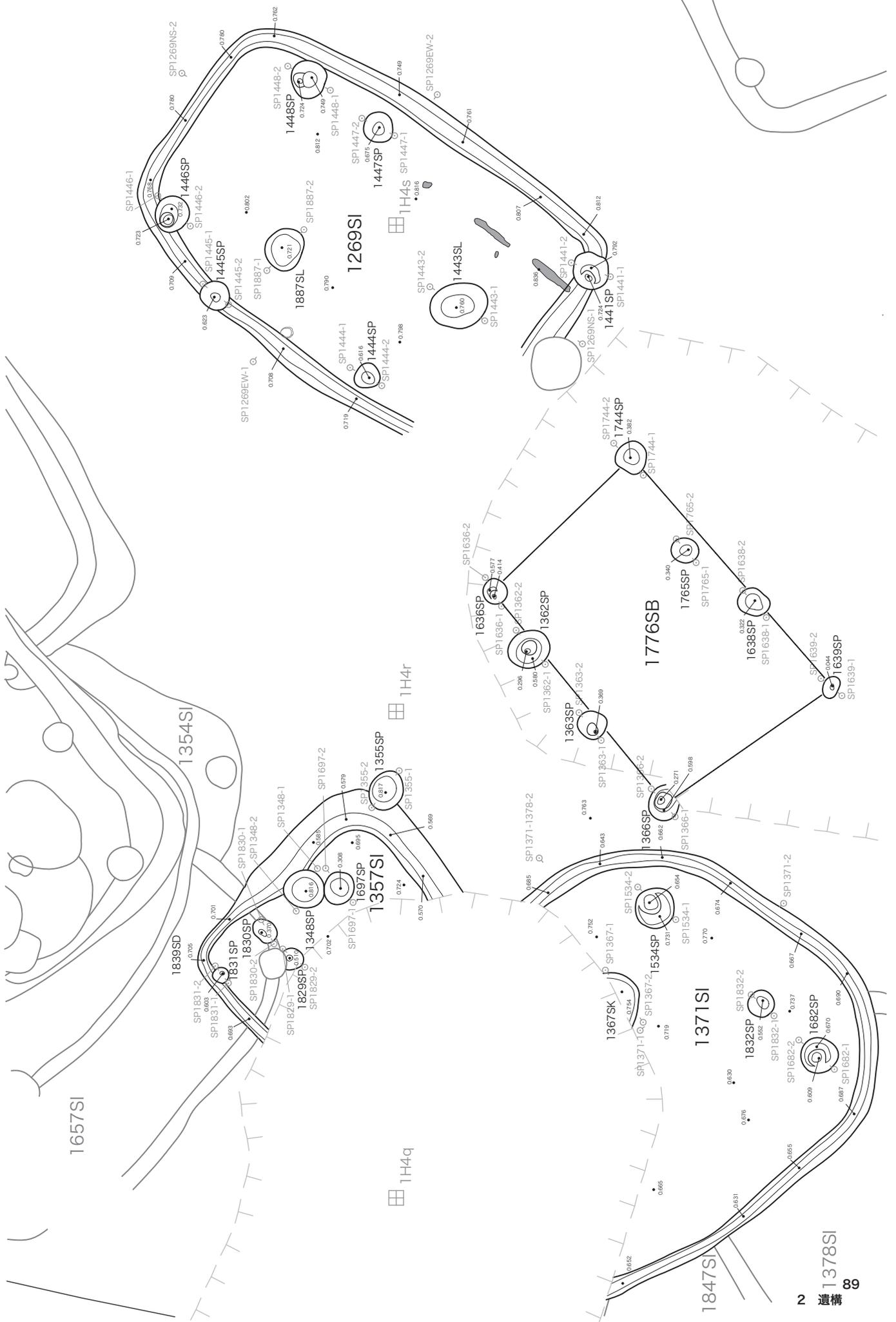


圖 2-69 1269 · 1357 · 11371SI · 1776SB 遺構平面圖 (1:50)

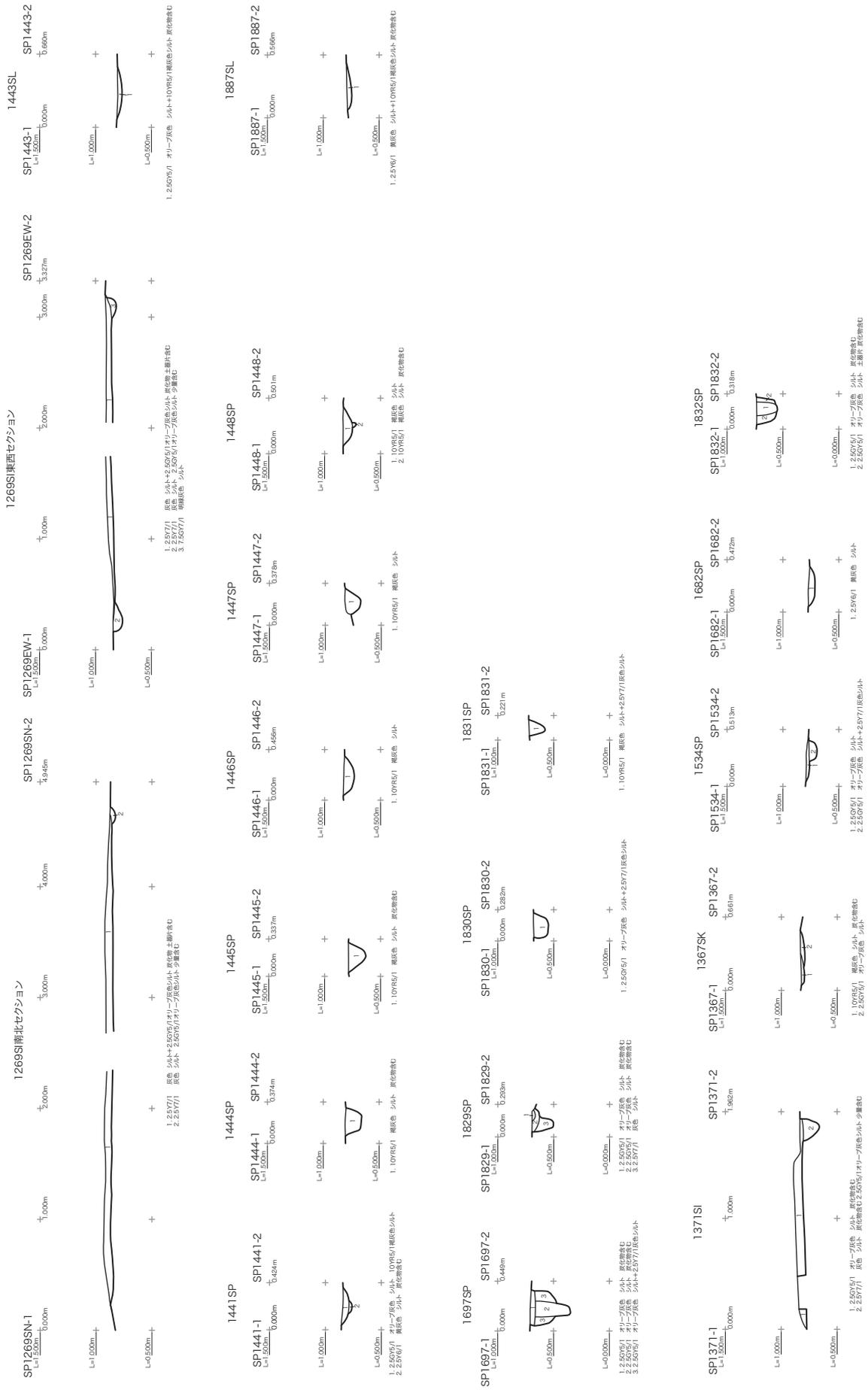


図 2-70 1269・1357・11371SI・1776SB 土層断面図-1 (1:50)

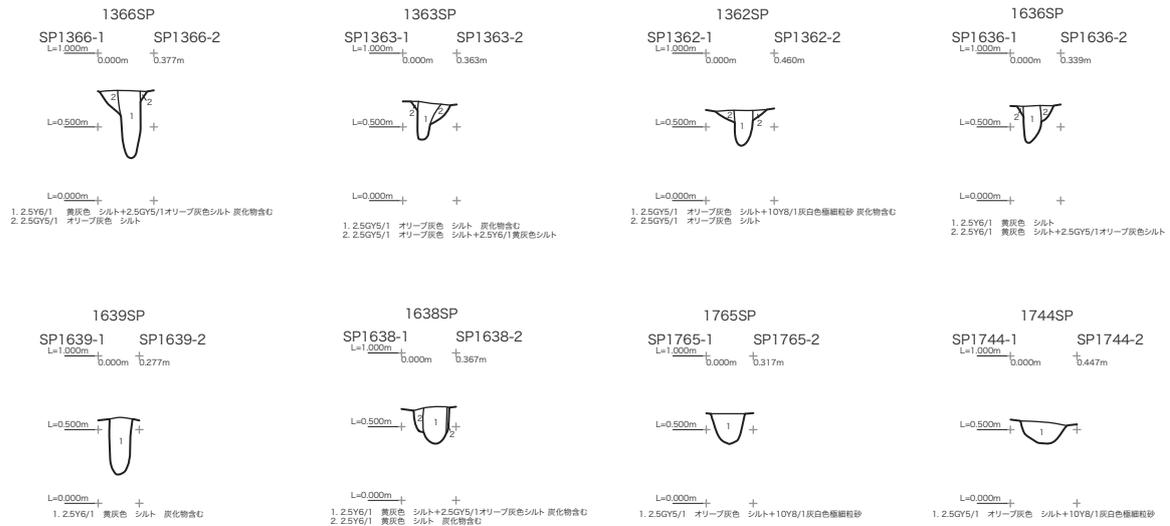


図 2-71 1269・1357・11371SI・1776SB 土層断面図 -2 (1:50)

3. 中世

上面で確認した中世の遺構は溝 94 条、土坑 159 基を数える。

これまでの調査では、墓坑と考えられる 13 世紀後半～14 世紀代の山茶碗が出土する方形土坑が各調査区で広く展開していたが、今次調査区では 09B 区北東側の 702・704・706・710・893SK が集中する以外は、09B 区西側の 804・819・844・872・878SK、09A 区 086・171SK など、きわめて少ない。むしろめだつのは、09A 区の 105SK や 09B 区 815・837・840・877SK のような大型土坑と、弥生時代中期後葉の旧河道 400NR によって形成された U 字状に伸びる自然堤防上に、微高地の向きと直交する方向に築かれた、畠の畝間溝とみられる平行する溝群である。

このうち後者の溝群は、概ね方形土坑群に切られていることから、畠として利用されたのちに墓域とされたことがわかる。一方、大型土坑 837・877SK は埋没後に溝群が掘削されている。また、自然堤防の方向に沿って伸びる長い溝群 (09B 区 716・754・767・777・784・865・868SD) も大型土坑群と同様に、畠の畝間溝とみられる溝

群に切られている。

09B 区では以上のように、大型土坑群と微高地の向きに平行する長い溝群→畠の畝間溝とみられる微高地に直交する溝群→墓坑と考えられる方形土坑群、という土地利用の変遷が認められる。

一方 09A 区では、105SK を始めとする大型土坑群、030・114・120・121・139SD・173SK など微高地の方向に平行する溝群、086・171SK のような方形土坑群に明確な重複関係が認められず、また畠の畝間溝とみられる平行溝群も存在しない。それゆえ明確な土地利用の変遷は明らかではないが、おそらくは 09B 区と同様に、大型土坑群および微高地の向きに平行する長い溝群→墓坑と考えられる方形土坑群があり、畠としての利用された時期がないだけだと思われる。

09A 区にある不整形の大型土坑 105SK は湧水層まで掘削されていることから、灌漑用の意図をもって造られた可能性はあるが、ここから低地部への導水路などの痕跡は認められない。

また調査区全域で小柱穴が展開するが、これらは概ね全ての遺構を切って掘削されていることから、最終的には宅地として利用された可能性がある。

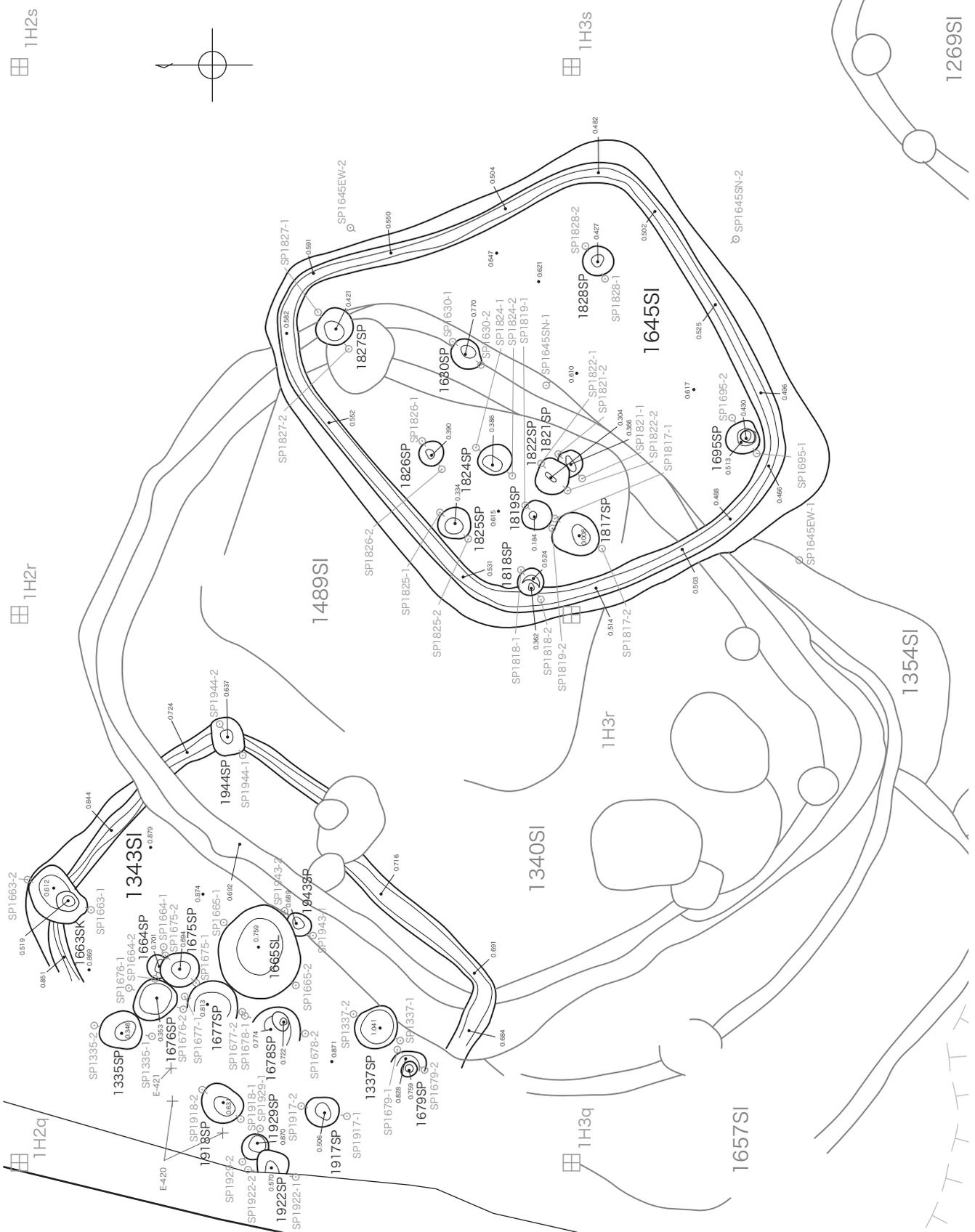


図 2-72 1343・1645SI 遺構平面図 (1:50)

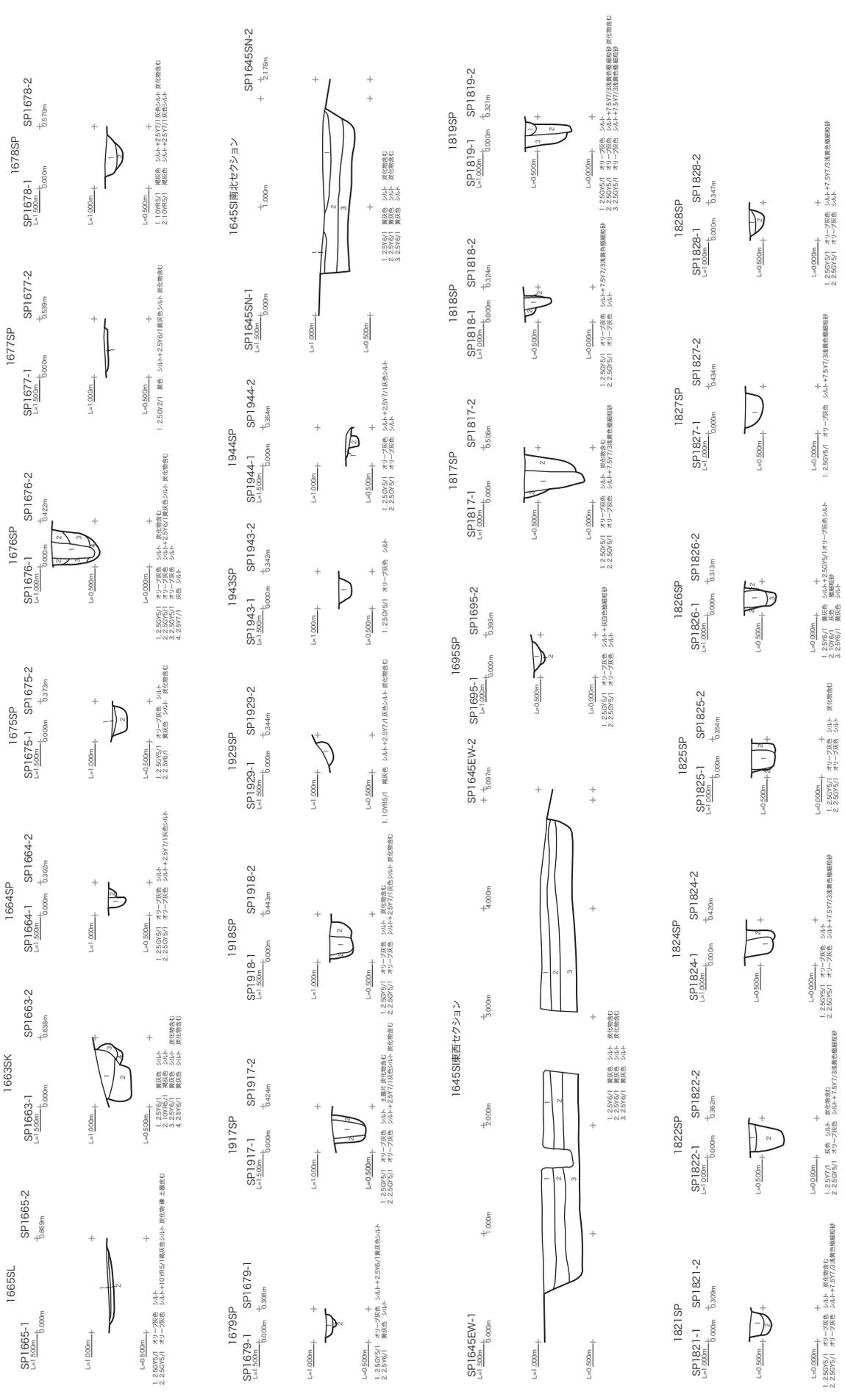


図 2-73 1343・1645SI 土層断面図 (1:50)

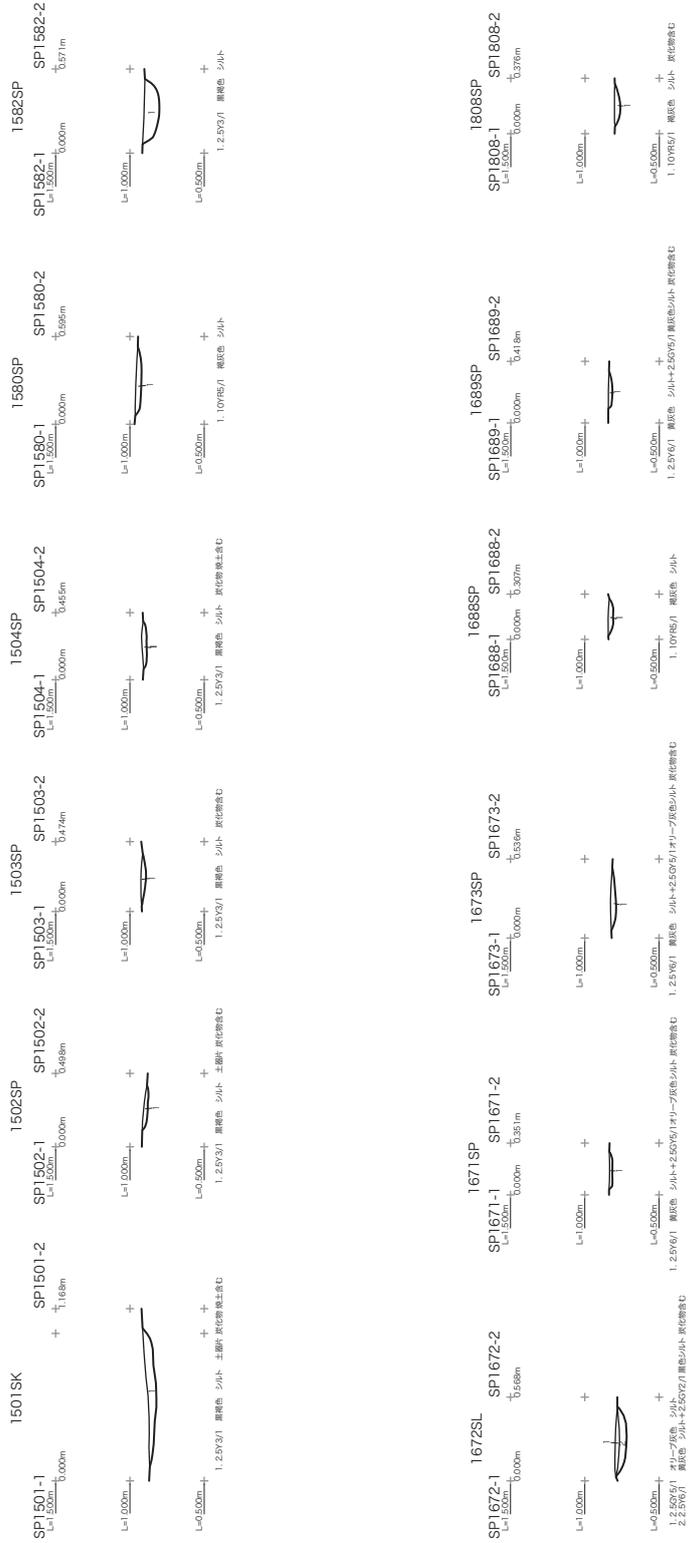


図 2-75 1489・1657SI 土層断面図 (1:50)

今回の調査区では、これら中世とみられる上面の遺構群から出土した遺物がきわめて少ないことから、それぞれの明確な掘削時期を押しやることは困難であるが、09B区 856SK から出土した東濃型山茶碗 (E-478) から、概ね 13 世紀後半～14 世紀前半頃を中心とすることが推測される。

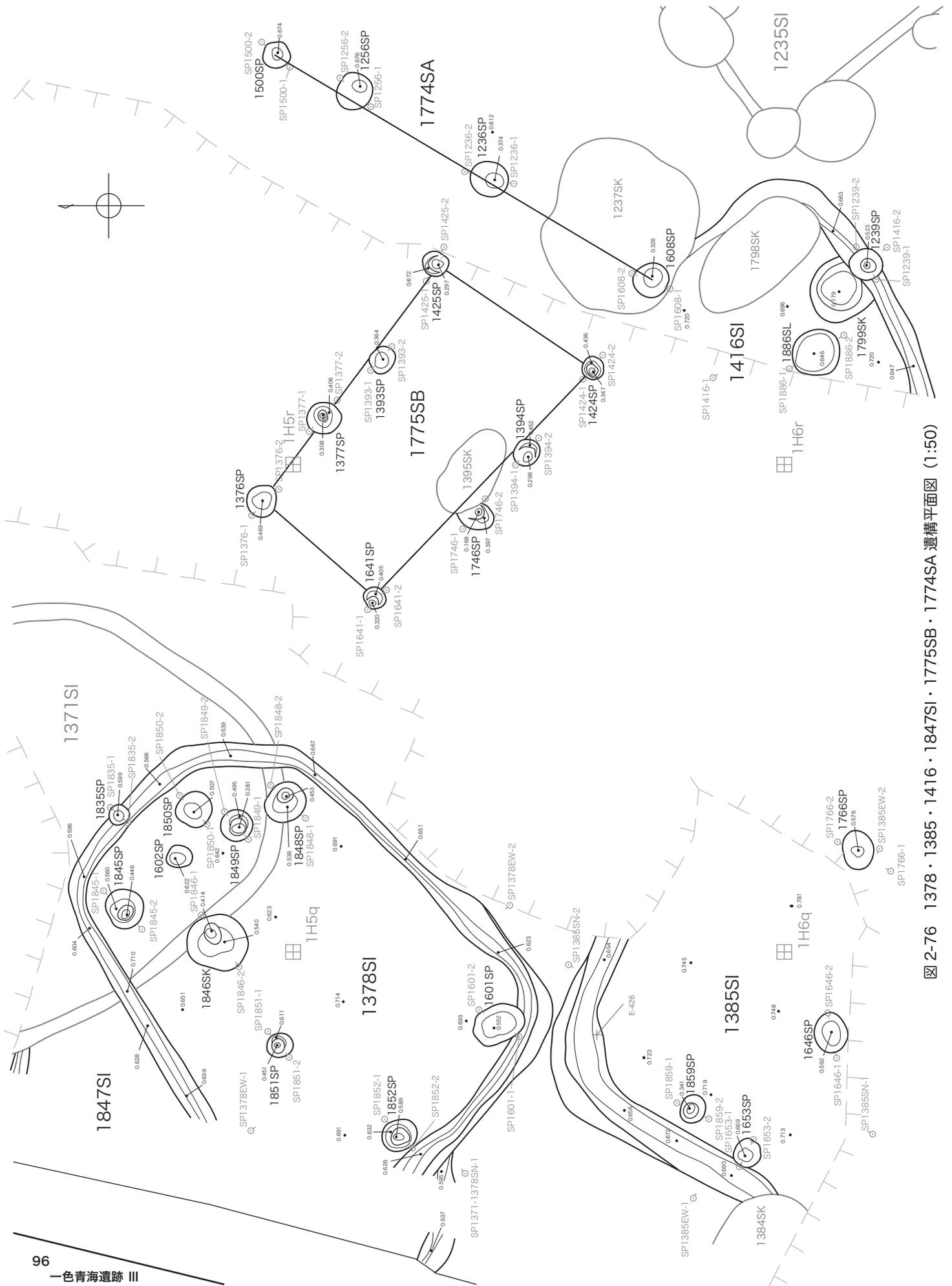


図 2-76 1378・1385・1416・1847SI・1775SB・1774SA 遺構平面図 (1:50)



図 2-77 1378・1385・1416・1847SI・1775SB・1774SA 土層断面図-1 (1:50)

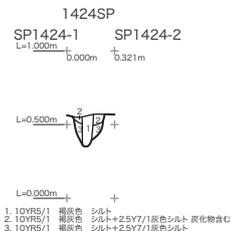
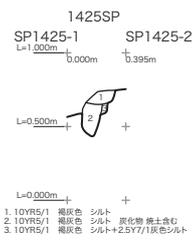
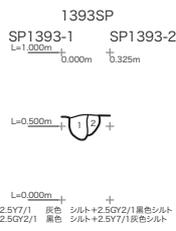
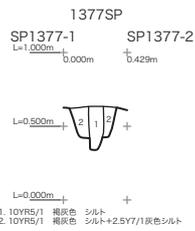
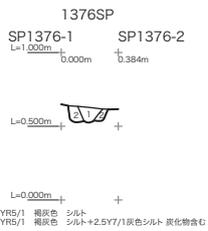
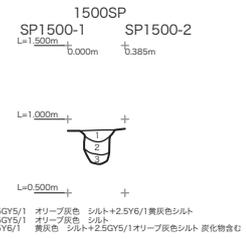
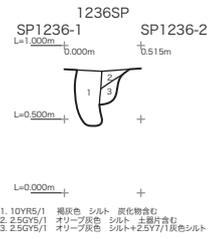
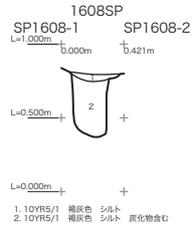


図 2-78 1378・1385・1416・1847SI・1775SB・1774SA 土層断面図-2 (1:50)

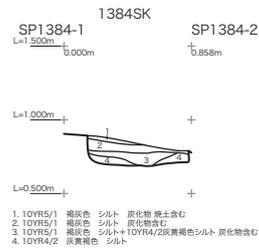
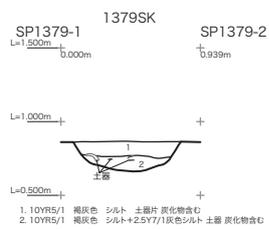
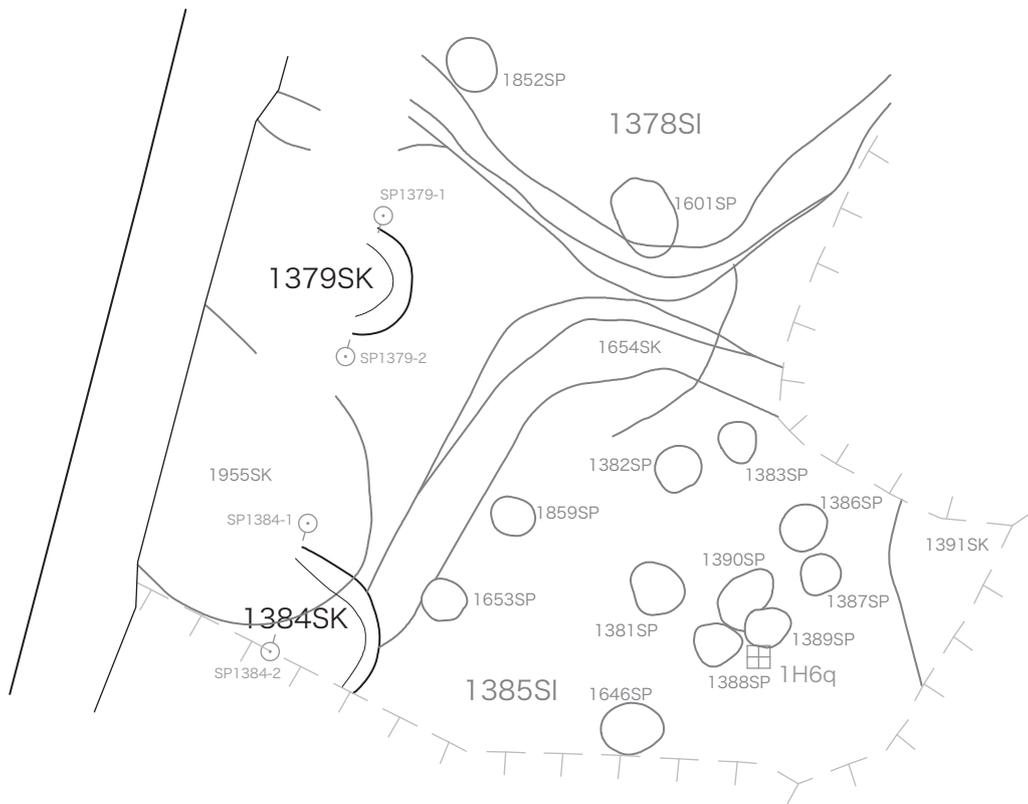


図 2-79 1391・1654SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

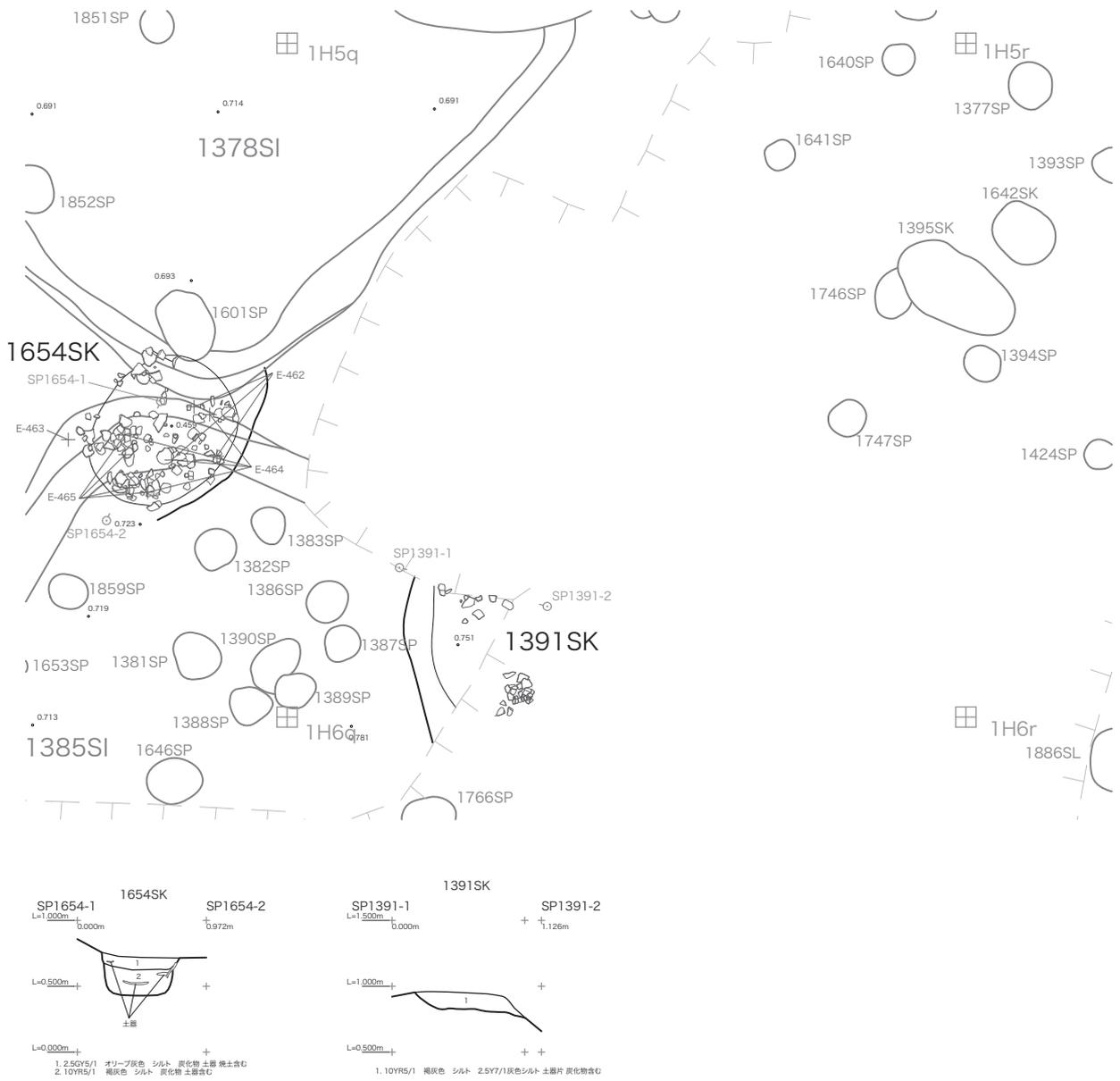


図 2-80 1379・1384SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

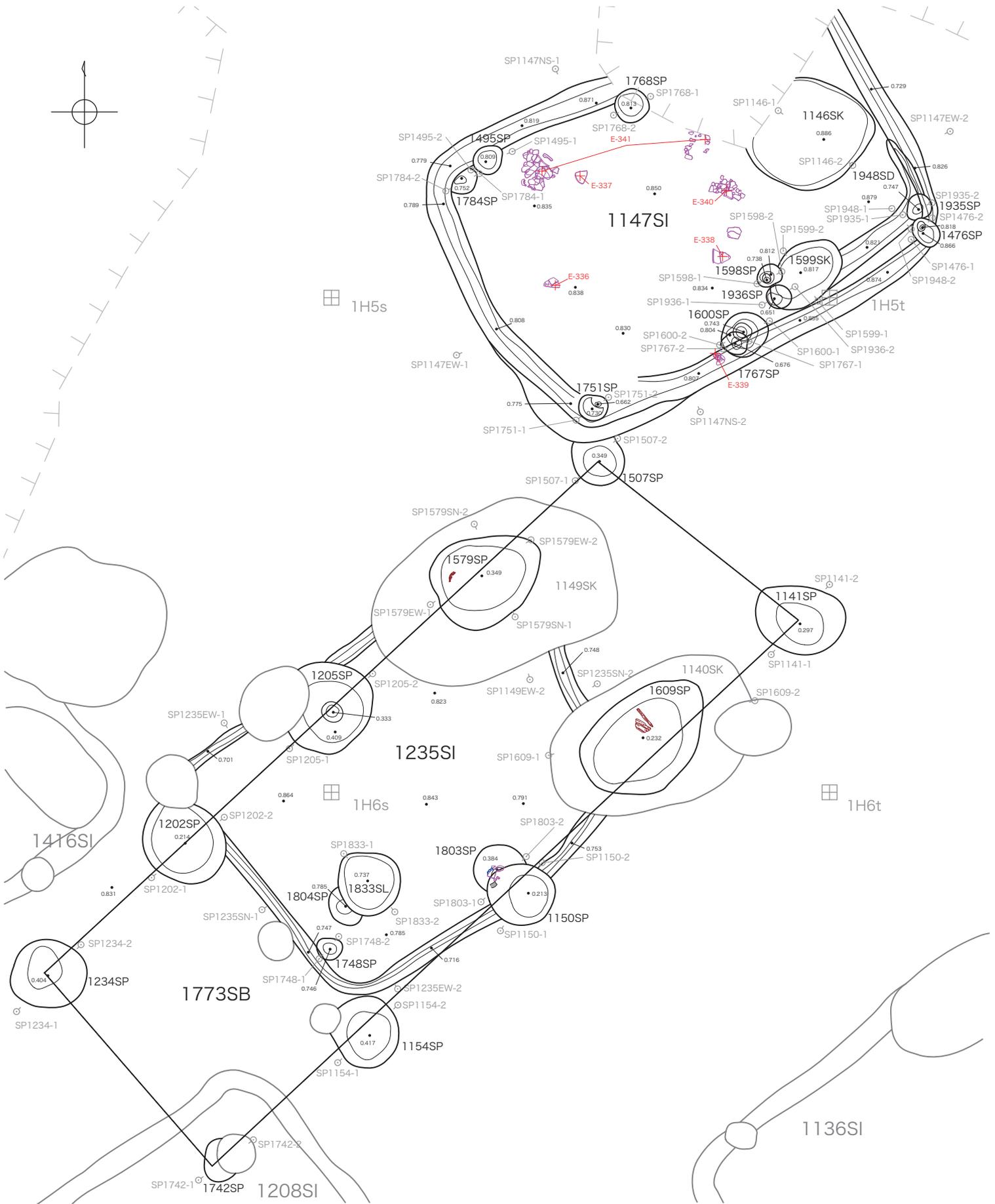
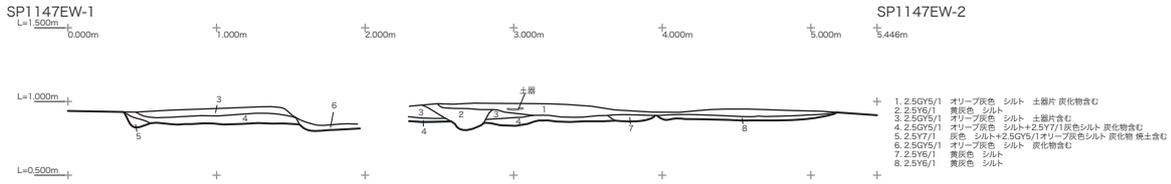
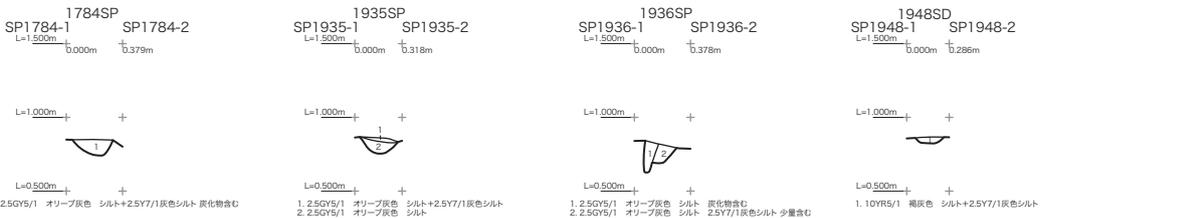
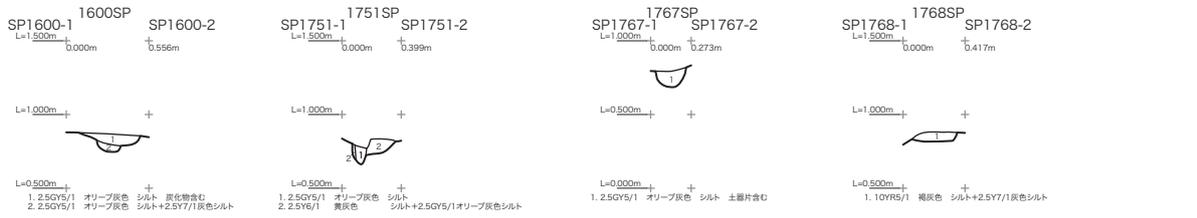
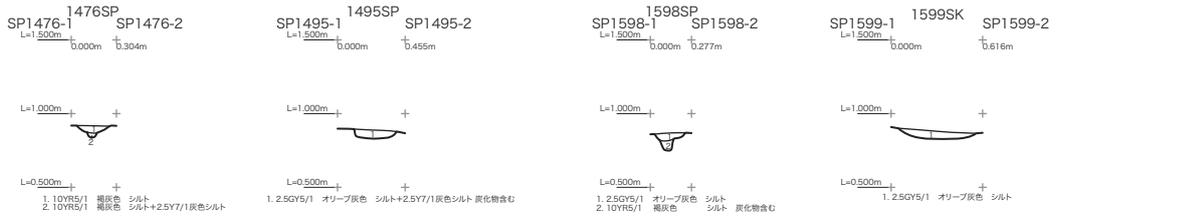
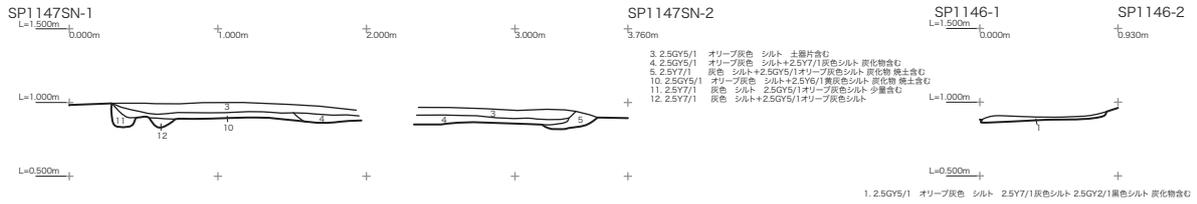


图 2-81 1147·1235SI·1773SB 遺構平面図 (1:50)

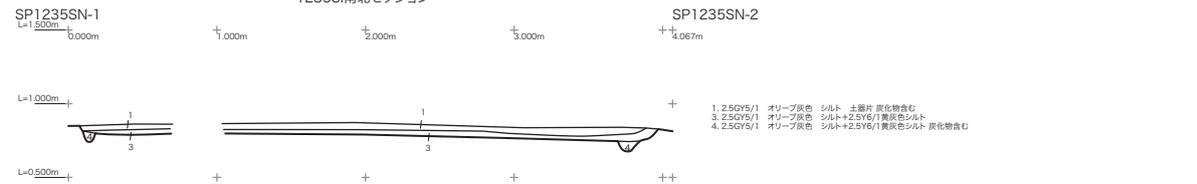
1147SI東西セクション



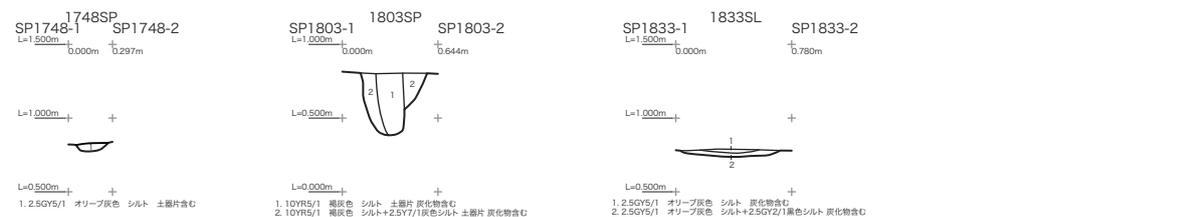
1147SI南北セクション



1235SI南北セクション



1235SI東西セクション



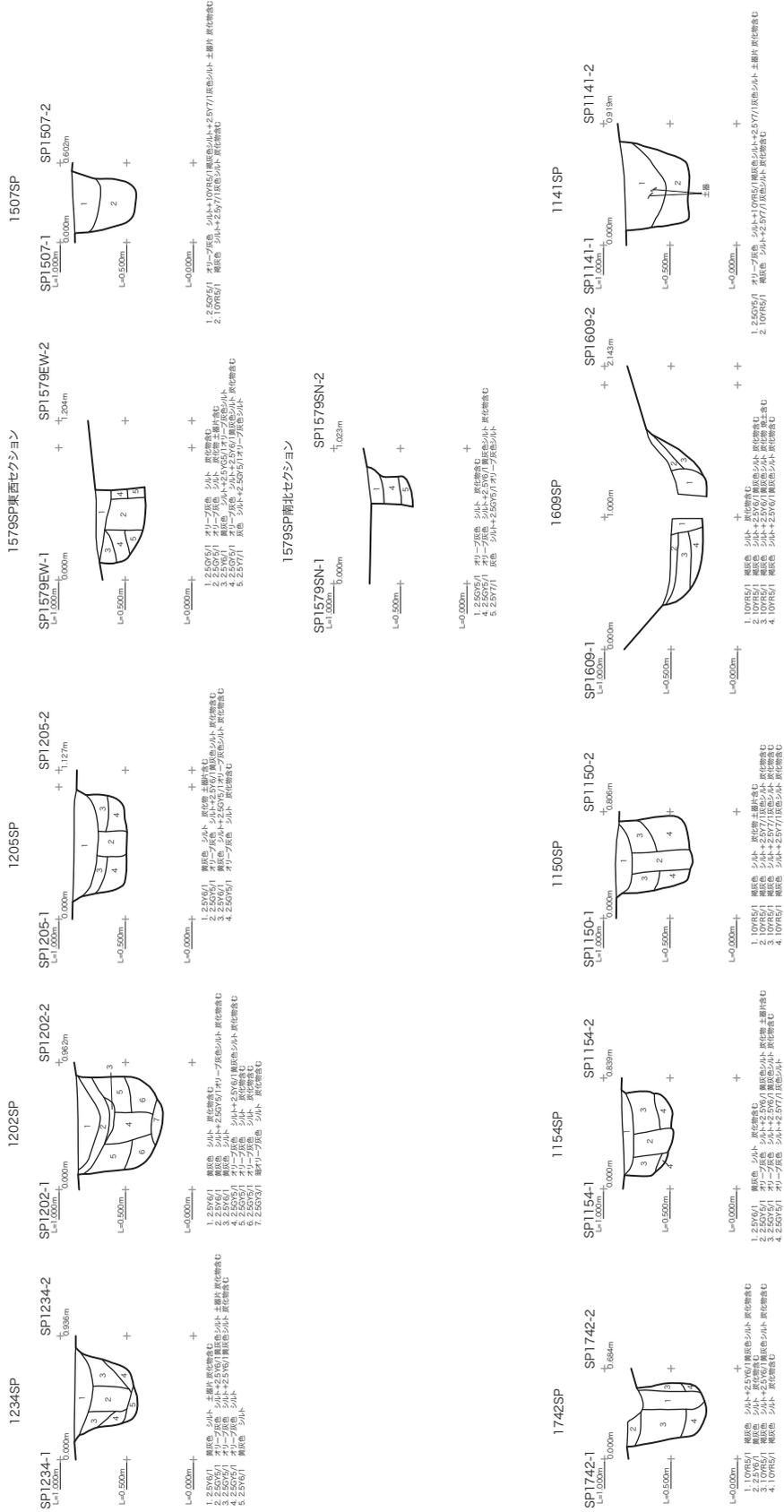


図 2-83 1773SB 土層断面図 (1:50)

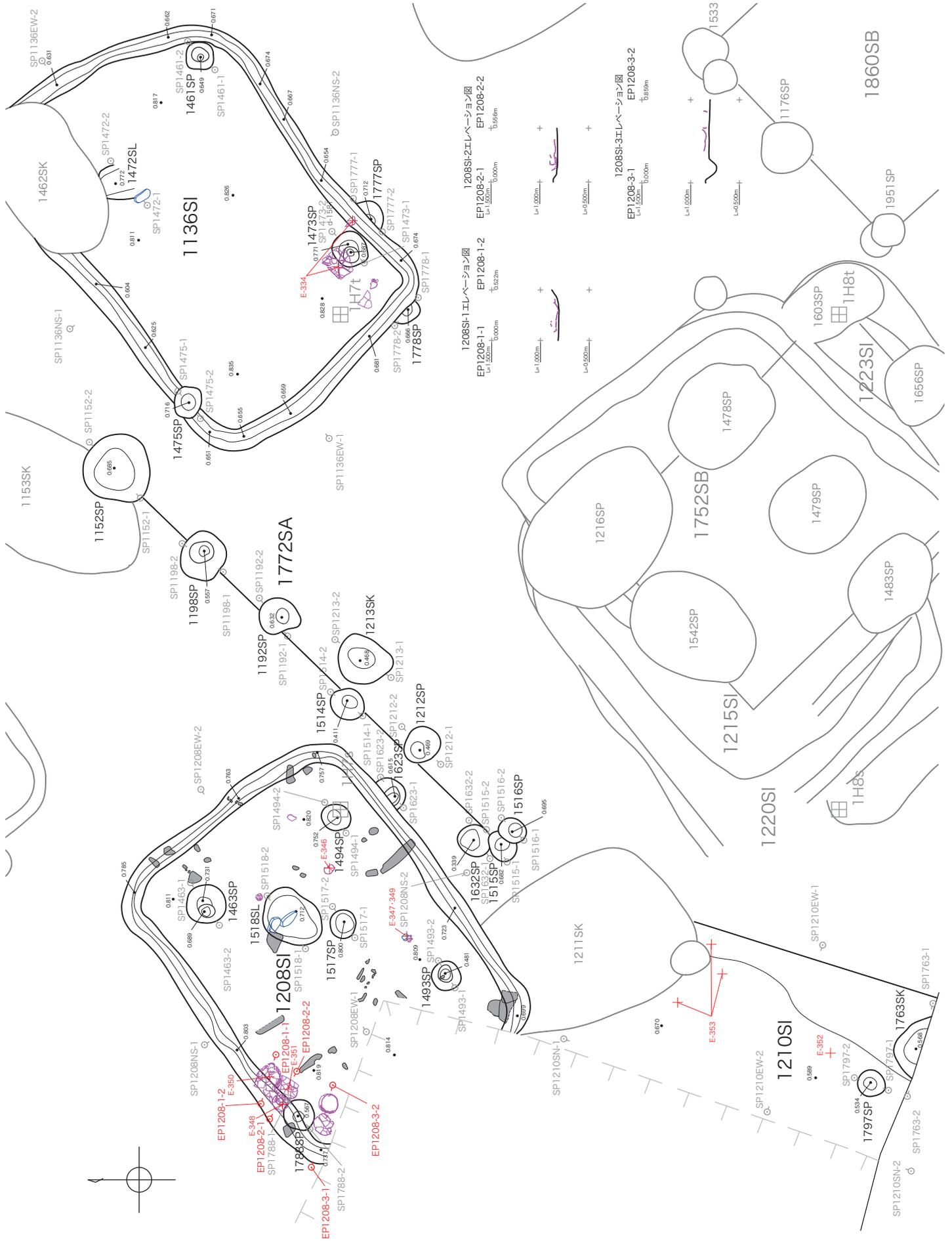


図2-84 1136・1208・1210SI・1772SA 遺構平面図 (1:50)



図 2-85 1136・1208S 土層断面図 (1:50)

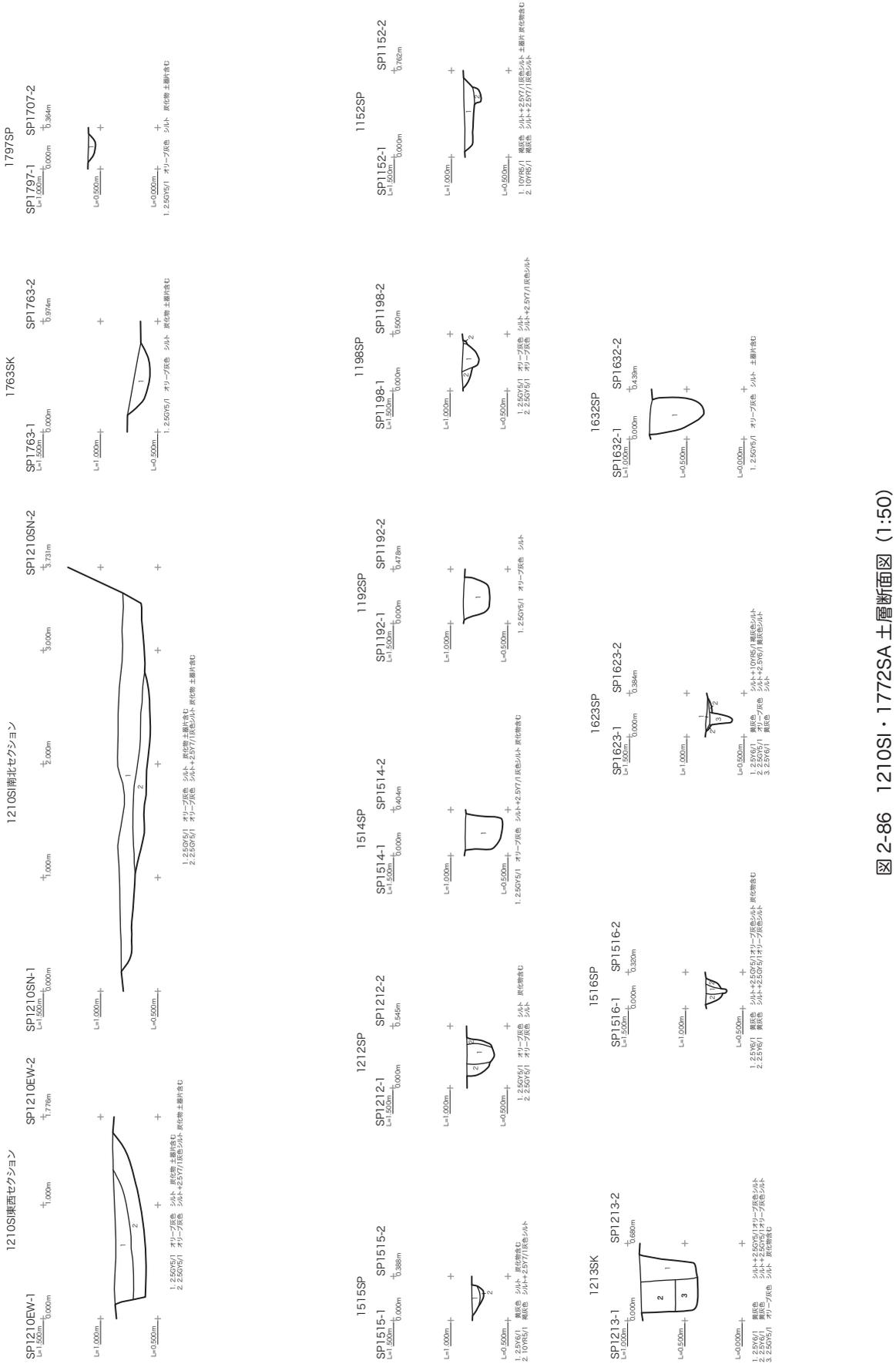


図 2-86 1210SI・1772SA 土層断面図 (1:50)

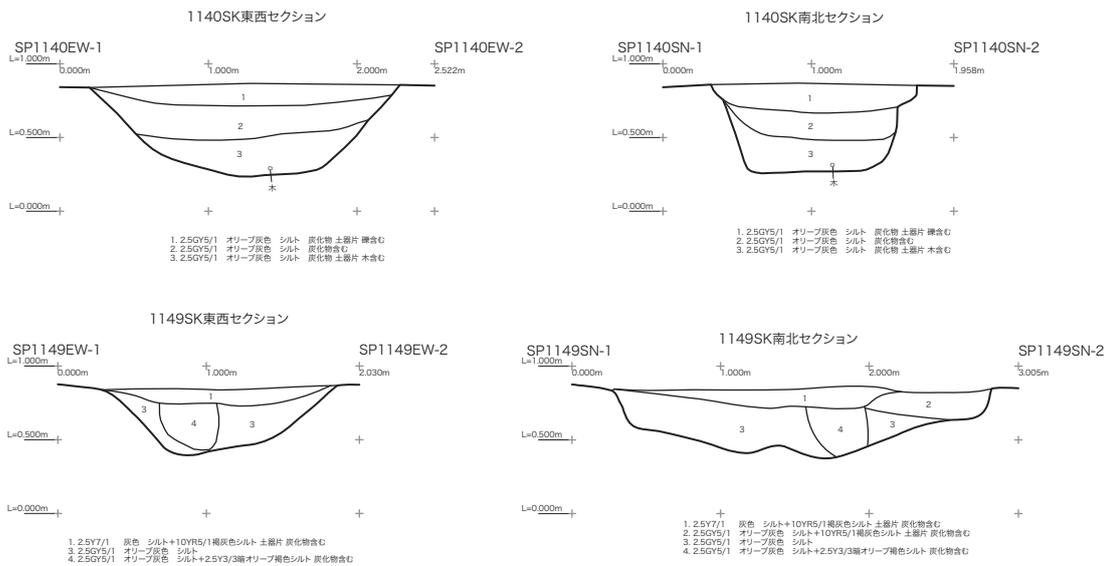
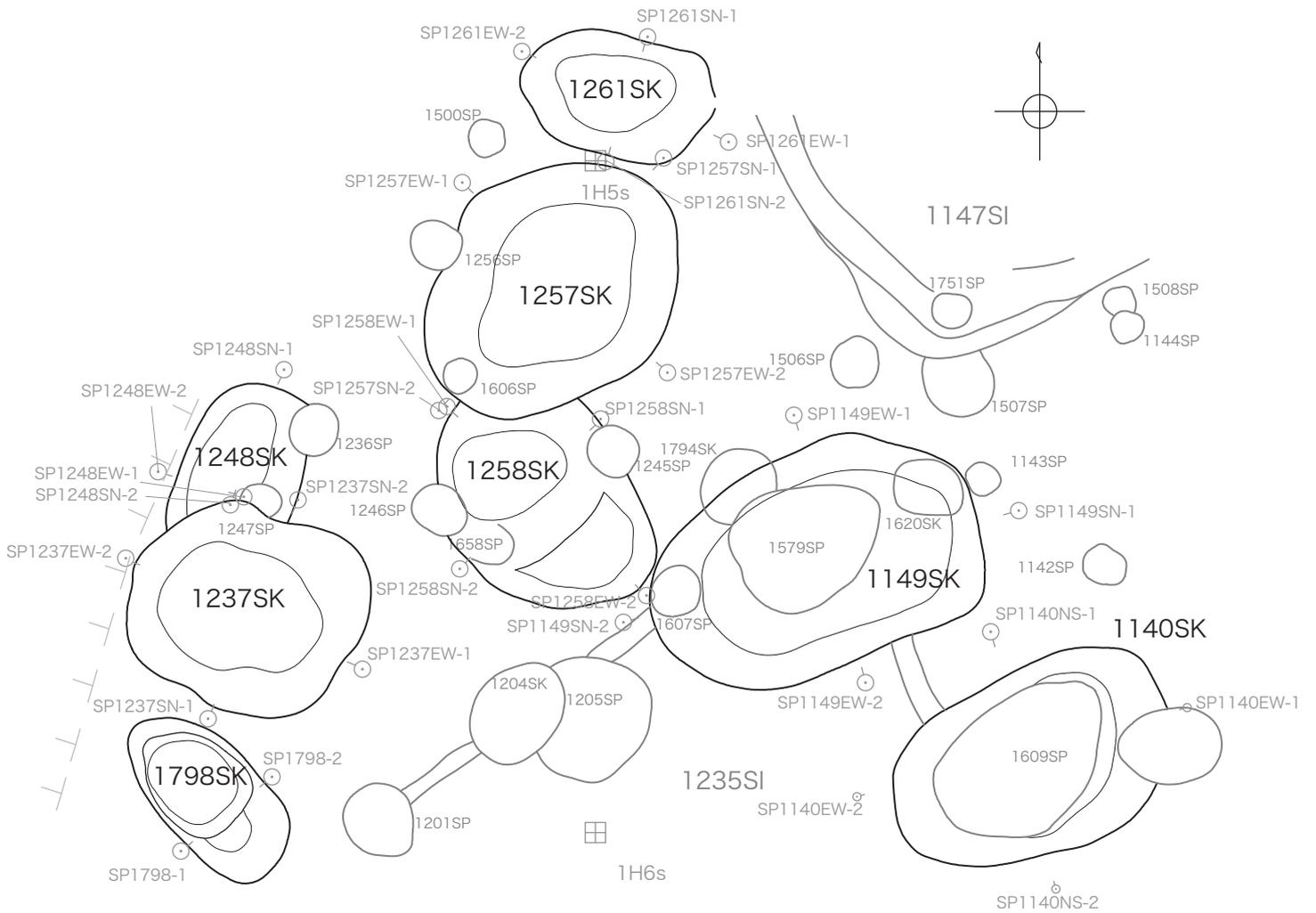


図 2-87 1140・1149・1237・1248・1257・1258・1261・1798SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

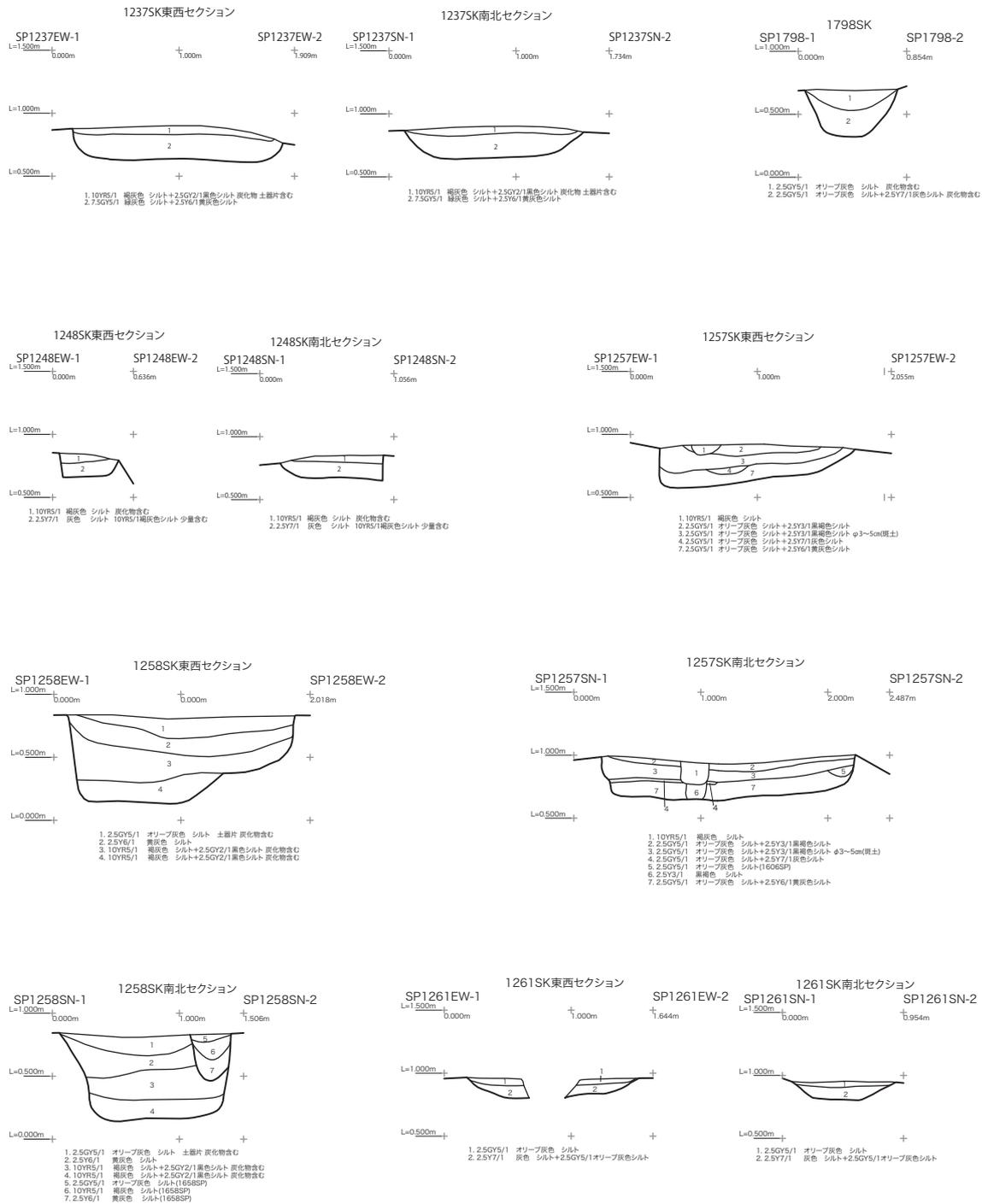


図 2-88 1237・1248・1257・1258・1261・1798SK 土層断面図 (1:50)

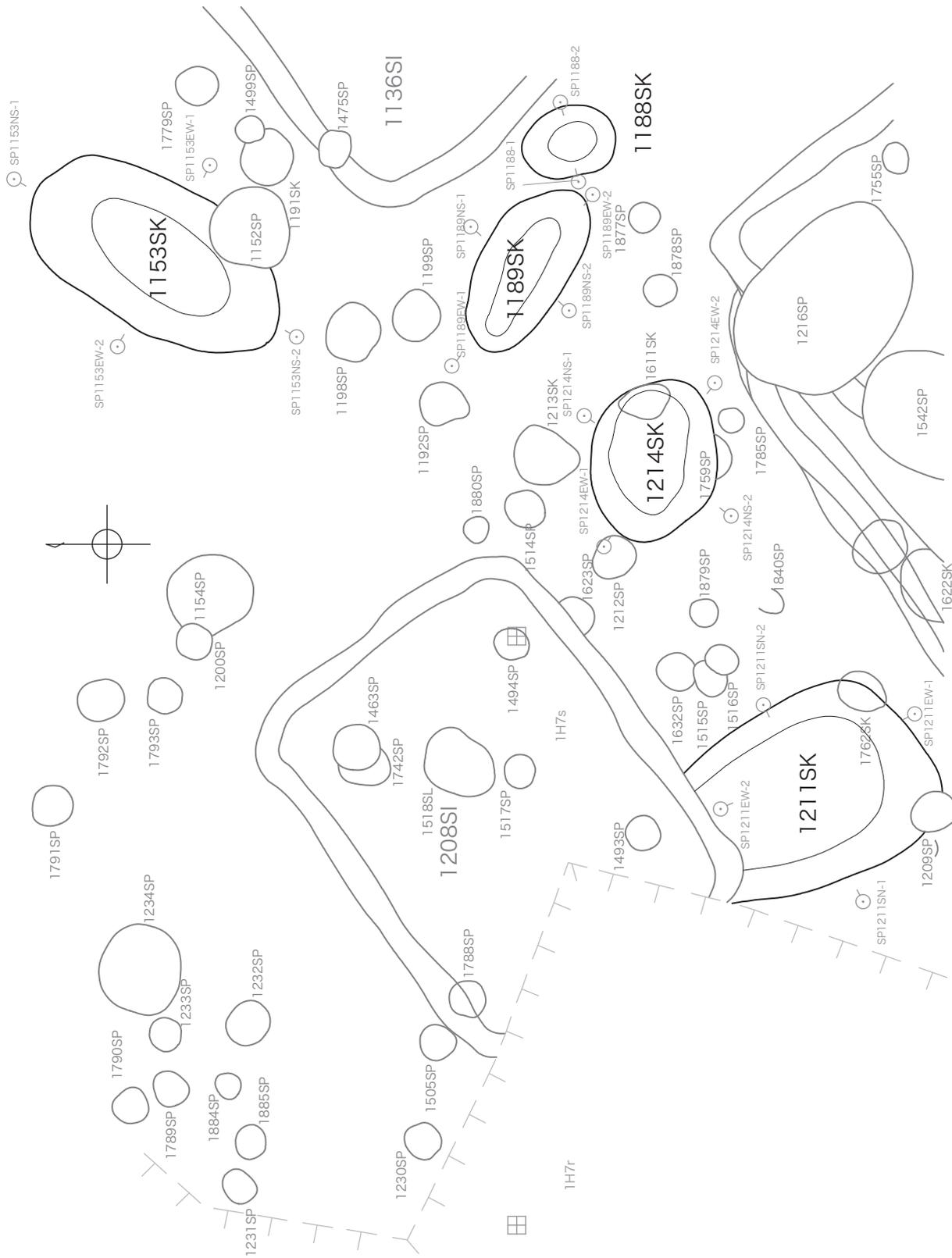


图 2-89 1153 · 1188 · 1189 · 1211 · 1214SK 遺構平面図 (1:50)

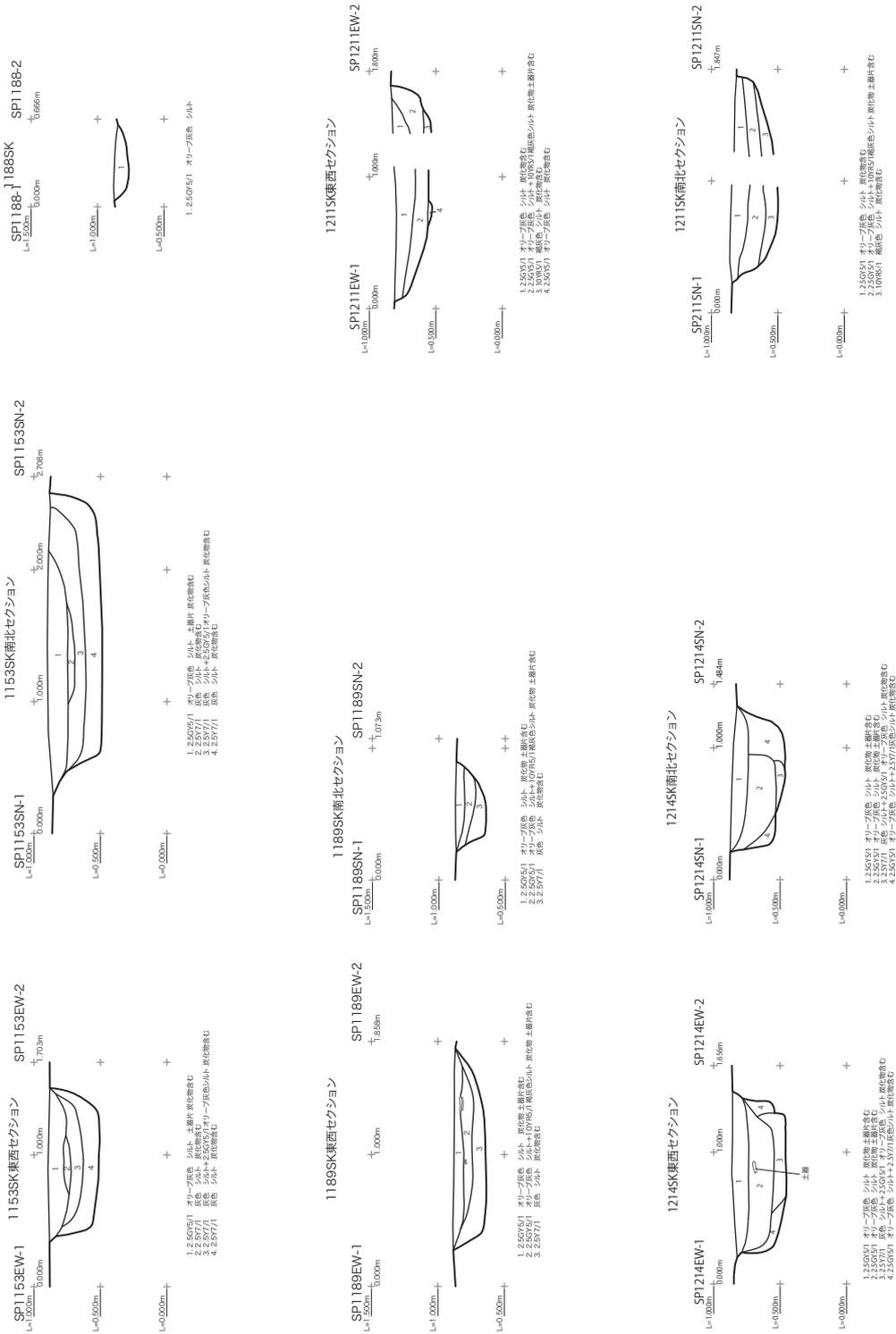


図 2-90 1153・1188・1189・1211・1214SK 土層断面図 (1:50)

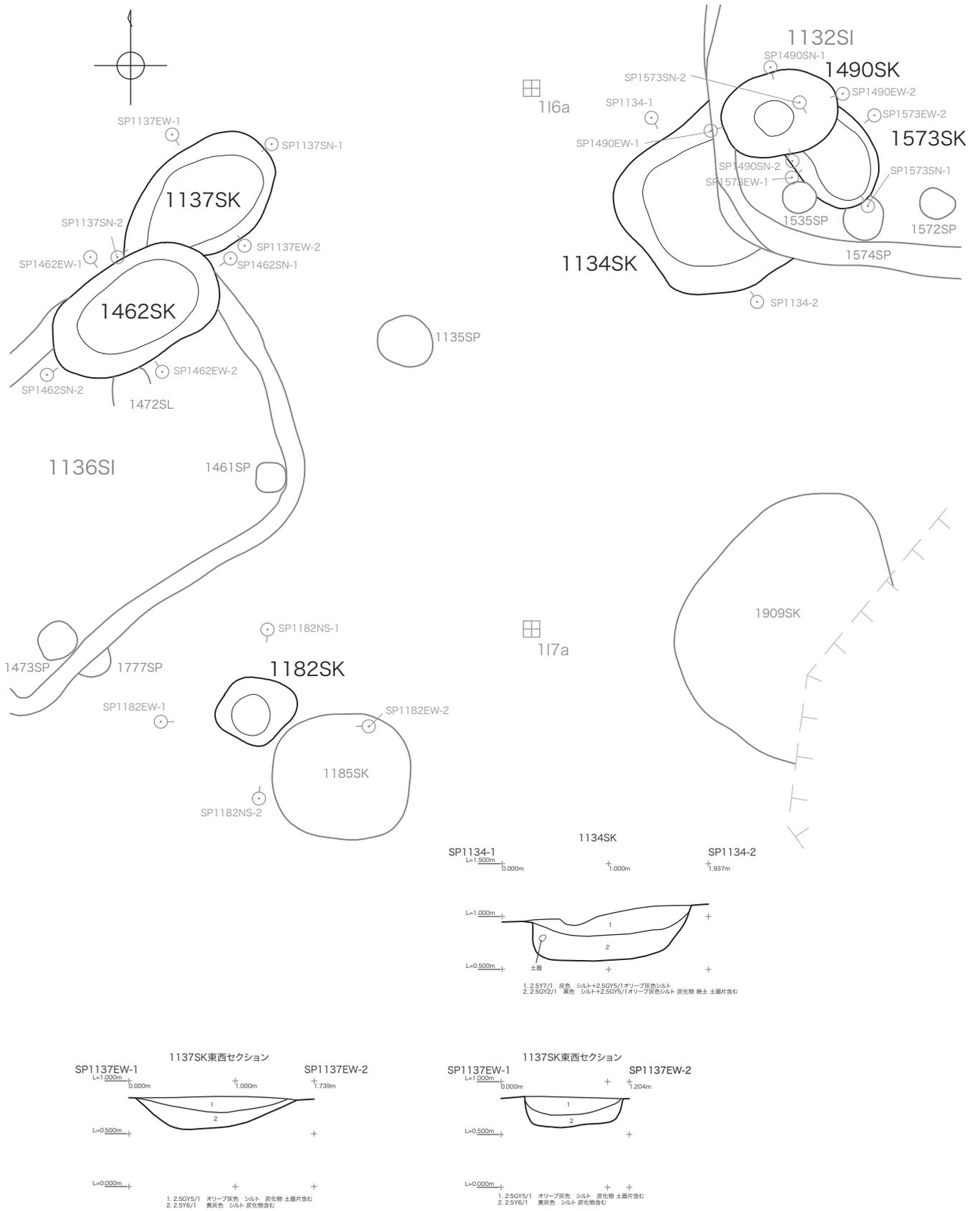


図 2-91 1134・1137・1182・1462・1490・1573SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

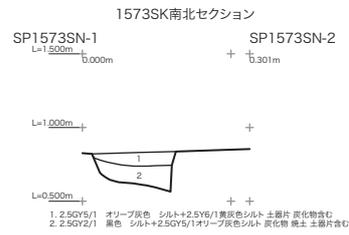
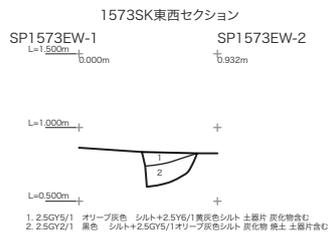
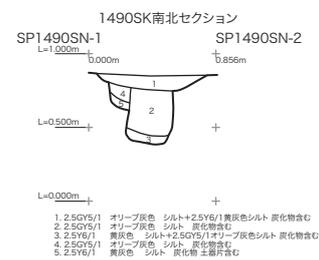
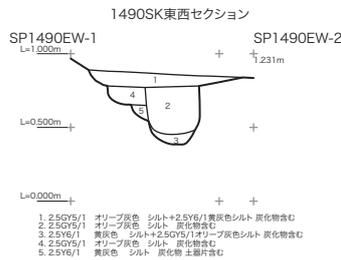
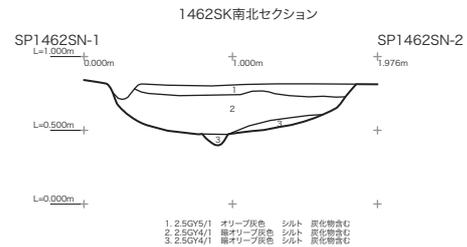
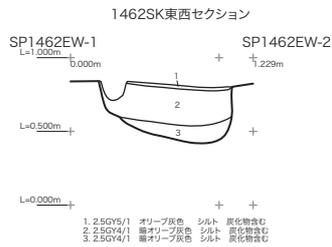
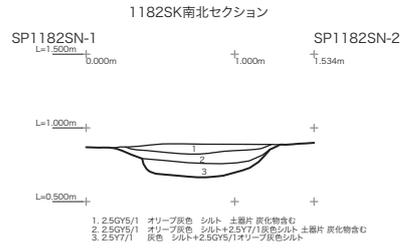
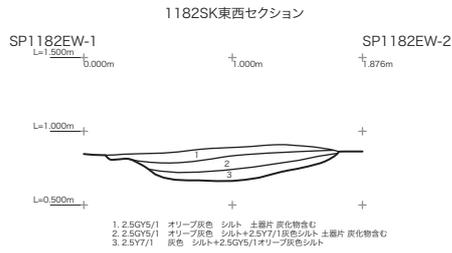


図 2-92 1182・1462・1490・1573SK 土層断面図 (1:50)

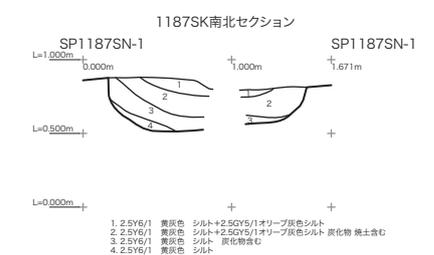
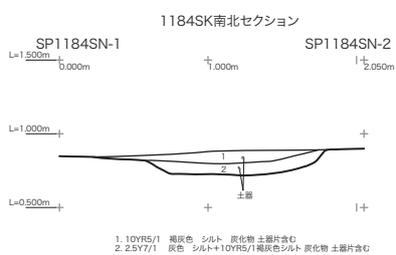
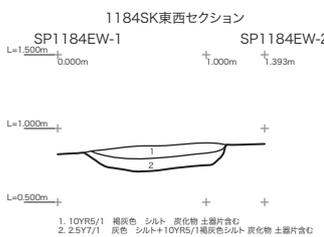
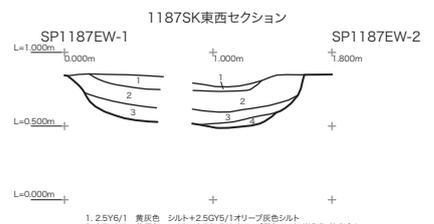
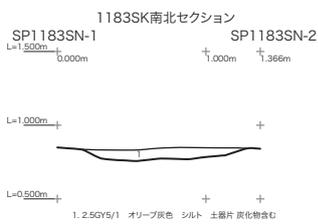
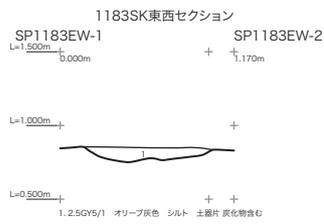
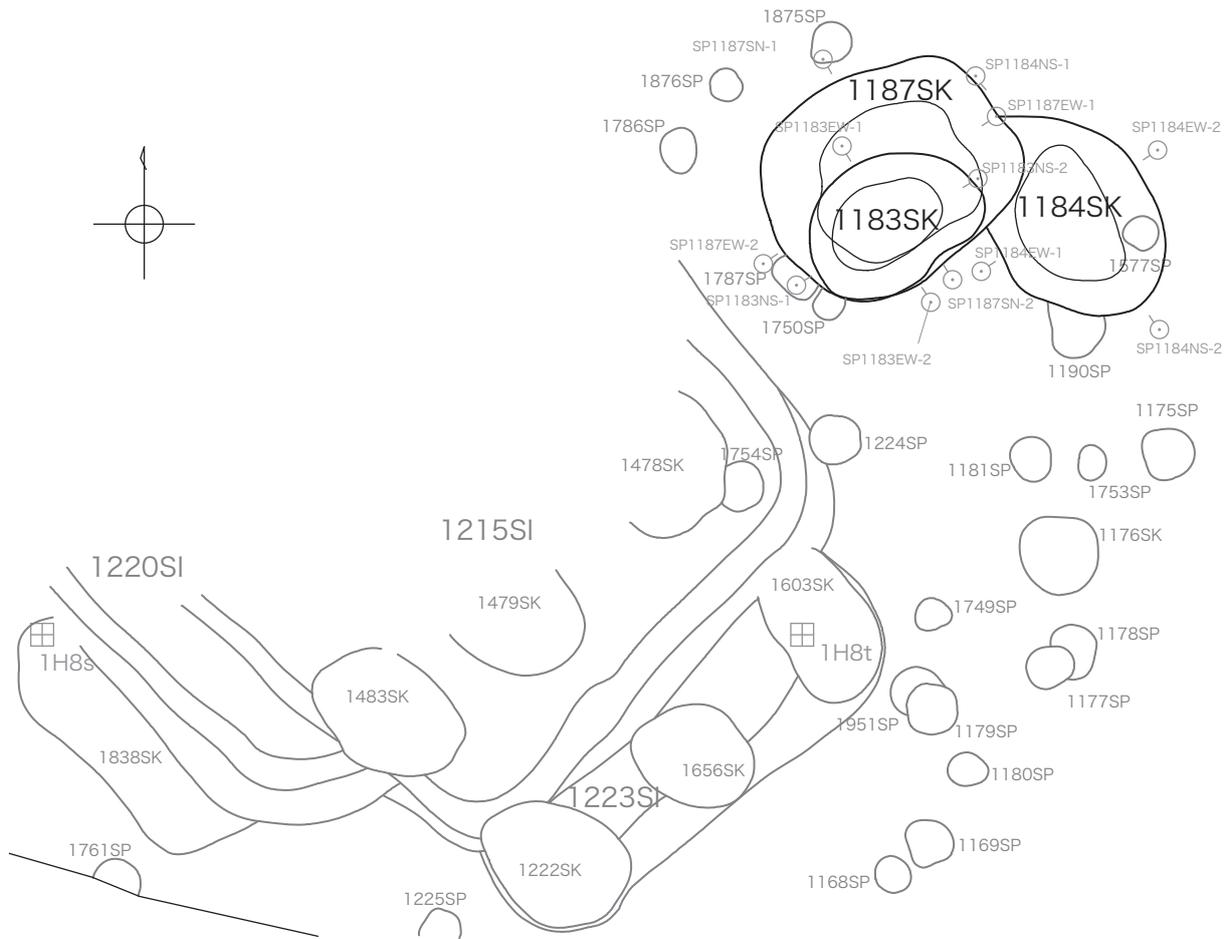


図 2-93 1183・1184・1187SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

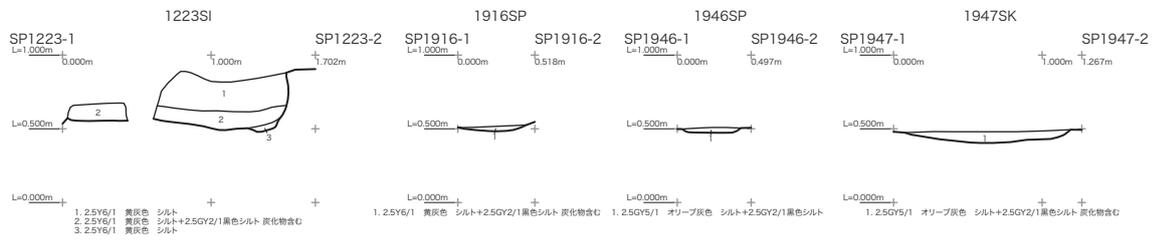
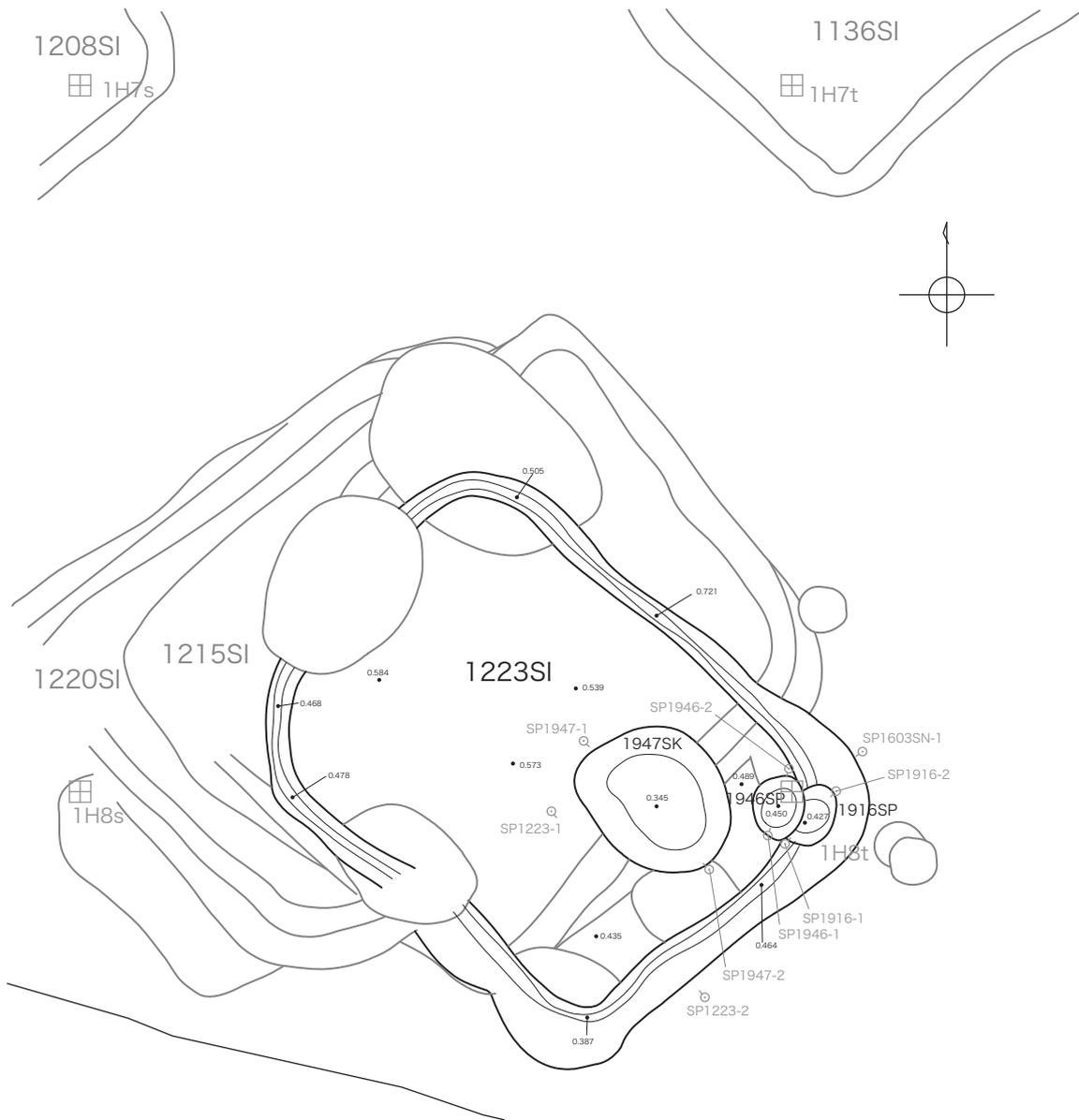


図 2-94 1223SI 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

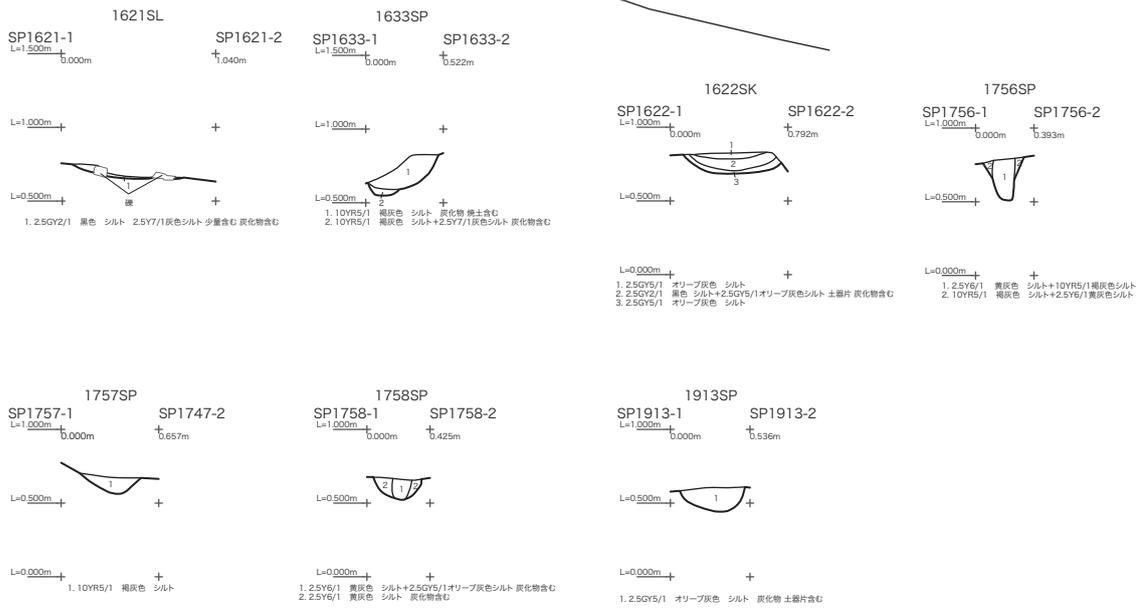
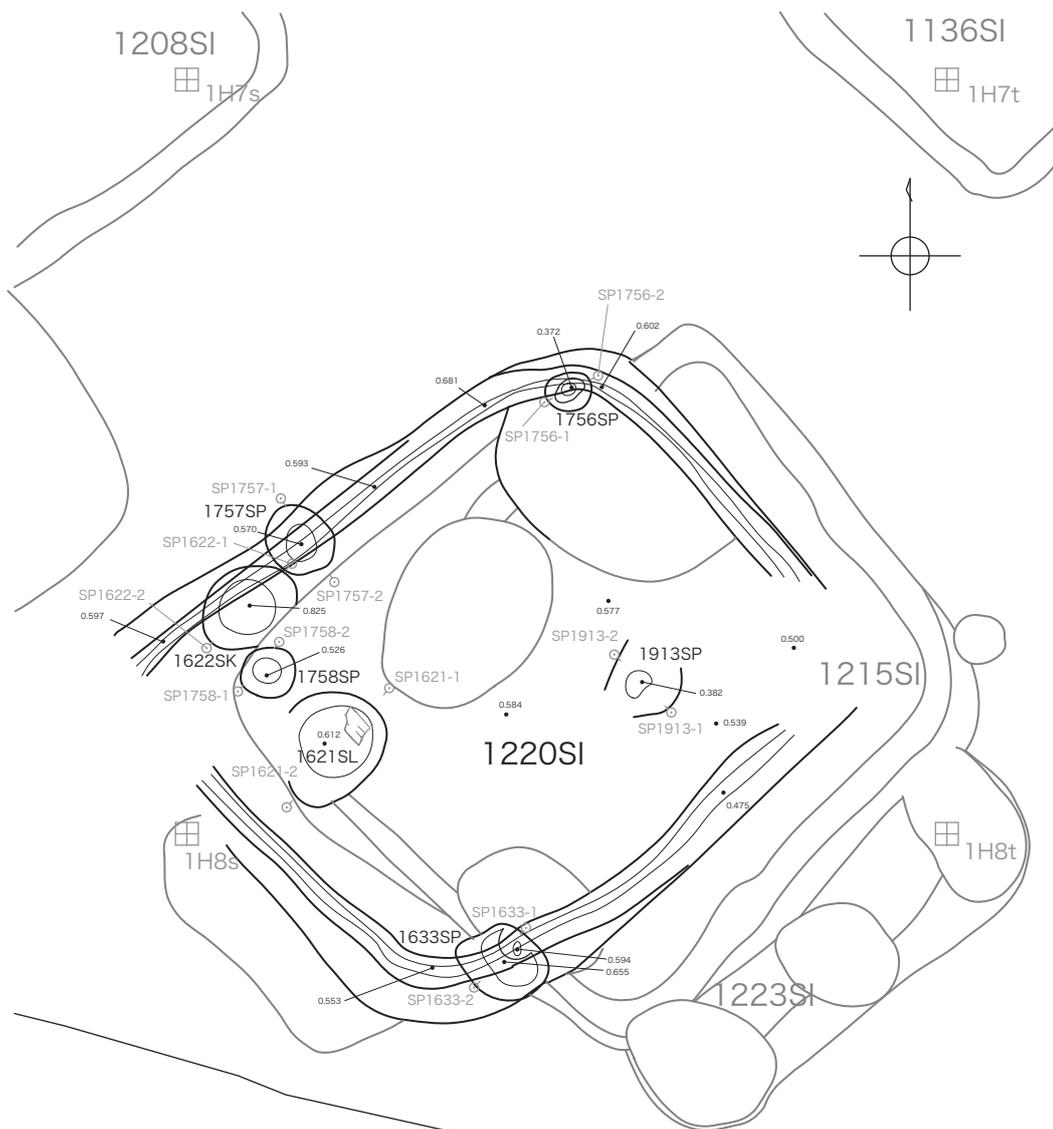


図 2-95 1220SI 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

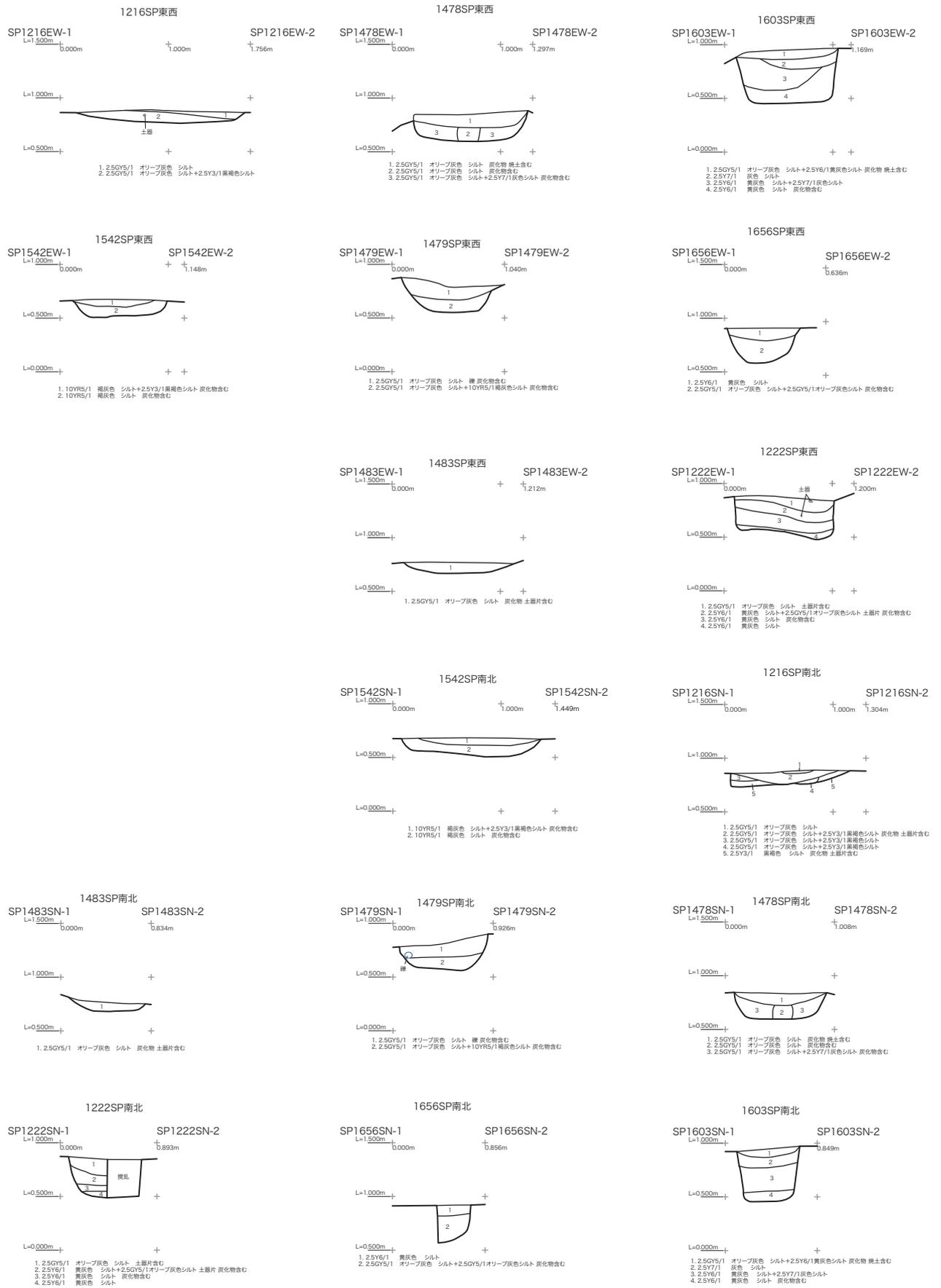


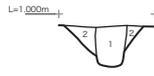
図 2-97 1752SB 土層断面図 (1:50)

1179SP
SP1179-1 L=1.500m 0.000m
SP1179-2 0.407m



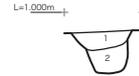
- L=0.500m
1. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト 炭化物含む
 2. 10YR5/1 褐色色 シルト 炭化物 焼土含む

1176SP
SP1176-1 L=1.500m 0.000m
SP1176-2 0.647m



- L=0.500m
1. 2.5Y6/1 黄灰色 シルト+2.5GY5/1オリーブ灰色シルト 炭化物含む
 2. 2.5Y6/1 黄灰色 シルト

1533SP
SP1533-1 L=1.500m 0.000m
SP1533-2 0.528m



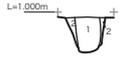
- L=0.500m
1. 2.5Y6/1 黄灰色 シルト
 2. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト+2.5Y6/1黄灰色シルト 炭化物含む

1644SP
SP1644-1 L=1.000m 0.000m
SP1644-2 0.966m



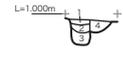
- L=0.500m
1. 2.5Y6/1 黄灰色 シルト 土層片 炭化物含む
 2. 2.5Y6/1 黄灰色 シルト+2.5Y7/1灰色シルト 炭化物含む

1171SP
SP1171-1 L=1.500m 0.000m
SP1171-2 0.377m



- L=0.500m
1. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト+10YR5/1褐色色シルト 炭化物含む
 2. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト

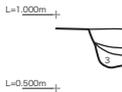
1172SP
SP1172-1 L=1.500m 0.000m
SP1172-2 0.351m



- L=0.500m
1. 10YR5/1 褐色色 シルト 炭化物含む
 2. 2.5Y7/1 灰色 シルト
 3. 10YR5/1 褐色色 シルト+2.5Y7/1灰色シルト
 4. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト

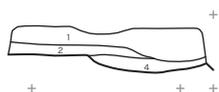
1919SI東西セクション

SP1919EW-1 L=1.500m 0.000m



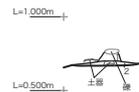
- L=0.500m
1. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト
 2. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト+2.5GY2/1黒色シルト+2.5Y6/1黄灰色シルト 炭化物 土層片含む
 3. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト+2.5Y7/1灰色シルト
 4. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト+2.5GY2/1黒色シルト 炭化物含む(1945SK)
 5. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト 2.5Y6/1黄灰色シルト 少量含む

SP1919EW-2 L=1.500m 0.000m



1954SL

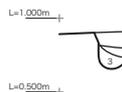
SP1954-1 L=1.500m 0.000m
SP1954-2 0.549m



- L=0.500m
1. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト
 2. 2.5Y6/1 黄灰色 シルト+10YR5/1褐色色シルト 土層片 炭化物含む

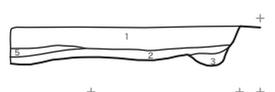
1919SI南北セクション

SP1919SN-2 L=1.500m 0.000m



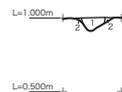
- L=0.500m
1. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト
 2. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト+2.5GY2/1黒色シルト+2.5Y6/1黄灰色シルト 炭化物 土層片含む
 3. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト+2.5Y7/1灰色シルト
 4. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト
 5. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト 2.5Y6/1黄灰色シルト 少量含む

SP1919SN-2 L=1.500m 0.000m



1161SP

SP1161-1 L=1.500m 0.000m
SP1161-2 0.393m



- L=0.500m
1. 10YR5/1 褐色色 シルト
 2. 10YR5/1 褐色色 シルト+2.5Y7/1灰色シルト

1940SP

SP1940-1 L=1.500m 0.000m
SP1940-2 0.311m



- L=0.500m
1. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト 炭化物含む
 2. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト+2.5Y6/1黄灰色シルト

1942SK

SP1942-1 L=1.500m 0.000m
SP1942-2 0.717m



- L=0.500m
1. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト+2.5GY2/1黒色シルト

1945SK

SP1945-1 L=1.000m 0.000m
SP1945-2 0.938m



- L=0.500m
1. 2.5Y6/1 黄灰色 シルト+2.5GY5/1灰色シルト
 2. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト+2.5Y6/1黄灰色シルト 炭化物含む

1952SP

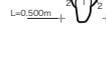
SP1952-1 L=1.500m 0.000m
SP1952-2 0.312m



- L=0.500m
1. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト+2.5Y6/1黄灰色シルト
 2. 2.5Y6/1 黄灰色 シルト

1953SP

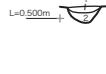
SP1953-1 L=1.000m 0.000m
SP1953-2 0.306m



- L=0.500m
1. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト+2.5Y6/1黄灰色シルト
 2. 2.5Y6/1 黄灰色 シルト

1959SP

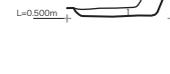
SP1959-1 L=1.000m 0.000m
SP1959-2 0.346m



- L=0.500m
1. 2.5Y6/1 黄灰色 シルト
 2. 2.5GY5/1 オリーブ灰色 シルト

1960SK

SP1960-1 L=1.000m 0.000m
SP1960-2 0.704m



- L=0.500m
1. 2.5Y6/1 黄灰色 シルト

☒ 2-98 1919SI・1860SB 土層断面図 (1:50)

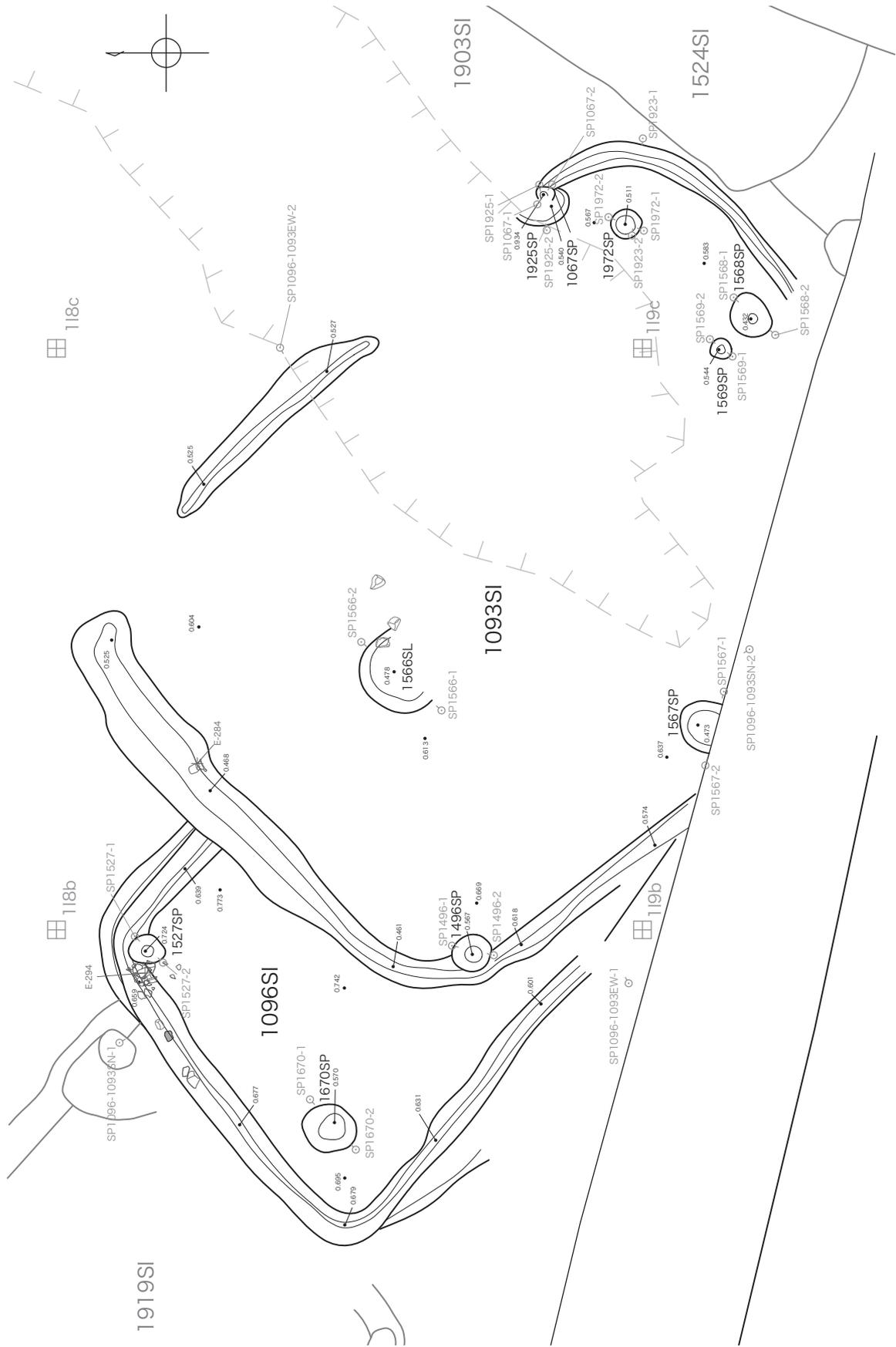


圖 2-99 1093・1096SI 遺構平面圖 (1:50)

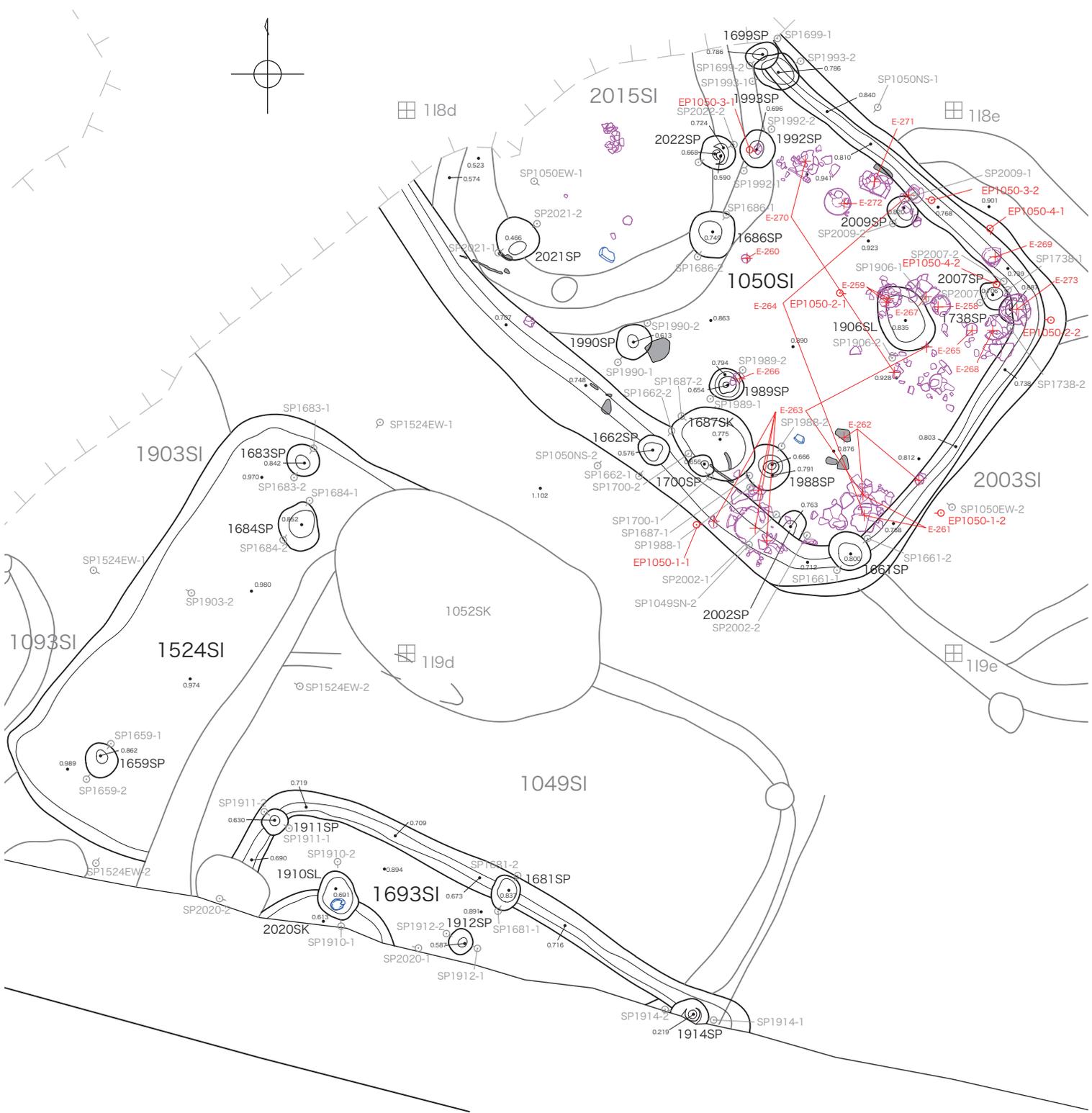


图 2-101 1050·1524·1693SI 遺構平面图 (1:50)

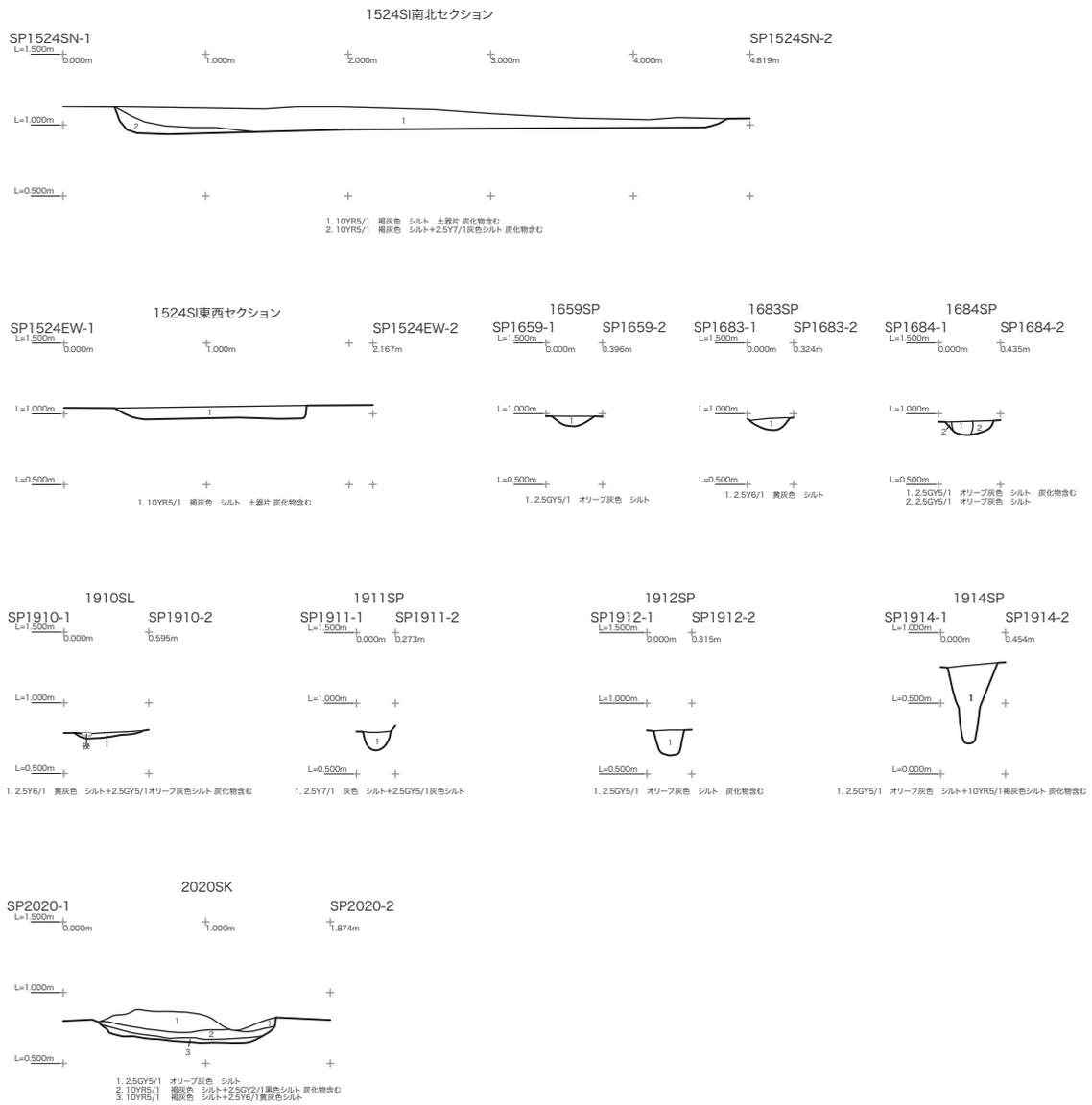
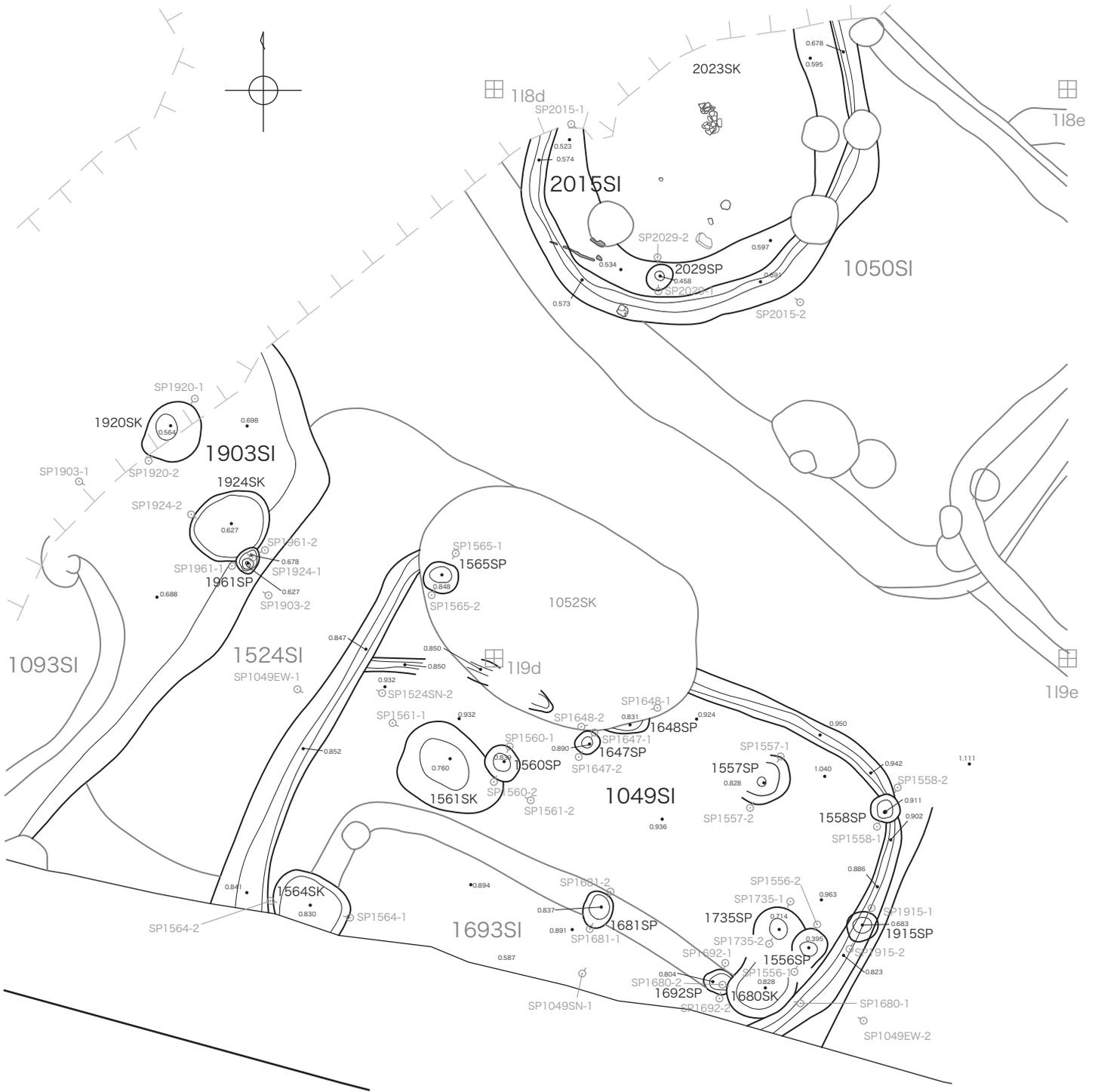


図 2-103 1524SI 土層断面図 (1:50)



1049SI東西セクション

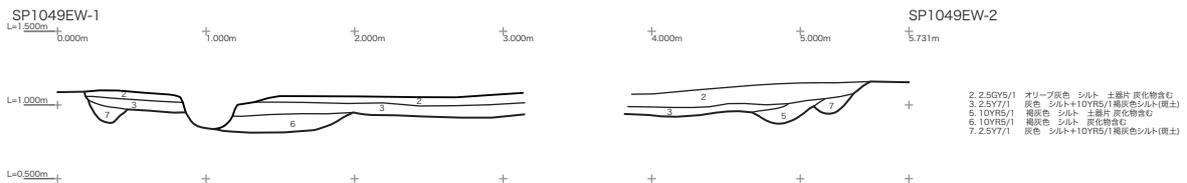


図 2-104 1049・1903・2015SI 遺構平面図・土層断面図-1 (1:50)

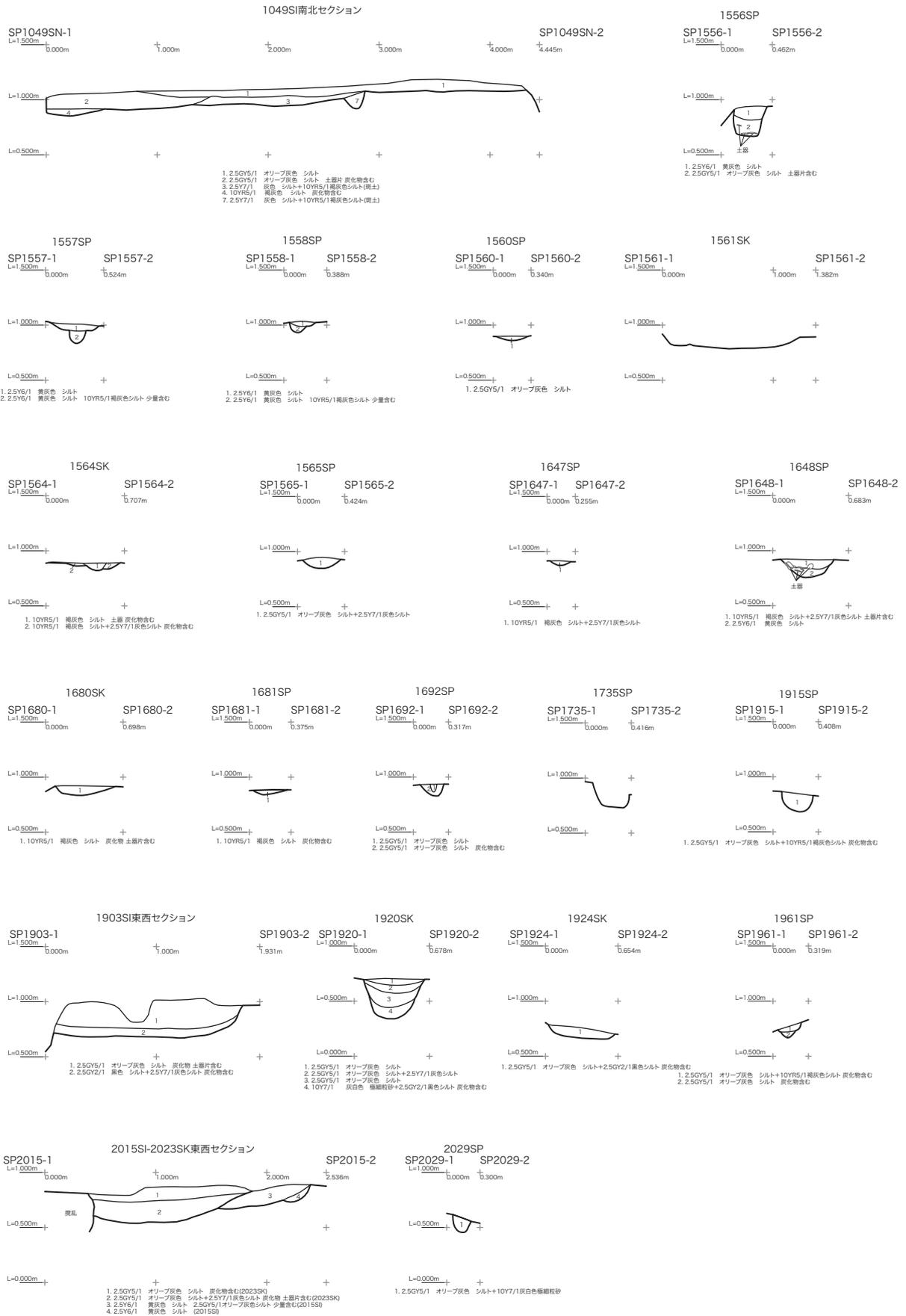


図 2-105 1049・1903・2015SI 土層断面図 -2 (1:50)

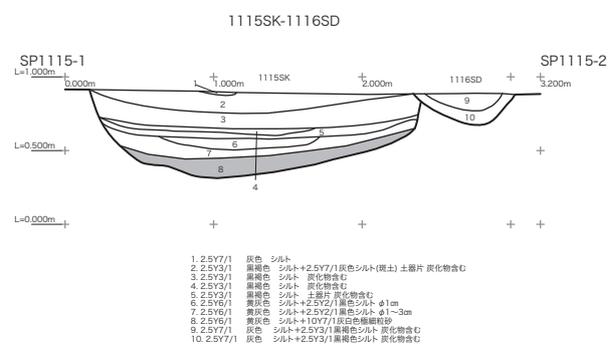
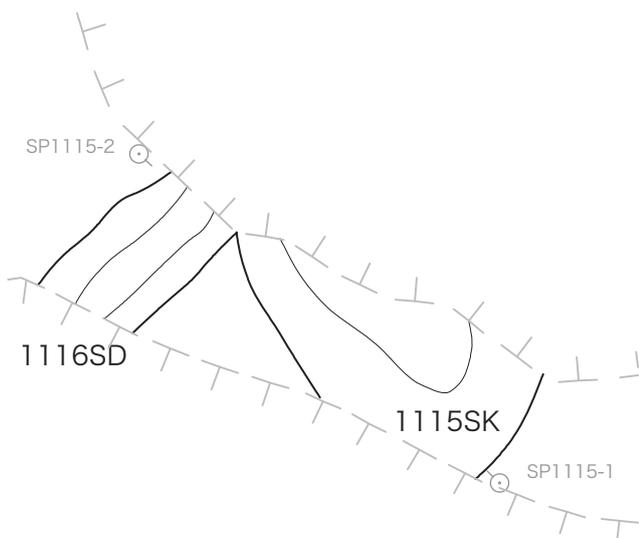
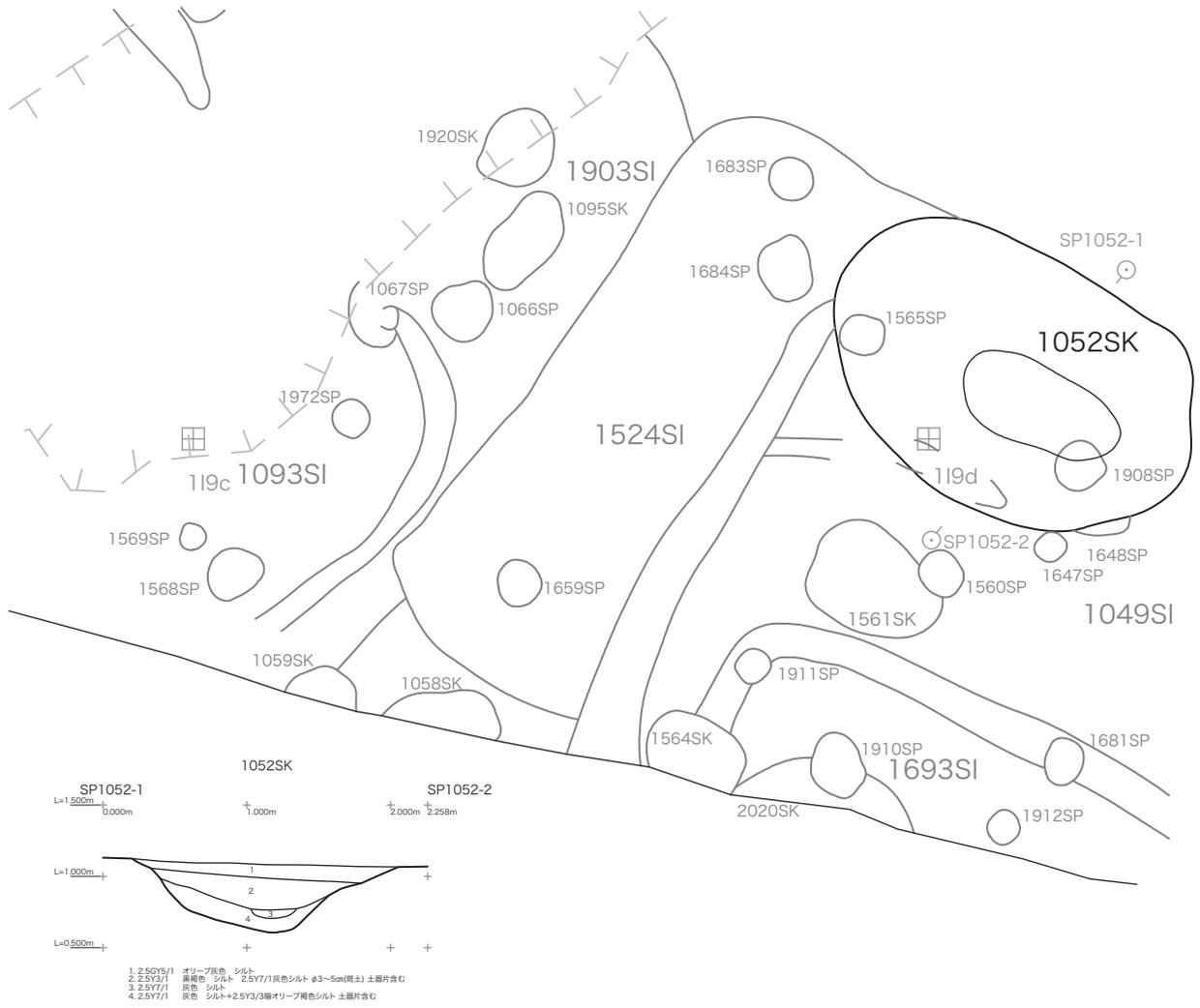


図 2-106 1052・1115SK・1116SD 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

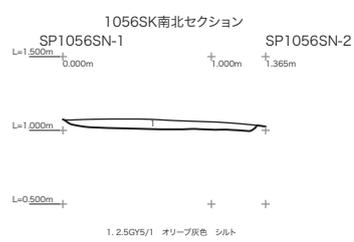
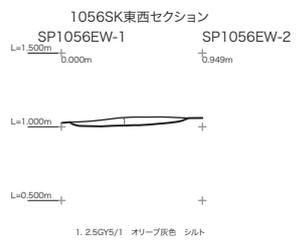
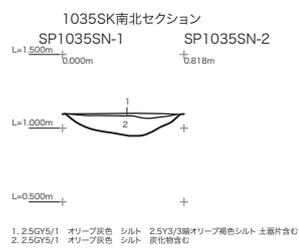
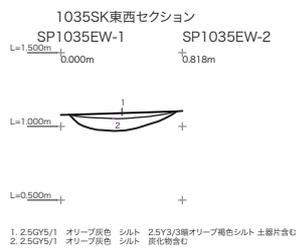
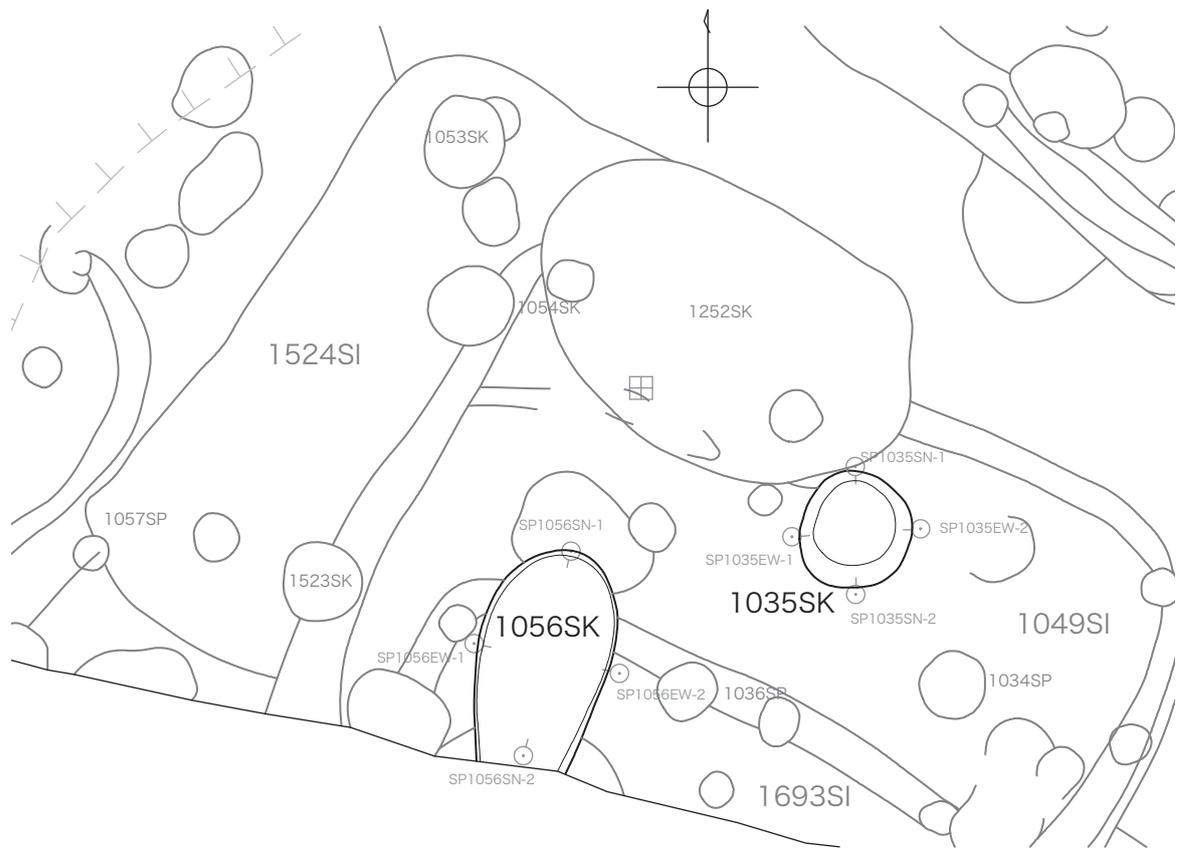


図 2-107 1035・1056SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

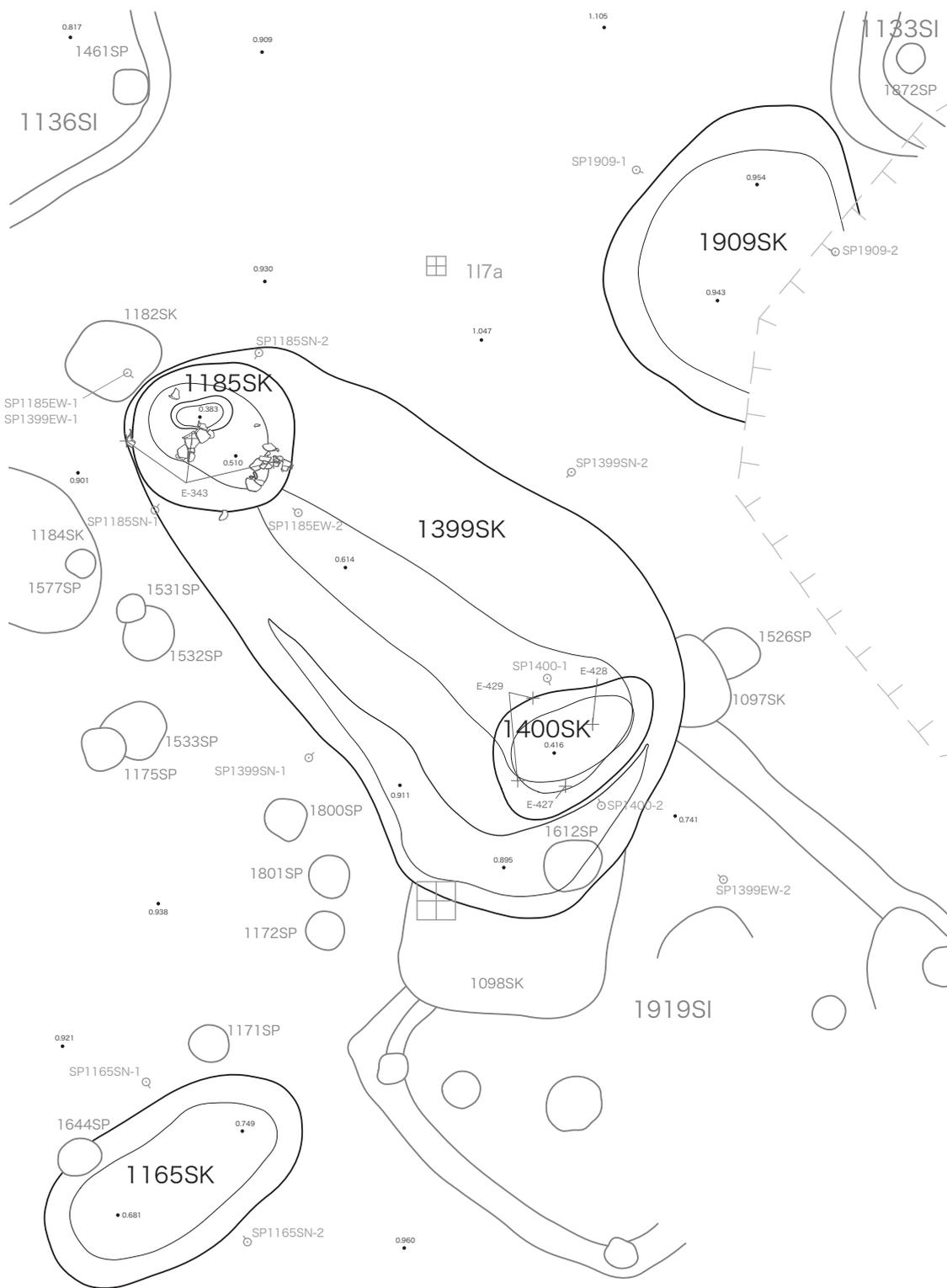


图 2-108 1185·1399·1400·1909SK 遺構平面図 (1:50)

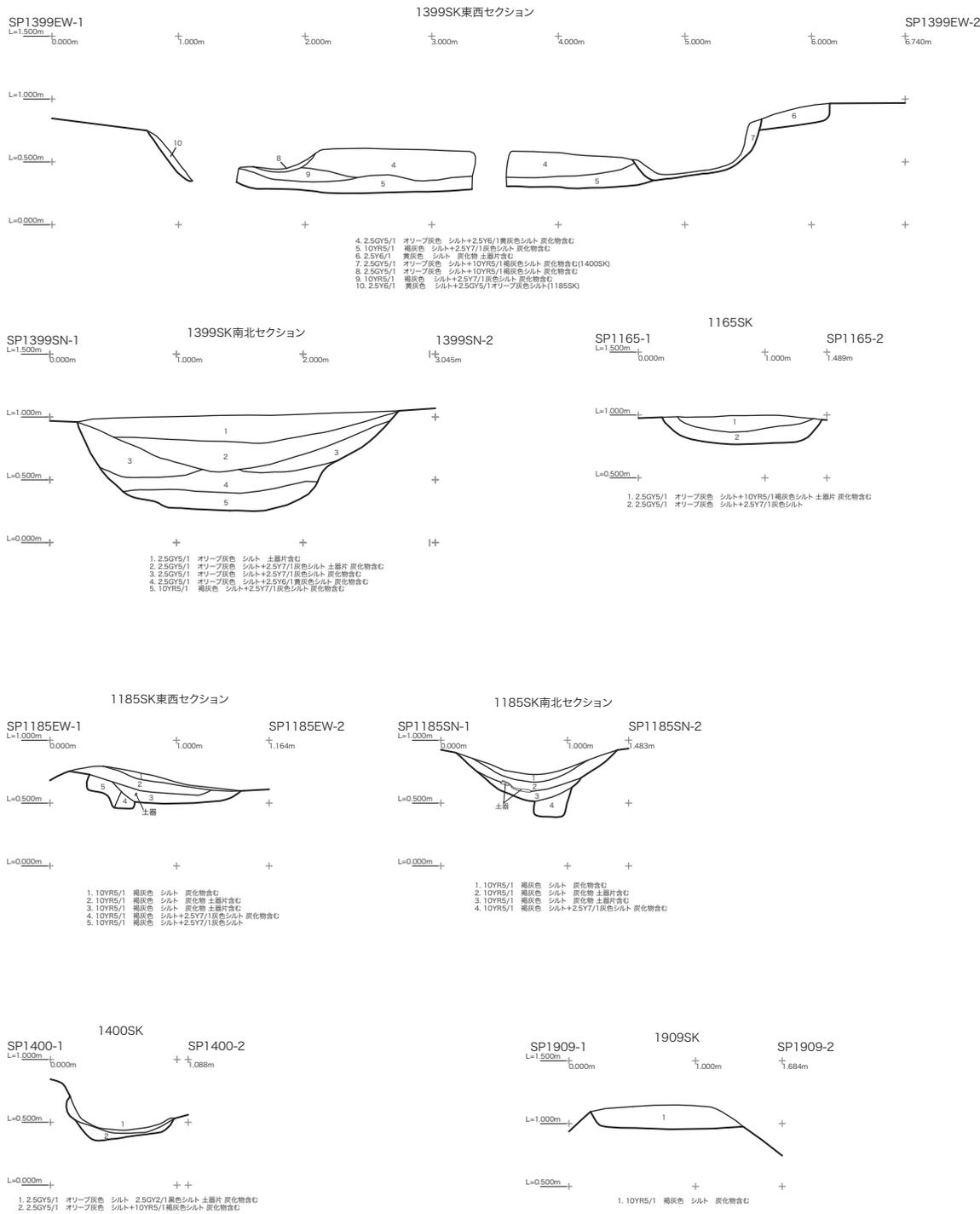


図 2-109 1185・1399・1400・1909SK 土層断面図 (1:50)

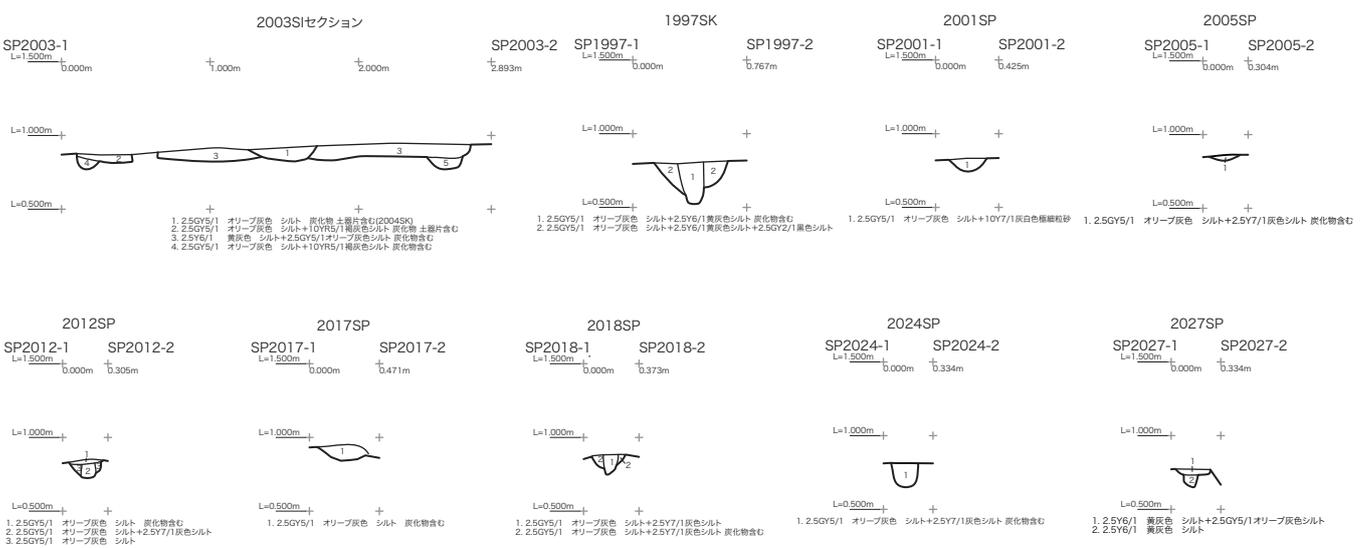
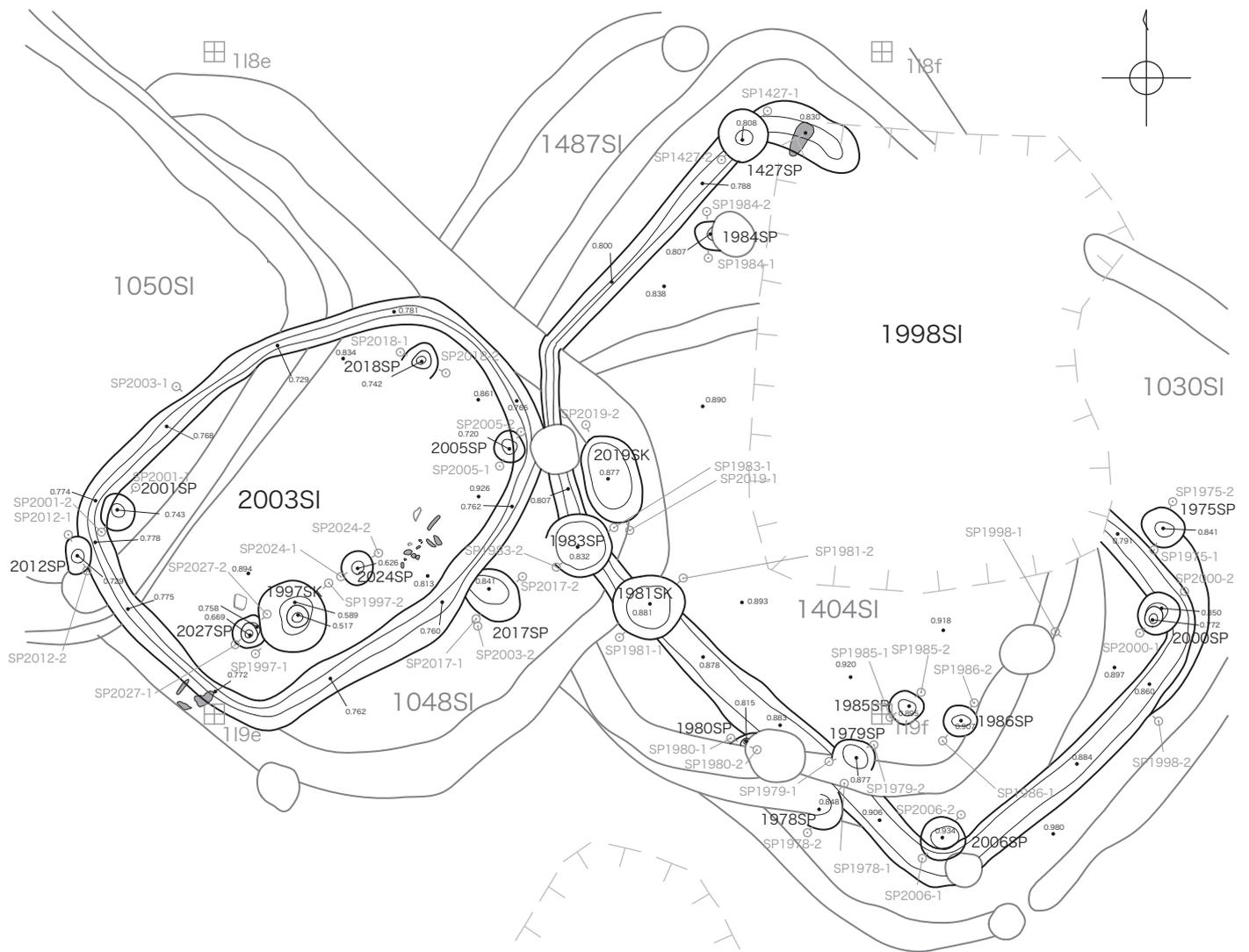


図2-110 1998・2003SI 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

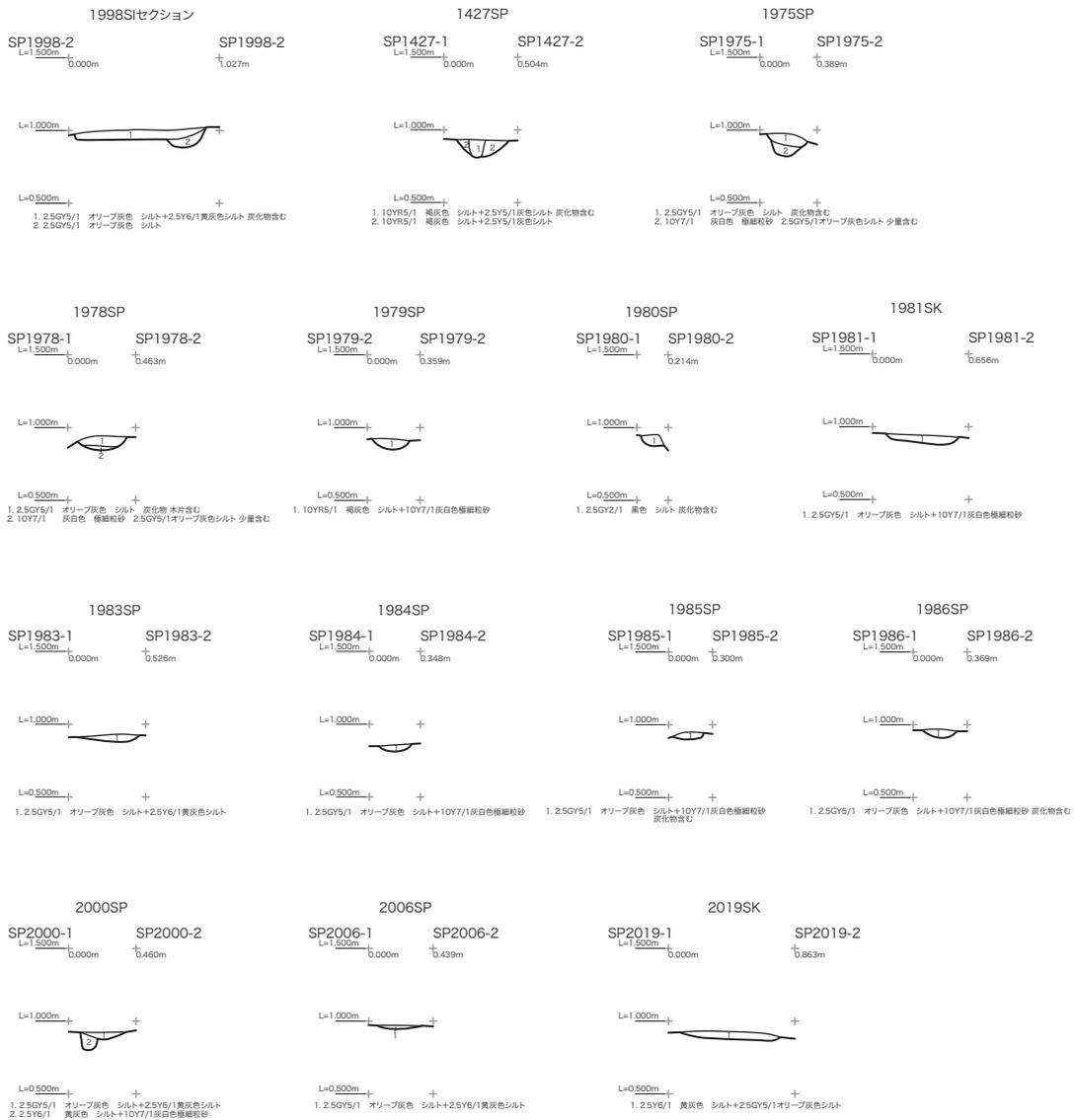


図 2-111 1998SI 土層断面図 (1:50)

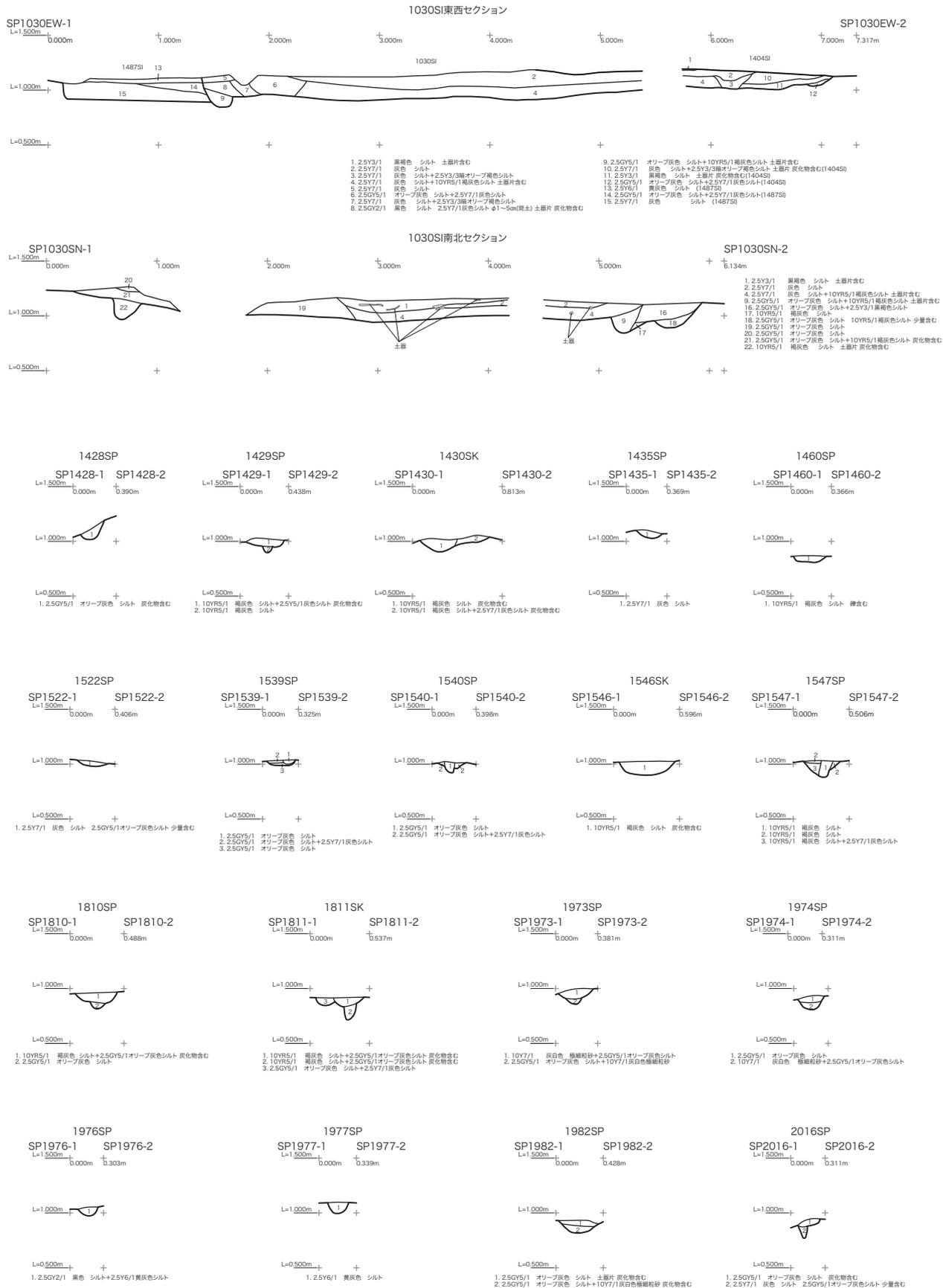


図 2-113 1030・1487SI 土層断面図 (1:50)

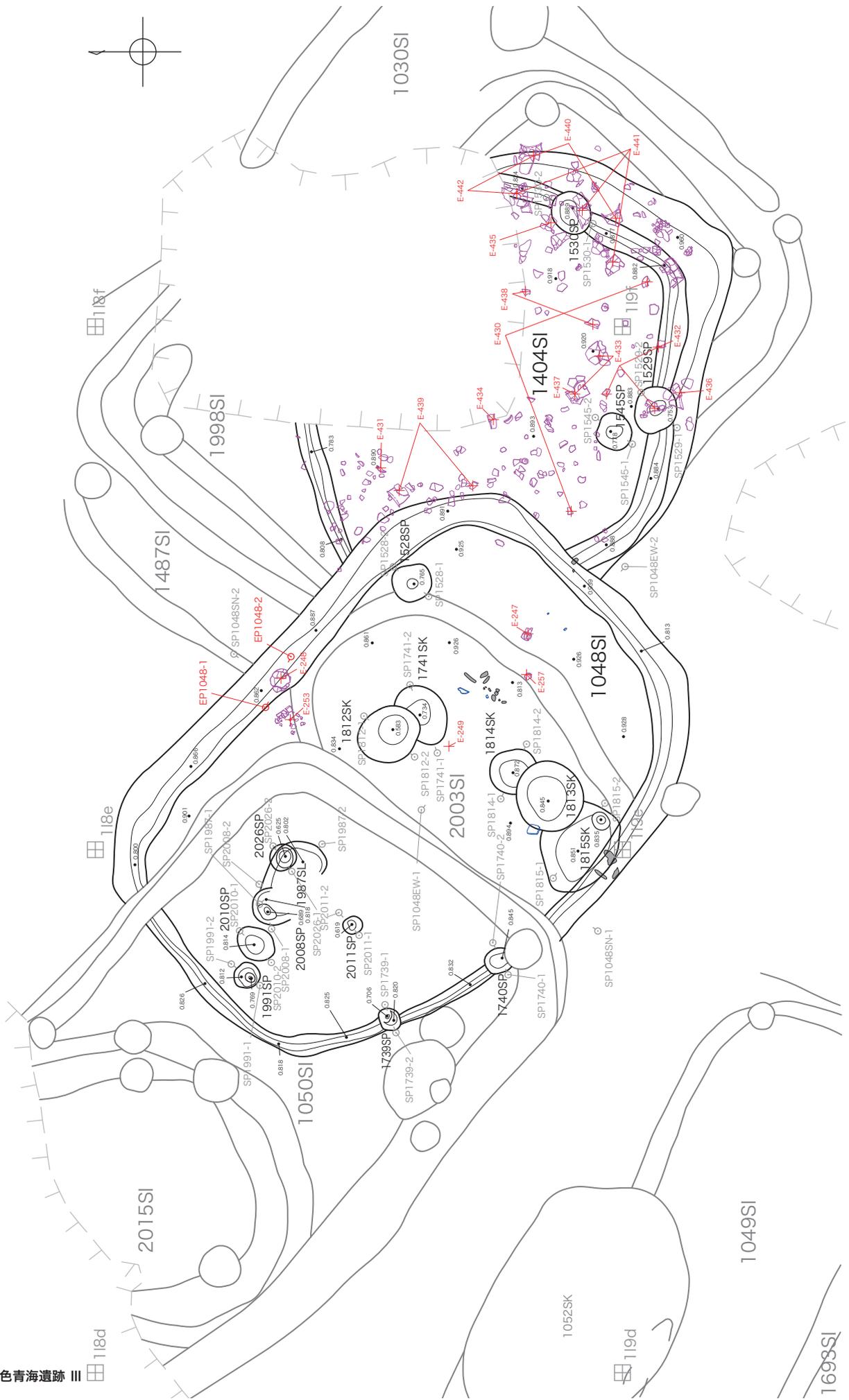


図2-114 1048・1404SI遺構平面図(1:50)

1048SIエレベーション図

1048SI東西セクション

1048SI南北セクション

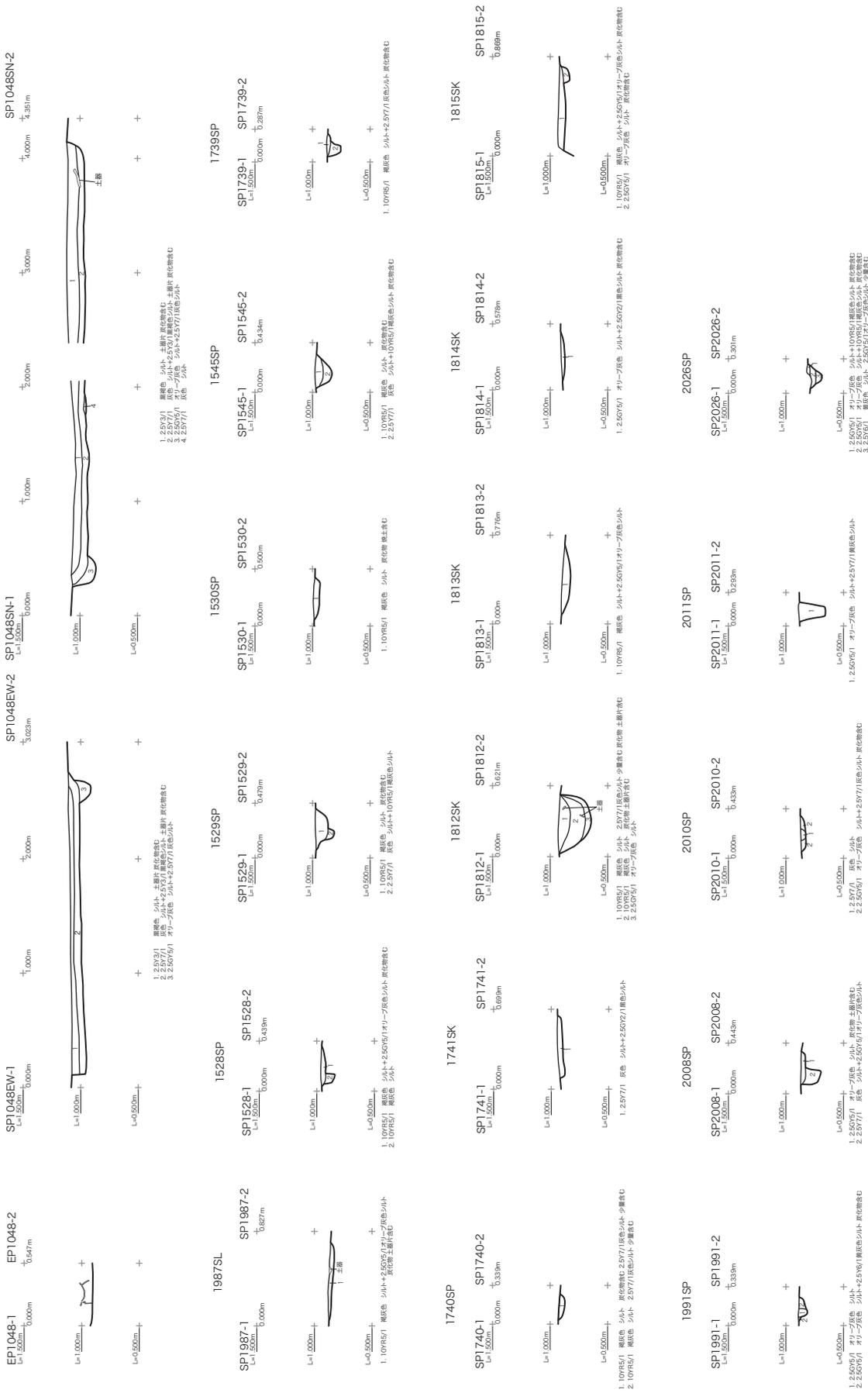


図 2-115 1048・1404SI 土層断面図 (1:50)

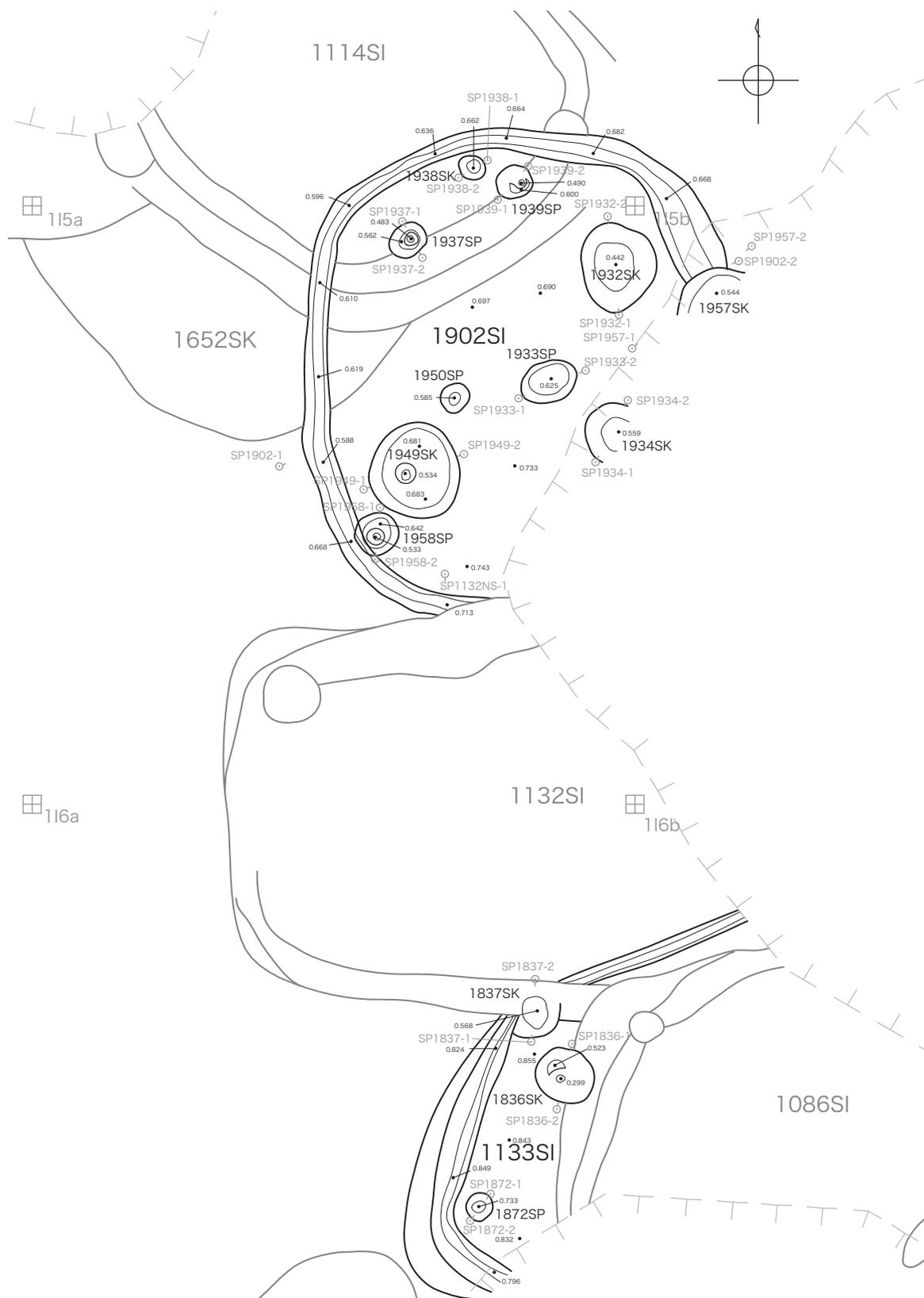


图 2-116 1133·1902SI 遺構平面図 (1:50)

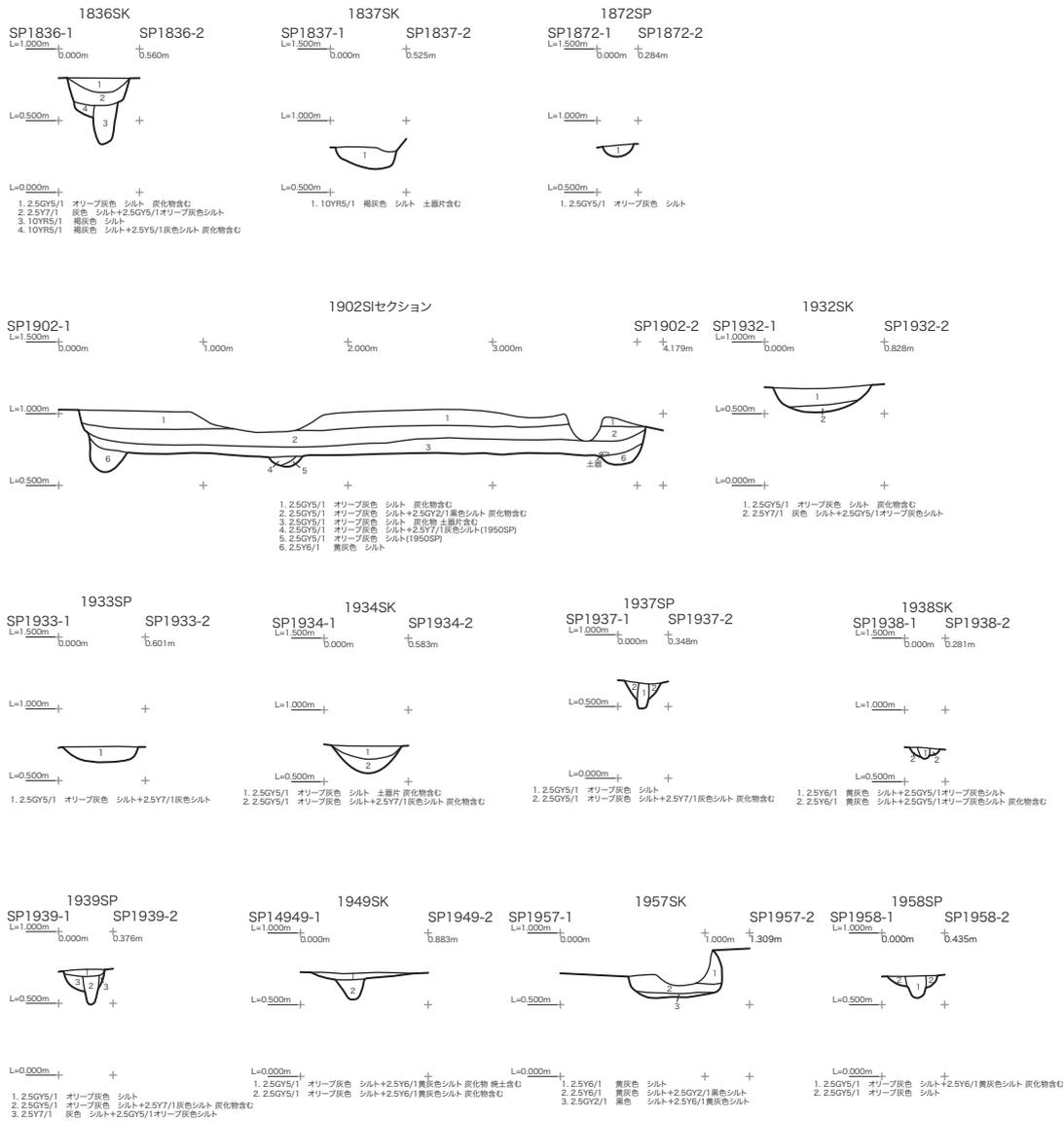


図 2-117 1133・1902SI 土層断面図 (1:50)

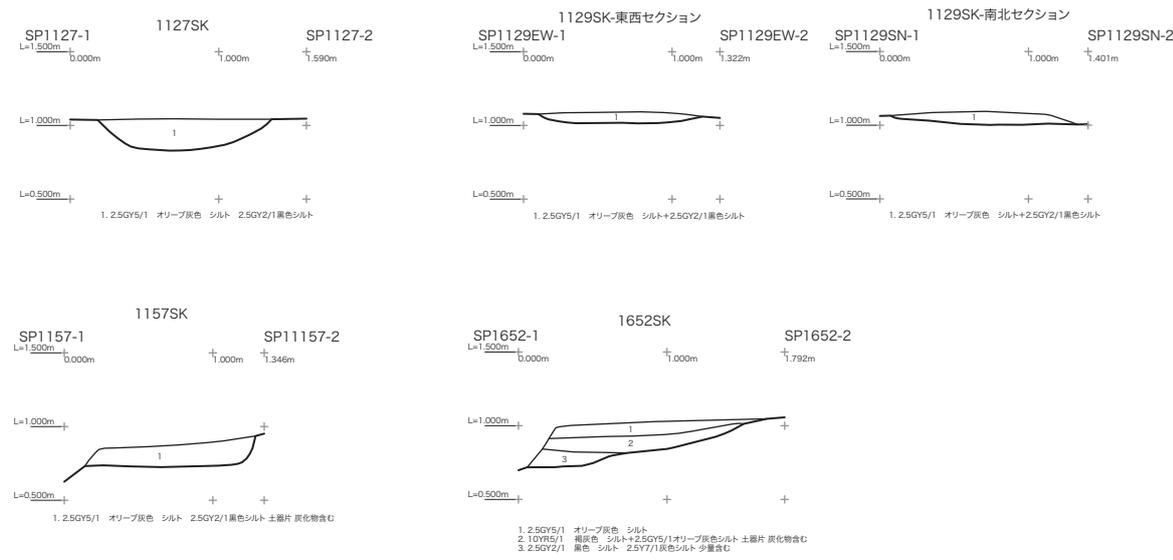
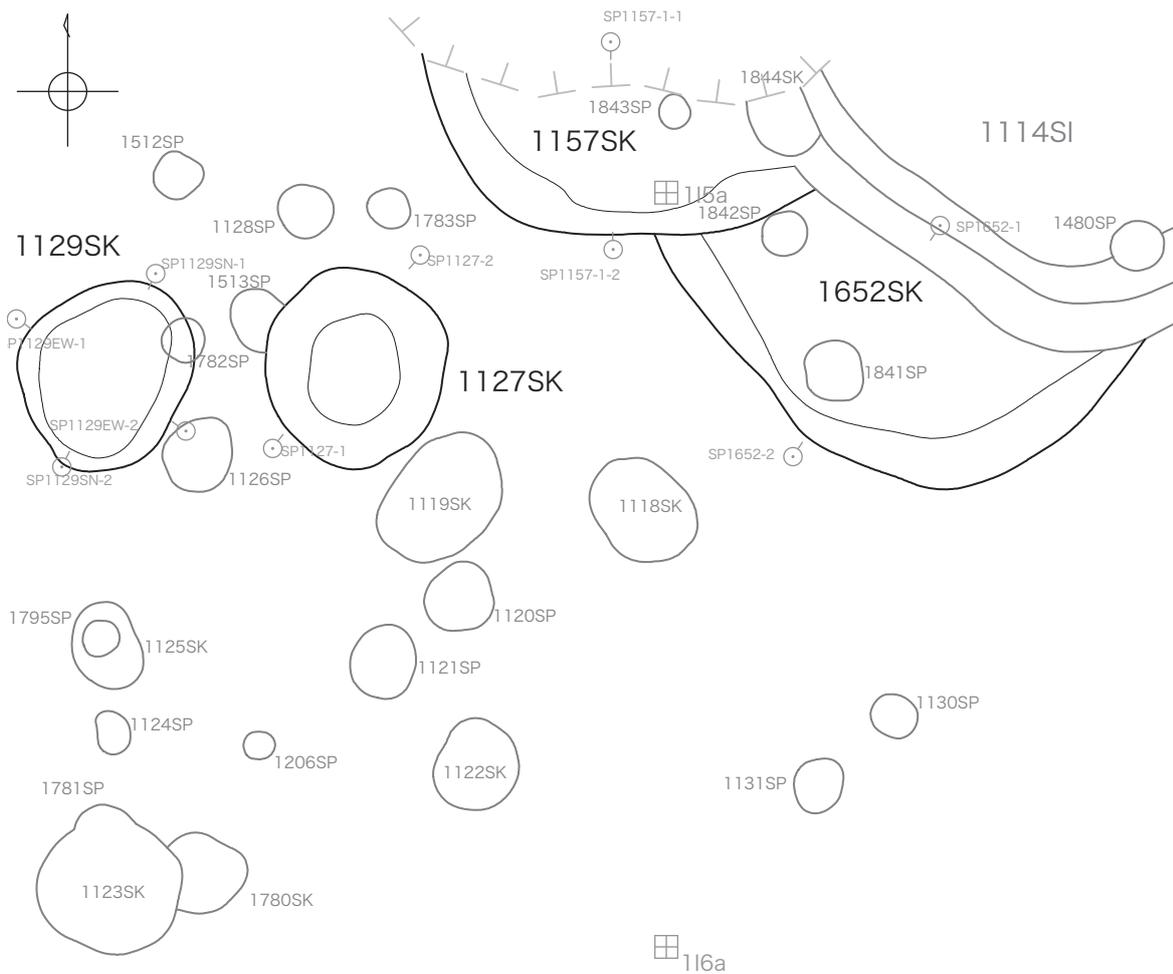


図 2-118 1127・1129・1157・1652SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

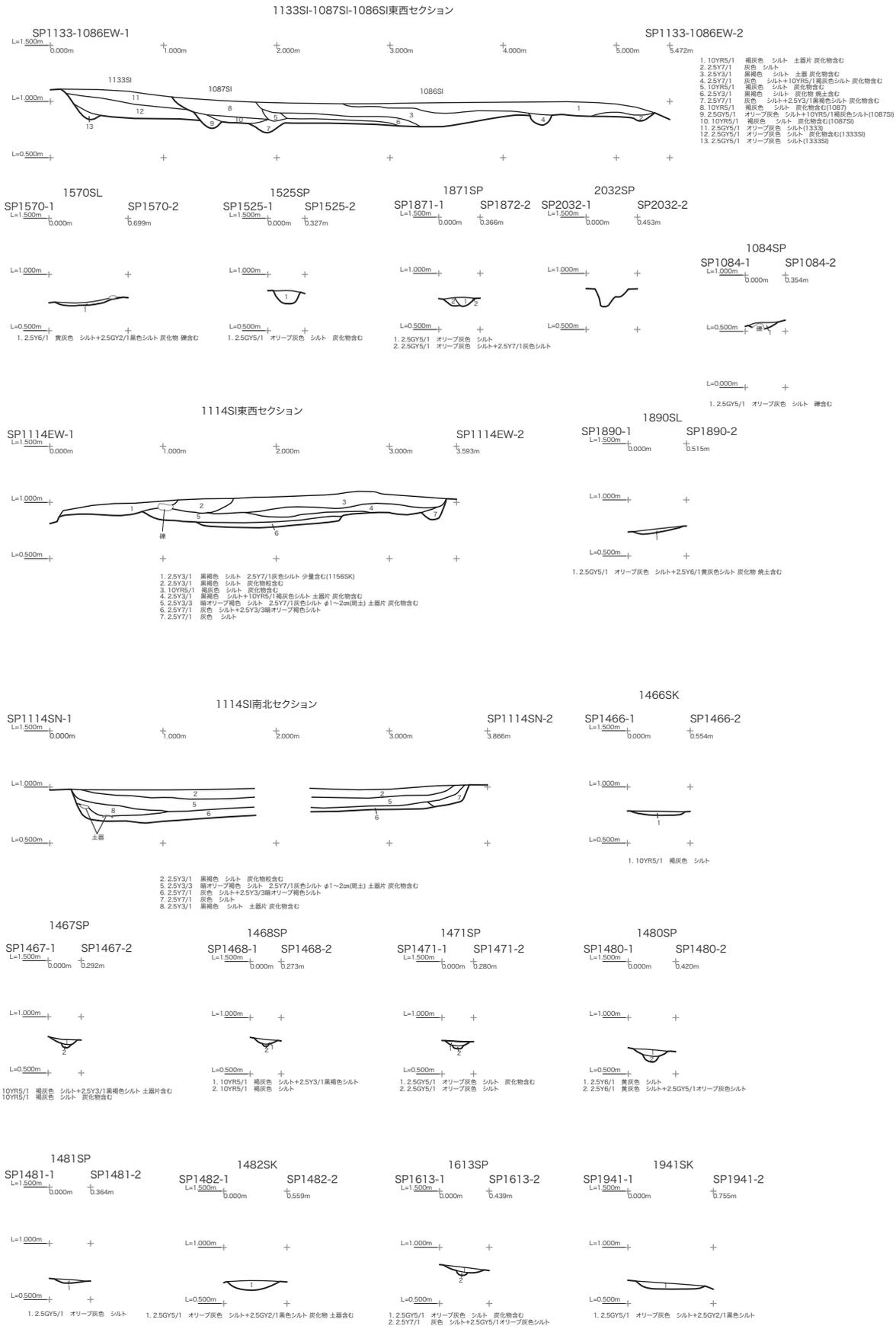


図2-120 1086・1087・1114・1133SI土層断面図 (1:50)

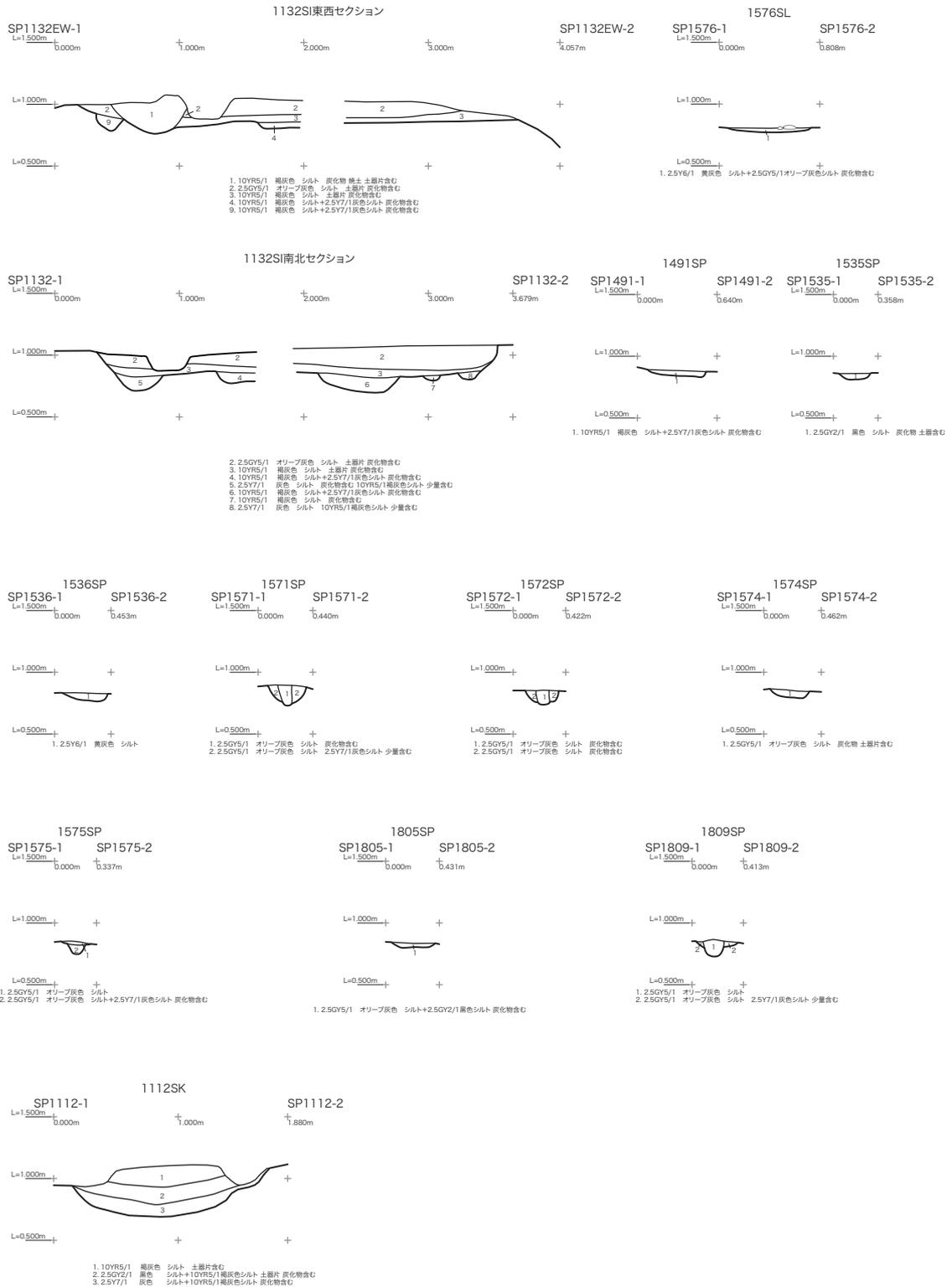


図 2-121 1132SI・1112SK 土層断面図 (1:50)

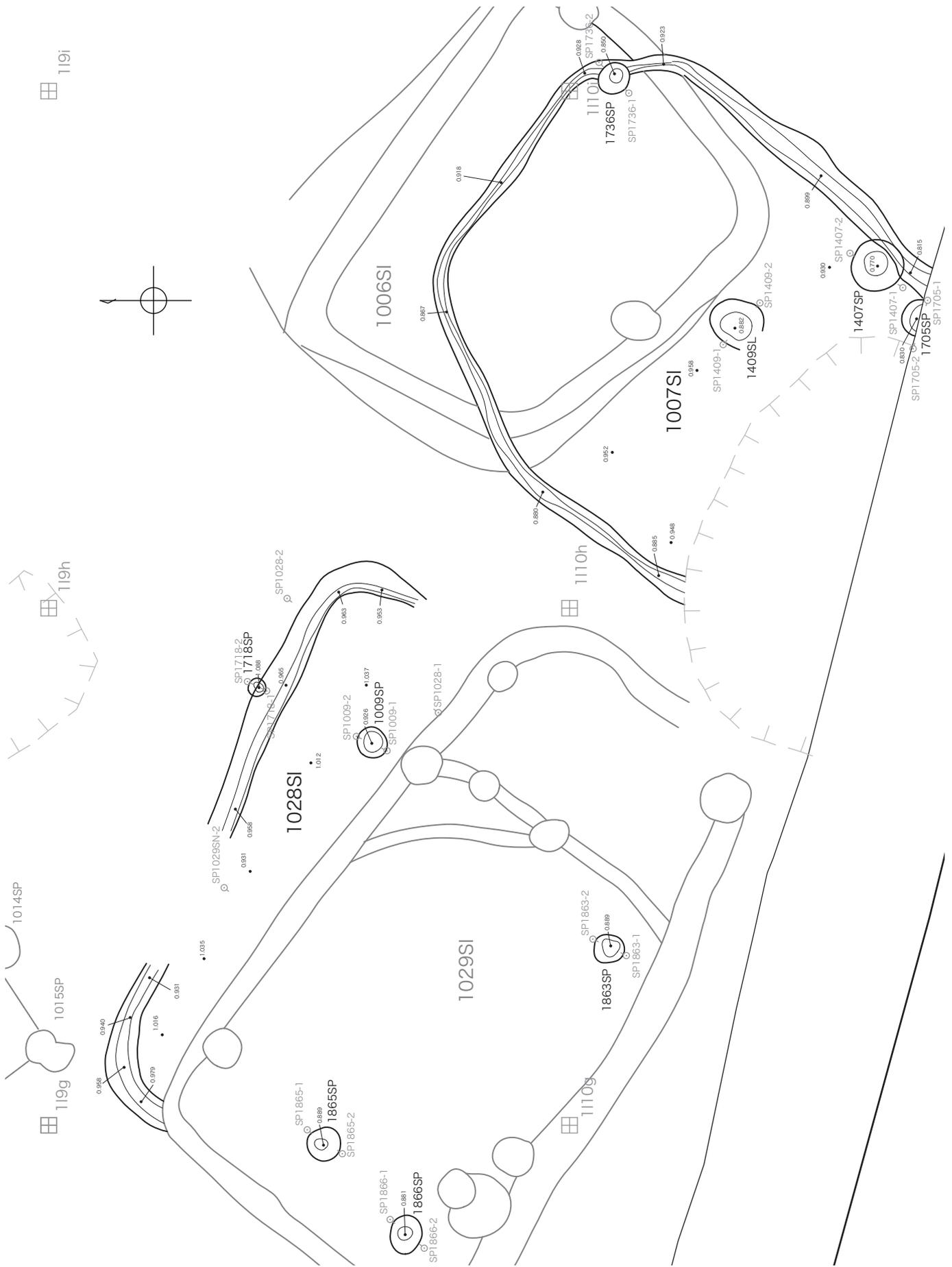


図 2-122 1007・1028SI 遺構平面図 (1:50)

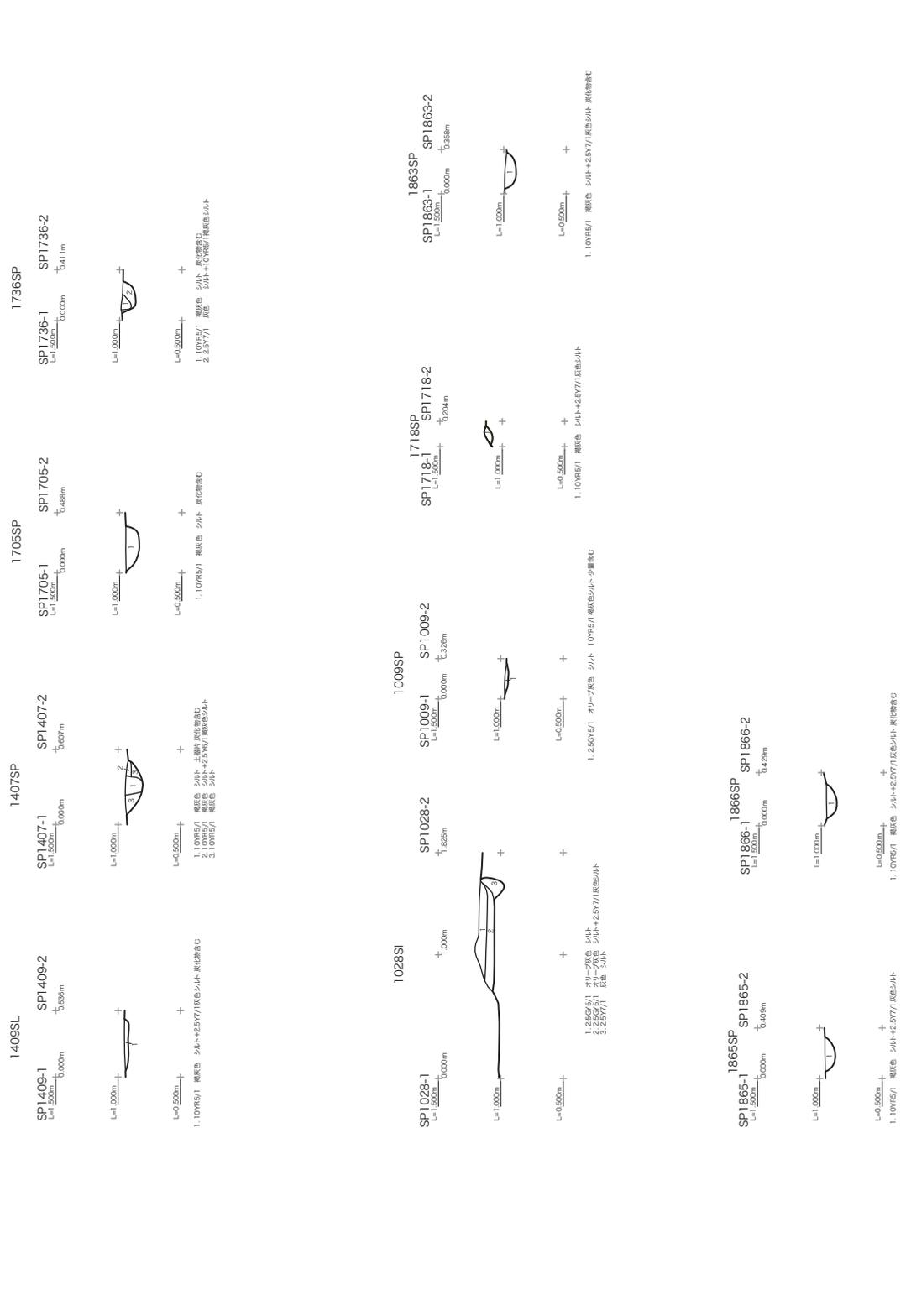


図 2-123 1007・1028SI 土層断面図 (1:50)



図 2-125 1006・1029SI 土層断面図 - 1 (1:50)



図 2-126 1029SI 土層断面図 -2 (1:50)

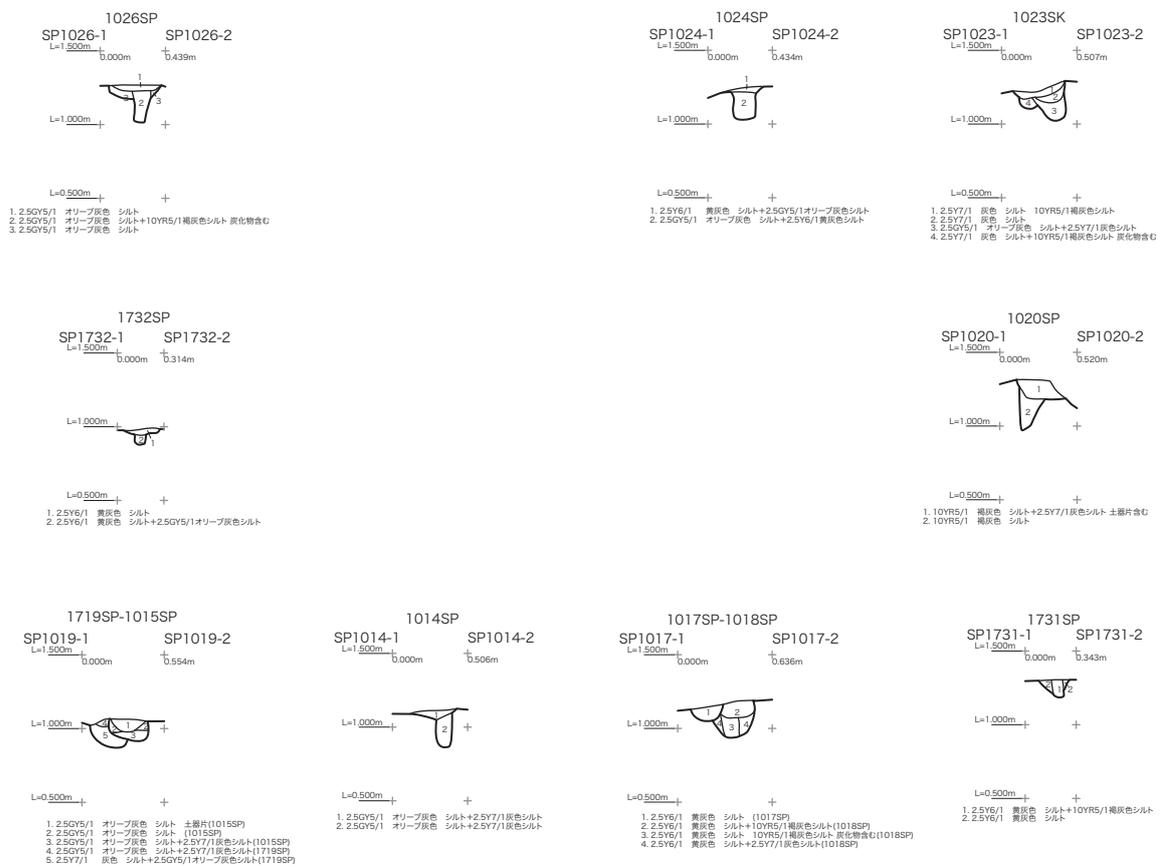
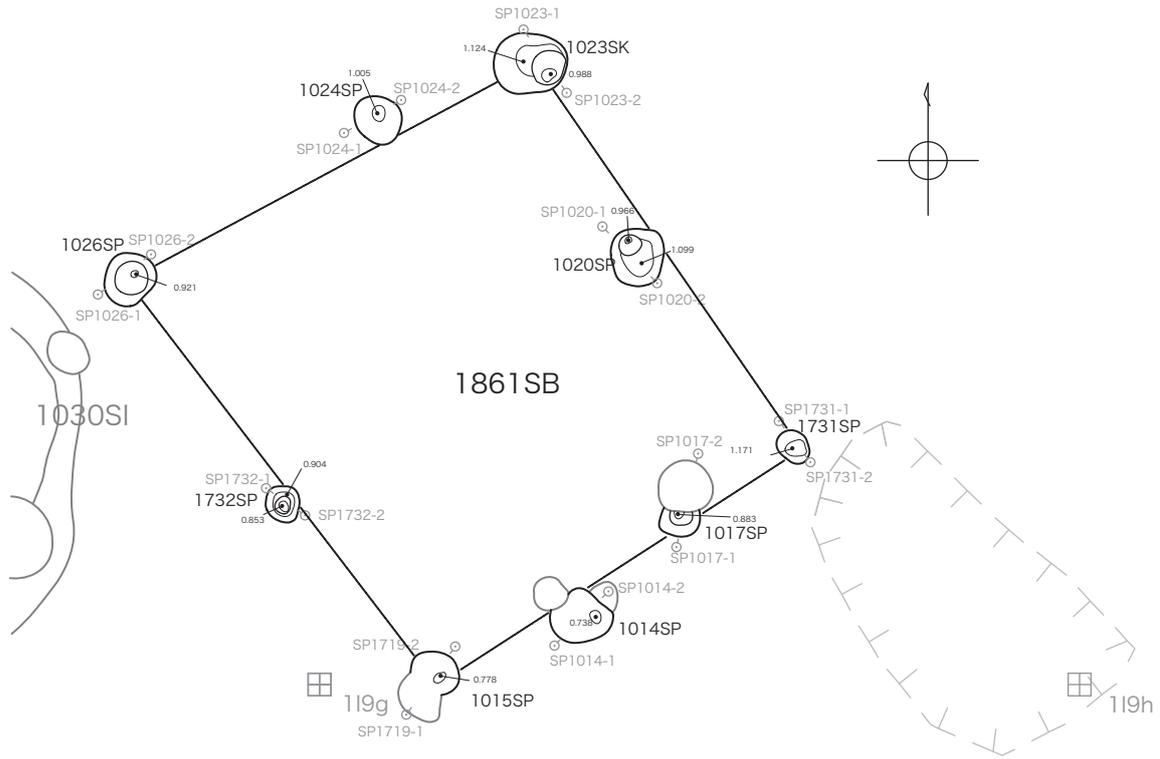


図 2-127 1861SB 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

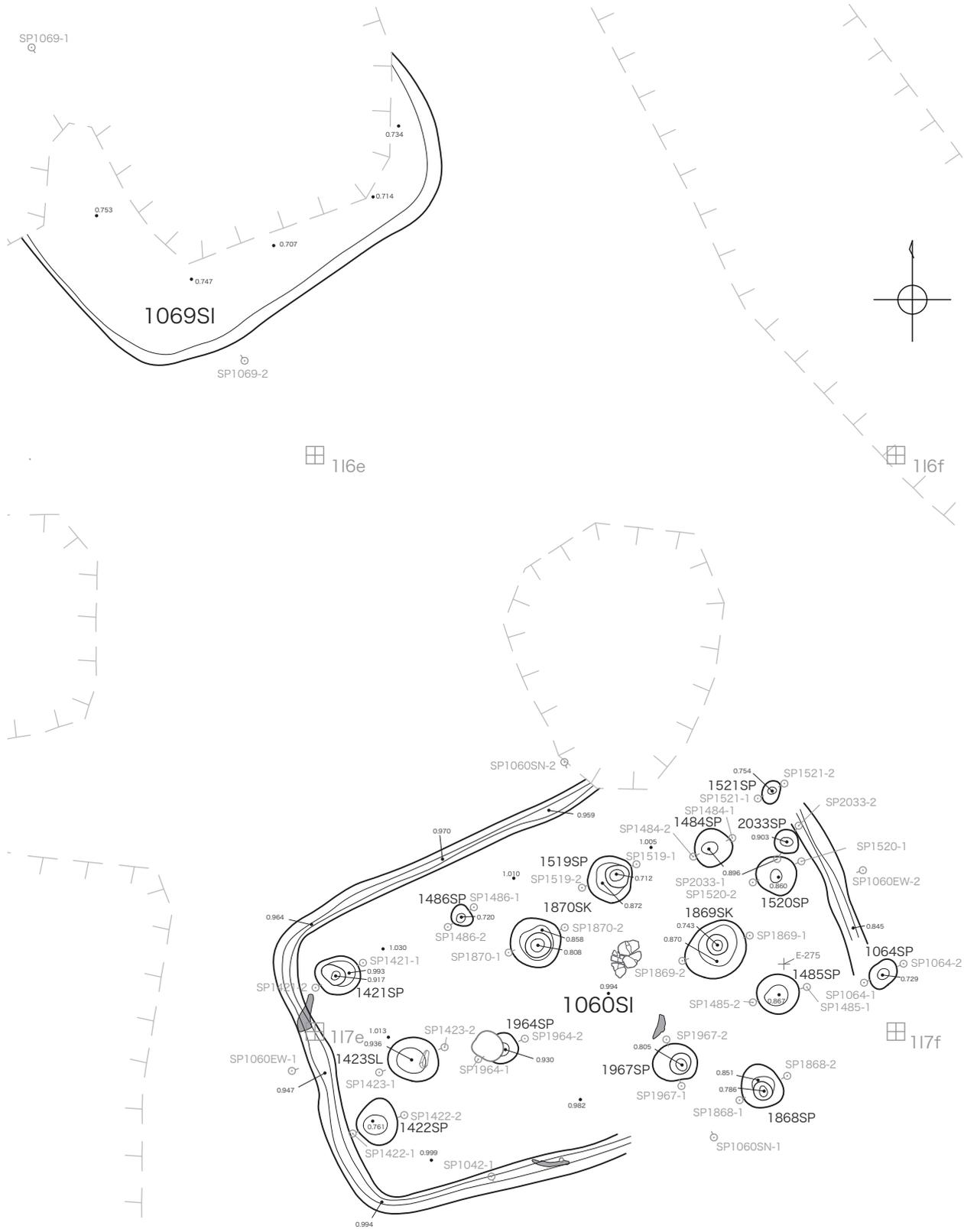
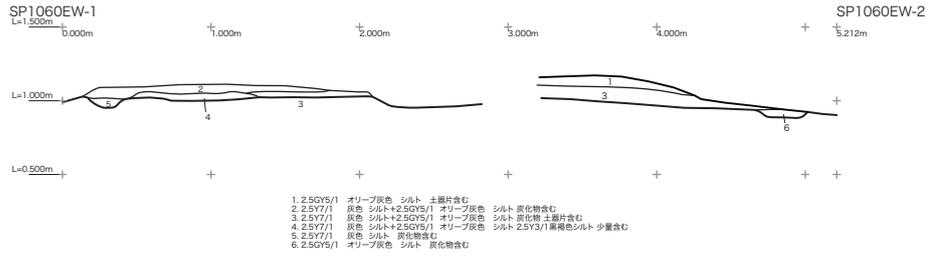
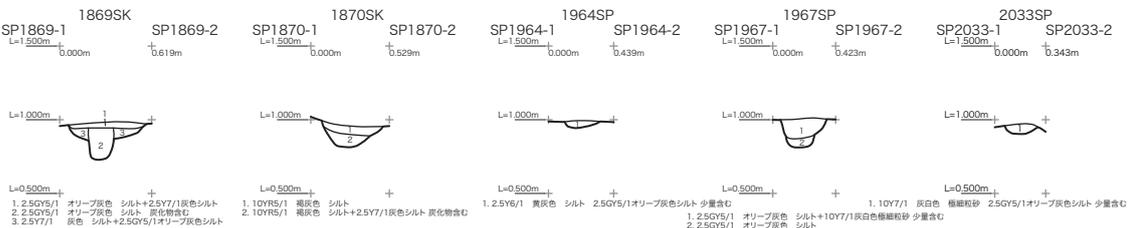
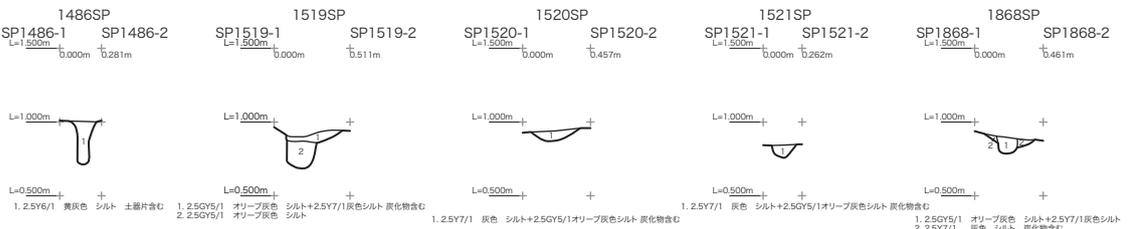
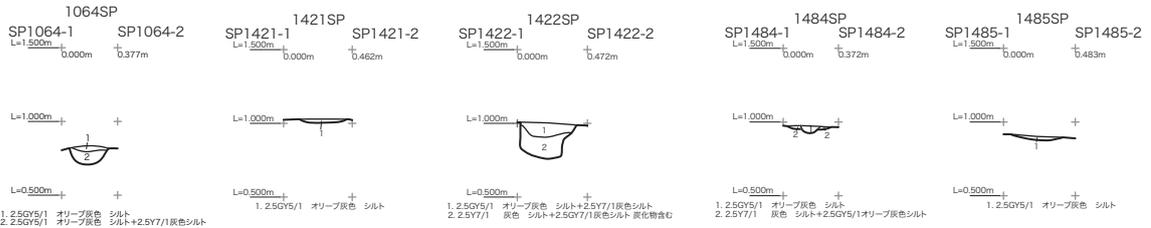
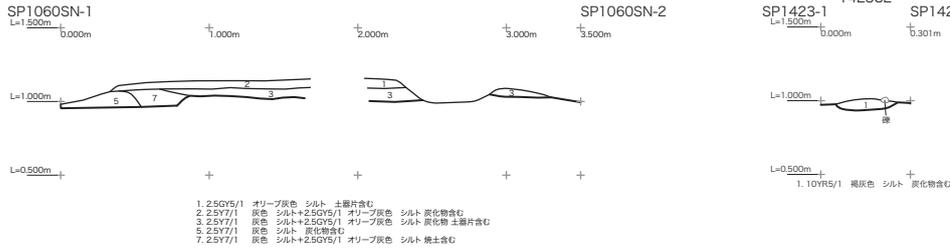


图 2-128 1060·1069SI 遺構平面圖 (1:50)

1060SI東西セクション



1060SI南北セクション



1069SI南北セクション

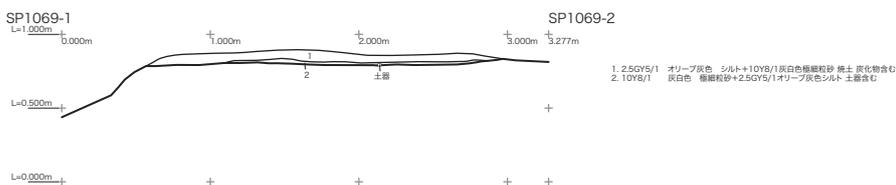


図 2-129 1060・1069SI 土層断面図 (1:50)

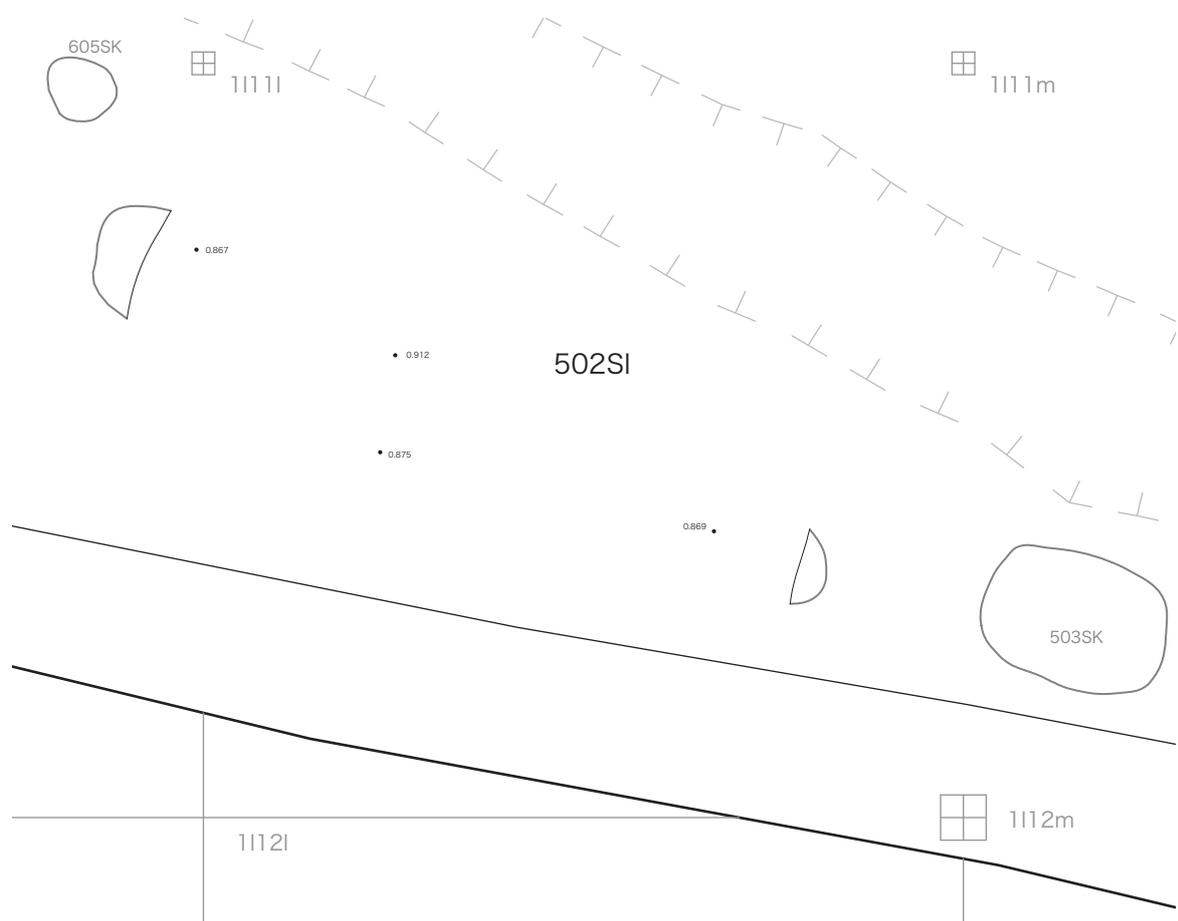


圖 2-130 502SI 遺構平面圖 (1:50)

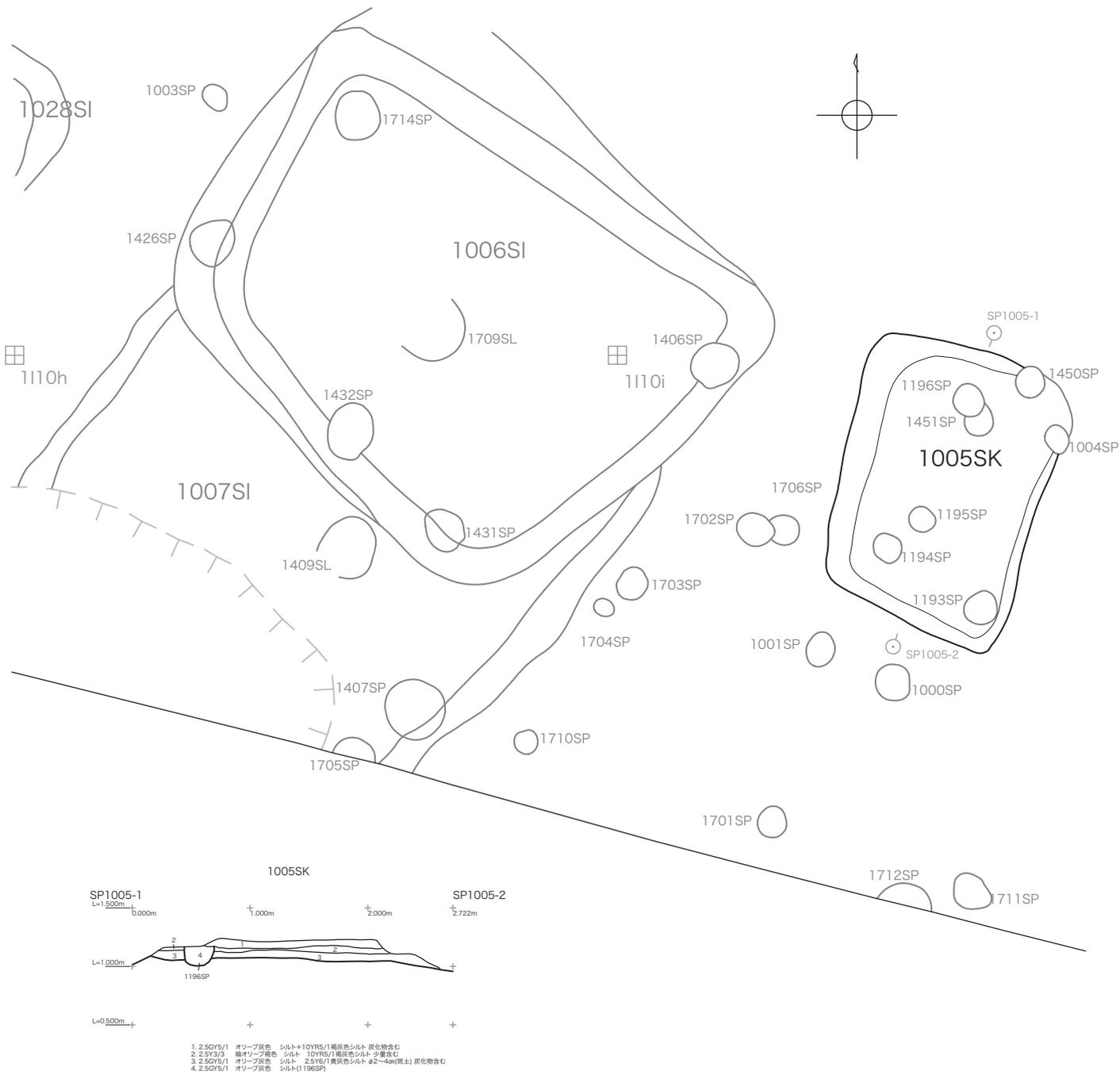


図 2-131 1005SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

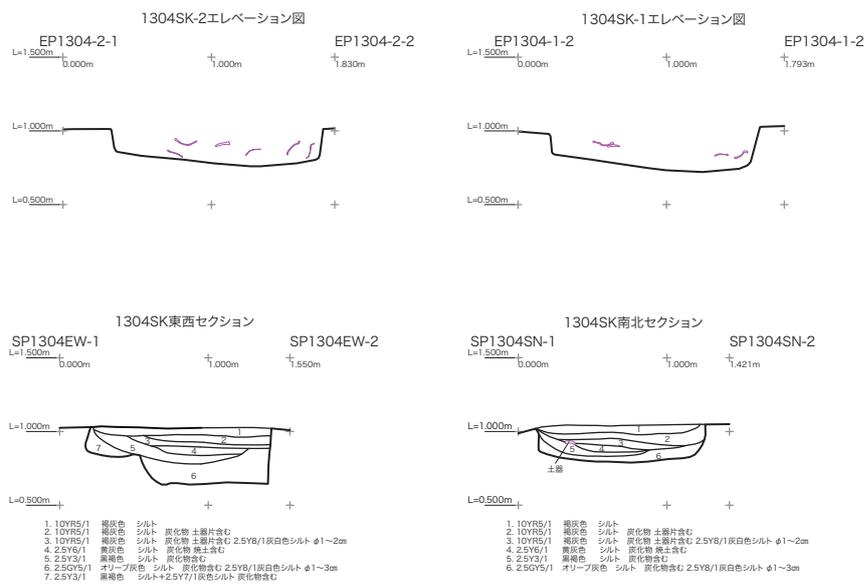
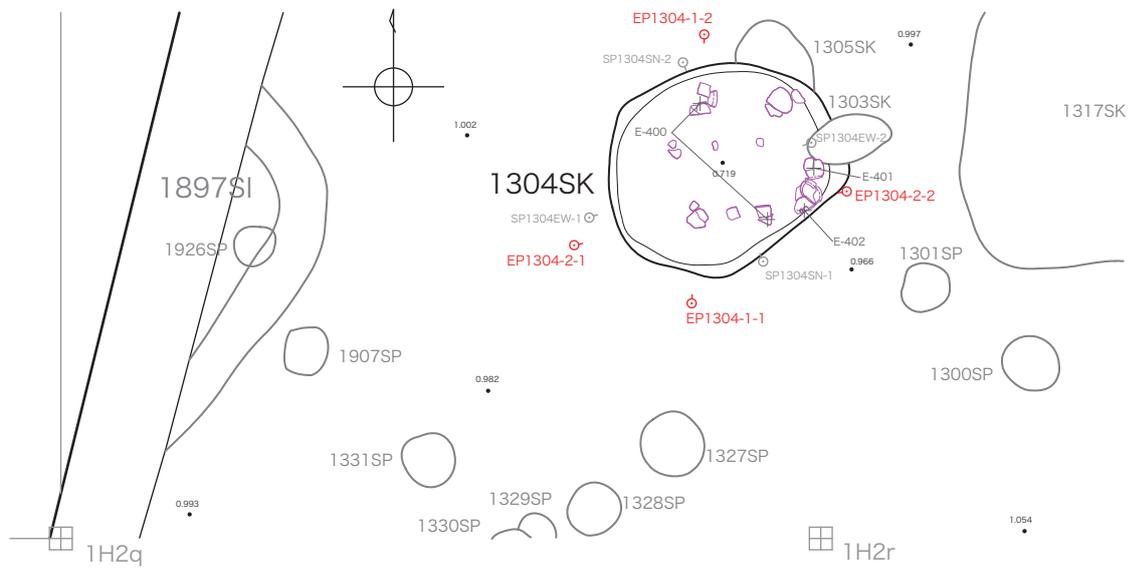


図 2-132 1304SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

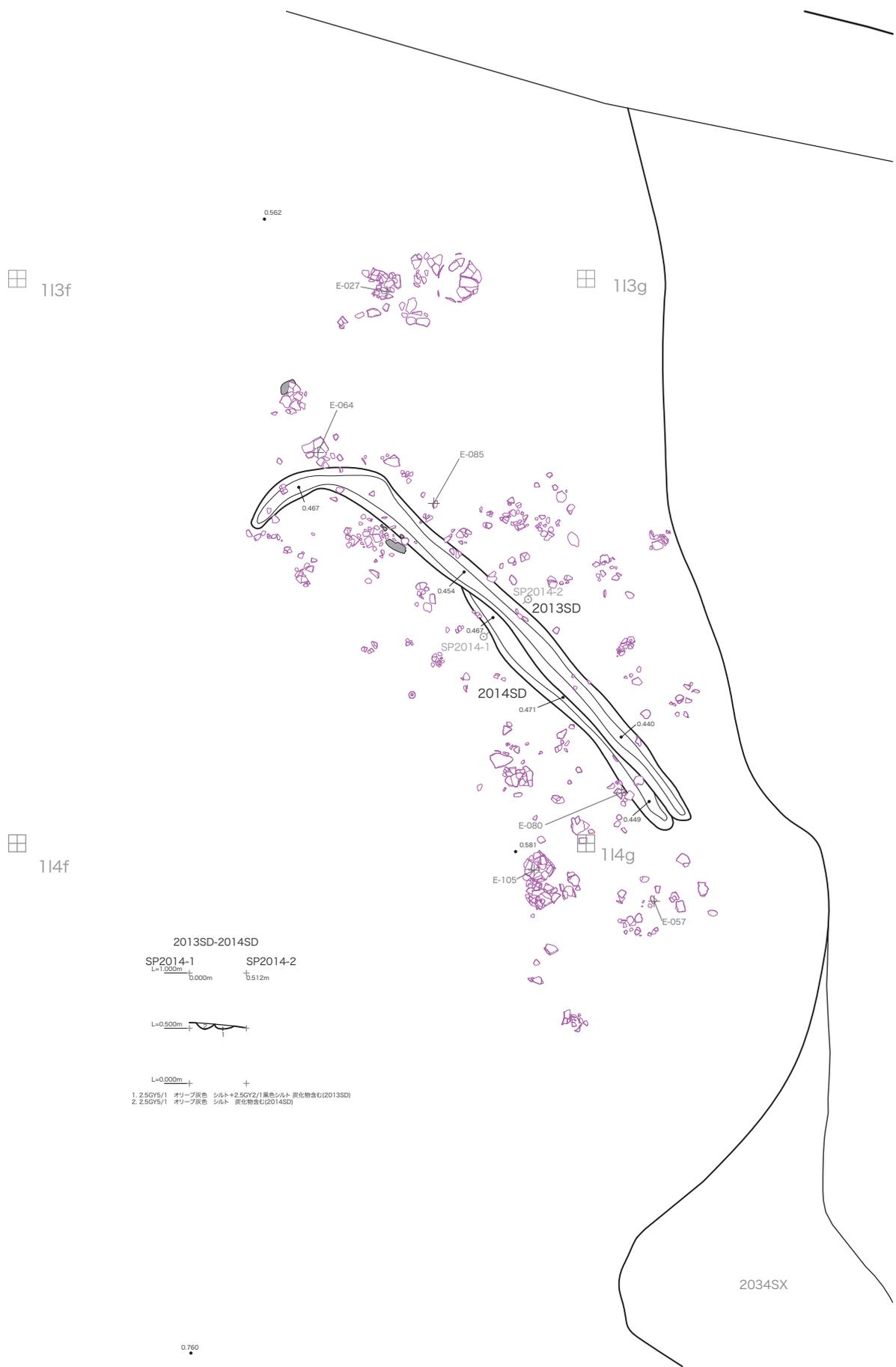


図 2-133 2013・2014SD 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

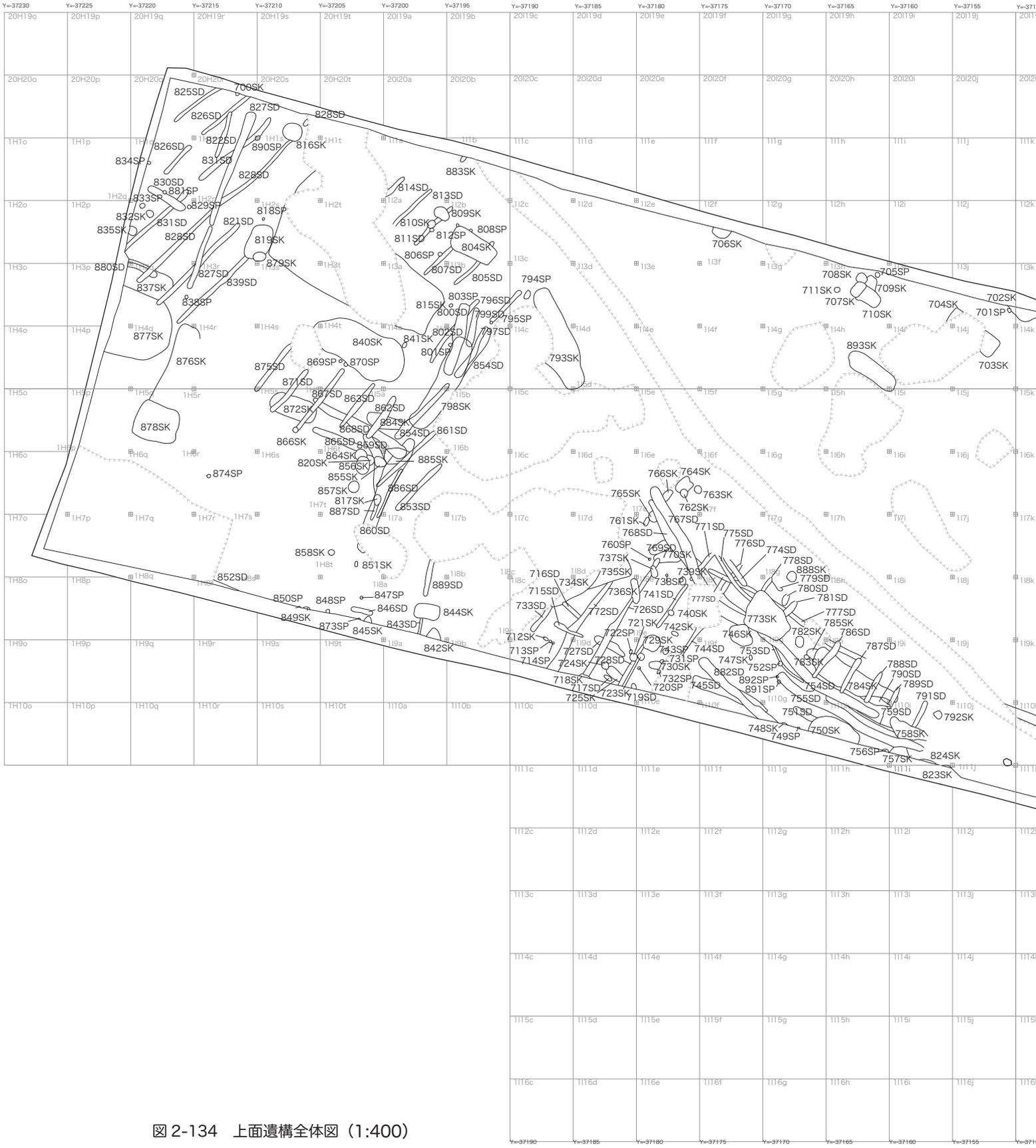
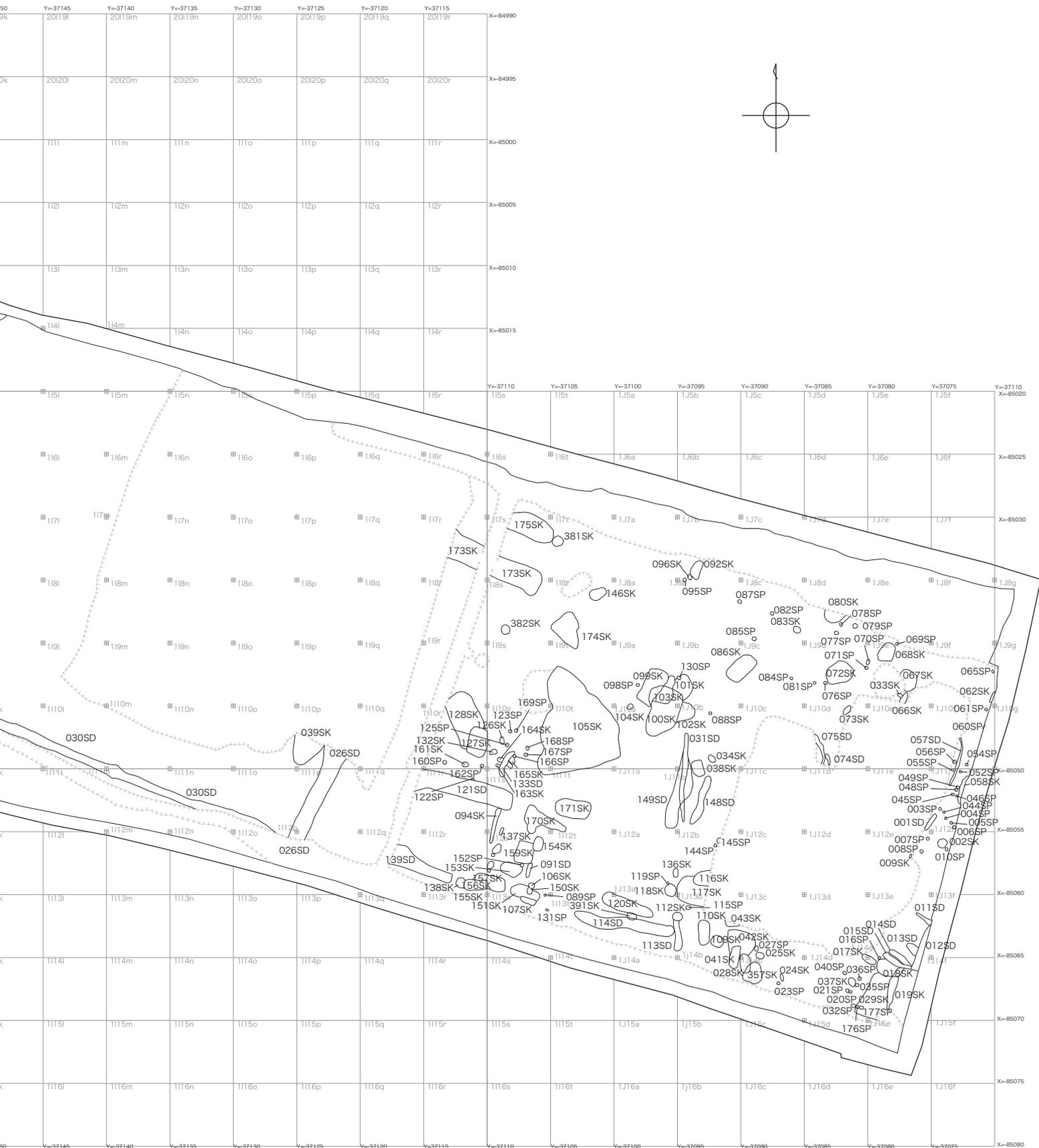


図 2-134 上面遺構全体図 (1:400)



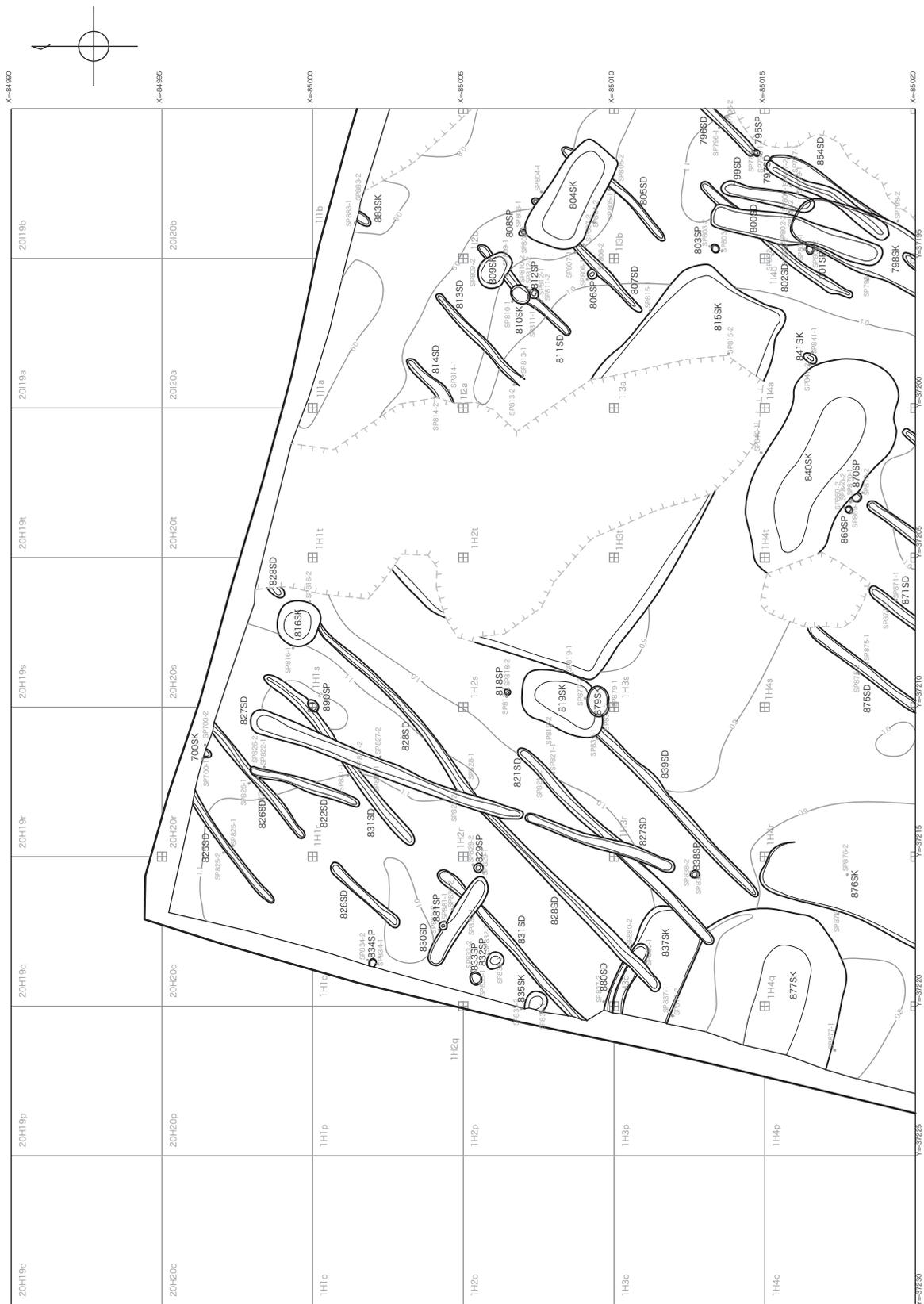


図 2-135 上面遺構全体図 -1 (1:200)

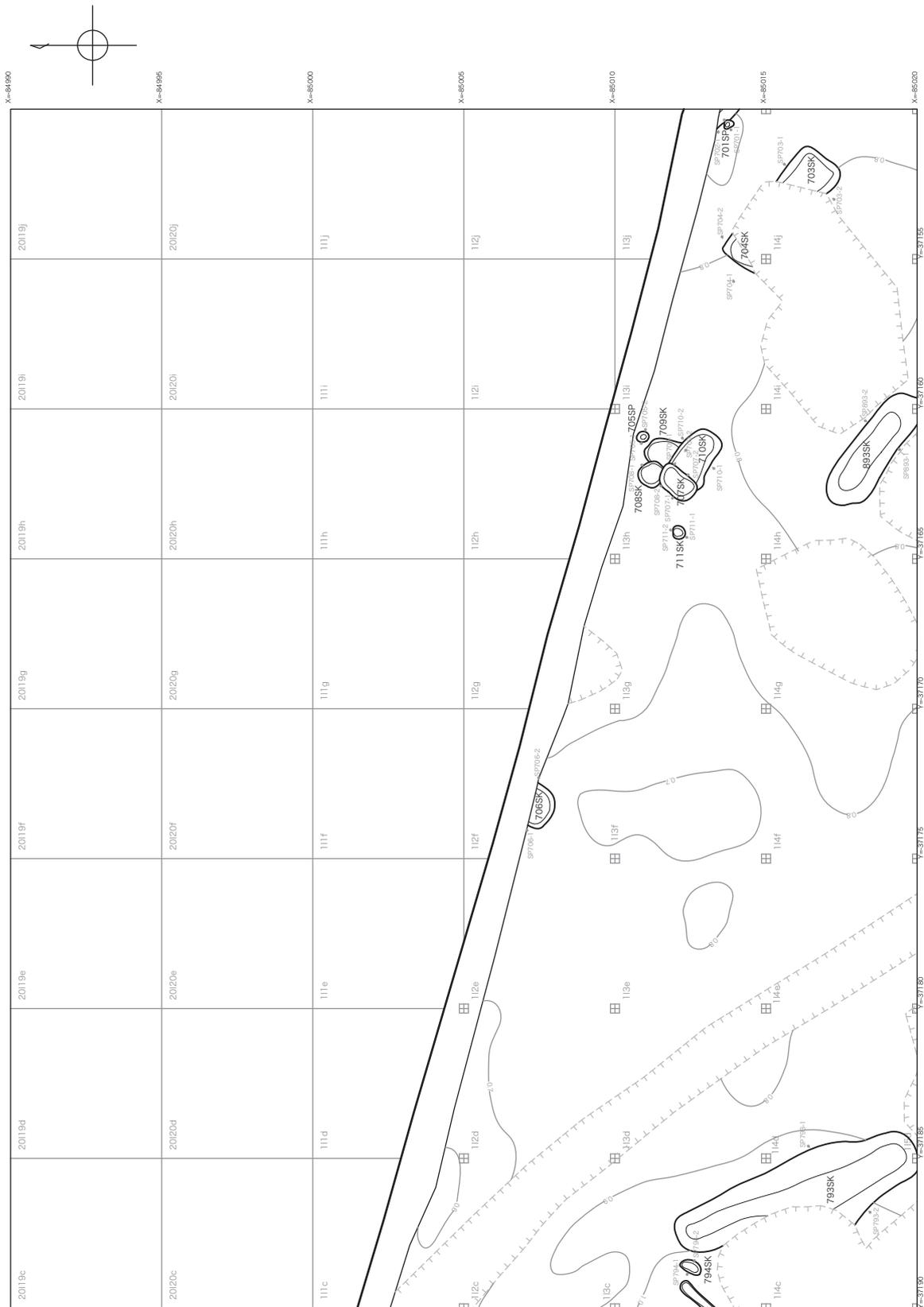


图 2-136 上面遺構全体図 -2 (1:200)

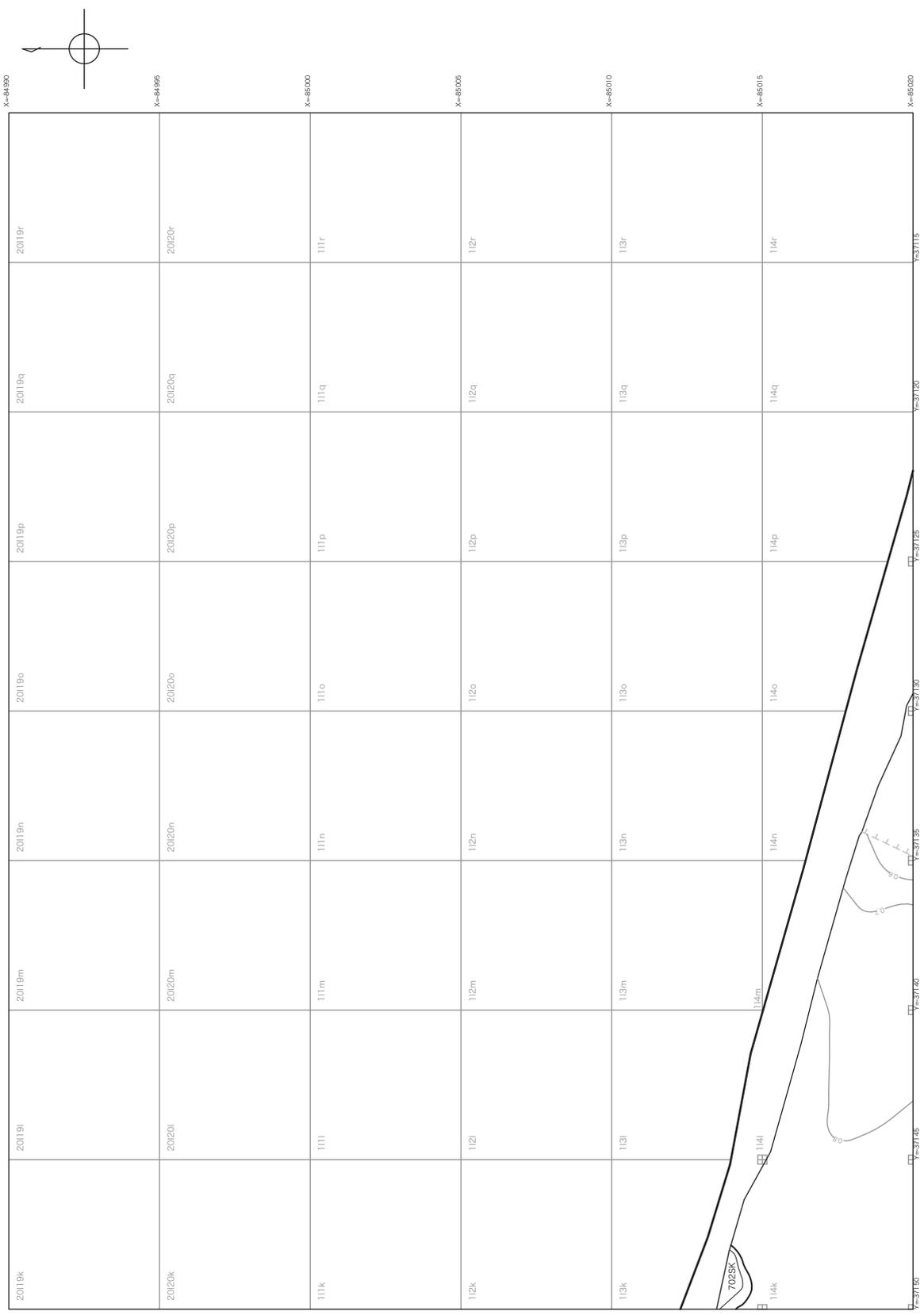


图 2-137 上面遺構全体図 -3 (1:200)

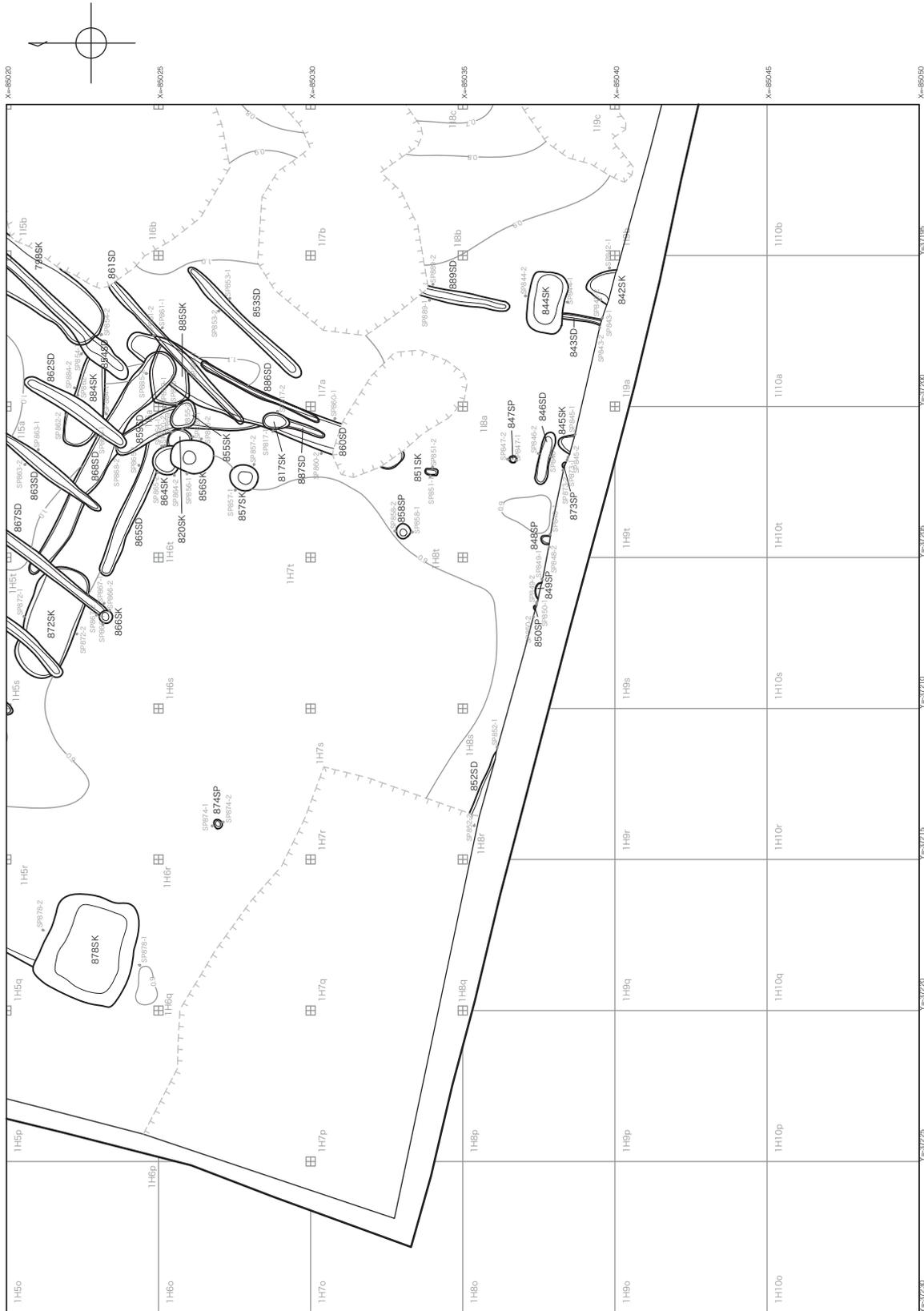


図 2-138 上面遺構全体図 -4 (1:200)

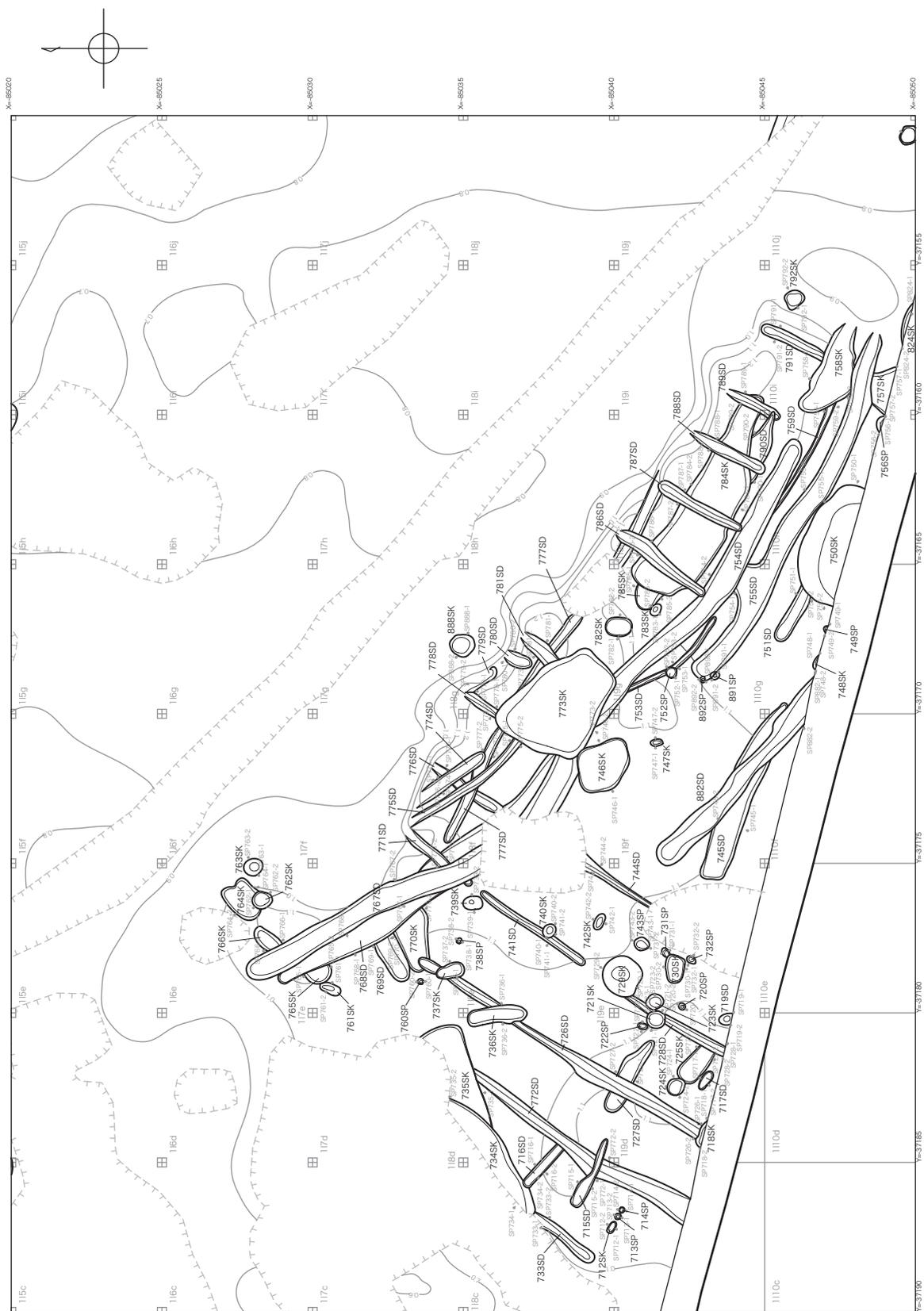


図 2-139 上面遺構全体図 -5 (1:200)

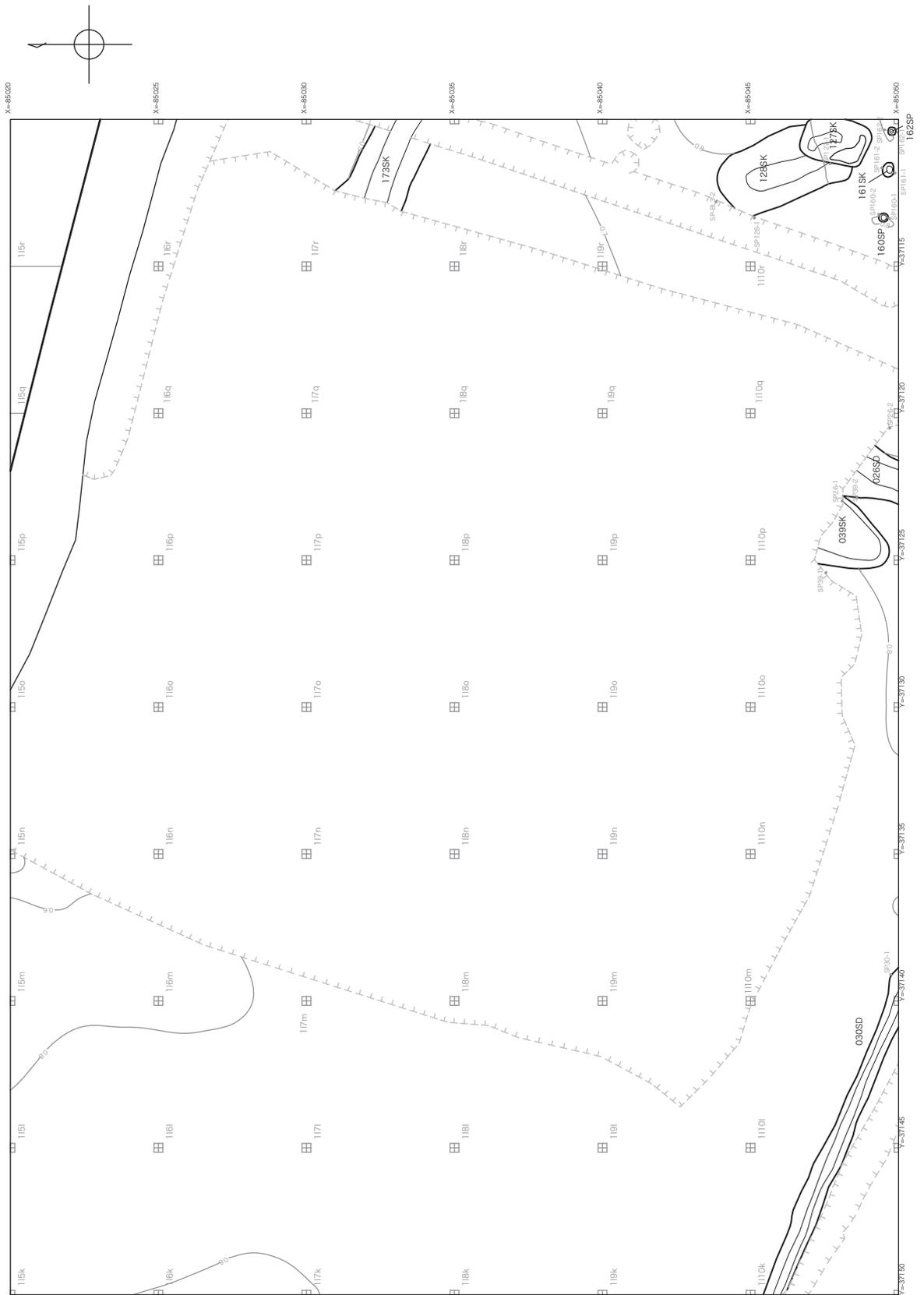


図 2-140 上面遺構全体図-6 (1:200)

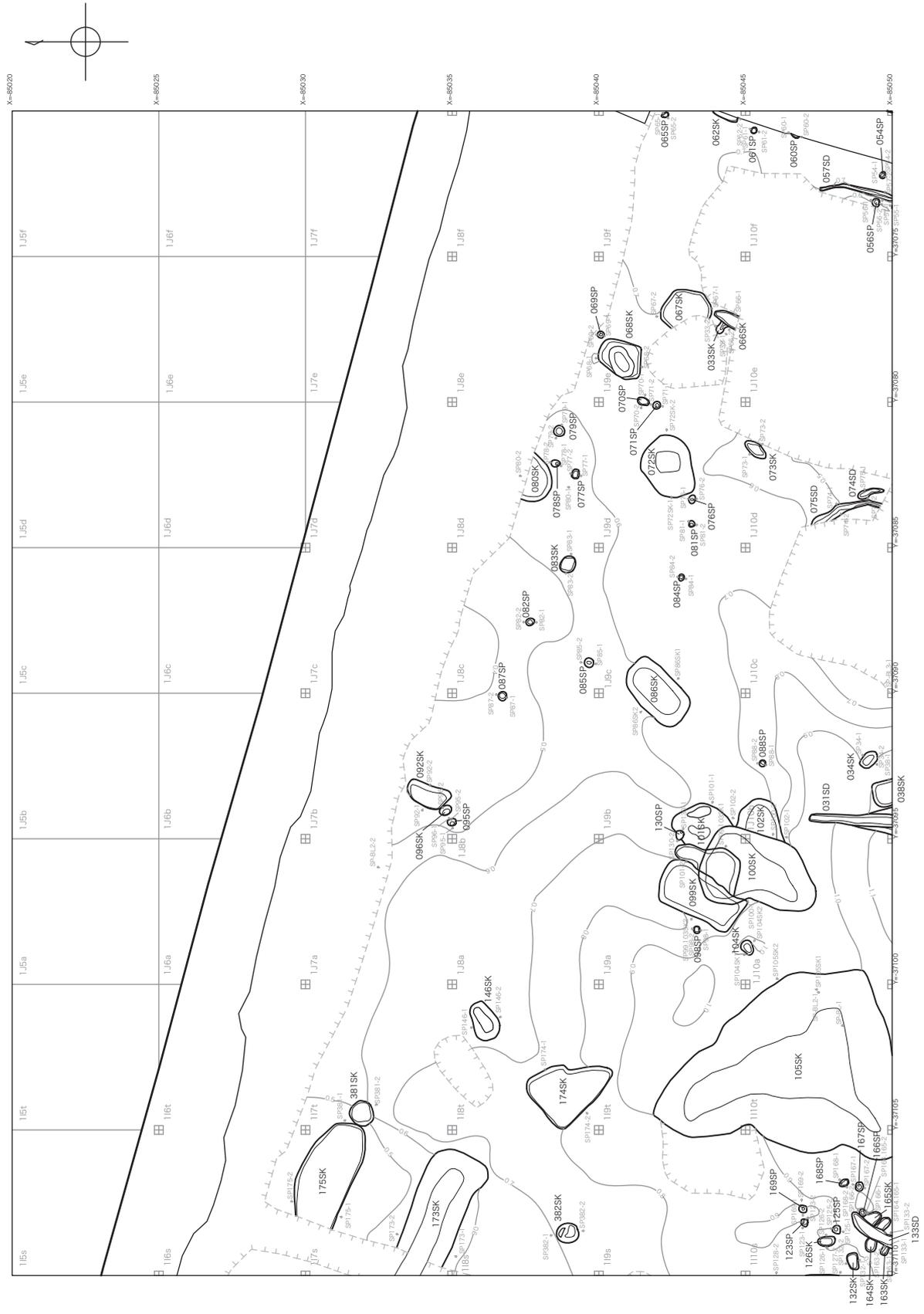


図 2-141 上面遺構全体図 -7 (1:200)

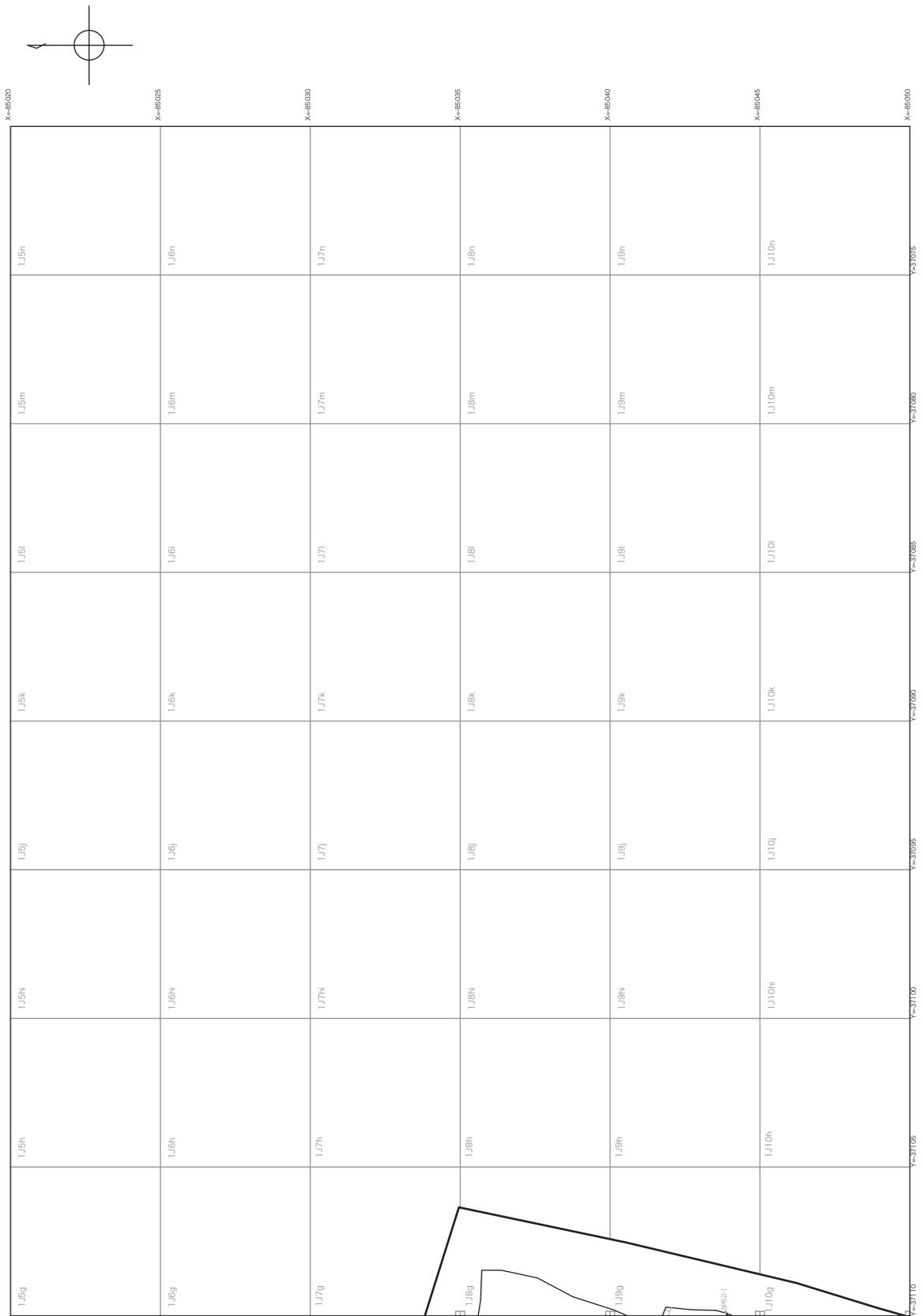


图 2-142 上面遺構全体图 -8 (1:200)

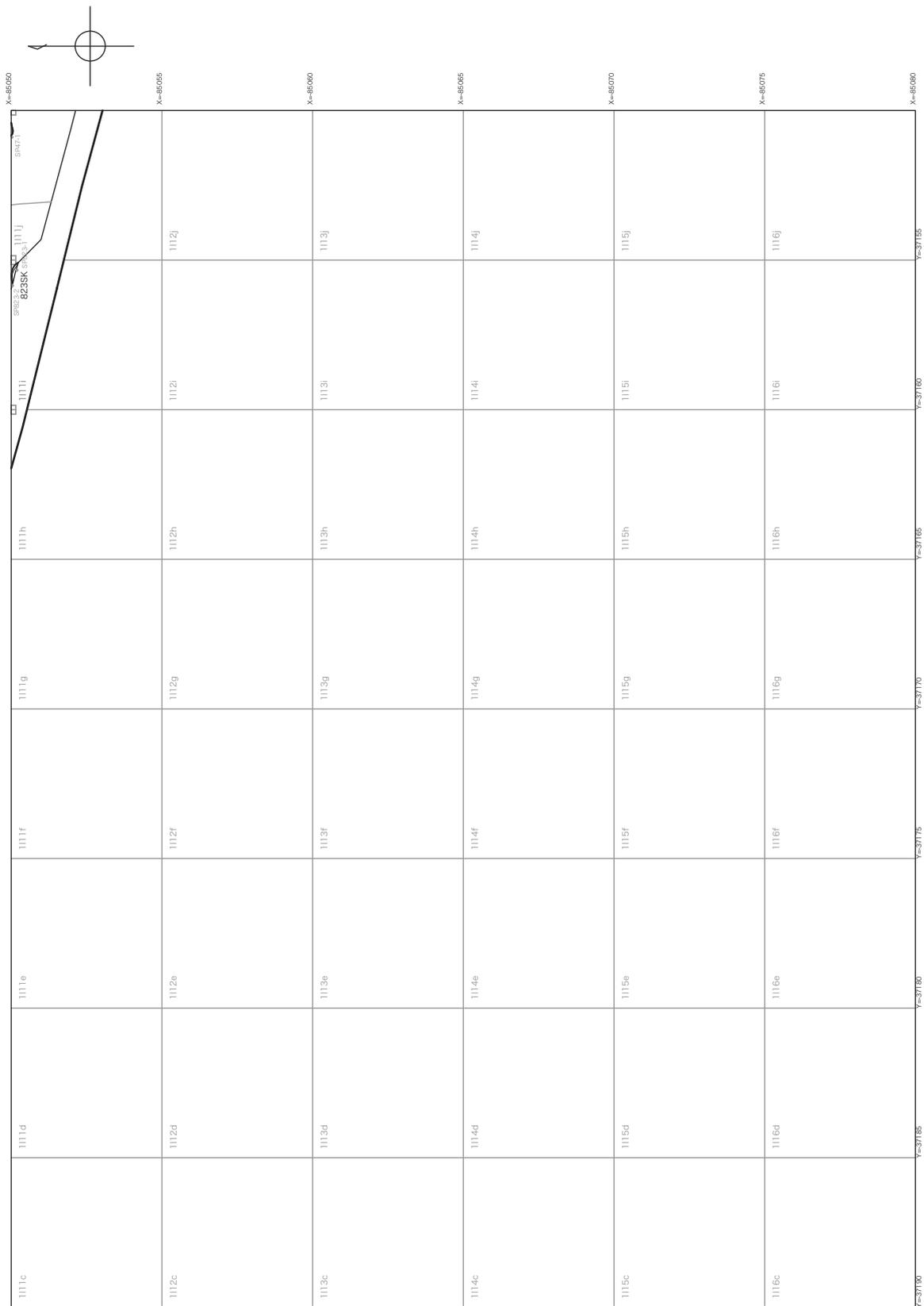


図 2-143 上面遺構全体図 -9 (1:200)

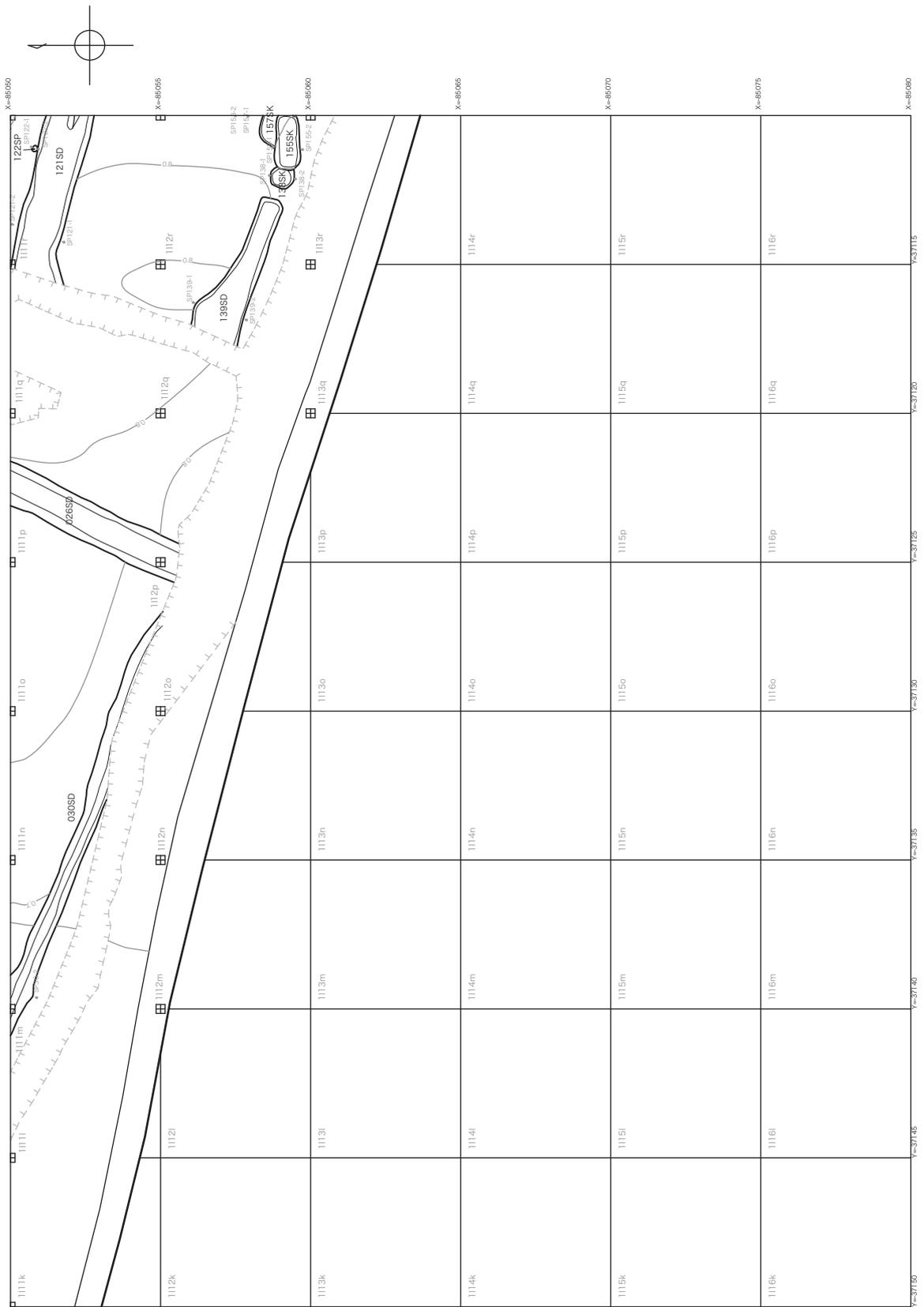


図 2-144 上面遺構全体図 -10 (1:200)

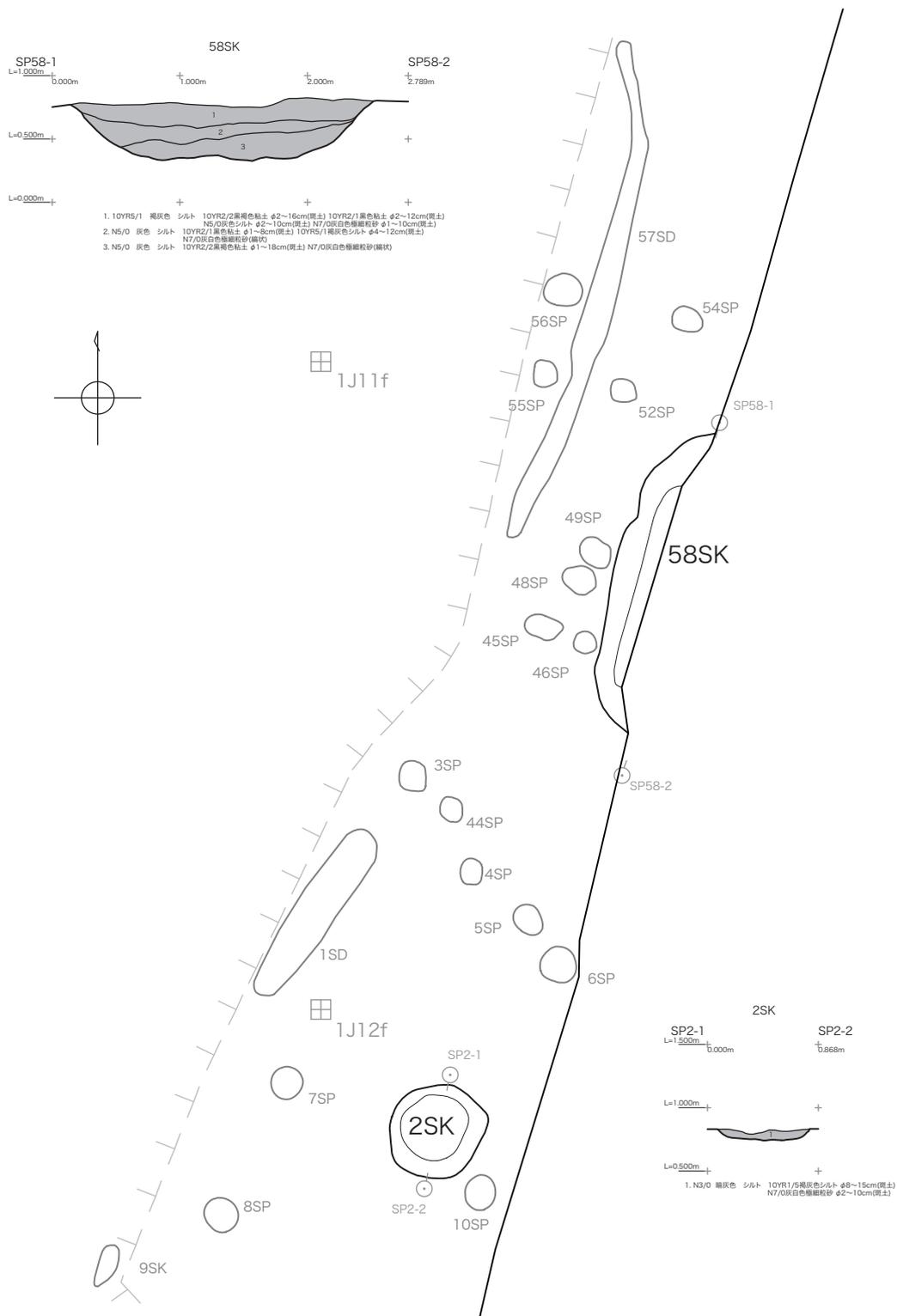


図 2-146 002・058SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

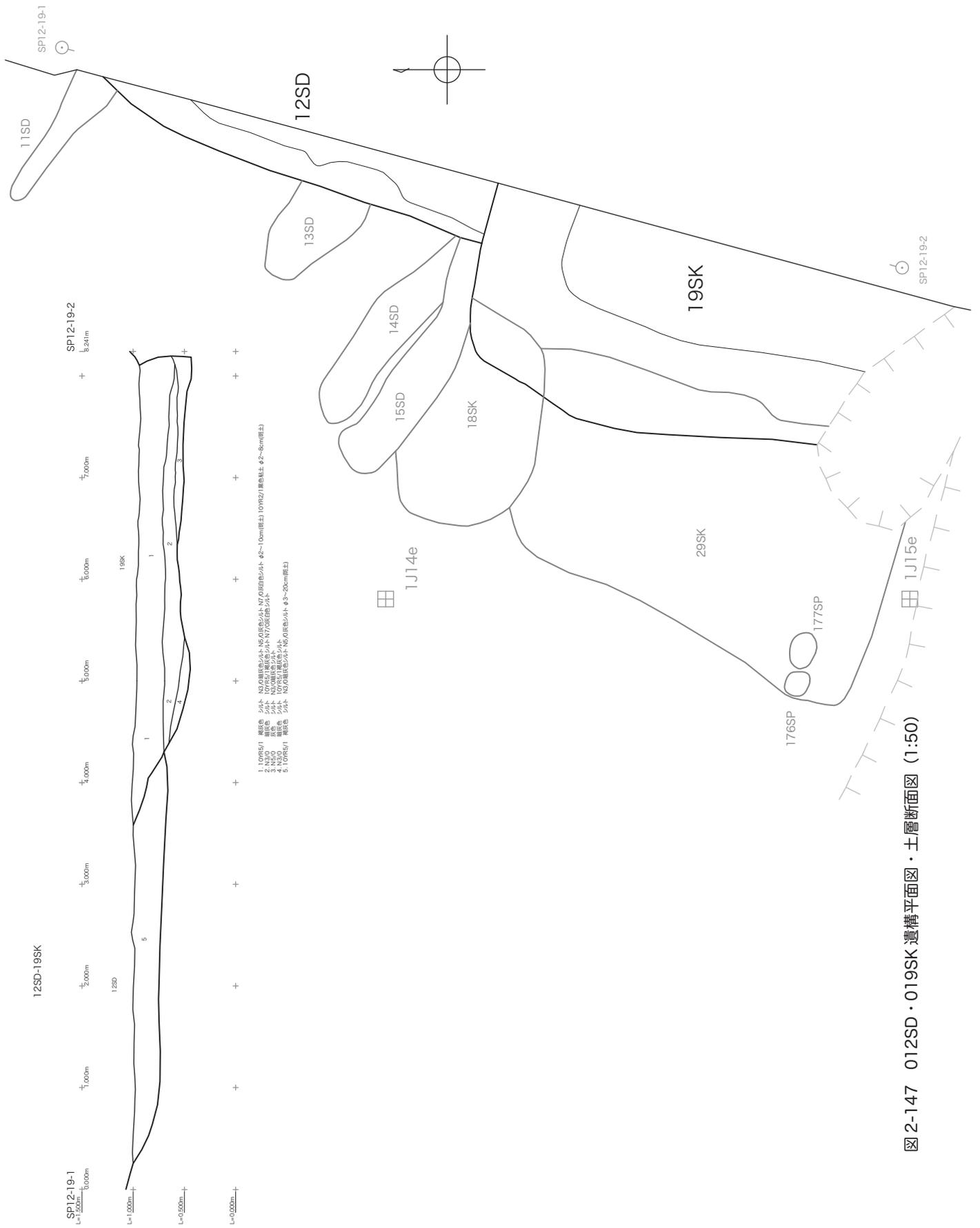


図2-147 012SD・019SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

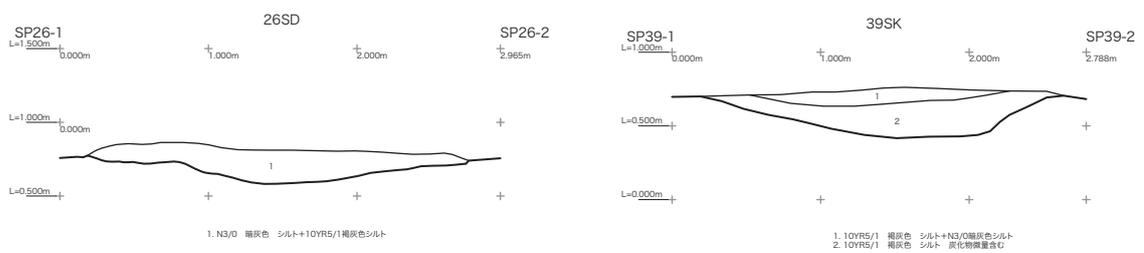
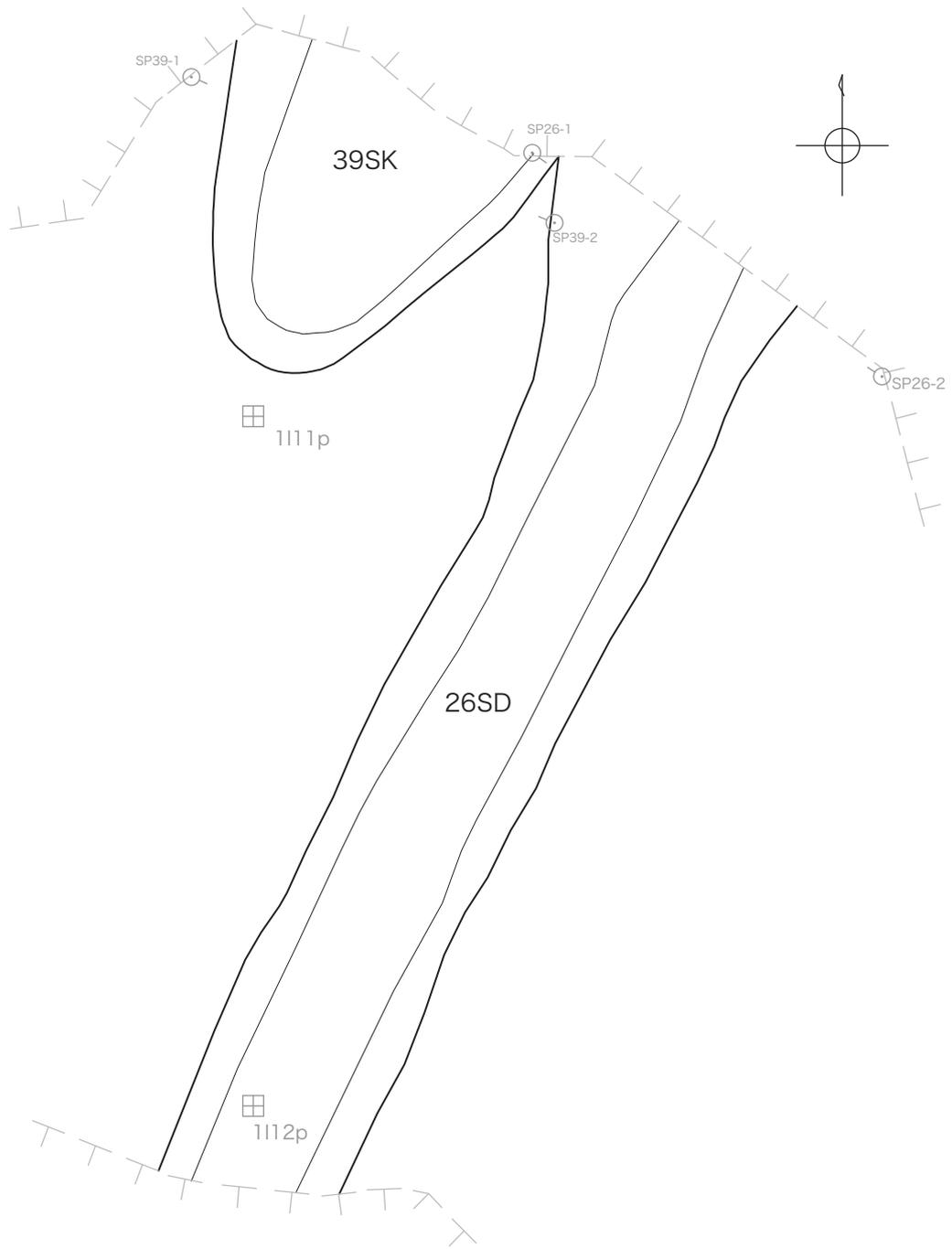


図 2-148 026SD・039SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

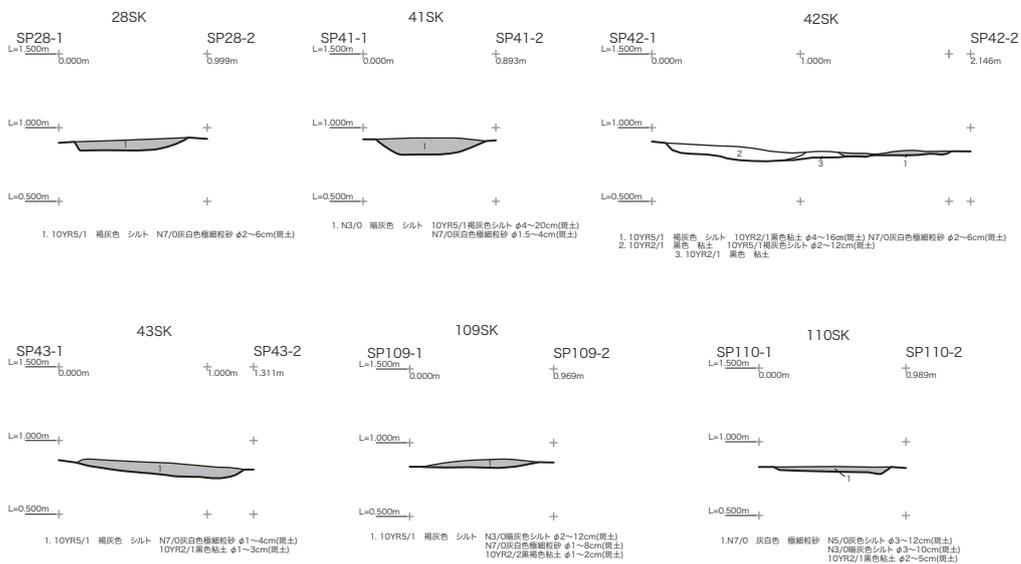
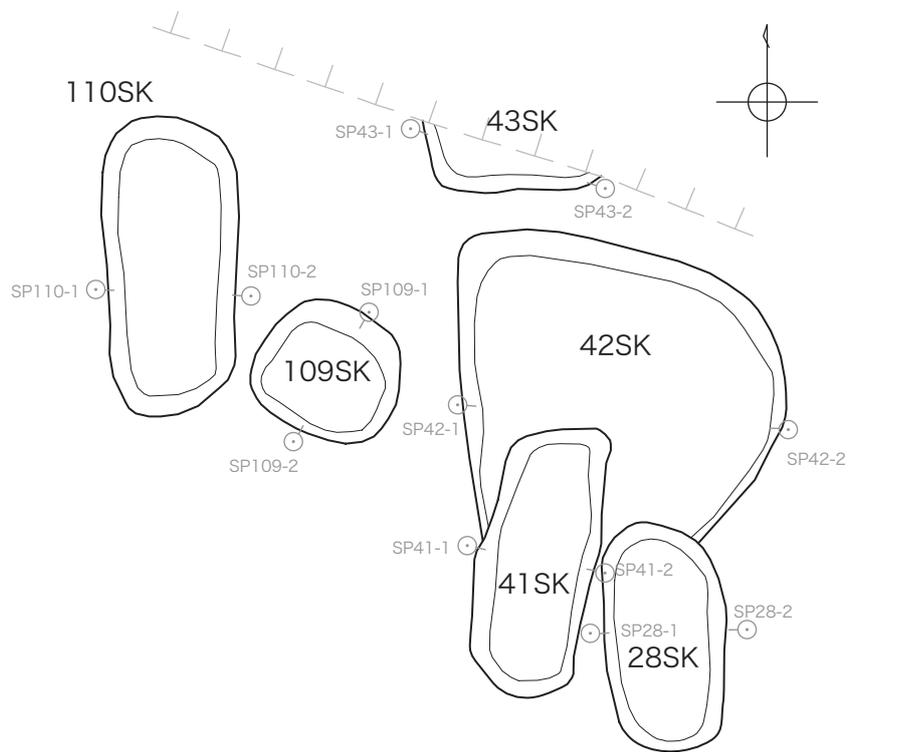


図 2-149 028・041 ~ 043・109・110SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

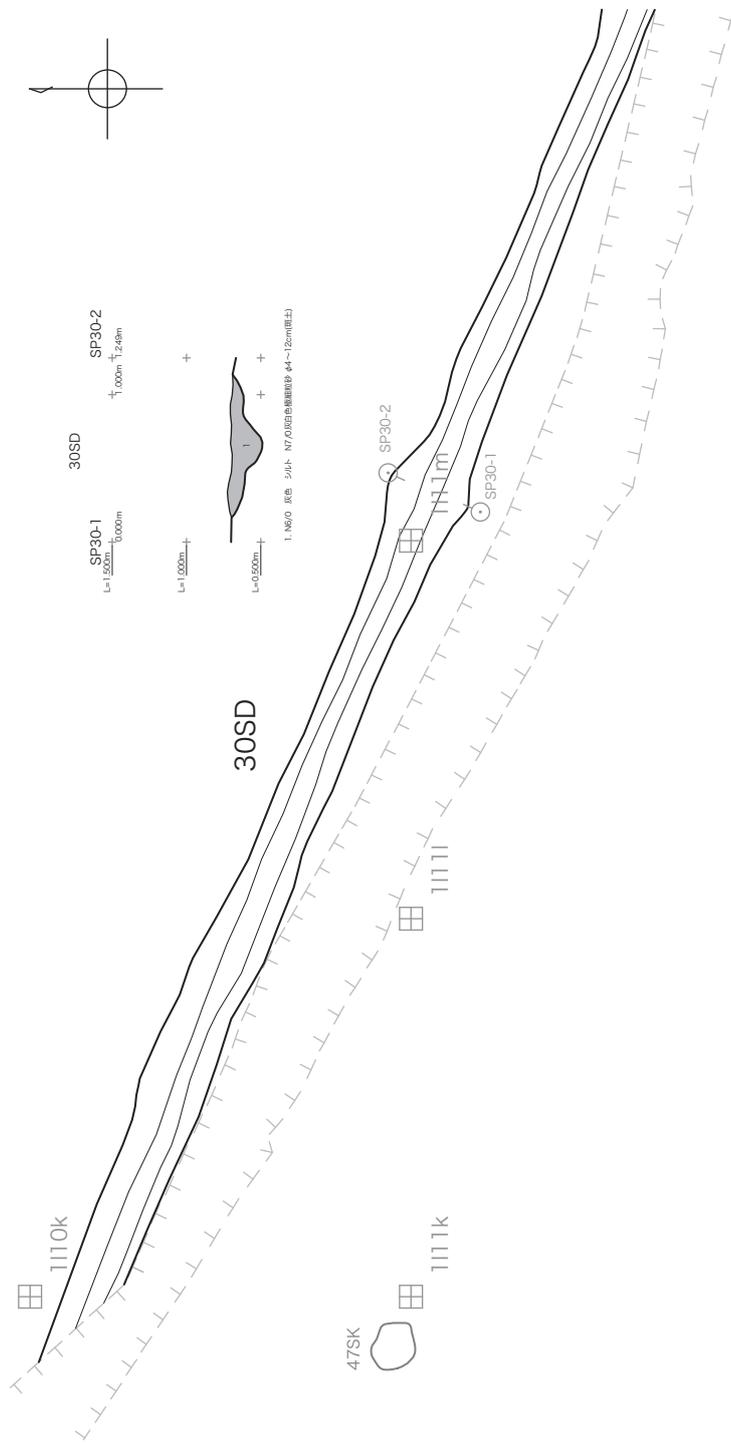


図 2-150 030SD 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

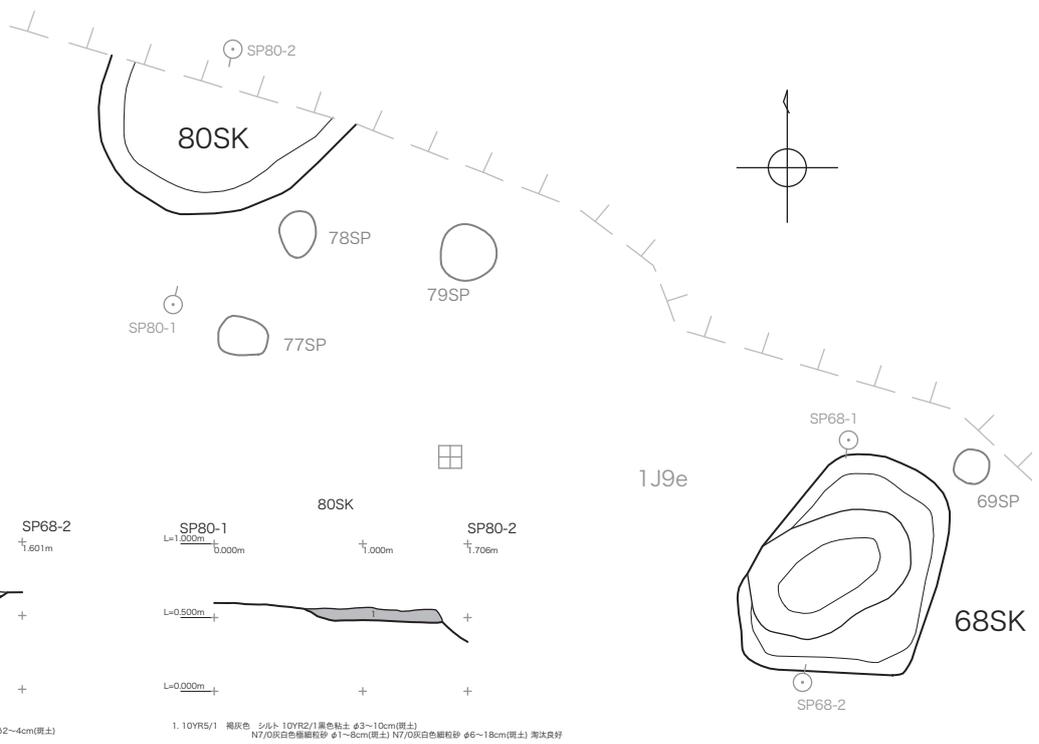
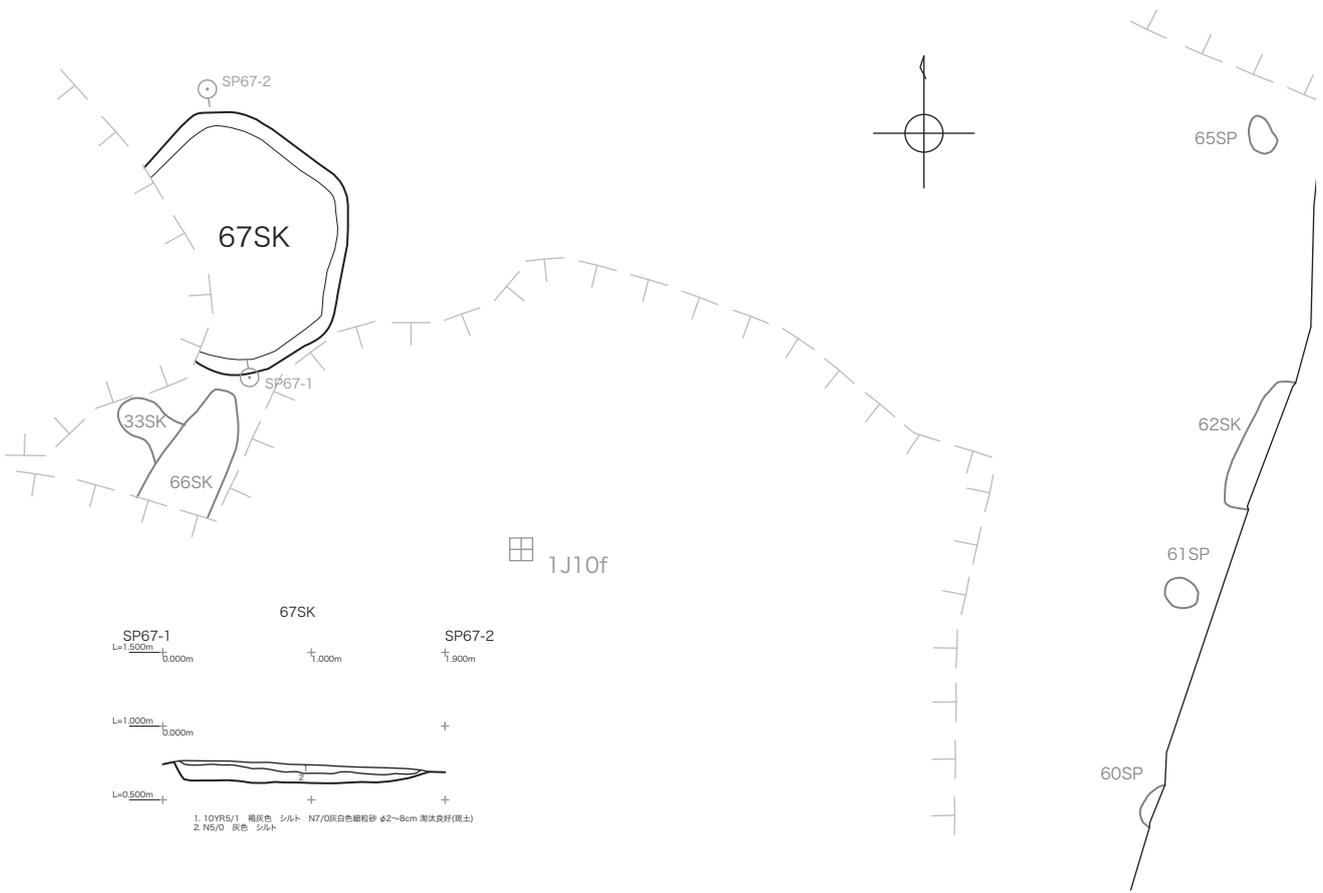


図 2-151 067・068・080SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

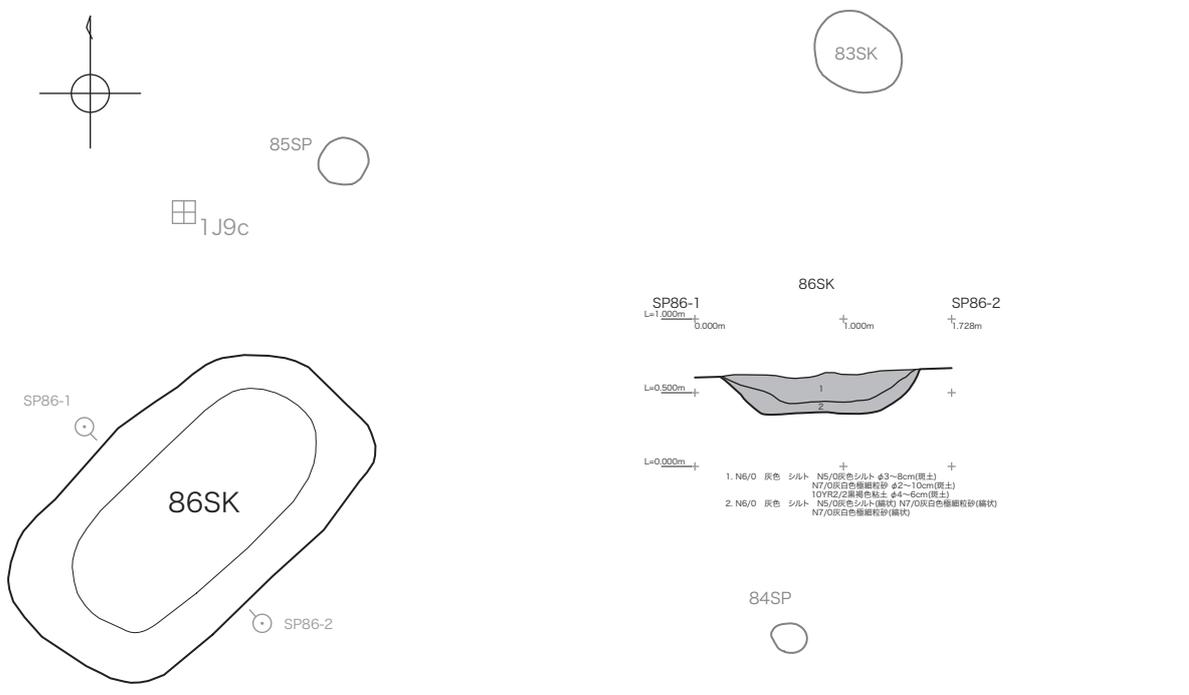
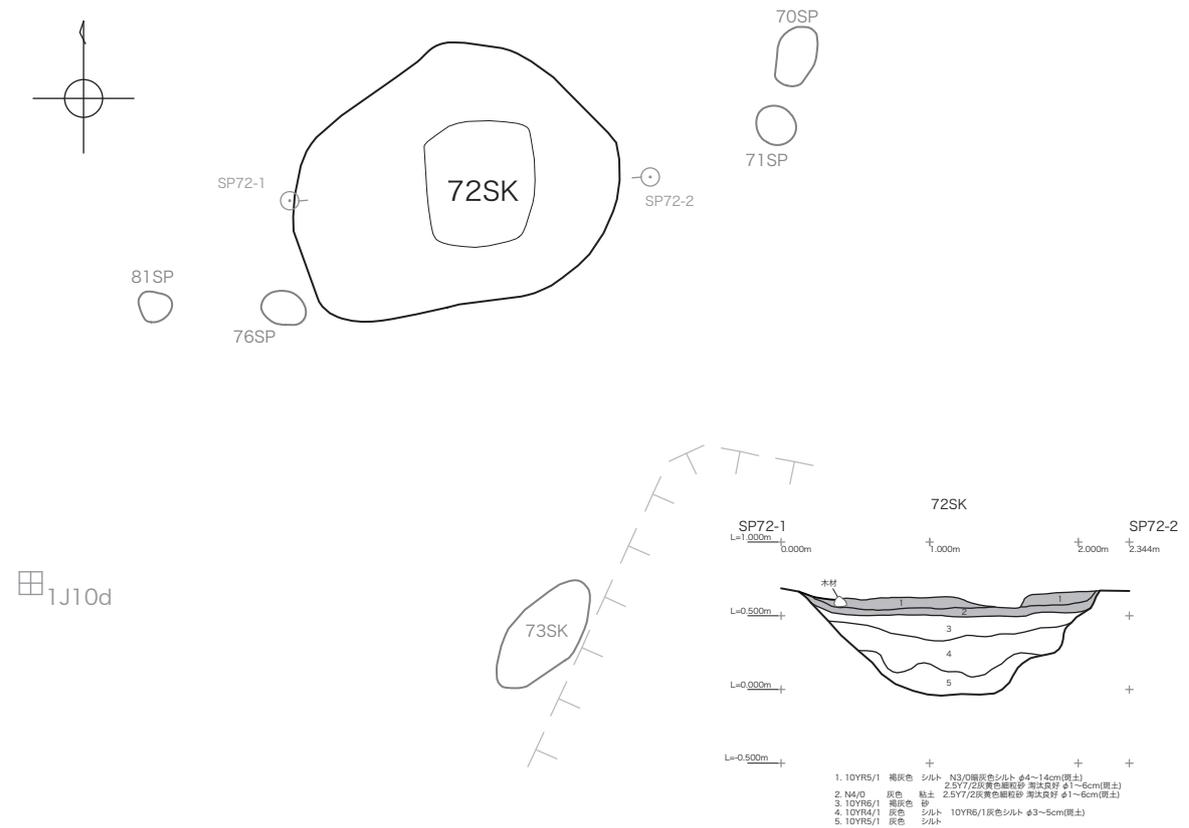


図 2-152 076・086SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

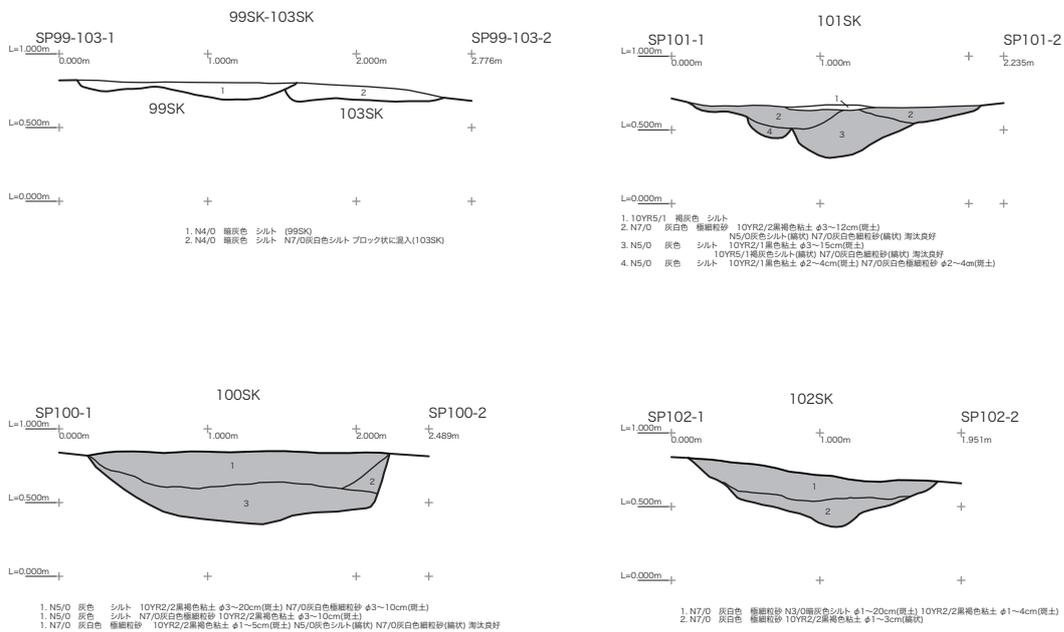
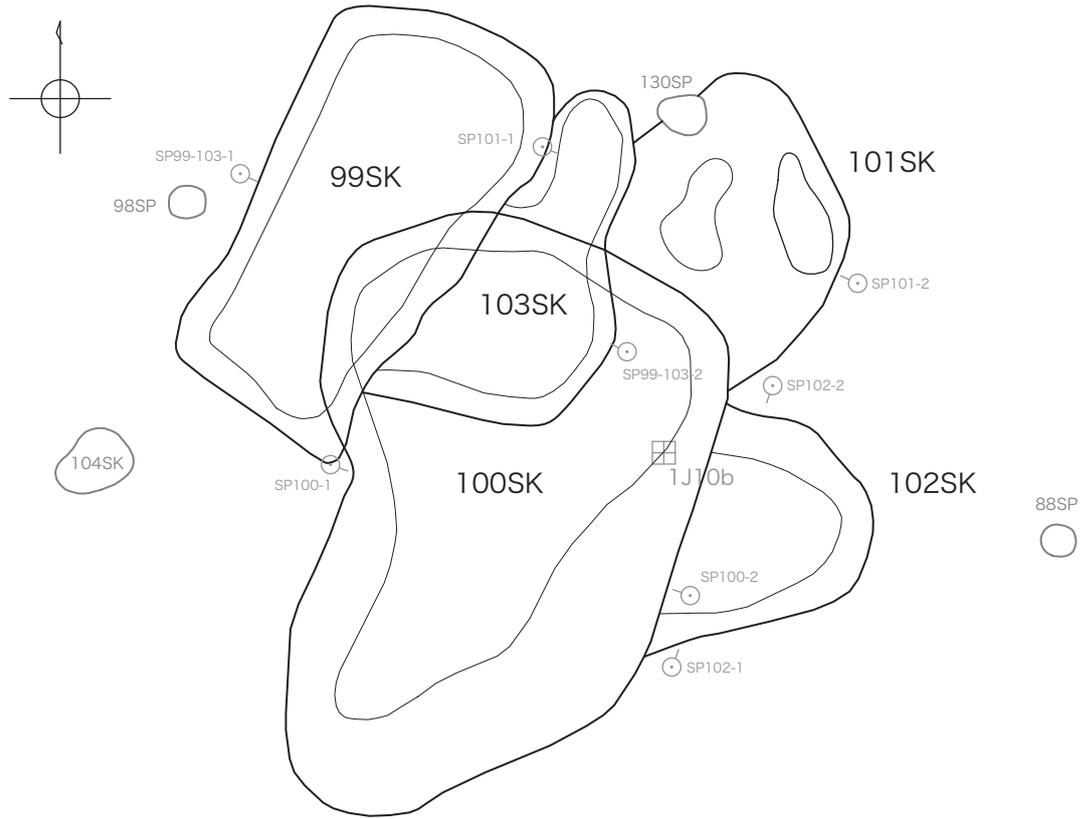


図 2-153 099 ~ 103SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

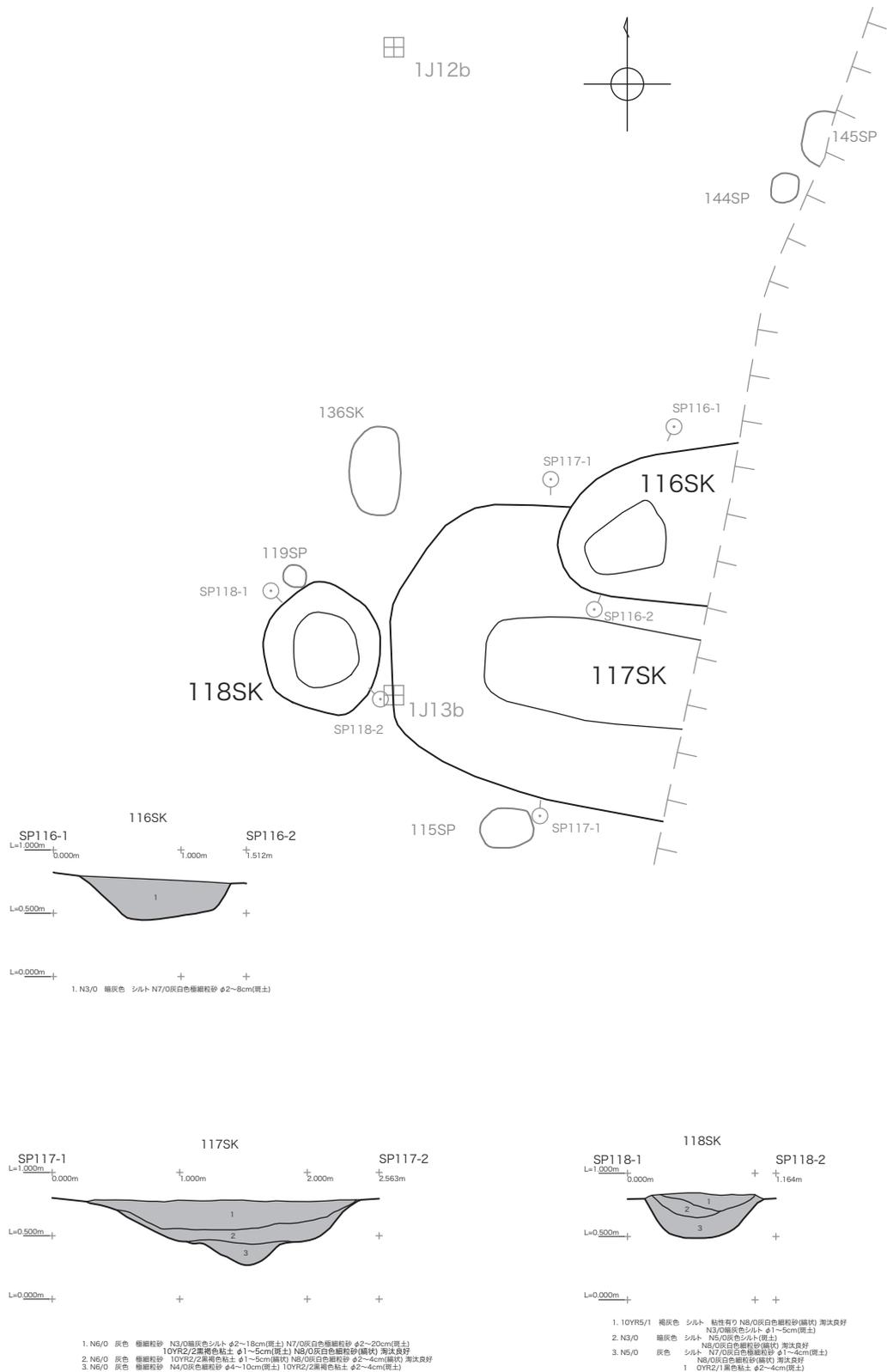


図 2-154 116 ~ 118SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

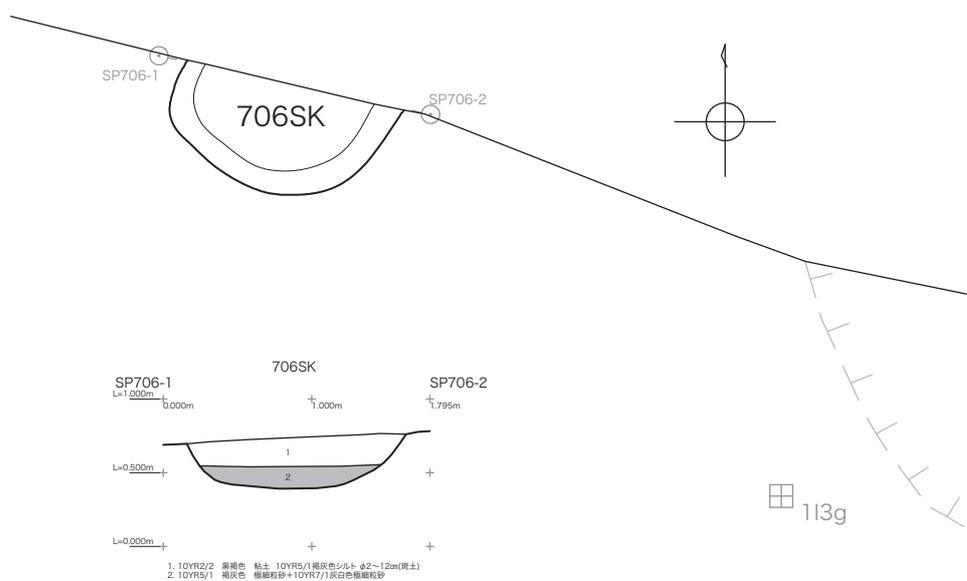
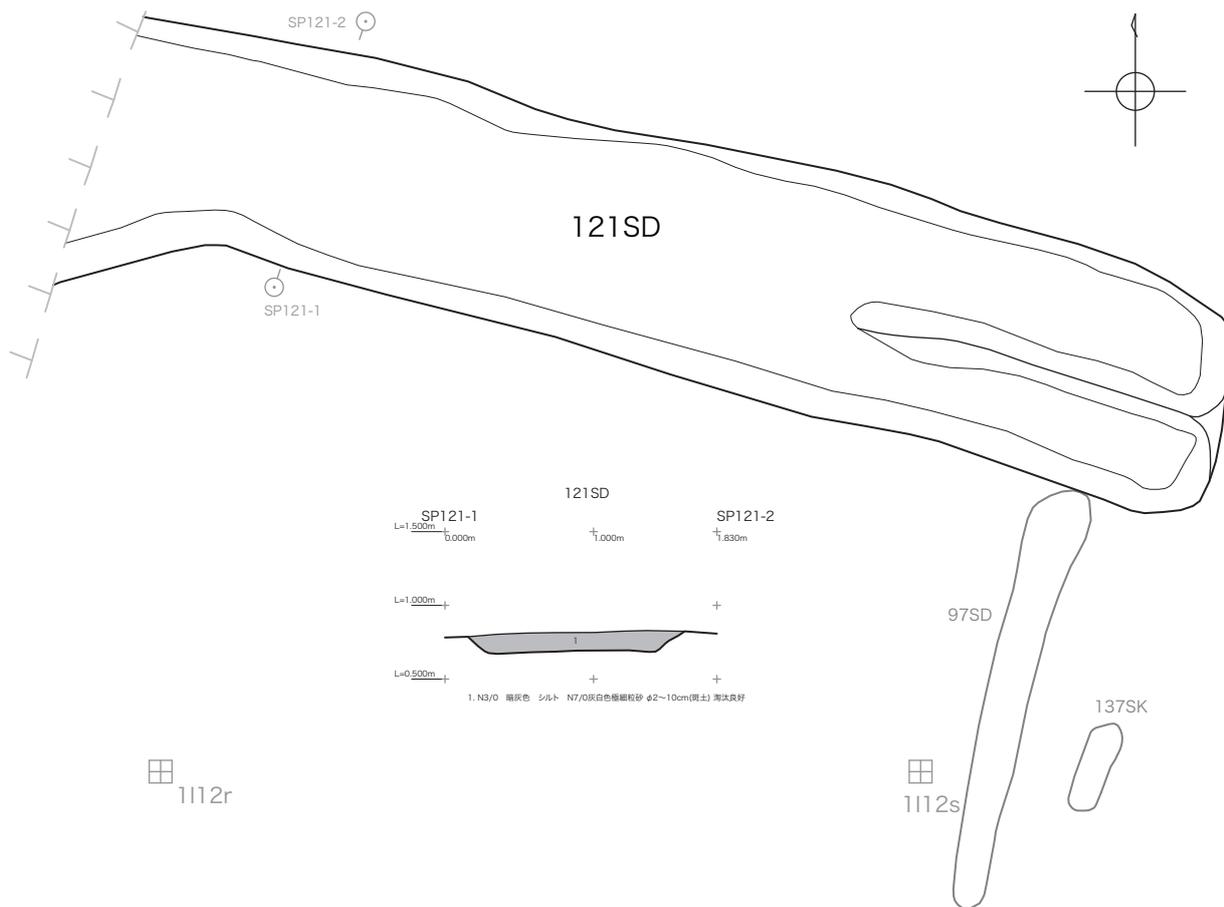


図 2-155 121SD・706SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

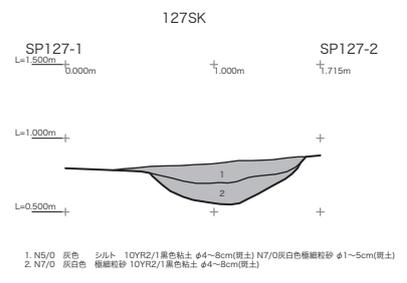
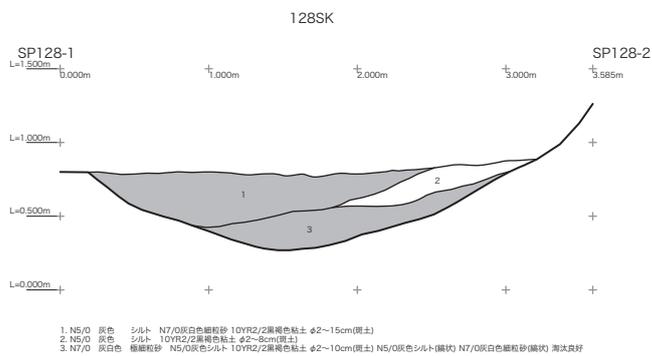
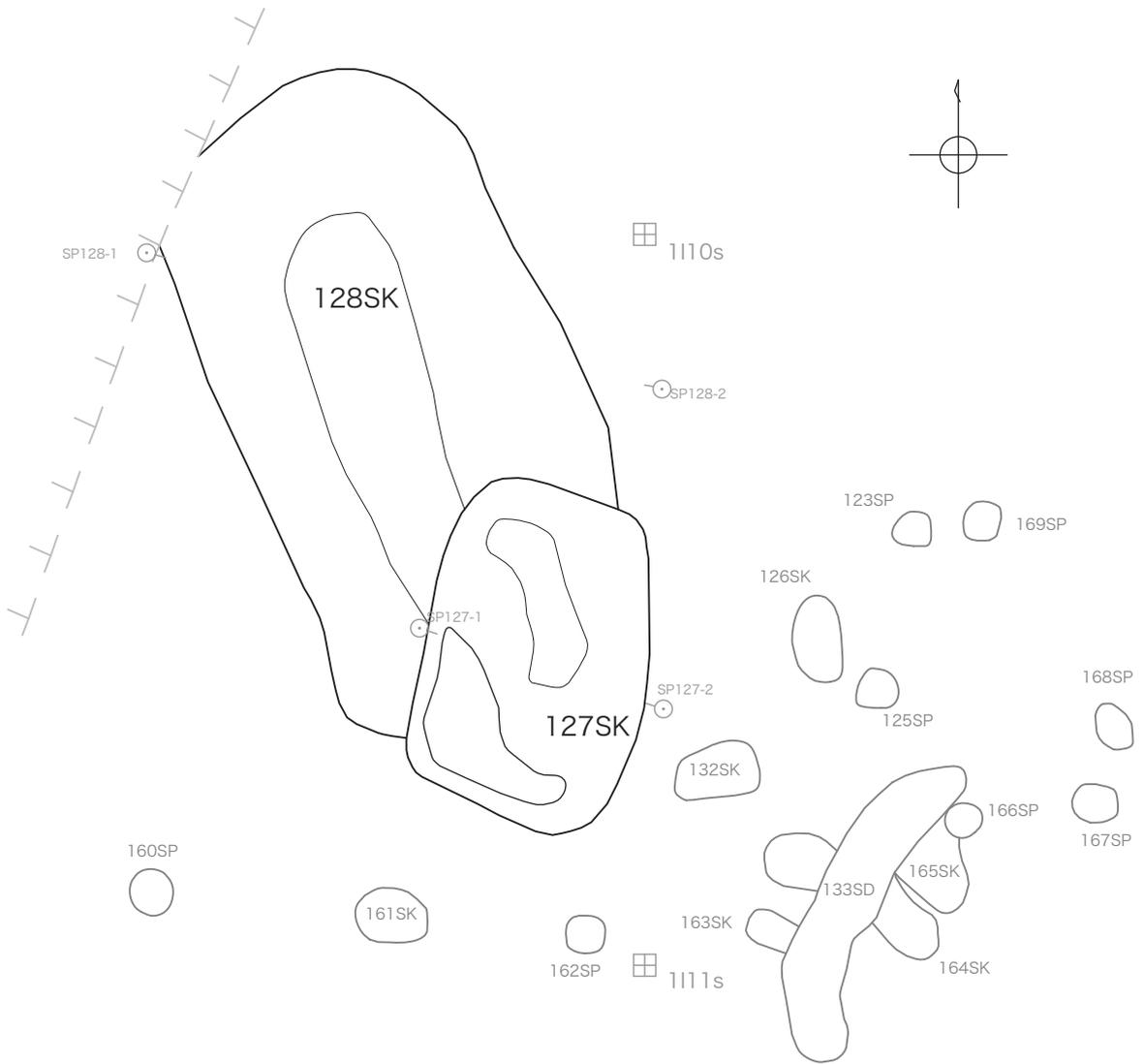


図 2-156 127・128SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

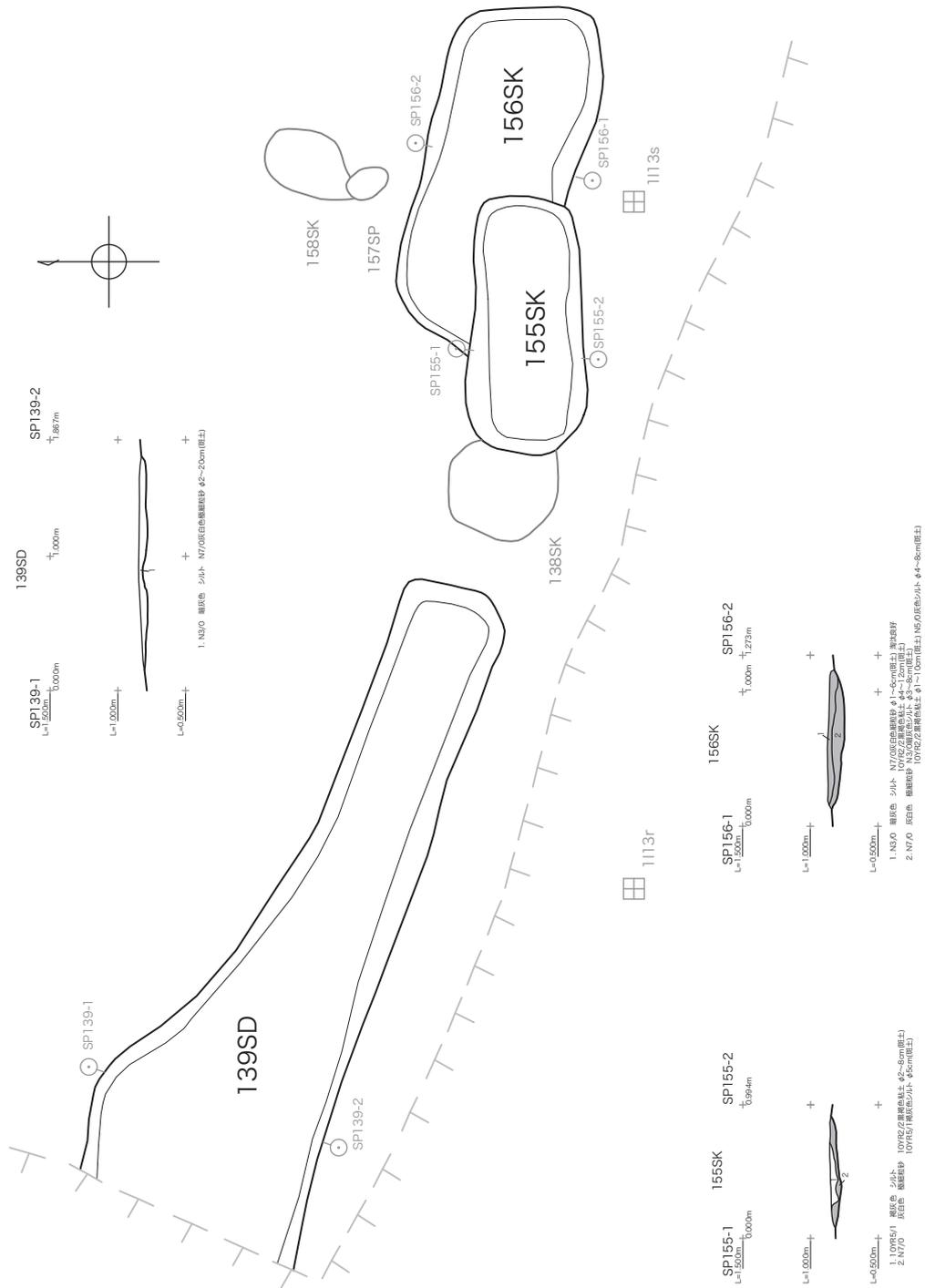


図 2-157 139SD・155・156SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

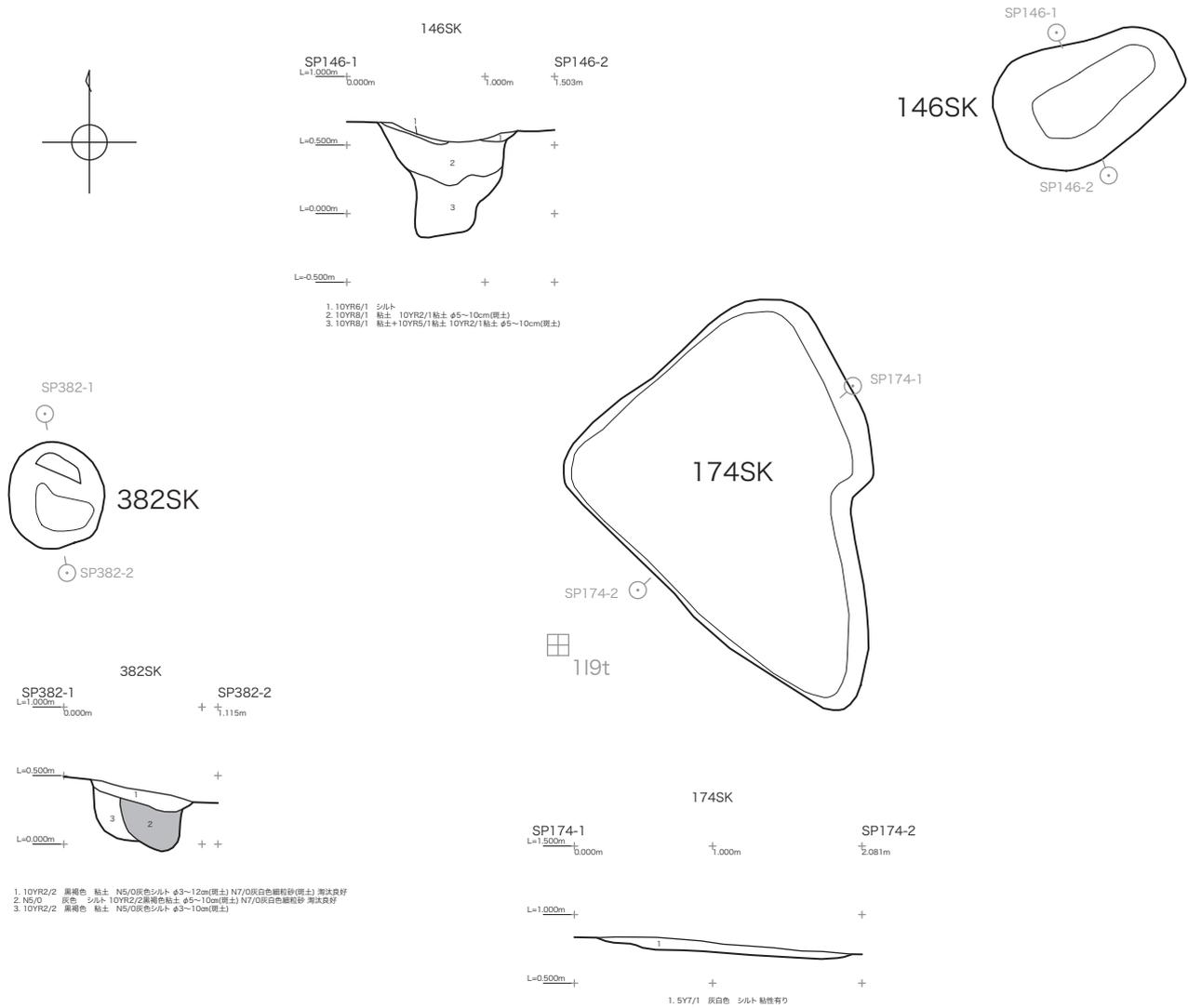


図 2-158 146・174・382SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

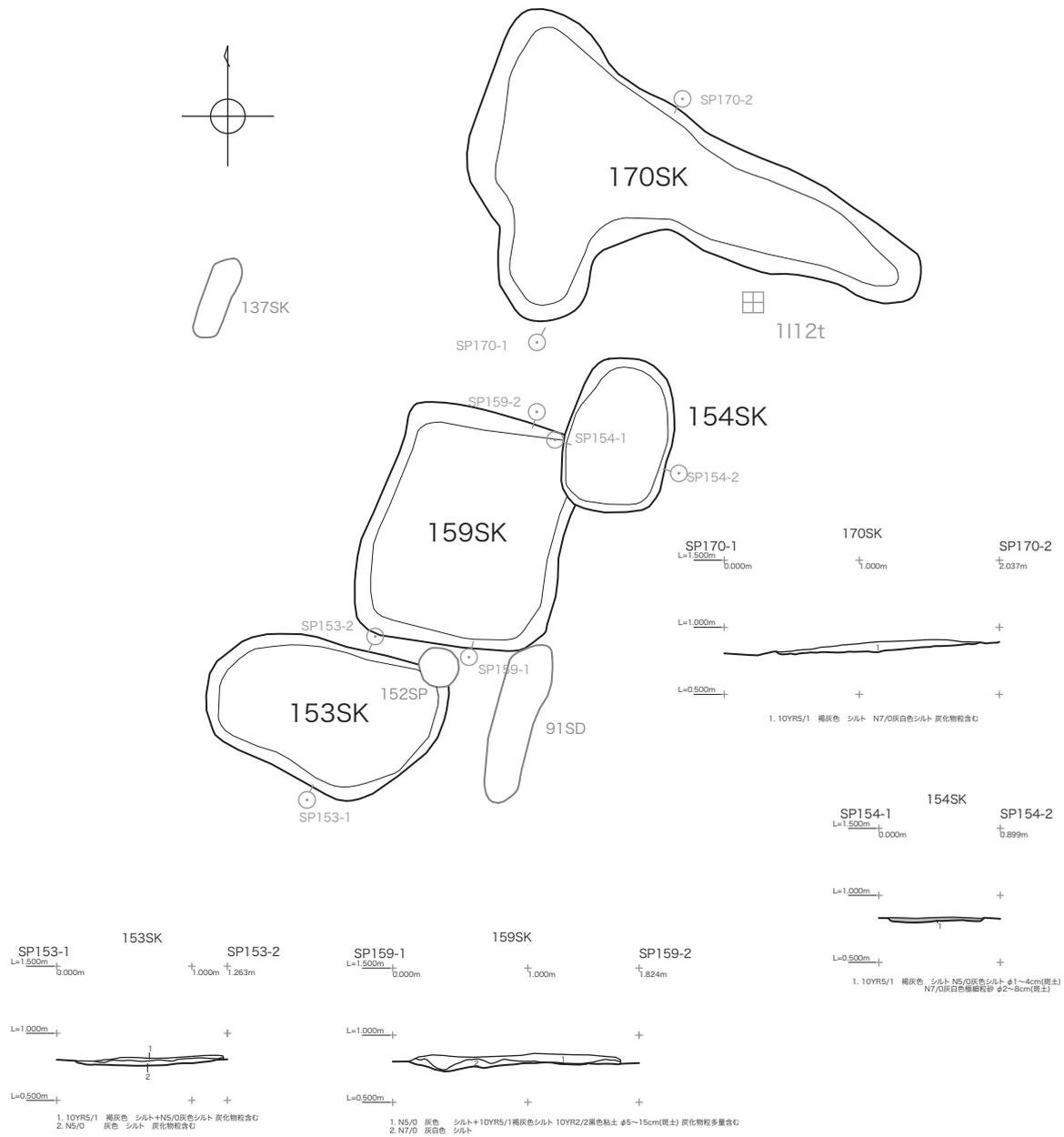


図 2-159 153・154・159・170SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

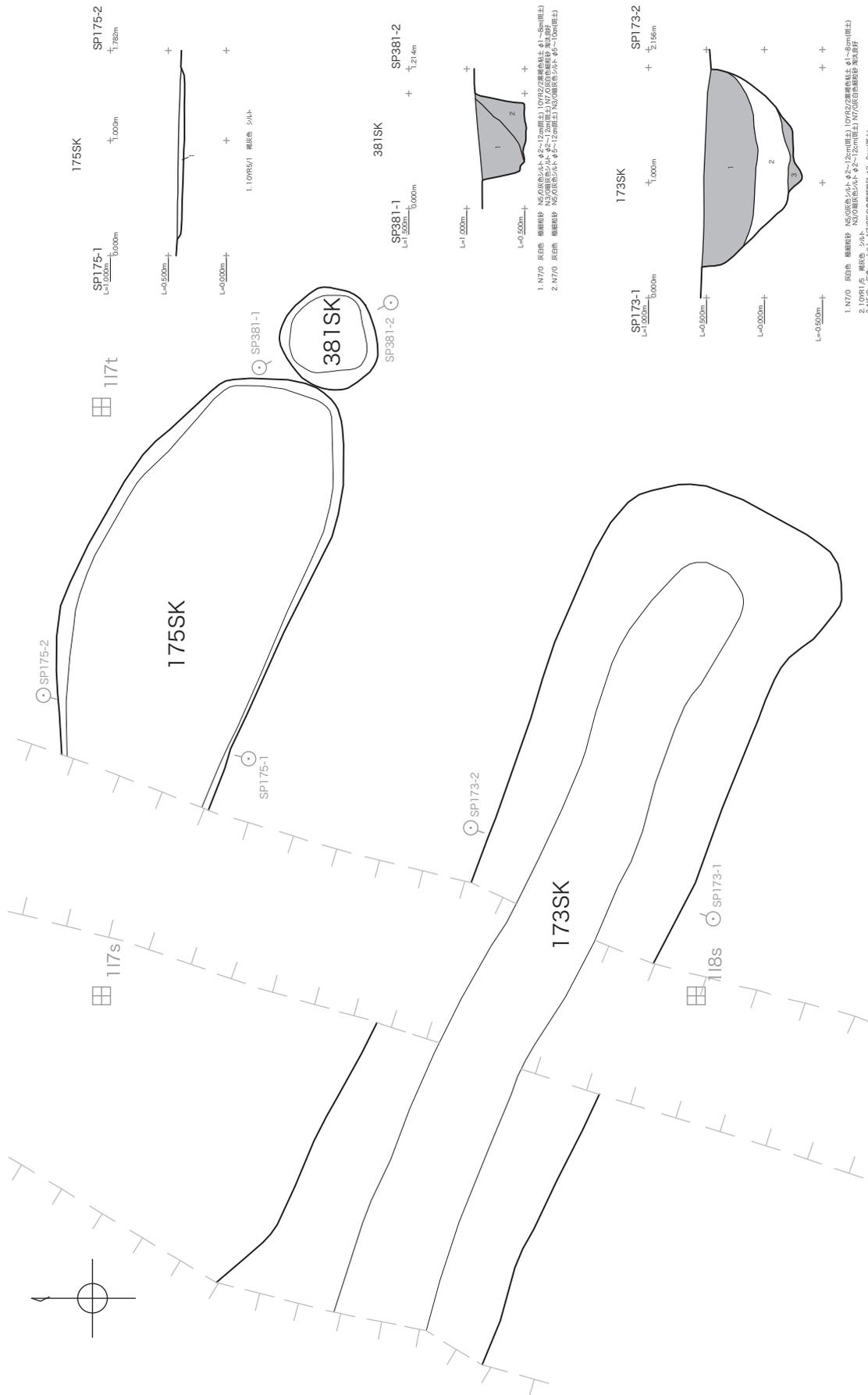


図 2-160 173・175・381SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

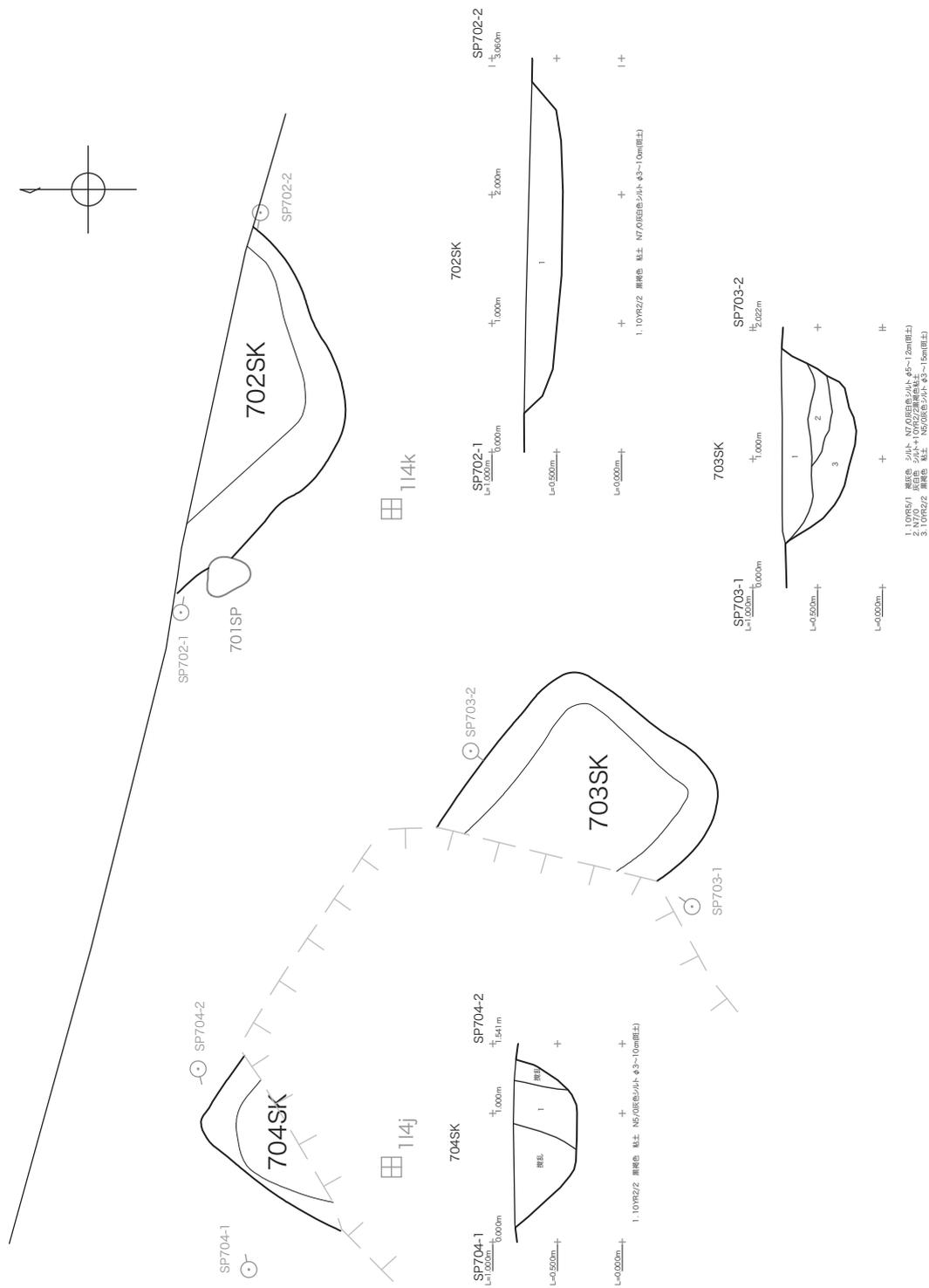


图 2-161 702 ~ 704SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

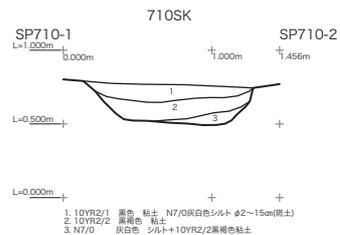
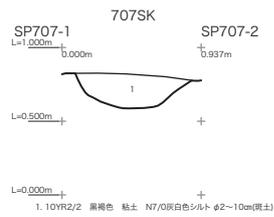
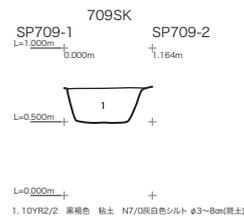
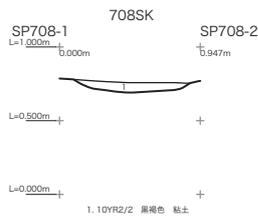
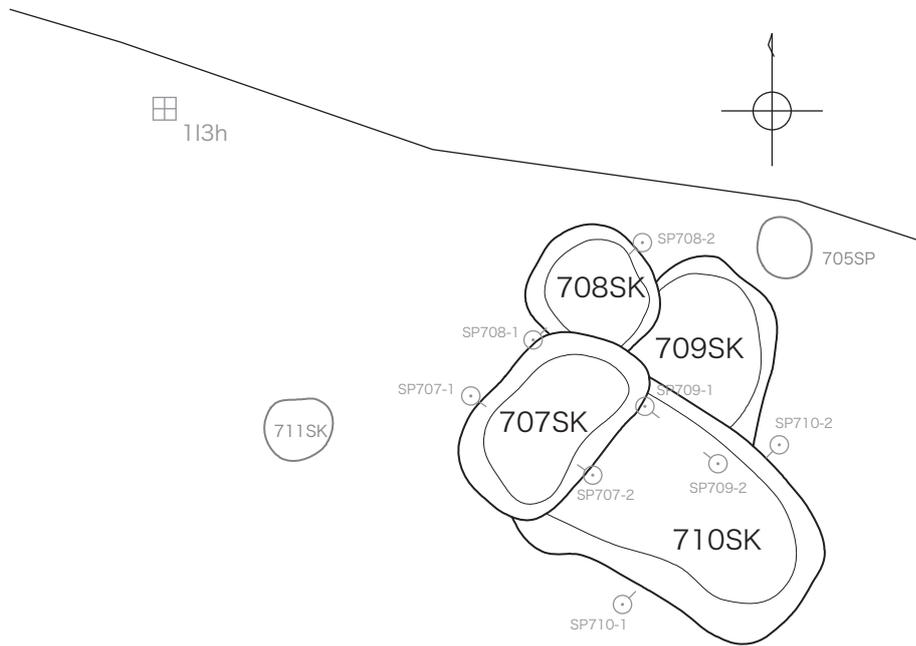


図 2-162 707 ~ 710SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

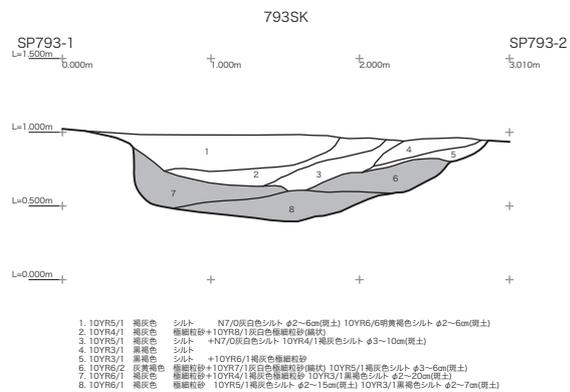
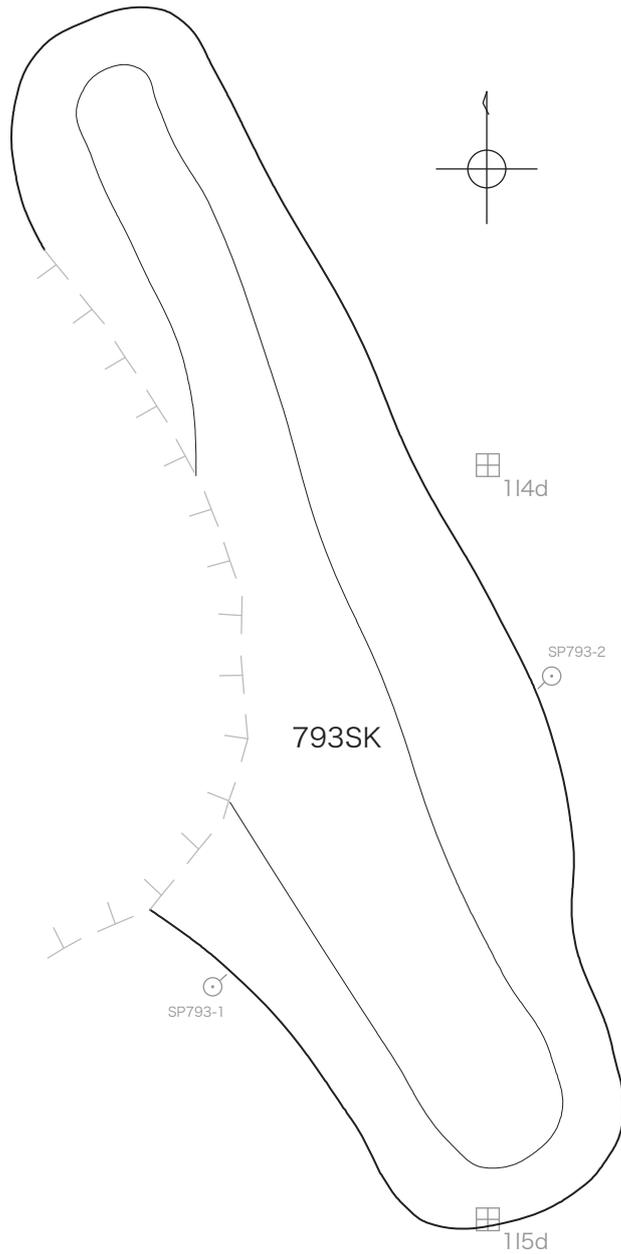


図 2-164 793SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

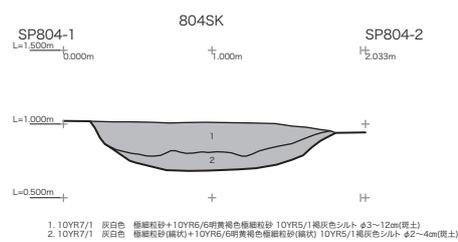
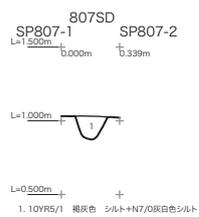
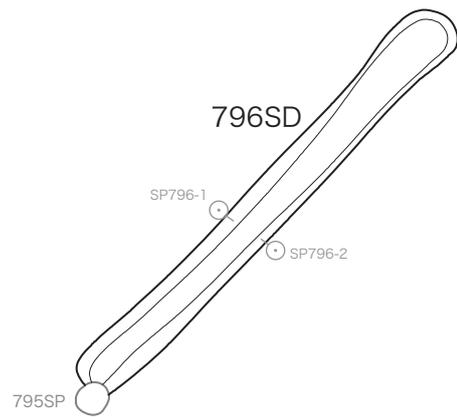
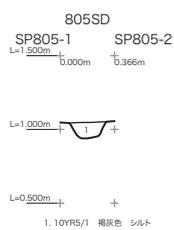
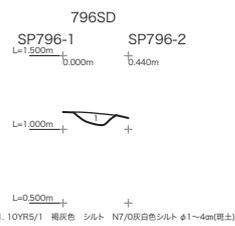
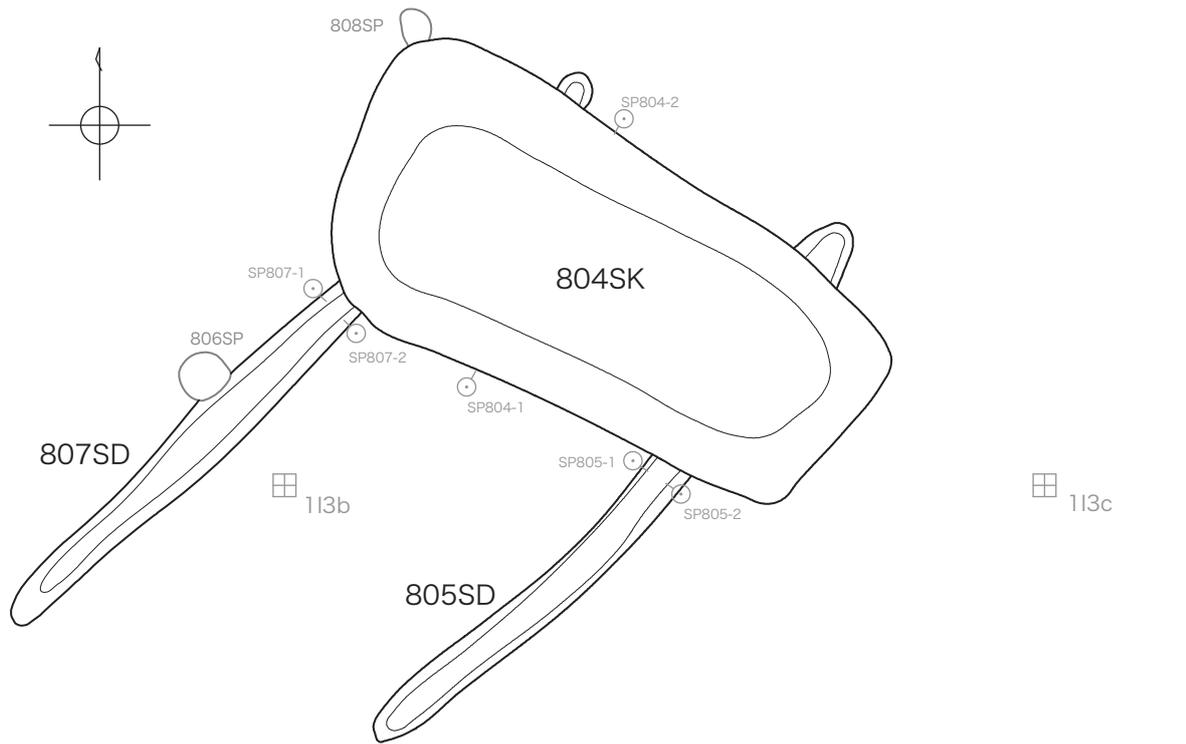


図 2-165 796・805・807SD・804SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

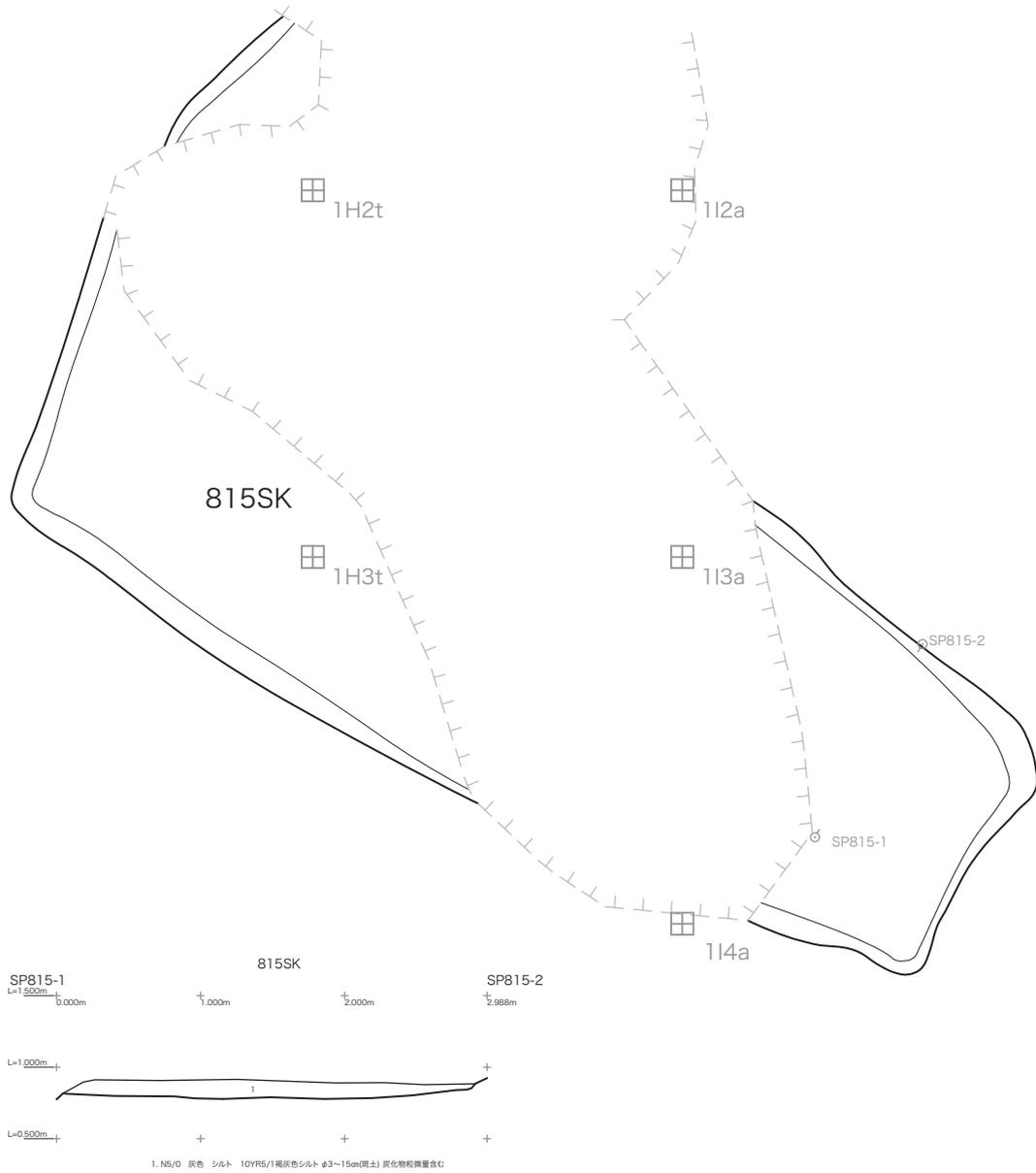


図 2-166 815SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

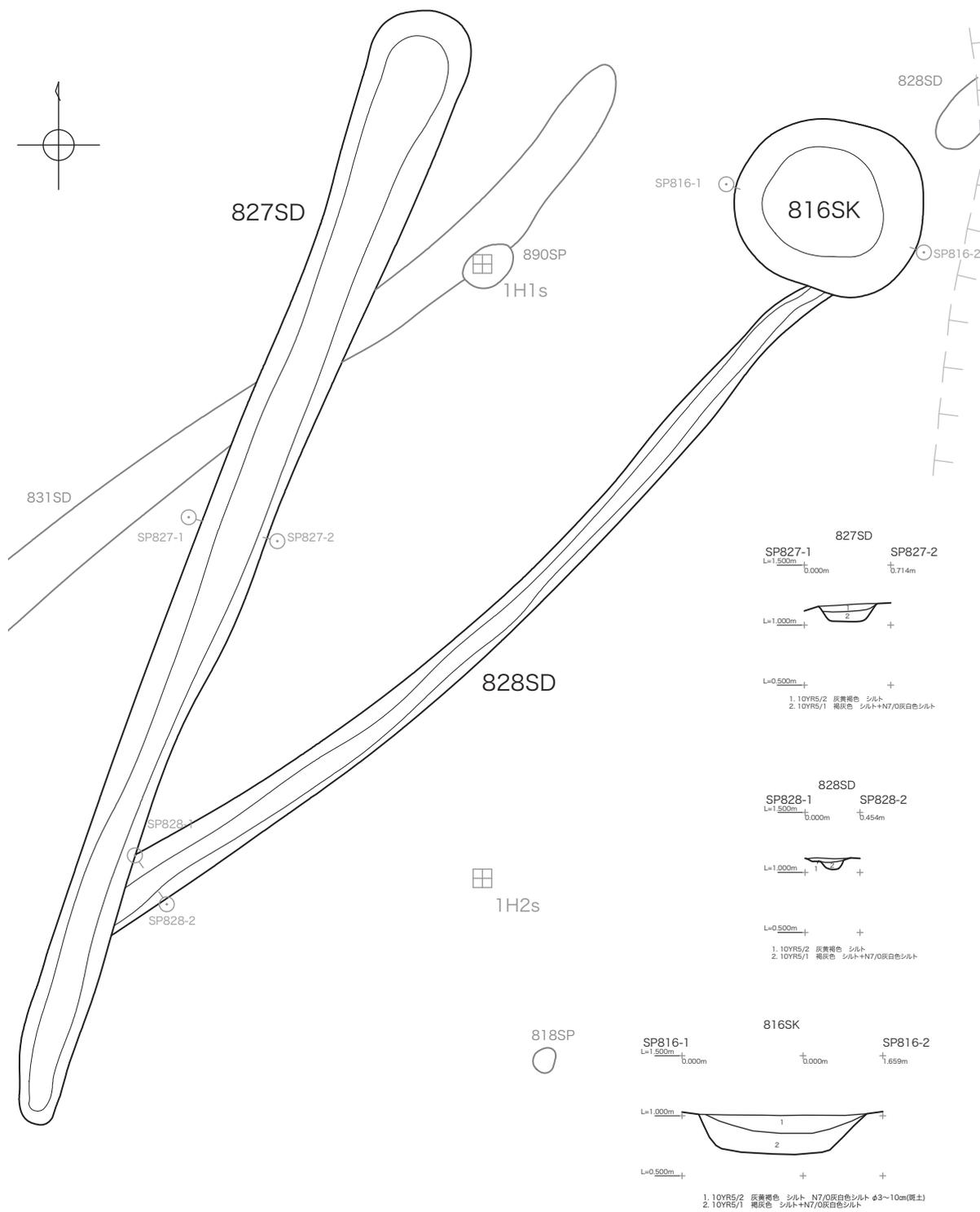


図 2-167 816SK・827・828SD 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

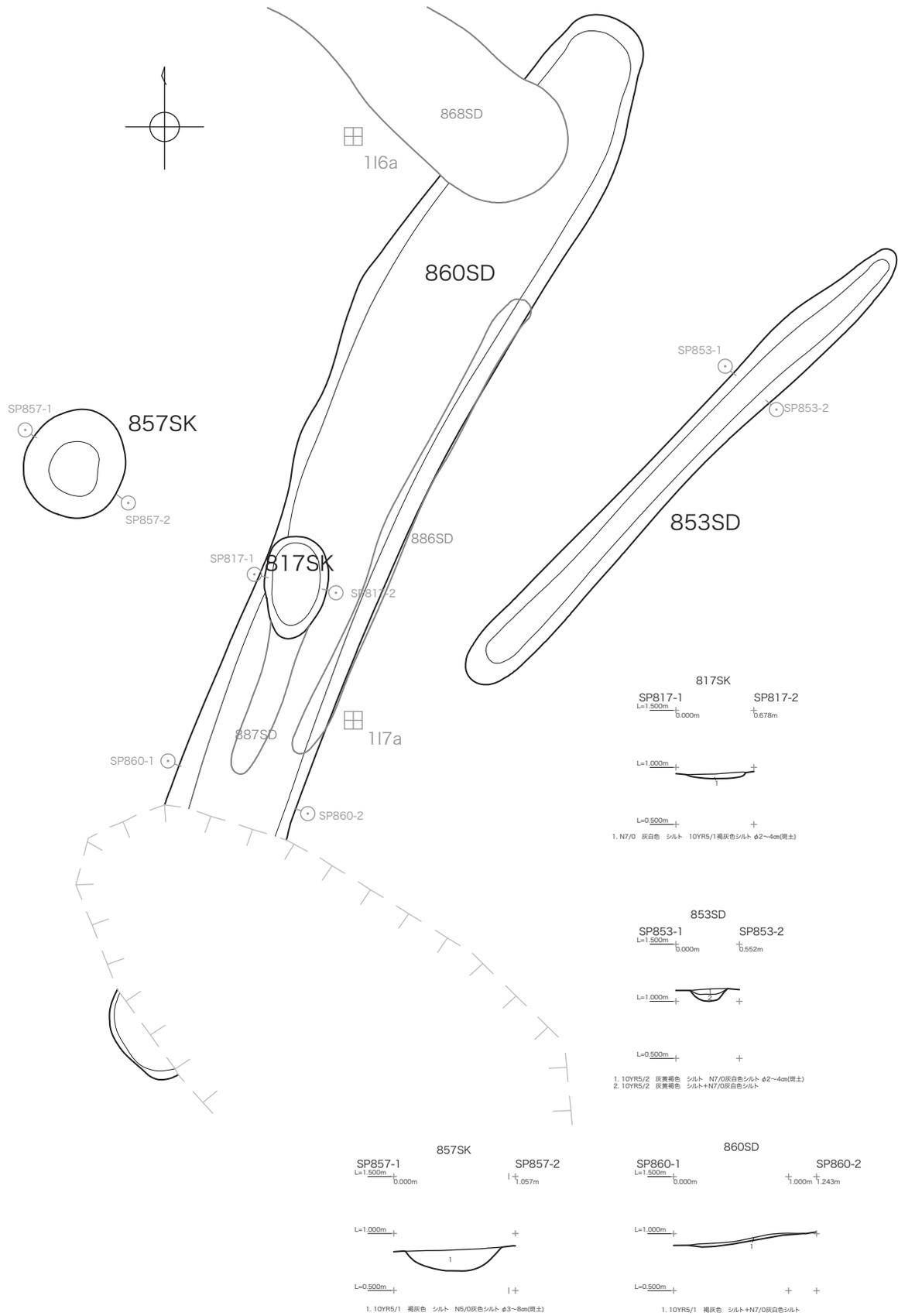


図 2-168 817・857SK・853・860SD 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

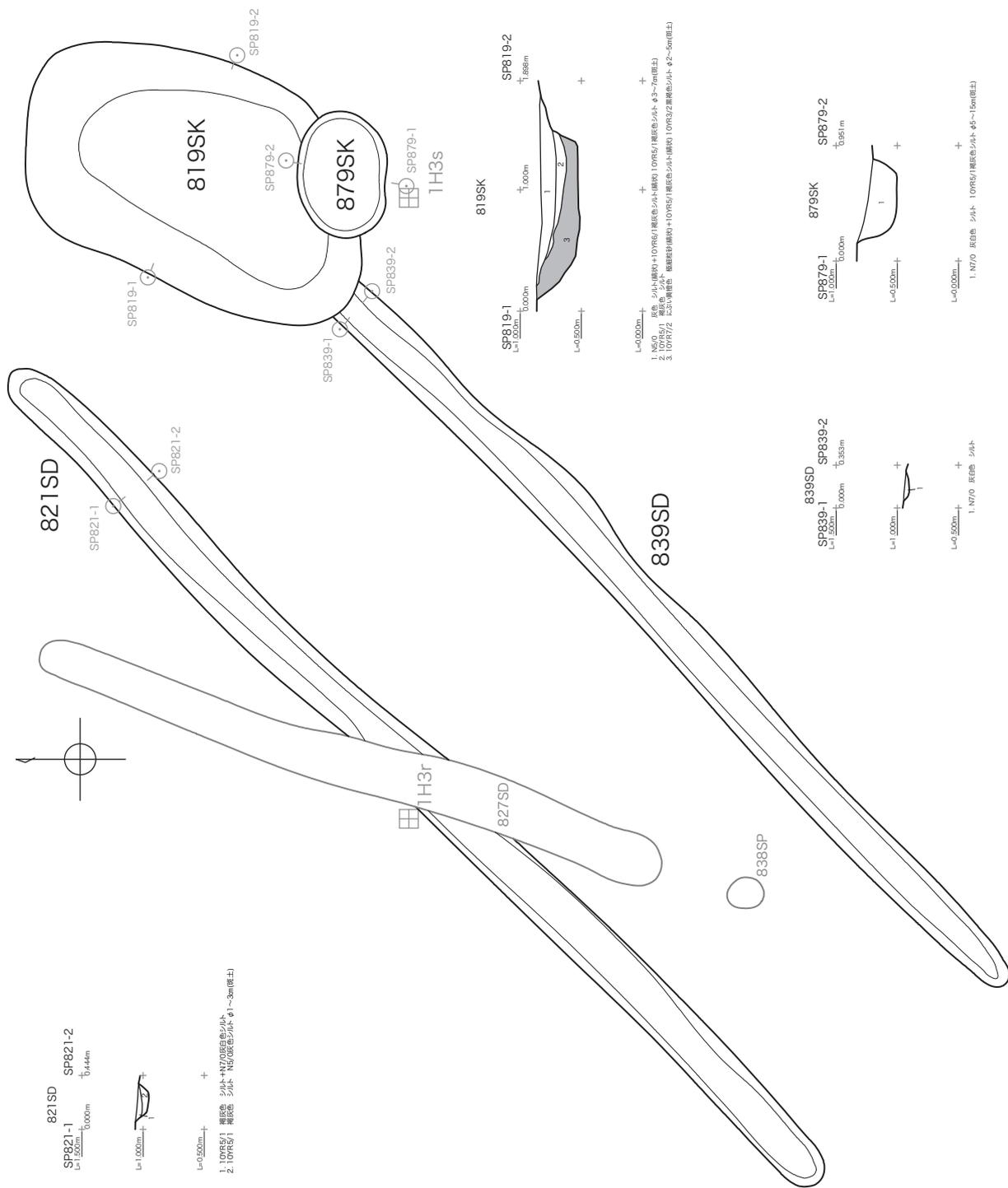


図2-169 819・879SK・821・839SD 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

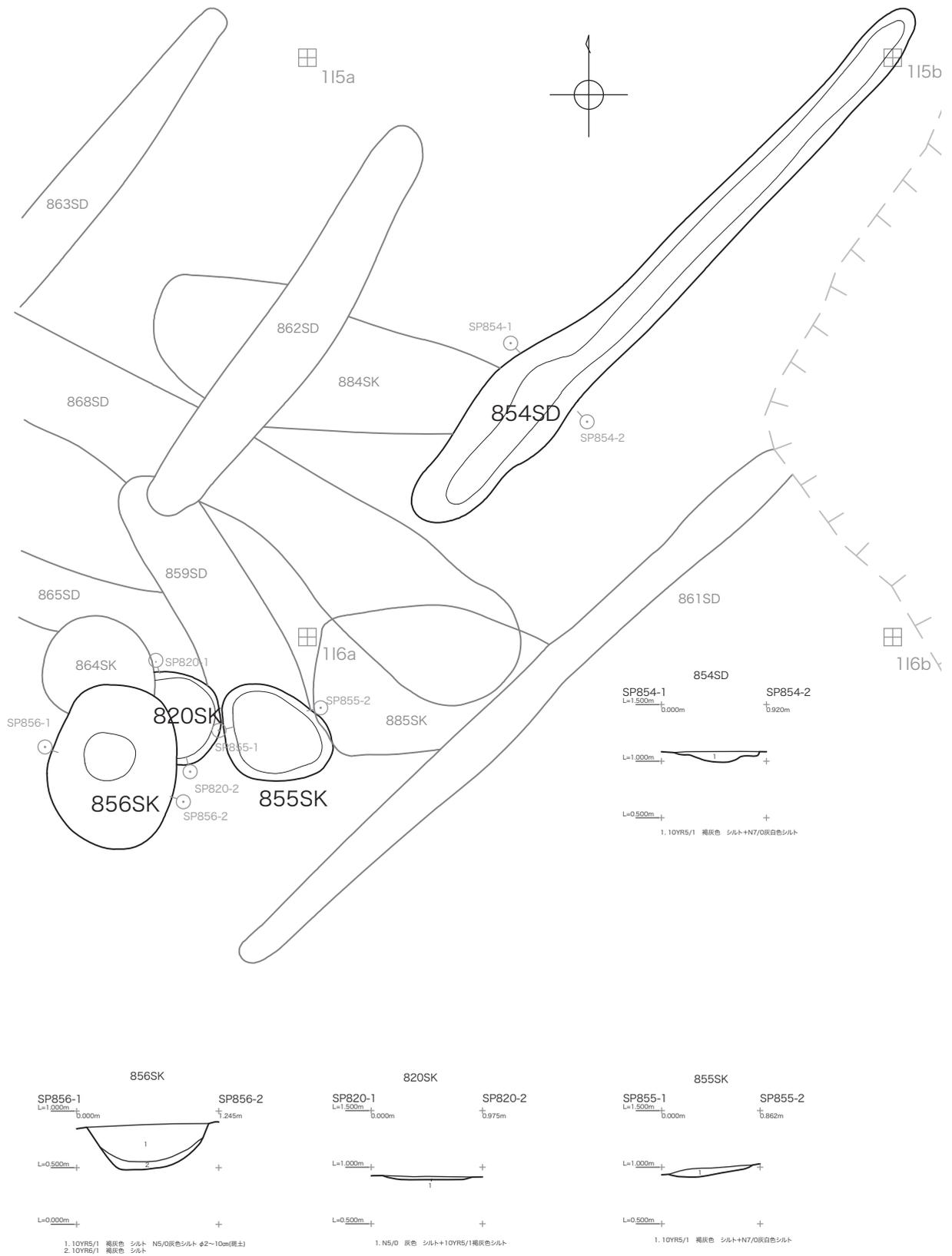


図 2-170 820・855・856SK・854SD 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

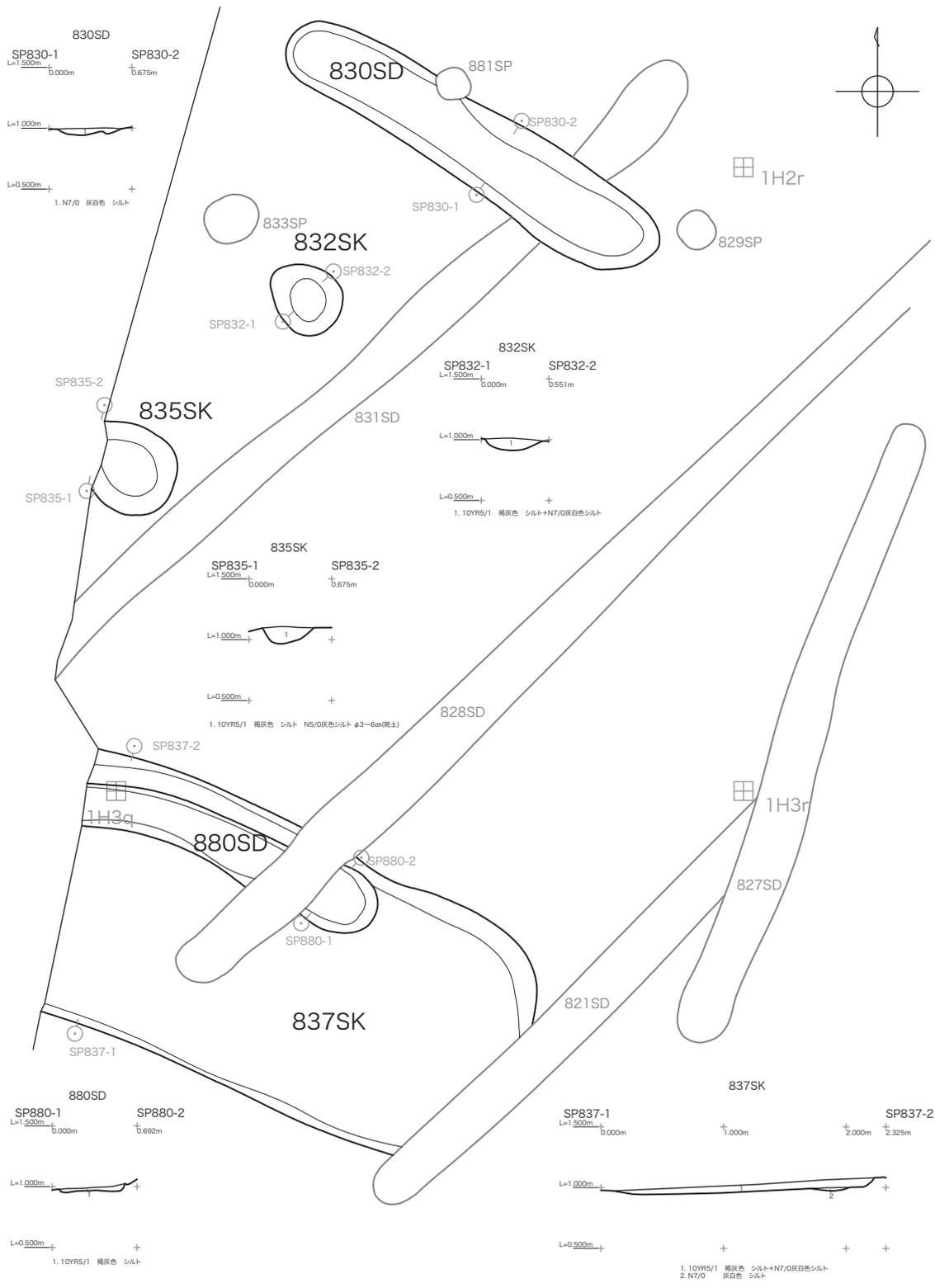
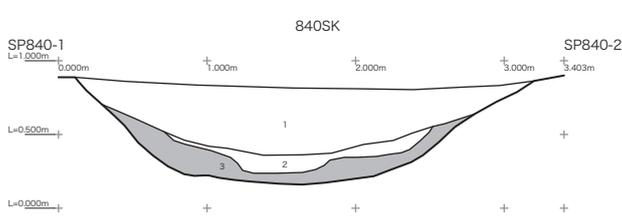
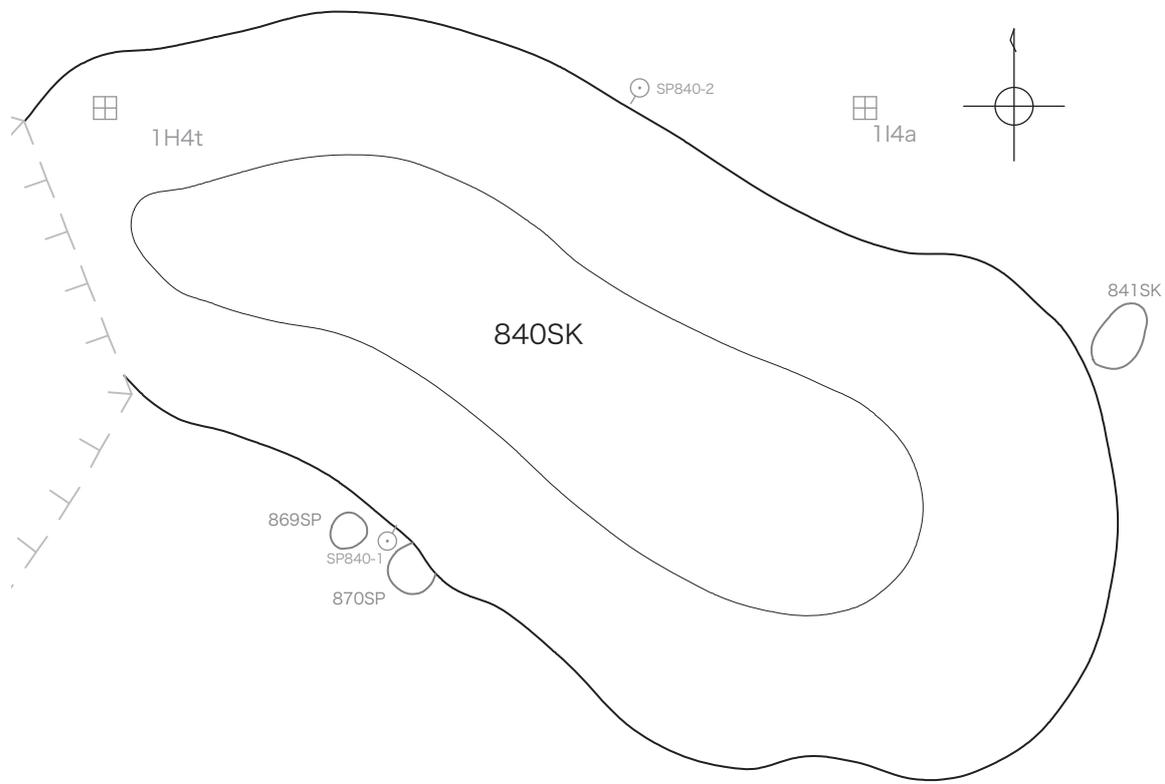


図2-171 830・880SD・832・835・837SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)



1. N7/O 灰白色 シルト φ2~6cm(既土)+10YR5/1 褐灰色シルト φ2~10cm(既土) 炭化物粒少量含む
2. 10YR5/1 褐灰色 シルト+N7/O 灰白色シルト
3. 10YR7/1 灰白色 礫粒粗砂(礫状)+10YR5/1 褐灰色礫粒粗砂(礫状) 10YR4/1 褐灰色シルト φ2~6cm(既土)

図 2-172 840SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

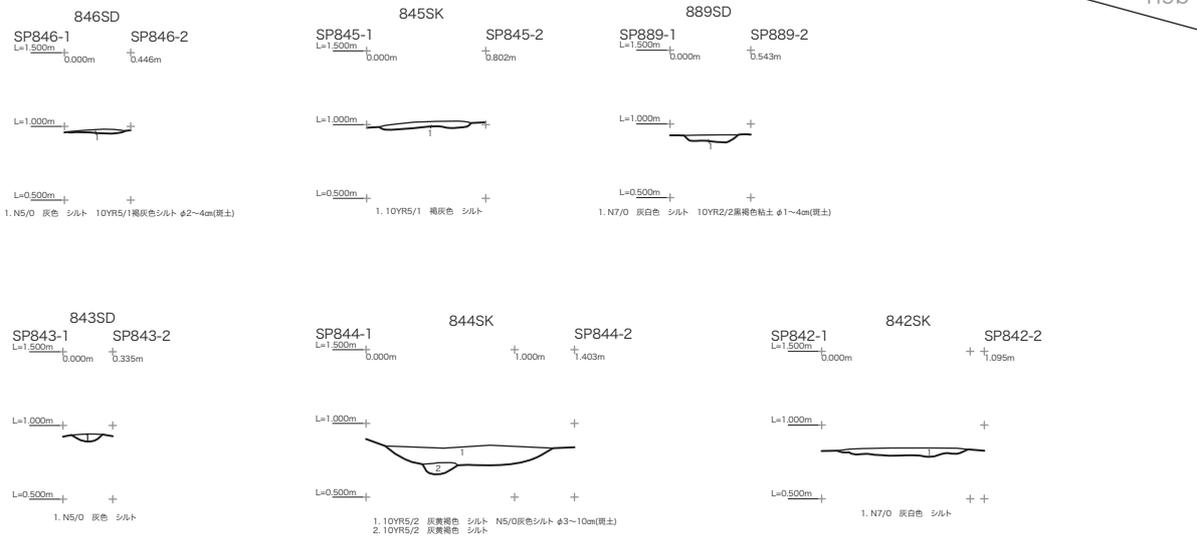
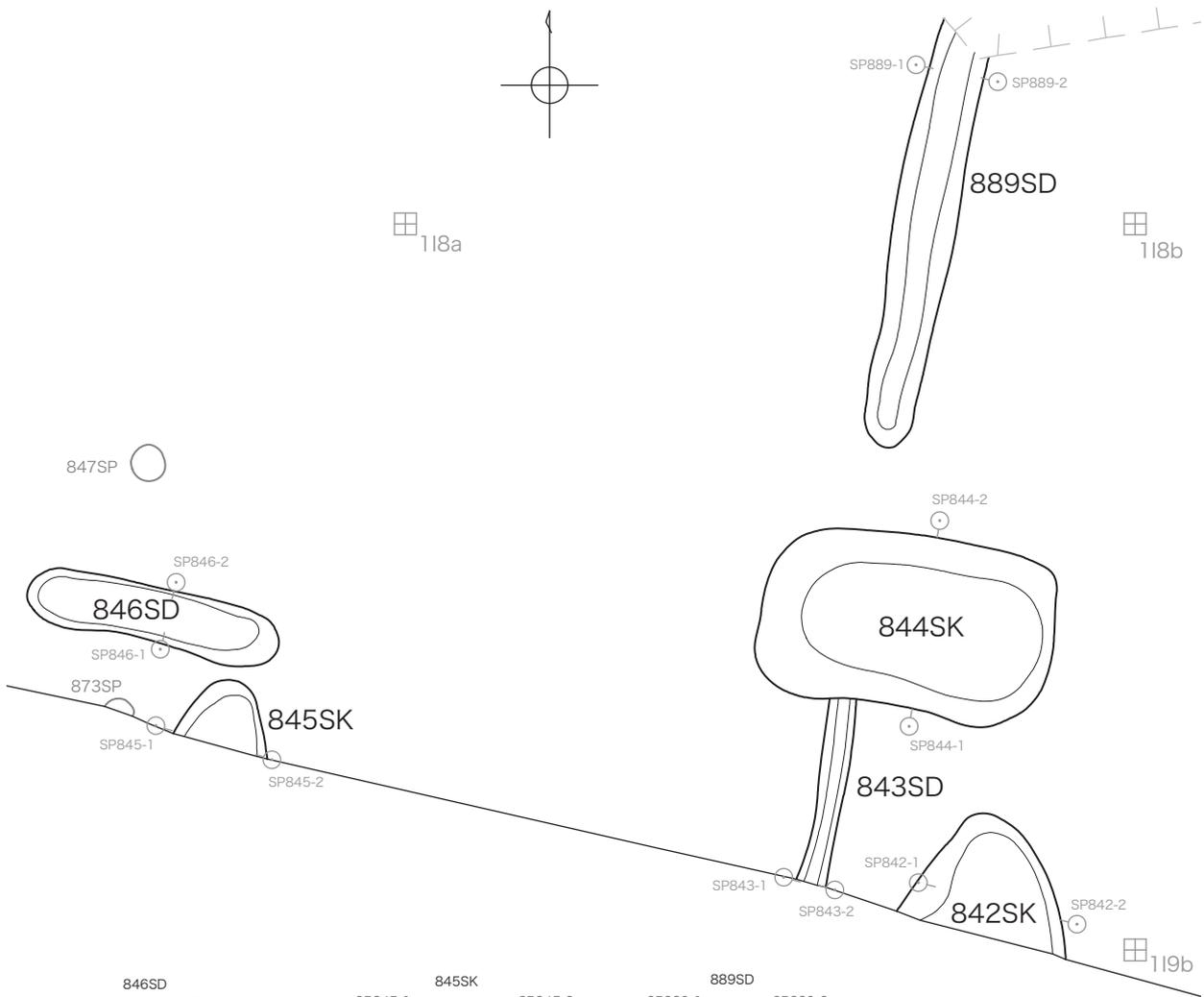


図 2-173 842・844・845SK・843・846・889SD 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

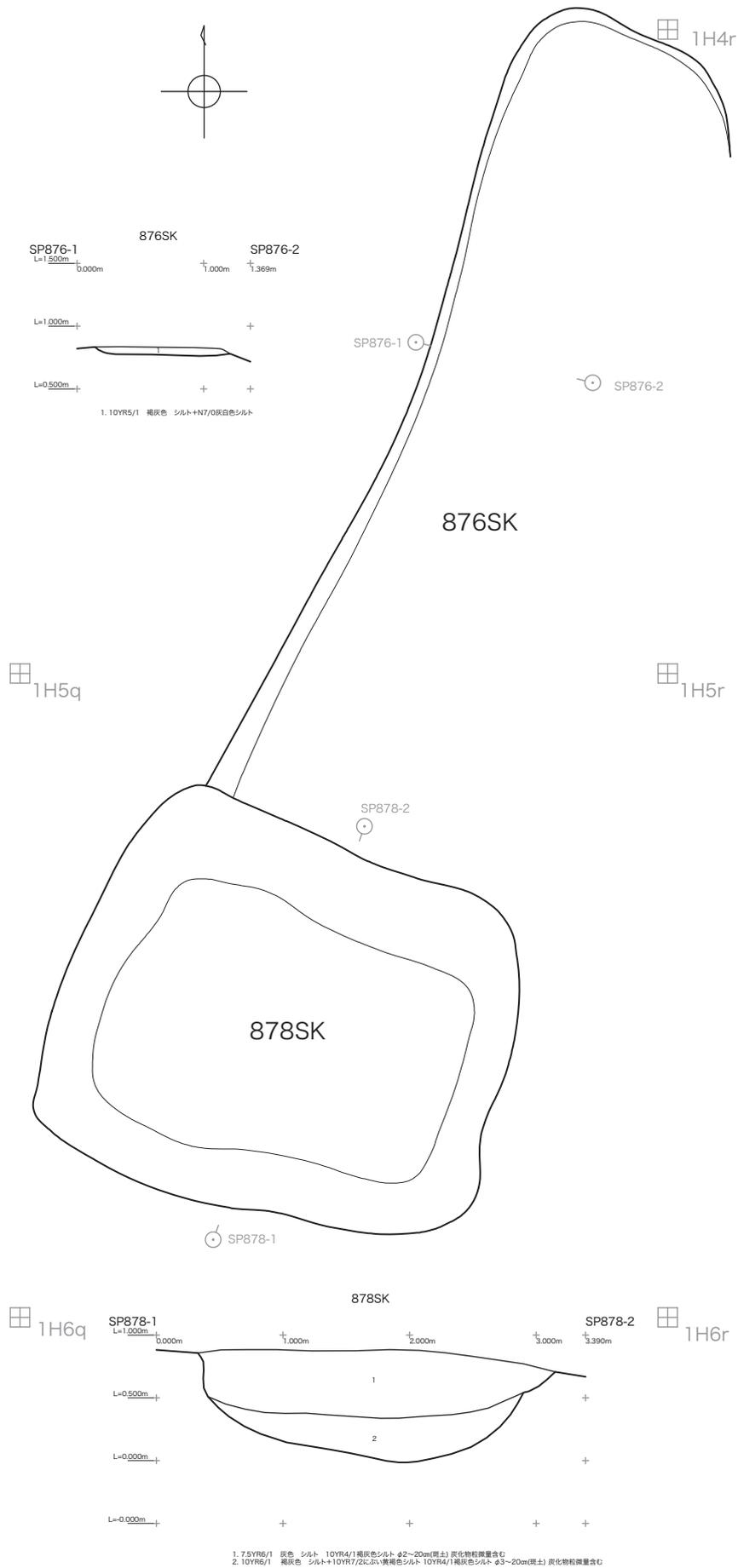


図2-174 876・878SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

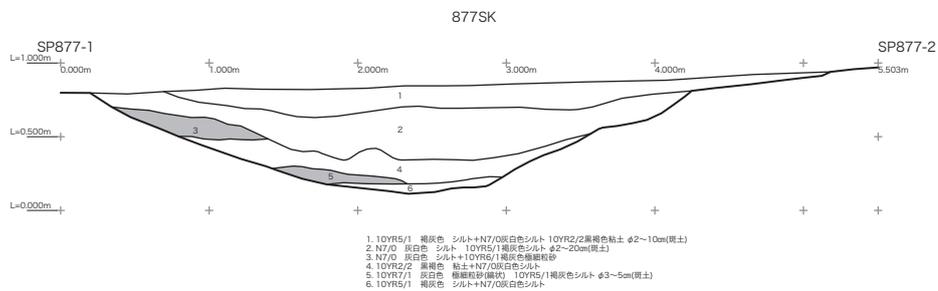
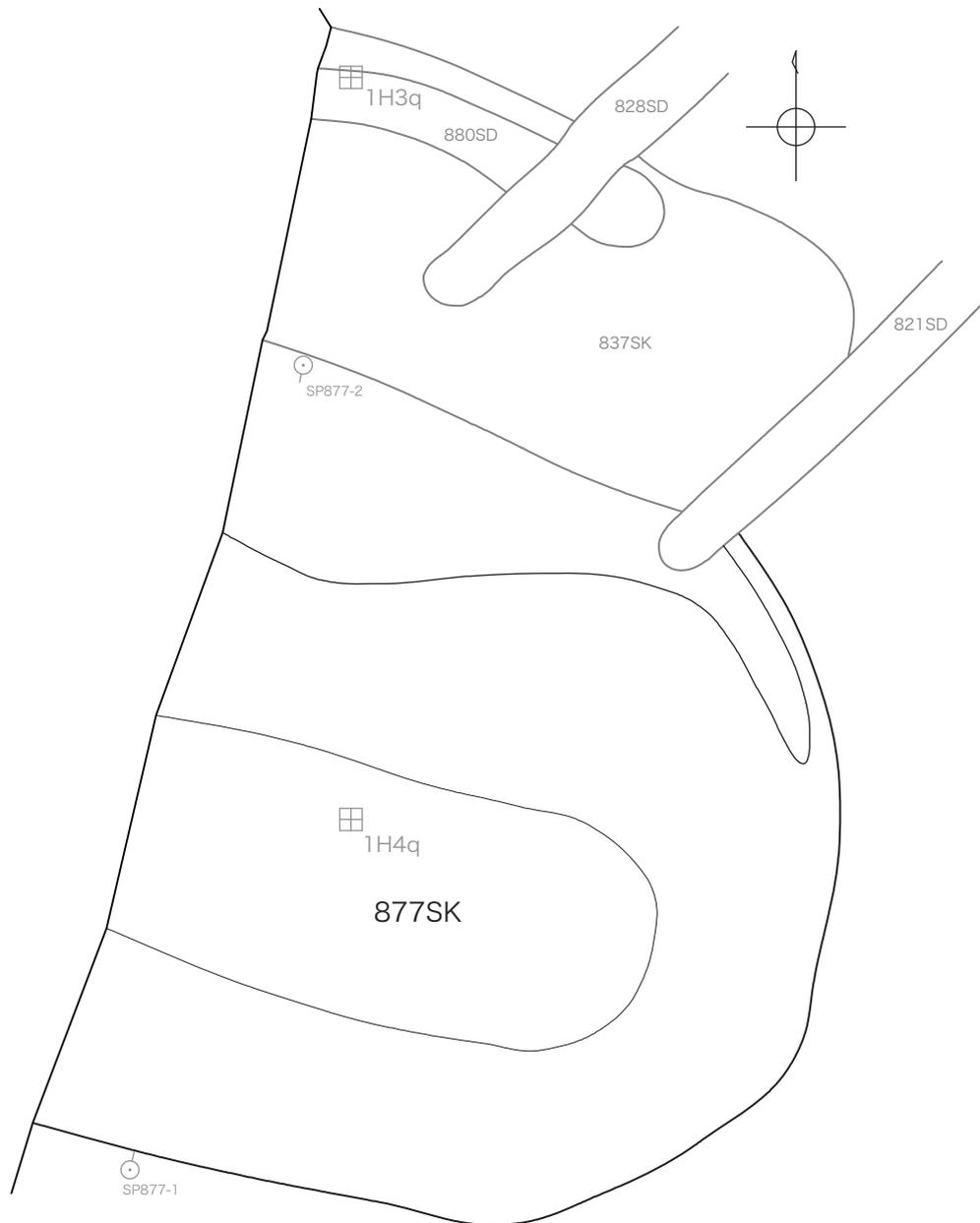


図 2-175 877SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)

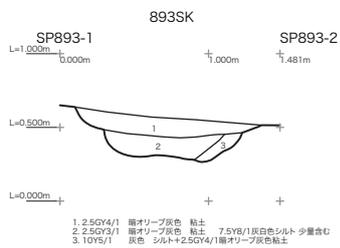
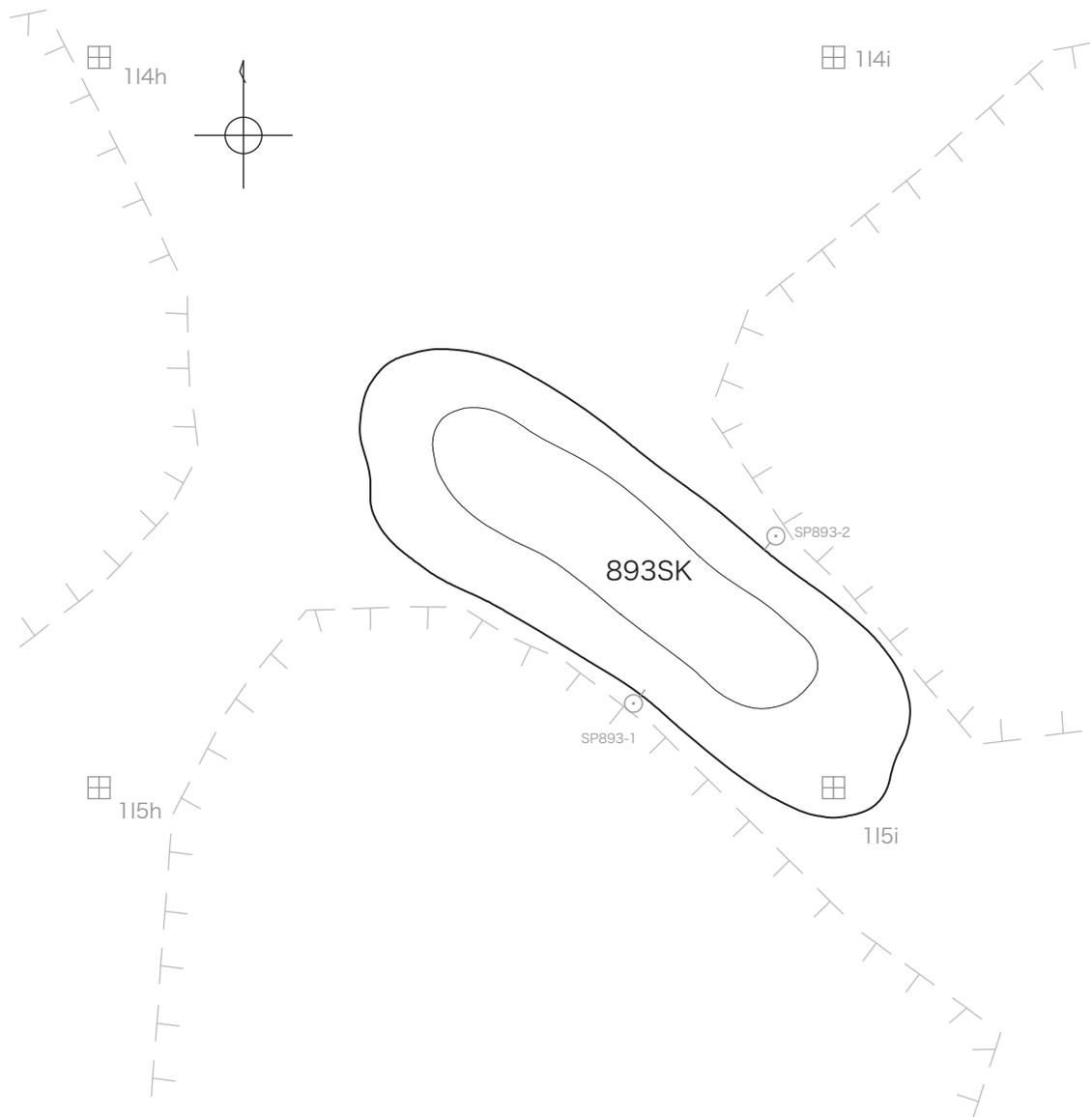


図 2-176 893SK 遺構平面図・土層断面図 (1:50)



A区上面全景 真上から



A区上面完掘状況 -1 南東から



A区上面完掘状況 -2 西から



058SK 完掘状況 北から



072SK 土層断面 南から



100SK 完掘状況 -1 南東から



100SK 完掘状況 -2 北から



100SK 完掘状況 -3 南西から



103SK (左)・99SK (右)
北から



127SK 完掘状況 南から



127SK 完掘状況・128SK-1
南東から



127SK 完掘状況・128SK-2
南東から



146SK 半裁状況 南西から



172SK 完掘状況 -2 南から



172SK 完掘状況 -1 南東から



173SK 南東から



A区下面全景 真上から



A区下面全景 北西から



A区下面全景 西から



A区下面東半部全景 -1 西から



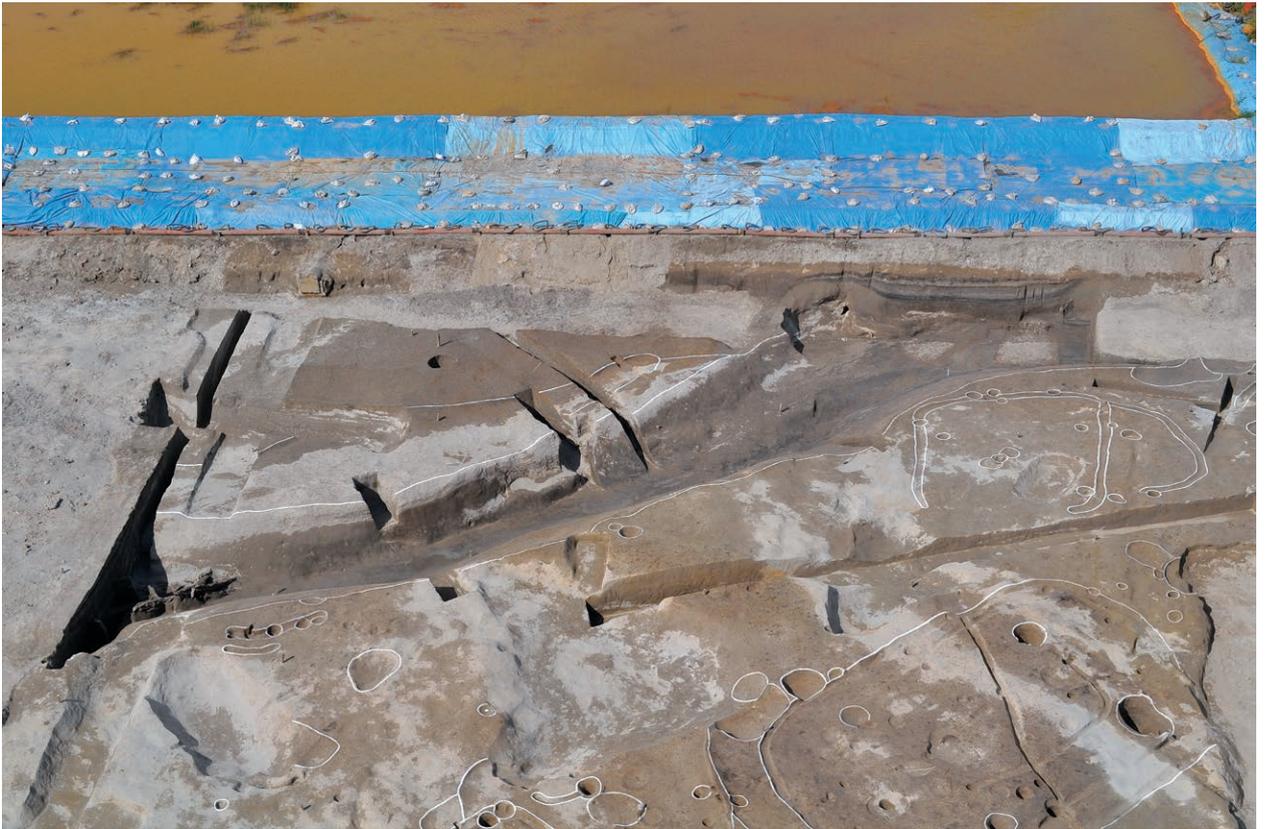
A区下面東半部全景 -2 南から



A区下面西半部全景 西から



200SD 検出状況 南東から



200SD 東区全景 -1 南から



200SD 全景 北東から



200SD 東区全景 -2 南西から



200SD 東区全景 -3 南西から



200SD 東区土層断面 A 東から



200SD 東区第6層遺物出土状況 南西から



200SD 東区壺出土状況 南西から



200SD 東区第6層赤彩弓出土状況 北東から



200SD 東区第6層竪杵出土状況 北西から



200SD 東区第6層柱出土状況 北東から



200SD 東区第6層板出土状況 北東から



200SD 東区自然木出土状況 南西から



200SD 中央区土層断面B (モデル入り) 南西から



200SD 中央区土層断面 C 東から



200SD 中央区第6層遺物出土状況-1 東から



200SD 中央区第6層遺物出土状況-2 北西から



200SD 中央区第6層赤彩壺出土状況 北東から



200SD 中央区第6層土器出土状況 南東から



200SD 中央区第6層櫓状出土状況



200SD 中央区第6層板出土状況 東から



200SD 中央区第6層カゴ出土状況 南東から



200SD 東・中央区最下層・400NR 遺物出土状況-1 北東から



200SD 東・中央区最下層・400NR 遺物出土状況-2 南西から



200SD 東・中央区最下層壺出土状況-1 東から



200SD 東・中央区最下層壺出土状況-2 北から



200SD 東・中央区最下層甕出土状況 北西から



200SD 東・中央区最下層直柄平鋤未成品出土状況-1 北西から



200SD 東・中央区最下層直柄平鋤未成品出土状況-2 北東から



200SD 東・中央区最下層直柄平鋤未成品出土状況-2 北東から



200SD 東・中央区最下層直柄平鋤未成品
出土状況 -3 北東から



400NR 東区自然木出土状況 東から



200SD 東・中央区最下層不明木製品出土状況
北西から



200SD・400NR 東区完掘状況 南西から



200SD・600SD・400NR 西区土層断面 D 西から



200SD 西区第6層遺物出土状況 -1 西から



200SD 西区第6層遺物出土状況 -2 北から



200SD 西区第6層直柄多又鍬出土状況 北から



200SD 西区第6層カゴ出土状況 南西から



200SD 西区自然木出土状況
-1 西から



200SD 西区自然木出土状況
-2 東から



200SD 西区最下層穿孔板
出土状況 西から



200SD・600SD 西区完掘状況 西から



400NR 西区土層断面 D 西から



400NR 西区遺物出土状況 -1 西から



400NR 西区遺物出土状況 -2 出土状況 北西から



400NR 西区円窓付土器出土状況 東から



400NR 西区壺出土状況 北から



400NR 西区ヒスイ勾玉出土状況 南から



400NR 西区直柄平鋤未成品出土状況 南から



400NR 西区縦斧柄未成品出土状況 南西から



400NR 西区横斧柄未成品出土状況 北東から



400NR 西区赤彩カゴ出土状況 -1 西から



400NR 西区赤彩カゴ出土状況 -2 南西から



400NR 西区赤彩カゴ出土状況 -3 南西から



400NR 西区赤彩カゴ出土状況 -4 西から



400NR 西区赤彩カゴ出土状況 -5 西から



400NR 西区カゴ出土状況 北から



400NR 西区カゴ素材出土状況 北西から



598NR 南区完掘状況 北西から



598NR 南区深鉢出土状況 北東から



598NR・599NR 土層断面 北西から



598NR・599NR 完掘状況 -1 北西から



598NR・599NR 完掘状況 -2 南から



201SI・284SI・286SI・291SI 南から



201SI 検出状況 南東から



201SI 遺物出土状況 -1 南西から



201SI 遺物出土状況 -2
北東から



201SI 遺物出土状況 -3
南西から



201SI 遺物出土状況 -4
北西から



201SI床面検出状況 南西から



201SI全景 南西から



201SI全景 北東から



201SI全景（最外周）-1 北東から



201SI全景（最外周）-2 南西から



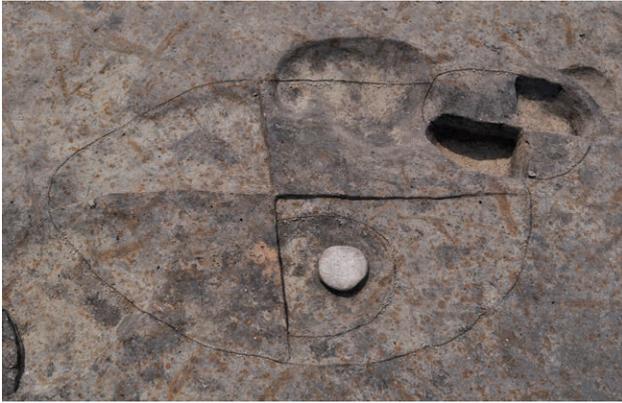
201SI完掘状況 -1 南西から



201SI完掘状況 -2 北東から



201SI完掘状況 -3（モデル入り）南西から



517SL (201SI 炉跡)・514SK 検出状況
北から



517SL (201SI 炉跡) 土層断面 西から



463SK (201SI 内土坑) 遺物出土状況 -1
北西から



463SK (201SI 内土坑) 遺物出土状況 -2
北から



463SK (201SI 内土坑) 下層遺物出土状況
北東から



463SK (201SI 内土坑) 土層断面 北西から



464SK (201SI 内土坑) 遺物出土状況
西から



490SK (201SI 内土坑) 遺物出土状況
北西から



421SP (201SI 主柱穴) 土層断面 北東から



421SP (201SI 主柱穴) 完掘状況 北東から



421SP (201SI 主柱穴) 柱根
北東から



421SP (201SI 主柱穴)
断ち割り土層断面 北東から



421SP (201SI 主柱穴)
断ち割り完了状況 北東から



433SP (201SI 主柱穴) 土層断面 北西から



433SP (201SI 主柱穴) 断ち割り土層断面
南東から



433SP (201SI 主柱穴) 断ち割り完了状況
南西から



509SP (201SI 主柱穴) 北東から



509SP (201SI 主柱穴) 断ち割り土層断面
北東から



509SP (201SI 主柱穴) 断ち割り完了状況
北東から



511SP (201SI 主柱穴) 土層断面 南西から



511SP (201SI 主柱穴) 断ち割り土層断面
南東から



511SP (201SI 主柱穴) 断ち割り完了状況
南西から



216SI 遺物出土状況 北西から



217SI 遺物出土状況 -1 北西から



217SI 遺物出土状況 -2 北西から



216・217SI 完掘状況 北西から



284SI 全景 南から



284SI 遺物出土状況 北東から



286SI 遺物出土状況 -1
北西から



286SI 遺物出土状況 -2
東から



286SI・291SI 南から



286SI 完掘状況 北東から



291SI 遺物出土状況 -1 南西から



291SI 遺物出土状況 -2
北東から



291SI 遺物出土状況 -3
南西から



291SI 遺物出土状況 -4
南西から

A区
下面



291SI 全景 南東から



487SL (291SI 炉跡) 検出状況 南西から



291SI 床面完掘状況 南西から



358SI 完掘状況 南から



502SI 完掘状況 東から



601SB 半掘状況 北西から



601SB 完掘状況 (モデル入り) 北西から



347SK 全景 東から



347SK 遺物出土状況 南東から



348SZ 完掘状況 北東から



B区上面全景 真上から



B区上面全景 西から



B区上面北西部全景 南から



B区上面南東部全景 南から



705SP・707SK・708SK・709 SK・710SK 完掘状況 南西から



856SK 遺物出土状況 -2 西から



B区下面全景 -1 真上から



B区下面全景 -2 西から



B区下面全景 -3 西から



B区下面全景 -4 東から



B区下面全景 -5 南東から



B区下面西半部完掘状況 -1 真上から



B区下面西半部完掘状況 -2 南東から



B区下面南西部完掘状況 -1 北西から



B区下面南西部完掘状況 -2 北西から



B区下面南西部完掘状況 -3 南から



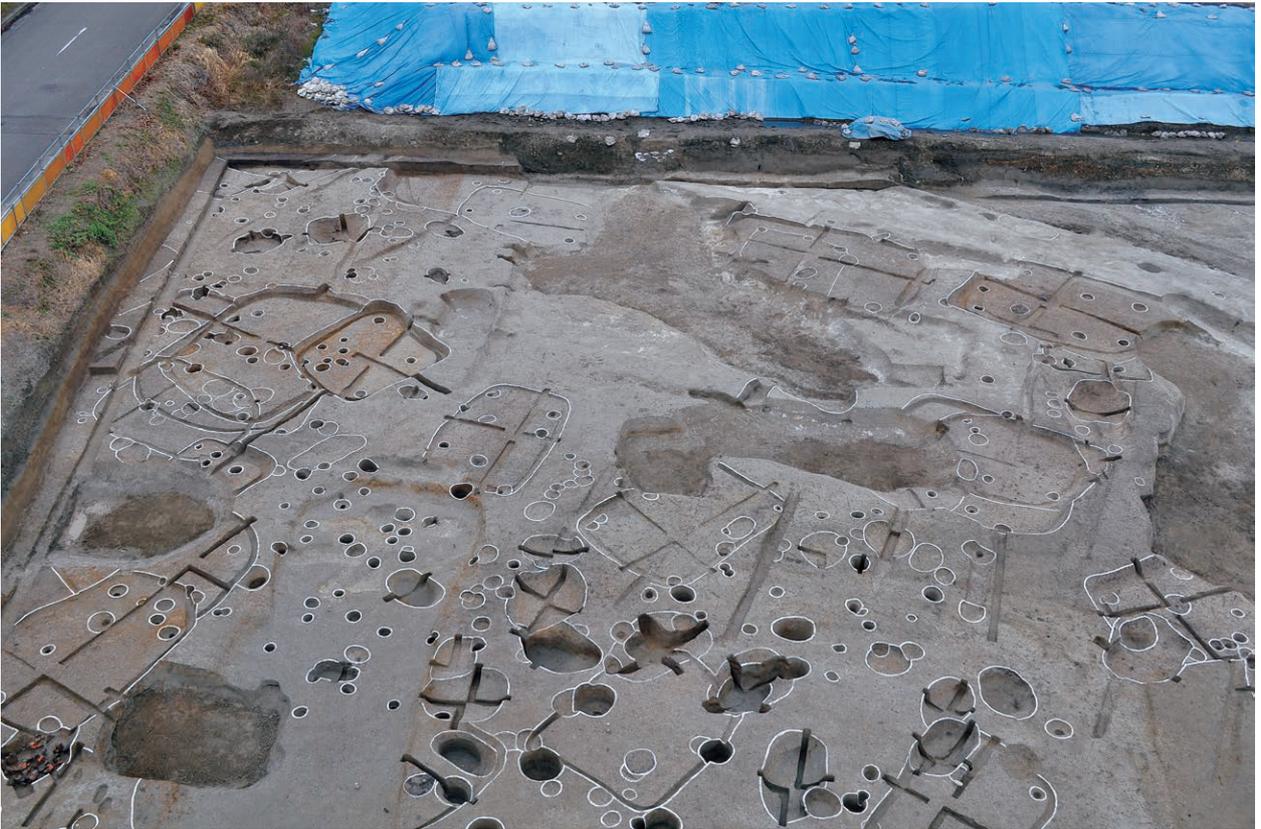
B区下面南東部完掘状況 南西から



B区下面南東部住居群完掘状況 南東から



B区下面北西部完掘状況 -1 西から



B区下面北西部完掘状況 -2 南から



200SD・600SD 全景 南東から



200SD・600SD 全景 南東から



200SD・600SD (Fベルト東側) 完掘状況
-1 南東から



200SD・600SD (Fベルト東側) 完掘状況
-2 西から



200SD・600SD (Fベルト西側) 完掘状況 -1 北西から



200SD・600SD・400NR 土層断面F 南から



200SD・600SD (Fベルト西側) 完掘状況
-2 南東から



200SD・600SD (Fベルト西側) 完掘状況
-3 南東から



200SD 土層断面 F 南東から



200SD (B区北壁) 土層断面 南から



200SD (Fベルト西側) 遺物出土状況 南から



200SD 中層甕出土状況 -1 南東から



200SD 中層甕出土状況 -2 北から



200SD 下層 (Fベルト東側) 遺物出土状況
-1 南東から



200SD 下層 (F ベルト東側) 壺出土状況 南から



200SD 下層 (F ベルト西側) 遺物出土状況 -1 南東から

200SD 下層 (F ベルト東側) 遺物出土状況 -2 東から



200SD 下層 (F ベルト西側) 磨製石鏃出土状況 南東から



200SD 下層 (F ベルト西側) 板出土状況 北西から



200SD 下層 (F ベルト西側) 直柄小型鋤出土状況 北西から



600SD-F ベルト東壁土層断面 南東から



600SD (B 区北壁) 土層断面 南から



600SD 磨製石鏃出土状況 -1 南東から



400NR カゴ出土状況 -1 北東から



400NR カゴ素材出土状況 -1 南東から



400NR カゴ出土状況 -2
南東から



400NR 作業台出土状況 -1
南西から



400NR 作業台出土状況 -2
北西から



400NR 作業台出土状況 -3
南西から



400NR 作業台出土状況
(モデル入り) 南西から



2030SX 土層断面 -1 北東から



2030SX 土層断面 -2 北東から



2030SX 土層断面 -3 北東から



階段状施設 2025SX 完掘状況
-1 北から

2030SX 土層断面 -2 北東から 2030SX 土層断面 -3 北東から



階段状施設 2025SX 完掘状況 -2 北から



階段状施設 2025SX 梯子検出状況 北から



1006・1007SI 検出状況 南東から



1006SI・1007SI 遺物出土状況 北西から



1006SI 遺物出土状況 -1 南西から



1006SI 遺物出土状況 -2 西から



1006SI 完掘状況 北西から



1006SI 遺物出土状況 -3 東から



1709SL (1006SI 炉跡) 土層断面 西から



1007SI 完掘状況 北西から



1409SL (1007SI 炉跡)
土層断面 南から



1006SI・1007SI 周辺完掘状況 南から



1028SI・1029SI 遺物出土状況 北西から



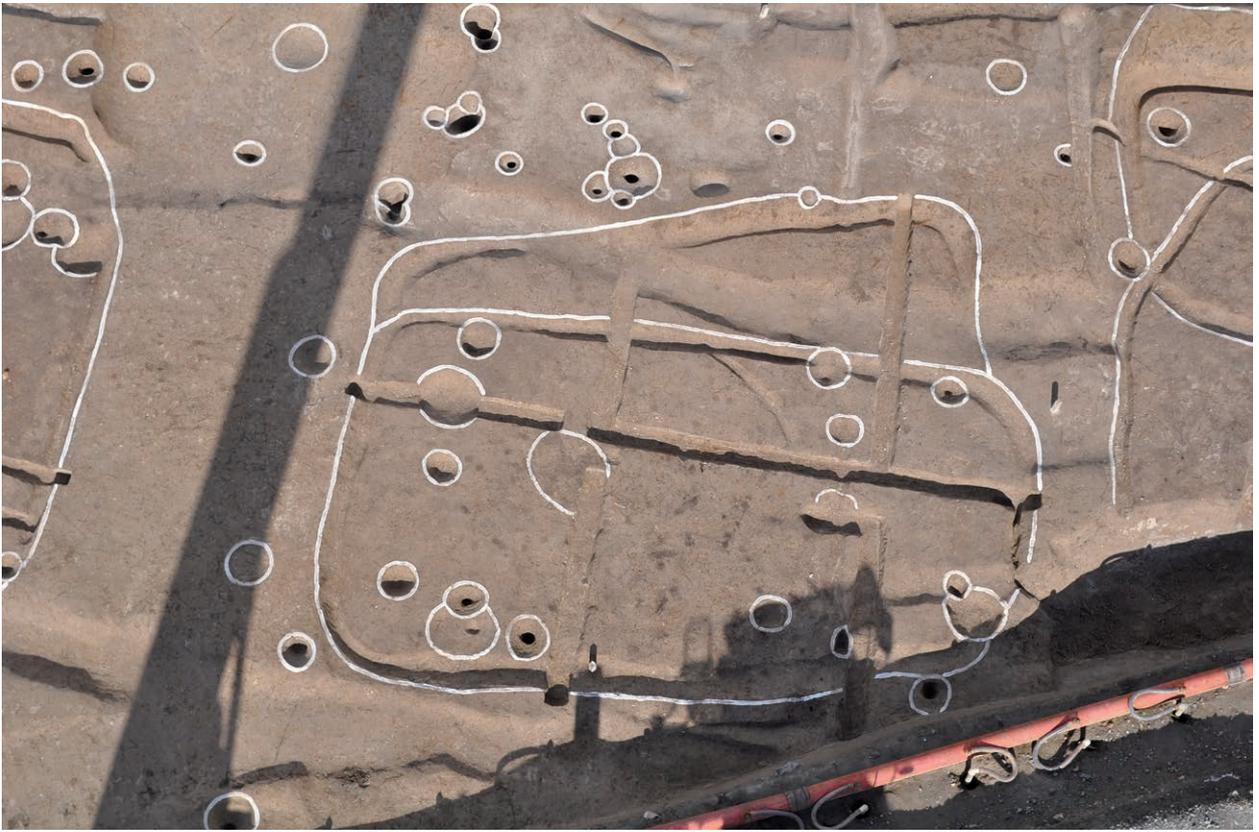
1029SI 遺物出土状況 北東から



1029SI 完掘状況 北西から



1717SL (1029SI 炉跡) 土層断面 東から



1028SI・1029SI 周辺完掘状況 南から



1030SI・1404SI・1487SI 遺物出土状況 北西から



1404SI 遺物出土状況 -1 東から



1404SI 遺物出土状況 -2 東から



1030SI 遺物出土状況 -1 南から



1030SI 遺物出土状況 -2 北西から



1030SI 完掘状況 北西から



1030SI 周辺完掘状況 東から



1050SI・1052SK 検出状況 南から



1050SI 遺物出土状況 -1 北東から



1050SI 遺物出土状況 -2 北西から



1050SI 遺物出土状況 -3 北西から



1050SI 遺物出土状況 -4 北西から



1050SI 遺物出土状況 -5 北から



1050SI 遺物出土状況 -6 南東から



1906SL (1050SI 炉跡) 土層断面 東から



1050SI 完掘状況 西から



1048SI・1050SI 遺物出土状況
北西から



1048SI 遺物出土状況 -2 東から



1048SI 遺物出土状況 -1 北から



1048SI 完掘状況 -1 北西から



1048SI 完掘状況 -2 北西から



1987SL (1048SI 炉跡) 土層断面 南から



1048SI・1050SI 周辺完掘状況 東から



1998SI 完掘状況 北西から



2003SI 完掘状況 北東から



2015SI 完掘状況 北西から



1049SI 遺物出土状況 北西から



1049SI 完掘状況 北西から



1693SI 完掘状況 北東から



1910SL (1693SI 炉跡) 土層断面 東から



1049SI・1524SI・1693SI 完掘状況 南から



1060SI 遺物出土状況 北東から



1423SL (1060SI 炉跡) 土層断面 西から



1060SI 周辺完掘状況 南東から



1086SI 遺物出土状況 -1 西から



1086SI 遺物出土状況 -2 北から



1086SI・1133SI 完掘状況 北から



1570SL (1086SI 炉跡) 土層断面 南東から 1576SL (1132SI 炉跡) 土層断面 北から



1132SI・1134SK 完掘状況 東から



1114SI 遺物出土状況 -1 南東から



1114SI 遺物出土状況 -2 南東から



1114SI・1652SK 完掘状況 南東から



1890SL (1114SI 炉跡) 土層断面 東から



1652SI 遺物出土状況 北西から



1902SI 完掘状況 北西から



1902SI 遺物出土状況 北から



1093SI・1096SI 遺物出土状況 北西から



1093SI 遺物出土状況 北西から



1566SL (1093SI 炉跡) 土層断面 東から



1566SL (1093SI 炉跡) 遺物出土状況 北西から



1096SI 遺物出土状況 北西から



1106SI・1107SI 遺物出土状況 北西から



1106SI 床面検出状況 西から



1106SI 完掘状況 北西から



1107SI 遺物出土状況 -1 西から



1107SI 遺物出土状況 -2 西から



1107SI 床面検出状況 北西から



1616SL (1107SI 炉跡) 土層断面 東から



1919SI 完掘状況 北東から



1919SI 遺物出土状況 北東から



1954SL (1919SI 炉跡) 土層断面 東から



1954SL (1919SI 炉跡) 遺物出土状況 南東から



1954SL (1919SI 炉跡) 炉石下遺物出土状況 南東から



1860SB 完掘状況 北東から



1752SB 完掘状況 北西から



1752SB 完掘状況モデル入り 南東から



1215SI・1752SB 周辺完掘状況 北東から



1220SI・1223SI 完掘状況 北東から



1621SL (1220SI 炉跡) 土層断面 西から



1223SI・1838SK 完掘状況 北東から



1136SI・1208SI・1215SI 周辺完掘状況 南から



1136SI 遺物出土状況 -1 南西から



1136SI 遺物出土状況 -2 北西から



1472SL (1136SI 炉跡) 検出状況 北西から



1472SL (1136SI 炉跡) 土層断面 東から



1208SI 遺物出土状況 -1 南西から



1208SI 遺物出土状況 -2 北西から



1208SI 遺物出土状況 -3
西から



1518SL (1208SI 炉跡)
土層断面 東から



1210SI 遺物出土状況 東から



1210SI 完掘状況 東から



1772SA 周辺完掘状況 北東から



1861SB 完掘状況 北西から



1147SI 遺物出土状況 -1
南西から



1147SI 遺物出土状況 -2
北西から



1147SI 遺物出土状況 -3
東から



1235SI・1773SB 完掘状況 南から



1773SB 完掘状況 北東から



1833SL (1235SI 炉跡) 土層断面 南から



1773SB 完掘状況モデル入り 北東から



1240SI 完掘状況 北西から



1440SL (1240SI 炉跡) 土層断面 東から



1995SI 完掘状況 北西から



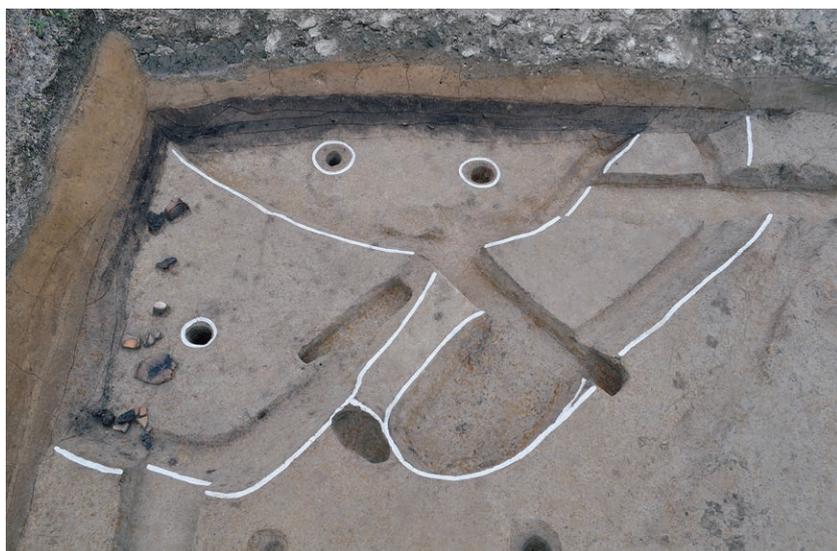
1892SL (1995SI 炉跡)
土層断面 西から



1892SL (1995SI 炉跡)
遺物出土状況 北西から



1313SI・1314SI 遺物出土状況
東から



1313SI・1314SI・1660SI・1874SK 遺物出土状況 南から



1314SI・1814SK 遺物出土状況 西から



1280SI 遺物出土状況 -1 北東から



1280SI 遺物出土状況 -2 南東から



1275SI 完掘状況 -1 北東から



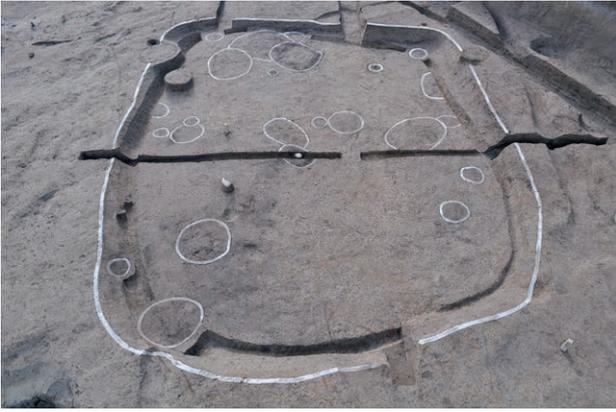
1275SI 完掘状況 -2 南東から



1855SL (1275SI 炉跡) 土層断面 北西から



1489SI 完掘状況 東から



1340SI 床面検出状況 北東から



1340SI 完掘状況 -1 北東から



1340SI 完掘状況 -2 南西から



1627SL (1340SI 炉跡) 土層断面 北から



1645SI 完掘状況 -1 南西から



1645SI 完掘状況 -2 北東から



1657SI 完掘状況 -1 北西から



1657SI 完掘状況 -2 南東から



1657SI 完掘状況 -3 南東から



1672SL (1657SI 炉跡)
土層断面 南西から

B区
下面



1354SI 完掘状況 西から



1343SI 完掘状況 -1 北東から



1343SI 完掘状況 -2 南東から



1343SI 遺物出土状況 南東から



1665SL (1343SI 炉跡)
土層断面 西から



1357SI 完掘状況 -1 東から



1357SI 完掘状況 -2 北西から



1269SI 床面検出状況 北東から



1443SL (1269SI 炉跡) 土層断面 東から



1776SB 完掘状況 南西から



1340SI・1645SI・1269SI 周辺完掘状況 西から



1371SI・1378SI 周辺完掘状況 北西から



1378SI 完掘状況 北東から



1385SI 遺物出土状況 -1 南から



1385SI 遺物出土状況 -2 東から



1416SI 完掘状況 南西から



1886SL (1416SI 炉跡) 土層断面 北から



1775SB 完掘状況 北西から



1774SA 完掘状況 北から



1052SK 完掘状況 北西から



1153SK 完掘状況 西から



1185SK 遺物出土状況 北東から



1187SK 土層断面 西から



1257SK 土層断面 南西から



1257SK 土層断面 南東から



1257SK 土層断面 北西から



1257SK 土層断面 北東から



1258SK 完掘状況 北西から



1304SK 遺物出土状況 -1 南西から



1304SK 遺物出土状況 -2 南西から



1317SK 全景 西から



1317SK 土層断面 南西から



1317SK 完掘状況 東から



1399SK 遺物出土状況 -1 北西から



1399SK 遺物出土状況 -2 南東から



1399SK 完掘状況 北西から



1654SK 遺物出土状況 北西から



1996SD 完掘状況 北西から

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第186集

一色青海遺跡Ⅲ

2014年3月31日

編集発行 公益財団法人 愛知県教育・スポーツ振興財団
愛知県埋蔵文化財センター

印刷 サンメッセ株式会社

